OKI

MICROLINE 910PS/910PS-D ユーザーズマニュアル

プリンタ機能編

このマニュアルは、以下の製品に対応しています。

MICROLINE 910PS
MICROLINE 910PS-D

○このマニュアルには、プリンタを安全に使用していただくための注意事項が書かれています。
プリンタをご使用になる前に、必ず本マニュアルをお読みください。
○本マニュアルをプリンタのそばに置いて、ご使用ください。

マニュアルの構成

本製品のユーザーズマニュアルは、次のような3部構成になっています。目的に応じてお読みください。

プリンタ機能編（本書）
プリンタの使い方や持っている機能、消耗品の交換方法、紙づまり等のトラブルの対処方法、オプション類の取り付け方が載っています。

セットアップ編
Windows、Macintosh、UNIX、Linux のコンピュータから印刷できるようにするまでの手順が載っています。
プリンタの設置が終わったら、お読みください。

応用編
色々な用紙に印刷したい時、便利な機能を使って印刷したい時、添付のユーティリティを使って快適な印刷環境にしたい時、カラーを調整したい時、印刷時にトラブルが起こった時などにお読みください。

本書の表記

⚠警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。

⚠注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があることを示しています。

プリンタを正しく動作させるための注意や制限です。
誤った操作をしないため、必ずお読みください。

プリンタを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。
お読みになることをお勧めします。

本書では、次のように表記している場合があります。

- MICROLINE 910PS→ ML910PS
- MICROLINE 910PS-D→ ML910PS-D
- Microsoft® Windows Vista® 64-bit Edition operating system 日本語版 → Windows Vista(64bit版) ※
- Microsoft® Windows Server® 2008 64-bit Edition operating system 日本語版 → Windows Server 2008(64bit版) ※
- Microsoft® Windows Server® 2003 x64 Edition operating system 日本語版 → Windows Server 2003(x64版) ※
- Microsoft® Windows® XP x64 Edition operating system 日本語版 → Windows XP(x64版) ※
- Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版 → Windows Vista ※
- Microsoft® Windows Server® 2008 operating system 日本語版 → Windows Server 2008 ※
- Microsoft® Windows Server® 2003 operating system 日本語版 → Windows Server 2003 ※
- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版 → Windows XP ※
- Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版 → Windows 2000
- Windows Vista、Windows Server 2008、Windows Server 2003、Windows XP、Windows 2000の総称→ Windows

※ 特に記載がない場合は、Windows VistaとWindows Server 2008とWindows Server 2003とWindows XPには64bit 版も含みます。

安全にお使いいただくために

本製品を安全に使用していただくために､ご使用前に必ずユーザーズマニュアル（本書）をお読みください。

一般的な注意

⚠警告	
	プリンタの近くで強燃性スプレーを使用しないでください。 プリンタ内部には高温になる部分があるので火災のおそれがあります。
	カバーが異常に熱くなったり、煙が出たり、変なにおいがしたり、異常な音がする場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターへ連絡してください。 火災のおそれがあります。
	水などの液体がプリンタ内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターへ連絡してください。 火災のおそれがあります。
	クリップなどの異物をプリンタ内部に落とした場合は、電源プラグをコンセントから抜いて異物を取り出してください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	ユーザーズマニュアルに指示している以外の操作や分解は行わないでください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	プリンタを落下させたり、カバーを傷つけた場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターへ連絡してください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	電源コード、プリンタケーブル、アース線は、ユーザーズマニュアルで指示されている以外の接続は行わないでください。 火災のおそれがあります。
	通気口に物を差し込まないでください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	水の入ったコップなどをプリンタの上にのせないでください。 感電、火災のおそれがあります。
	プリンタのカバーを開けたときは、定着器ユニットに触れないでください。 やけどのおそれがあります。
	トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジを火の中に投じないでください。 粉じん爆発により火災、やけど、ケガのおそれがあります。

⚠注意	
	電源投入時および印刷中は、用紙の排出部に近づかないでください。 ケガをするおそれがあります。

目次

1 プリンタ本体について

各部の名称

用紙押さえ
トップカバー
マルチパーパストレイ（手差し）
トップカバーハンドル
操作パネル
トレイ1
用紙残量表示
トレイ1サイドカバー
用紙サイズラベル
フェイスダウンスタッカ
フェイスアップスタッカ
電源スイッチ
〈インタフェース部〉
LAN
プッシュスイッチ
イーサネットボードの初期化と自己診断テストをします。
パラレルインタフェースコネクタ
通気口
電源コネクタ
インタフェース部
USBインタフェースコネクタ

LEDヘッド（4個）
定着器ユニット
イメージドラムカートリッジ（C シアン）（青色）
イメージドラムカートリッジ（M マゼンタ）（赤色）
イメージドラムカートリッジ（Y イエロー）（黄色）
イメージドラムカートリッジ（K ブラック）（黒色）
トナーカートリッジ
イメージドラム
カートリッジ

ドラムバスケット
バスケットハンドル
ベルトユニット

設置条件

動作環境

- 次の温度、湿度を満足する場所に設置してください。
  周囲温度： 10～32°C
  周囲湿度： 20～80%RH（相対湿度）
  最大湿球温度　： 25℃
- 結露しないように注意してください。
- 周囲湿度が30%以下の場所に設置する場合は、加湿器または静電気防止マットなどを使用してください。

設置に関する注意

⚠警告

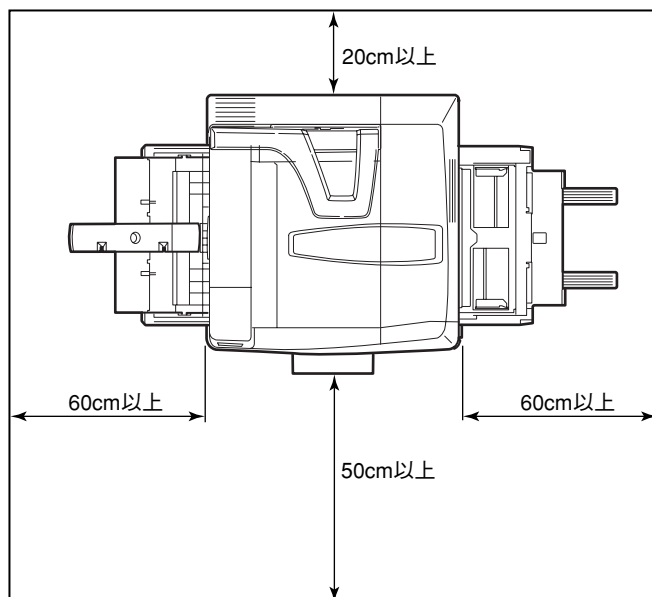
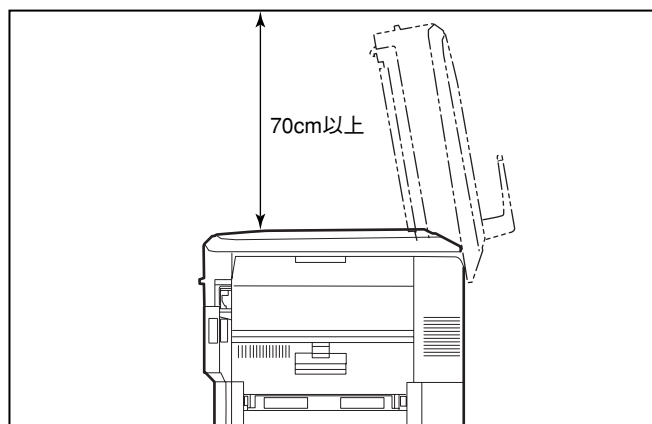
- 高温になる場所や火気の近くには設置しないでください。
- 化学反応を起こすような場所（実験室など）には設置しないでください。
- アルコール、シンナーなどの引火性溶液の近くには設置しないでください。
- 小さなお子さまの手の届く所には設置しないでください。
- 不安定な場所（ぐらついた台や傾いた所など）には設置しないでください。
- 湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所には設置しないでください。
- 潮風、腐食性ガスのあたる環境には設置しないでください。
- 振動が多い場所には設置しないでください。

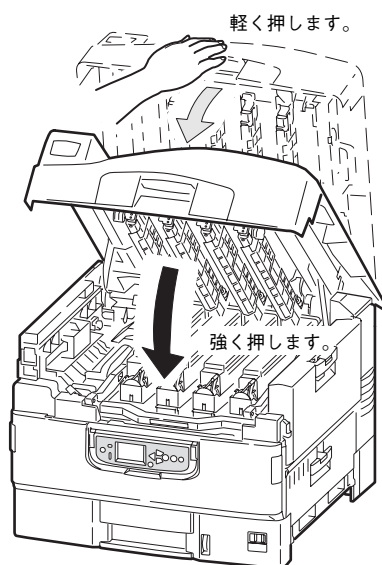
⚠注意

- プリンタの通気口をふさぐような場所には設置しないでください。
- 毛足の長いジュータンやカーペットの上には直接設置しないでください。
- 密室などの通気性、換気性の悪い場所には設置しないでください。
- 強い磁界やノイズの発生源から離して設置してください。
- モニタやテレビから離して設置してください。
- プリンタを移動するときは、プリンタの両側を持ってください。
- このプリンタは重量が約 77kg ありますので、3 人以上で持ち上げてください。

設置スペース

- プリンタの足が乗る大きさの平らな机の上に置いてください。
- プリンタの周りに十分なスペースを取ってください。

平面図

側面図

トップカバーを閉じる時の注意

トップカバーは、安全のため、一定の力を加えないと閉じないように設計されています。トップカバーを閉じる時は、最初は軽く押し、途中から強めに押してください。

2 プリンタの使い方

電源を入れる

電源の条件

- 以下の条件を守ってください。
  交流（AC）：　100V±10%
  電源周波数　：　50Hzまたは60Hz±1Hz
- 電源が不安定な場合は、電圧調整器などを使用してください。
- 本プリンタの最大消費電力は1,500Wです。電源容量に十分余裕があることを確認してください。

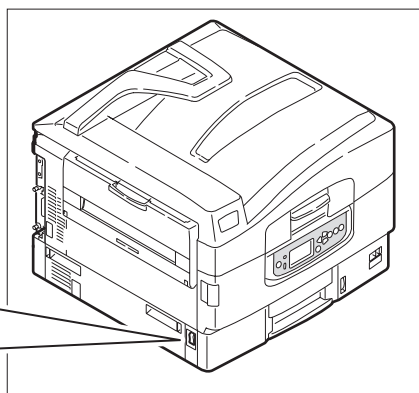
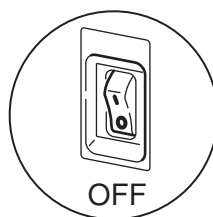
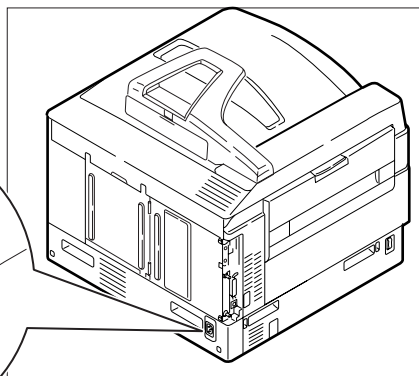
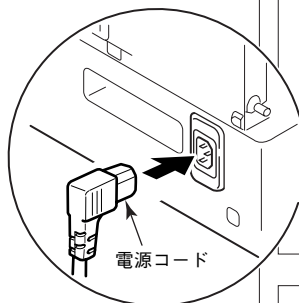
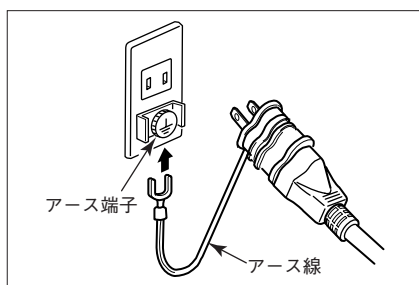
電源に関する注意

⚠警告	
	電源コード、アース線の取り付け、取り外しは必ず電源スイッチをOFFにしてから行ってください。電源スイッチをオンにしたままで行うと、火災や感電の原因になります。
	アース線は必ず専用のアース端子に接続してください。アース線を接続しないで使用すると、火災や感電の原因になります。 アースが取れない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。
	アース線は水道管、ガス管、電話線のアース、避雷針などには絶対に接続しないでください。火災や感電、ガス爆発の原因になります。
	電源コードの抜き差しは必ず電源プラグを持って行ってください。電源コードを引っ張ると、電源コードが傷み、火災や感電の原因になります。
	電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。確実に差し込まないと、火災や感電の原因になります。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
	電源コードをふんだり、電源コードの上には物を置いたりしないでください。コードが破損し、火災や感電の原因になります。
	電源コードをたばねたり、結んだりして使用しないでください。コードが過熱、損傷し、火災や感電の原因になります。
	破損した電源コードを使用しないでください。火災や感電の原因になります。
	たこ足配線はしないでください。火災や感電の原因になります。
	本プリンタと他の電気製品を同じコンセントに接続しないでください。特に、空調機、複写機、シュレッダなどと同時に接続すると、電気的ノイズによってプリンタが誤動作することがあります。やむを得ず同じコンセントに接続するときは、市販のノイズフィルタかノイズカットトランスを使用してください。
	延長コードは使用しないでください。延長コードを使用すると、AC電圧降下により、プリンタが正常に動作しない場合があります。やむを得ず使用する場合は、定格100V 15A以上のものを使用してください。指定外のものを使うと火災や感電の原因になります。
	印刷中に電源を切ったり電源プラグを抜かないでください。故障や感電の原因になります。

⚠警告	
	連休や旅行で長時間使用しない場合は、安全のために電源コードを抜いてください。
	添付の電源コードを使用してください。他の電源コードを使用すると、感電や火災の原因になります。
	添付の電源コードを他の機器に使用しないでください。火災や感電の原因になります。

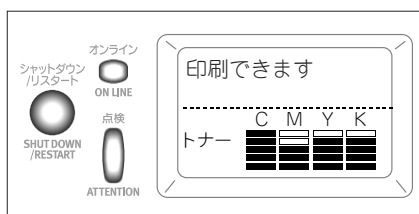
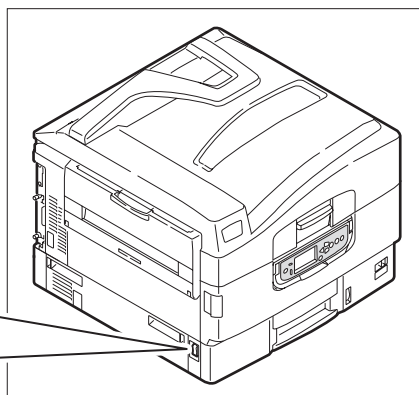
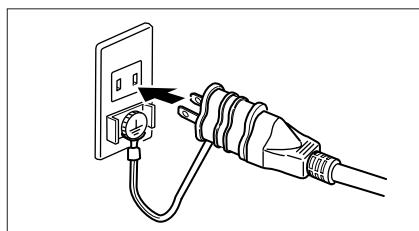
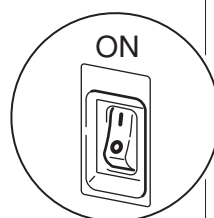
電源の入れ方

手順（1から5まであります。）

1 電源スイッチがオフ（○）になっていることを確認します。

2 電源コードをプリンタに差し込みます。

3 アース線をコンセントのアース端子に接続します。

⚠警告	感電のおそれがあります。	⚠

必ずアース線を接続してください。

アース端子

アース線

4 電源プラグをコンセントに差し込みます。

5 電源スイッチのオン（I）を押します。

印刷できる状態になると、操作パネルに［印刷できます］と表示します。

電源を切る

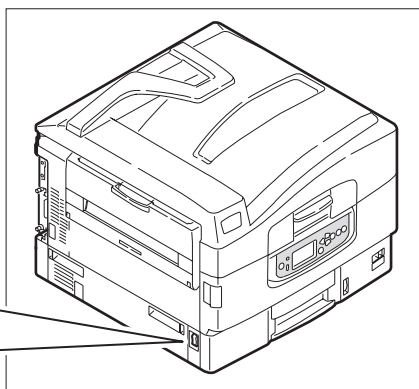
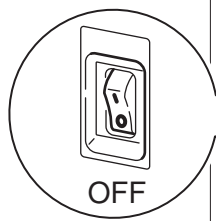
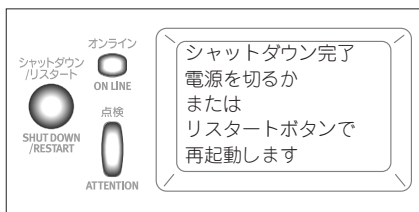
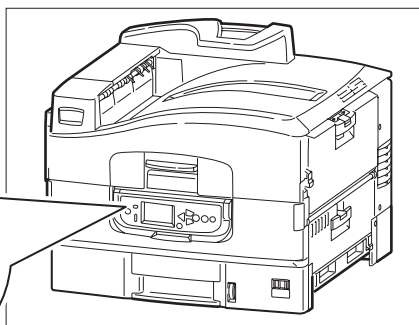
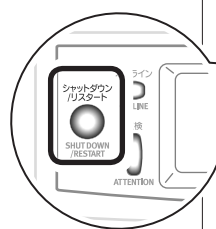
完全に電源を切る時は、以下の操作を行ってください。

いきなり電源を切ると、内蔵ハードディスクに損傷を与え、使用不可能になることがあります。

手順（1から2まであります。）

1 操作パネルのシャットダウン/リスタートボタンを4秒以上押します。

2 操作パネルに［シャットダウン完了　電源を切るか　または　リスタートボタンで　再起動します］と表示されたら、電源スイッチのオフ（○）を押します。

OFF

メモ　プリンタを再起動したい場合は、手順2でシャットダウン/リスタートボタンを押します。

注　電源コードを外すときは、最初にコンセントから電源プラグを抜き、次にアース線を外してください。

ケーブルの接続

ケーブルの接続とシステム環境の関係

お使いのシステム環境によって、ご利用できるケーブルが異なります。

ケーブルはプリンタに添付されていません。

○：使用できます
×：使用できません

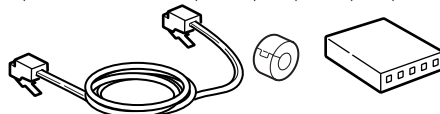
	ネットワーク接続	USB接続
	・イーサネットケーブル（カテゴリ5e以上、ツイストペア、ストレートケーブル） ・ハブ	・USBケーブル（USB2.0仕様） ・長さ2m以下を推奨
Windows Vista	○	○
Windows Server 2008	○	○
Windows XP	○	○
Windows Server 2003	○	○
Windows 2000	○	○
Macintosh	○	○
Mac OS X	○	○
UNIX	○	×

接続の仕方

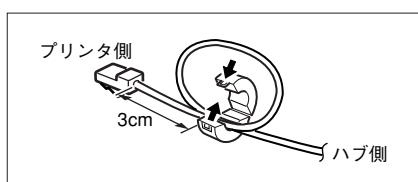
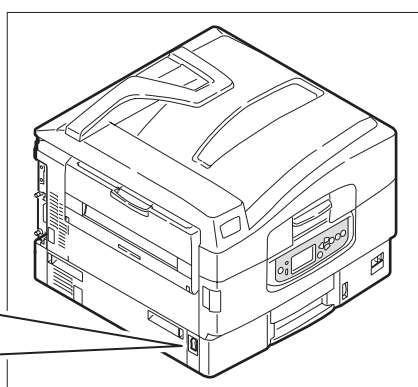
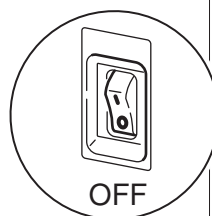
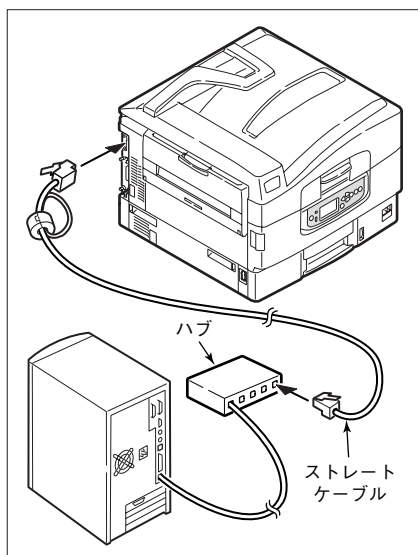
プリンタにケーブルは添付されていません。お使いになる接続方法にあったケーブルを用意してください。

ネットワークケーブルで接続する場合

準備するもの：イーサネットケーブル（カテゴリ5e以上、ツイストペアケーブル、ストレート）
ハブ
コア

〈ストレートケーブル〉 〈コア〉 〈ハブ〉

手順（1～4まであります）

1 プリンタとコンピュータの電源をOFFにします。

プリンタの電源の切り方は「電源を切る」（19ページ）をご覧ください。

2 コアを、イーサネットケーブルのプリンタに差し込むコネクタの口から約3cmの所に左図のように1重の輪を作ります。

3 イーサネットケーブルをプリンタのネットワークインタフェースコネクタに差し込みます。

4 イーサネットケーブルをハブに差し込みます。

USBケーブルで接続する場合

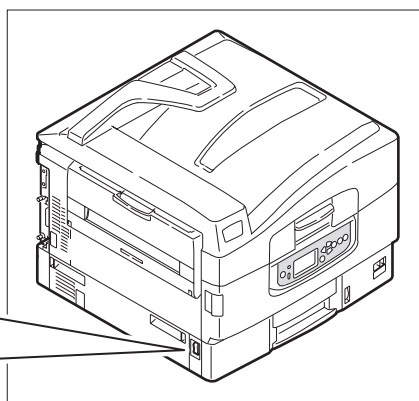
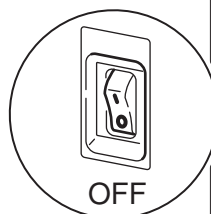
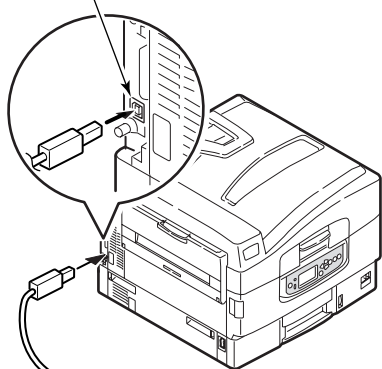
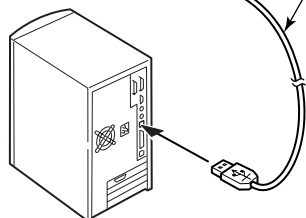
準備するもの： USBケーブル（USB2.0仕様）

〈USBケーブル〉

手順（1〜3まであります）

1 プリンタとコンピュータの電源をOFFにします。

プリンタの電源の切り方は「電源を切る」（19ページ）をご覧ください。

2 USBケーブルをプリンタのUSBインタフェースコネクタに差し込みます。

3 USBケーブルをコンピュータのUSBインタフェースコネクタに差し込みます。

USBケーブルをネットワークインタフェースコネクタに差し込まないよう注意してください。故障の原因となります。

用紙をセットする

使用できる用紙

使用できる用紙の種類は、普通紙、はがき、封筒、ラベル紙、光沢紙、OHPフィルム、部分印刷用紙、カラー用紙です。推奨紙、サイズ、厚さなどはそれぞれの用紙の項目をご覧ください。
高品質な印刷を行うためには、材質、厚さ、表面の仕上げなどの条件を満足する用紙を使用する必要があります。弊社推奨紙以外の用紙を使用すると、紙づまりなどの走行不良の原因となったり、印刷品位が低下する場合がありますので、事前に試し印刷を行い支障がないことを確認してから使用してください。推奨媒体以外を使用すると、イメージドラムの寿命表示前に印刷品位が低下する場合があります。
特殊紙(普通紙以外）は普通紙と印刷品位が異なります。使用される用紙の種類によっては、イメージドラムの寿命表示前に印刷品位が低下します。

普通紙、カラー用紙、部分印刷用紙

推奨紙：　エクセレントホワイト（OKIカラーページプリンタ用紙）（A4、A3、A3ノビ）

プリンタドライバの用紙厚の設定：[普通紙]
操作パネルで設定する場合は、　メディアウェイト：自動
メディアタイプ：普通紙

推奨長尺紙：　エクセレントホワイト（OKIカラーページプリンタ用紙）（A4幅、A3ノビ幅）

サイズ　単位：mm(インチ)		厚さ	その他の条件
A4	210×297	連量55～258kg (64～300g/m^2) 両面印刷する場合は、連量55～162kg (64～188g/m^2)　*1 長尺紙の場合は、連量110kg (128g/m^2)	電子写真プリンタ用紙、電子写真コピー用紙、カラー電子写真プリンタ用紙、カラー電子写真コピー用紙、電子写真プリンタ再生紙*2を使用してください。 カラー用紙の場合、用紙を着色した顔料またはインクが耐熱性で230℃に耐える用紙、かつ用紙特性が白色紙と同じ用紙 部分印刷用紙の場合、部分印刷に使用したインクが耐熱性で230℃に耐える用紙 両面印刷（オプション）できるカスタム用紙サイズは、幅100～328mm、長さ148～457.2mmです。
A5	148×210		
A6	105×148		
B4	257×364		
B5	182×257		
A3	297×420		
A3ノビ	328×453		
A3ワイド	320×450		
タブロイド	279.4×431.8(11×17)		
ﾀﾌﾞﾛｲﾄﾞｴｸｽﾄﾗ	304.8×457.2(12×18)		
レター	215.9×279.4(8.5×11)		
リーガル(13ｲﾝﾁ)	215.9×330.2(8.5×13)		
リーガル(13.5ｲﾝﾁ)	215.9×342.9(8.5×13.5)		
リーガル(14ｲﾝﾁ)	215.9×355.6(8.5×14)		
エグゼクティブ	184.2×266.7(7.25×10.5)		
カスタム	幅　76～328 長さ 90～1200		

*1　用紙の大きさによって、両面印刷（ML910PSではオプション）が可能な用紙の厚さが異なります。詳しくは209ページをご覧ください。
*2　グリーン購入法に適合した電子写真プリンタ用再生紙に対応しています。

注
以下の用紙は使用しないでください。
- 表面が平滑（すべすべ）すぎる用紙、表面が粗すぎる（ザラ紙、繊維質）用紙、表と裏の粗さが大きく異なる用紙
- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙、紙粉が多い用紙
- 横目の用紙
- 濡れている（湿っている）用紙
- 静電気で貼り付いている用紙
- 保管状態の悪い用紙
- 絹目加工（シボ）、浮き出し加工（エンボス）、コーティング加工をした用紙（コート紙、マット紙）
- のり、薬品などで加工をした用紙
- バインダ用の穴、ミシン目、切り込み、穴がある用紙
- 用紙カット面に、凹凸、つぶれ、バリなどがある用紙
- 四角い形状でない用紙、裁断角度が直角でない用紙
- シワ、反り、角の折れ曲がり、波打ち、折り目、破れなどがある用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープ、留め金などがついている用紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙などの特殊紙
- 熱転写プリンタ用紙、インクジェット用紙、湿式PPC用紙、複写紙、和紙など

メモ　推奨紙エクセレントホワイト（OKIカラーページプリンタ用紙）をお求めの際は、178ページをご覧ください。

はがき

サイズ　単位：mm(インチ)		その他の条件
はがき	100×148	郵便はがき、および折っていない郵便往復はがきを使用してください。
往復はがき	148×200	

以下の用紙は使用しないでください。
- インクジェット用はがき
- 2mm以上反りがあるはがき
- 切手の貼ってあるはがき
- 写真加工してあるはがき

封筒

推奨封筒： N4S-108（イムラ封筒製、長形4号）
　　　　　N3S-108（イムラ封筒製、長形3号）

サイズ　単位：mm(インチ)		厚さ	その他の条件
長形3号	120×235	坪量85g/m² * 角形２号封筒の場合は坪量 100g/m² のご使用をお奨めします。	クラフト紙、電子写真プリンタ用紙、または乾式PPC用紙で作られた封筒で、フラップ部が折れていないもの
長形4号	90×205		
角形2号	240×332		
角形3号	216×277		
角形8号	119×197		
洋形0号	120×235		
洋形4号	105×235		
Com-9	98.4×225.4(3.875×8.875)	24lb	クラフト紙、電子写真プリンタ用紙、または乾式PPC用紙で作られた封筒で、フラップ部がきちんと折れているもの
Com-10	104.8×241.3(4.125×9.5)		
DL	110×220(4.33×8.66)		
C5	162×229(6.38×9.02)		
C4	229×324(9.02×12.76)		
Monarch	98.4×190.5(3.875×7.5)		

以下の用紙は使用しないでください。
- 厚すぎる封筒やプラスチックでできた封筒
- 内袋のある二重封筒
- とめ金、ボタン、窓のある封筒
- フラップ部に粘着剤、両面テープのついた封筒
- シワや反りのある封筒
- 切手の貼ってある封筒
- 表面に絹目加工（シボ）や浮き出し加工（エンボス）のある封筒
- 撥水加工された封筒

ラベル紙

推奨ラベル紙：LBP-F7XXX（コクヨ製）

サイズ　単位：mm(インチ)		厚さ	その他の条件
A4	210×297	0.1〜0.2mm	電子写真プリンタ用または乾式PPC用のラベル紙を使用してください。 表面紙、粘着剤、台紙が熱で変質しないラベル紙 印刷工程で、表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙 表面紙が台紙全体をおおい、粘着剤がはみ出していないラベル紙
B5	182×257		
レター	215.9×279.4(8.5×11)		

OHPフィルム

推奨OHPフィルム：MLカラー OHPシート（A4サイズ）

サイズ	単位：mm(インチ)	厚さ	その他の条件
A4	210×297	0.1～0.11mm	電子写真プリンタ用または乾式PPC用OHPフィルムをお使いください。 プリンタの熱定着工程で、融けたり、変質したり、反りが起きないOHPフィルム
レター	215.9×279.4(8.5×11)		

光沢紙

推奨光沢紙：エクセレントグロス（OKIカラーページプリンタ用紙）（A4、A3、A3ノビ）

サイズ	単位：mm(インチ)	厚さ	その他の条件
A4	210×297	連量110kg（128g/m^2）	室内温度25℃以下、湿度60%以下の環境でお使いください。
A3	297×420		
A3ノビ	328×453		

- 光沢紙に印刷する場合は、プリンタのメニューのメディアタイプを「光沢紙」に設定し、プリンタドライバの給紙方法で「光沢紙」を選択してください。
- 光沢紙は、推奨紙エクセレントグロスをご使用ください。その他の光沢紙はご利用になれません。
- 光沢紙の場合、白地に薄くトナーが付着する場合があります。
- 印刷本紙には対応しておりません。

メモ 推奨紙OHPフィルム、MLカラー OHPシート、推奨光沢紙エクセレントグロス（OKIカラーページプリンタ用紙）をお求めの際は、178ページをご覧ください。

用紙の保管方法

用紙の保管が悪いと、湿気を吸収したり、変色、反りが発生します。このような用紙で印刷すると印刷品質や紙送りなどに悪い影響を与えますので注意が必要です。また実際にお使いになるまで包装紙は開けないでください。

次のような場所に保管してください

- 暗く、湿気の少ない平らな書棚の中のような場所
- 平らな台の上
- 温度20℃、湿度50% RHの環境

次のような場所はさけてください

- 床の上に直接置く
- 直射日光が当たる場所
- 外壁の内側の近く
- 段差や曲がりのある場所
- 静電気が発生する場所
- 過度の温度上昇と、急激な温度変化のある場所
- 複写機、空調機、ヒータ、ダクトのそば

注 長期間放置した用紙を使用した場合、正常に印刷できないことがあります。

用紙と給紙トレイ

○：使用できます
△：制限があります
×：使用できません

用紙の種類	トレイ1	トレイ2〜5（オプション）	マルチパーパストレイ／手差し*2
普通紙	△*1	△*1	○*3
はがき	○	×	○
封筒	○	○	○
ラベル紙	×	×	○
OHPフィルム	○	×	○

*1　幅が100mm未満、長さが457mmを超えるカスタムサイズの用紙はセットできません。
*2　「手差し」とは、マルチパーパストレイにセットした用紙に、オンラインボタンを押すことにより1枚ずつ印刷することをいいます。
*3　幅が100mm 未満の用紙は、オンラインボタンを押すことにより印刷できます。

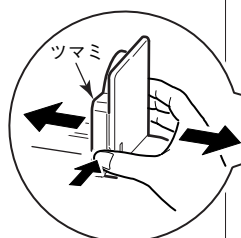
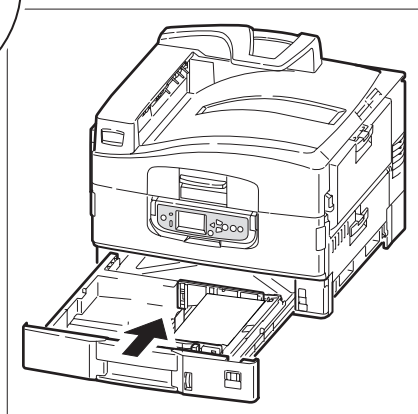
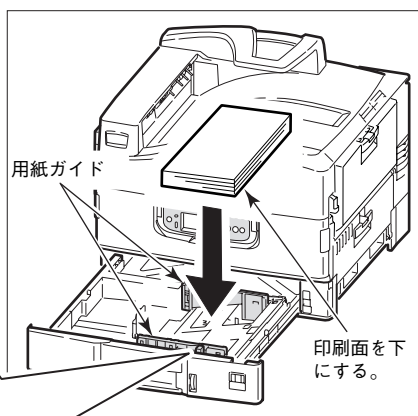
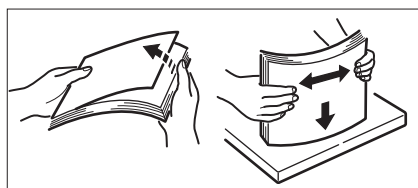
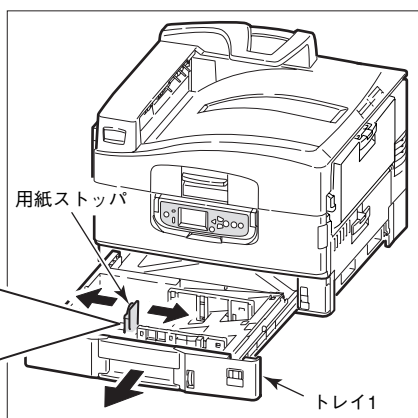
用紙と排出先

○：使用できます
△：制限があります
×：使用できません

用紙の種類	フェイスアップスタッカ（印刷面を上にして排出）	フェイスダウンスタッカ（印刷面を下にして排出）
普通紙	○	△*1
はがき	○	×
封筒	○	○
ラベル紙	○	×
OHPフィルム	○	×

*1　カスタムサイズの用紙は、幅とサイズによっては排出できないことがあります。
詳しくは23ページをご覧ください。

用紙のセット方法

トレイ2～5（オプション）の場合も、トレイ1と同様にセットします。

トレイ1を使う場合

手順（1から6まであります。）

1 トレイ1を引き出します。

2 用紙ストッパのツマミを握り、用紙サイズに合わせます。

3 用紙をよくさばき、上下左右をそろえます。

A4、レター、B5サイズの用紙は、横送り、縦送りのどちらでもセットできます。その他のサイズの用紙は縦送りでセットしてください。

4 印刷面を下に向けて、トレイ1の右側によせて用紙をセットします。

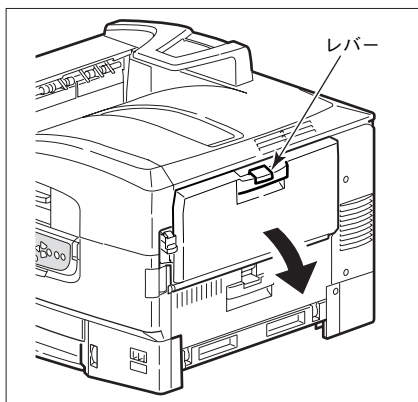
〈用紙のセットの向き〉

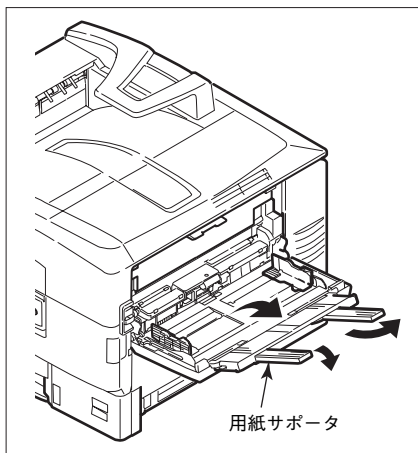
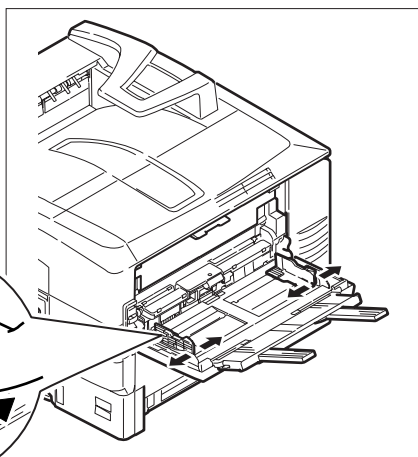
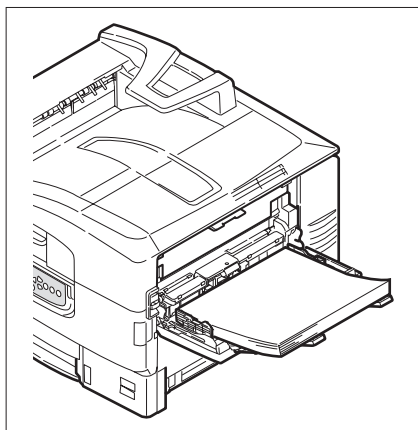
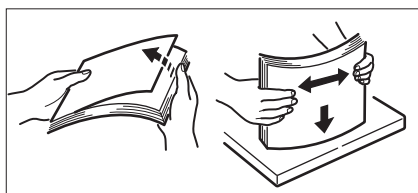
A4、レター、B5を横送りでセットする場合　　縦送りでセットする場合

5 用紙ガイドのツマミを握り、用紙サイズに合わせます。

6 トレイ1をプリンタに戻します。

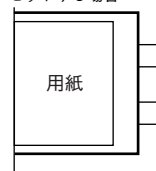
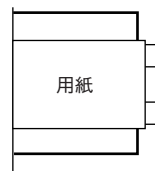
マルチパーパストレイを使う場合

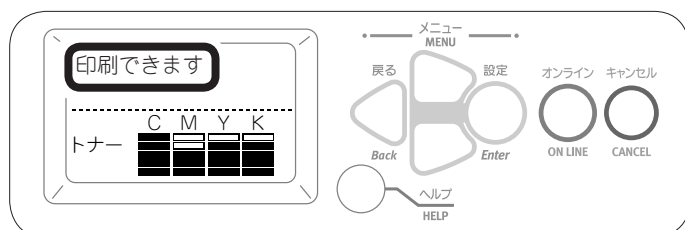
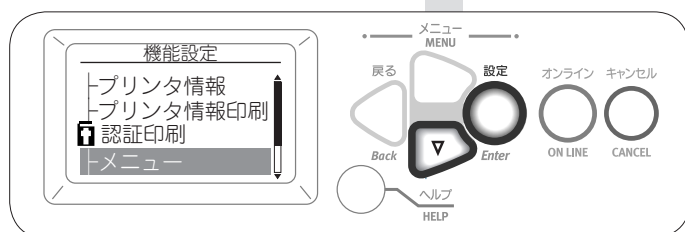
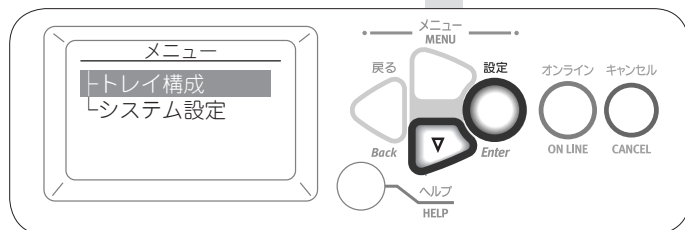
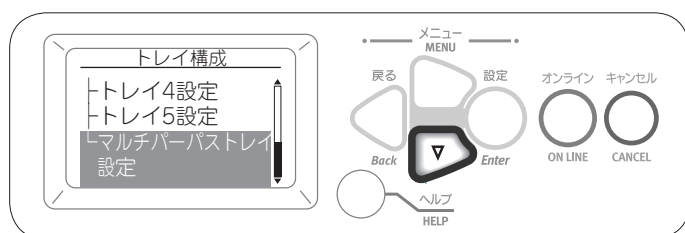
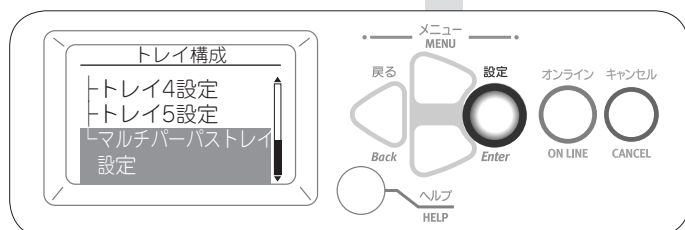
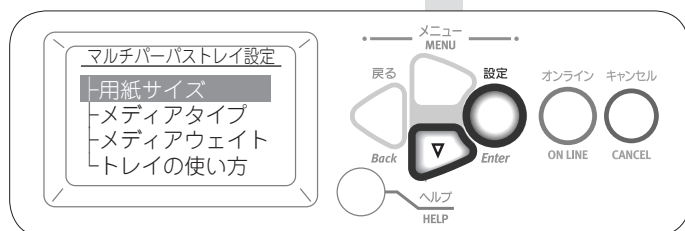
マルチパーパストレイに用紙をセットした後に、操作パネルで用紙サイズの設定を行います。工場出荷時の設定では「A4横送り」になっています。

手順（1から6まであります。）

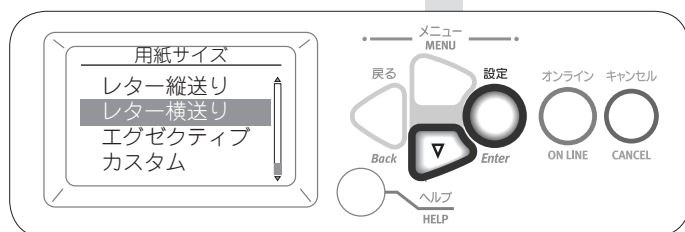
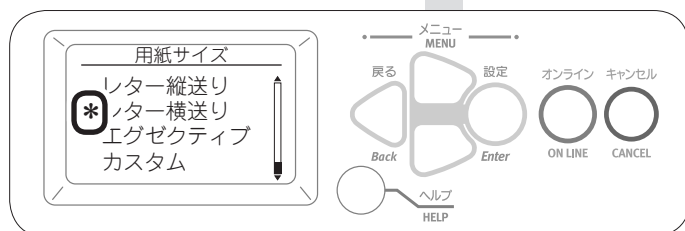
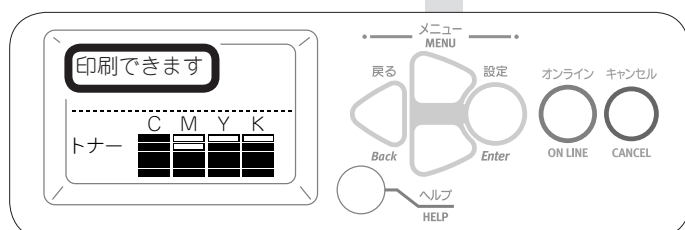
1 プリンタの右側面のレバーを押し、マルチパーパストレイを開けます。

2 用紙サポータを開けます。

3 用紙ガイドを用紙の幅に合わせます。

4 用紙をよくさばき、上下左右をそろえます。

A4、レター、B5サイズの用紙は、横送り、縦送りのどちらでもセットできます。その他のサイズの用紙は縦送りでセットしてください。

5 印刷面を上に向けて用紙をセットします。

〈用紙のセットの向き〉

6 操作パネルで、マルチパーパストレイの用紙サイズの設定を行います。

❶ 表示部に［印刷できます］と表示していることを確認します。

❷ ▽ボタンを数回押して［メニュー］を選択し、◯ 設定ボタンを押します。

❸ ▽ボタンを数回押して［トレイ構成］を選択し、◯ 設定ボタンを押します。

❹ ボタンを数回押し、［マルチパーパストレイ設定］を選択します。

❺ 設定ボタンを押します。

❻ ボタンを数回押して［用紙サイズ］を選択し、設定ボタンを押します。

❼ ボタンを数回押してセットした用紙サイズを選択し、設定ボタンを押します。
ここでは［レター横送り］を選択した場合を例にしています。

❽［レター横送り］の左側に［＊］が付いたことを確認します。

❾ オンラインボタンを押し、［印刷できます］と表示します。

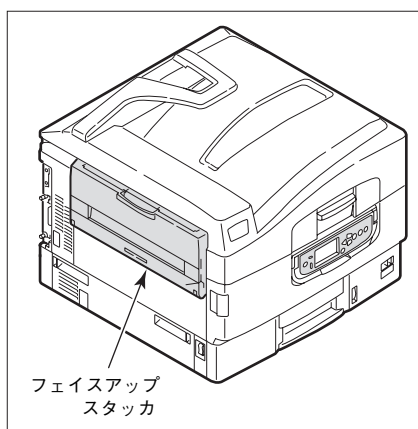
これで完了です。

印刷結果の排出方法

印刷結果の排出方法は次の2通りあります。

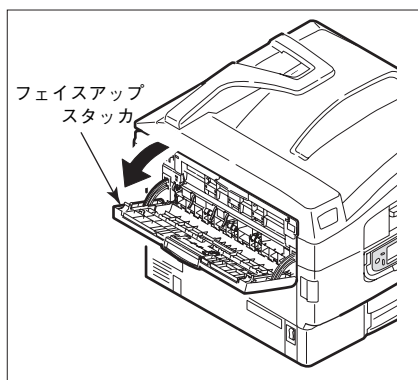
フェイスダウン................印刷面を下にして排出します。
印刷結果をページ順に取り出せます。

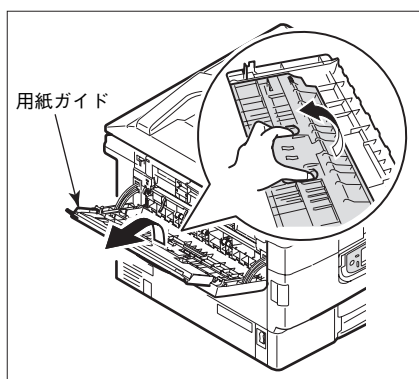
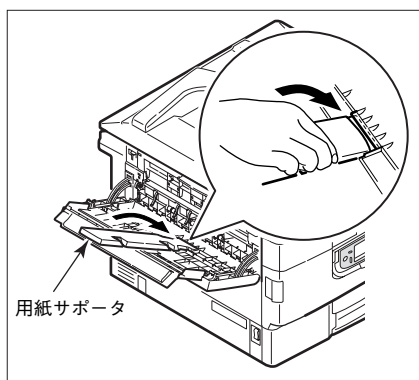
フェイスアップ................印刷面を上にして排出します。
印刷結果をページと逆順に取り出せます。
OHPフィルムやはがき、封筒に印刷するときはこちらを使用します。

フェイスダウン（印刷面を下）で排出する

手順

1 プリンタ左側面のフェイスアップスタッカを閉じます。

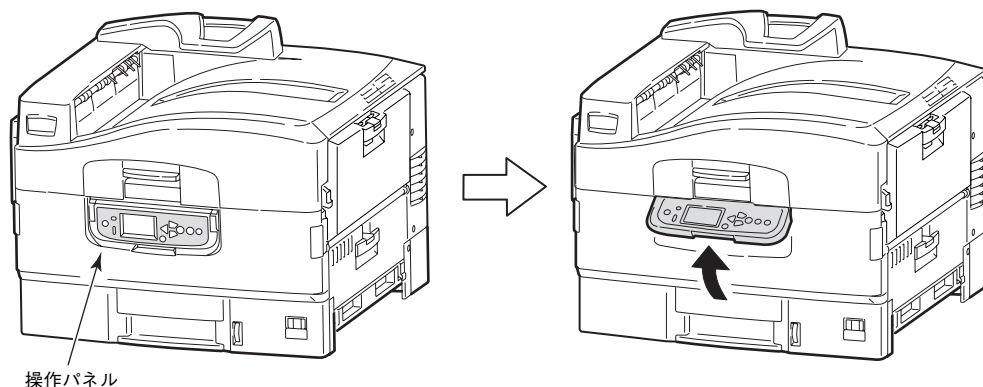
通常は閉じた状態になっています。

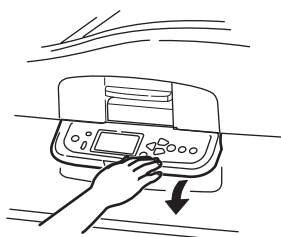
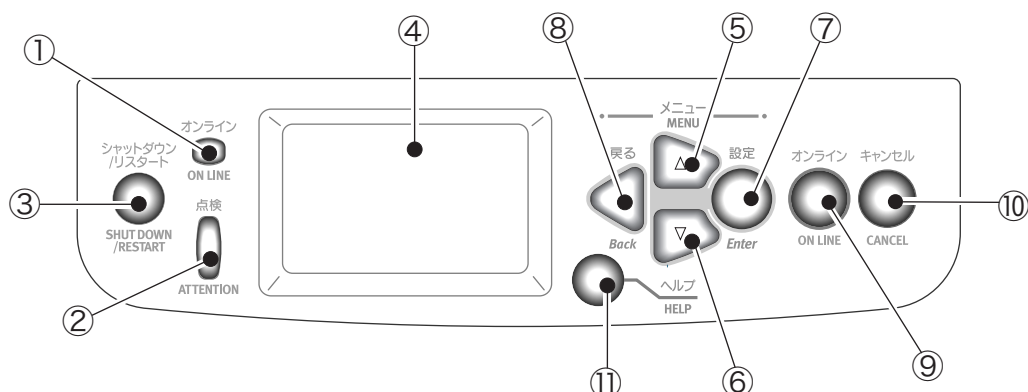
フェイスアップ（印刷面を上）で排出する

手順（1から3まであります。）

1 プリンタ左側面のフェイスアップスタッカを開けます。

2 用紙ガイドを開けます。

3 用紙サポータを回し、所定の位置にセットします。

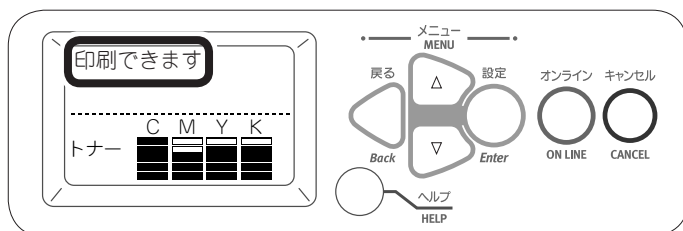
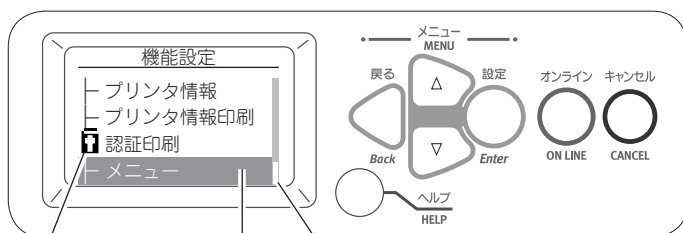
3 操作パネルについて

操作パネルの向きを変える

操作パネルは図のように角度を変えることができます。
見やすい向きに調節してお使いください。

パネルはやや強めに押すと下がります。

液晶パネルを押さないでください。

各部の名称

番号	ランプ名・ボタン名	説　明
①	オンラインランプ	点灯：印刷できる状態です。 点滅：データを処理中です。 消灯：データを受信できない状態です。（オフライン）
②	点検ランプ	通常は消灯しています。 点灯：エラーが発生していますが、印刷できます。 点滅：エラーが発生していて印刷できません。
③	シャットダウン/リスタートボタン	プリンタの電源を切りたいときや再起動したいときに押します。
④	表示部	プリンタの状態を表示します。
⑤	▲ボタン	機能設定メニューに入り、表示内容を上に進めます。
⑥	▼ボタン	機能設定メニューに入り、表示内容を下に進めます。
⑦	設定ボタン	機能設定メニューで表示される項目を確定します。
⑧	戻るボタン	機能設定メニューで直前に表示した項目に戻ります。
⑨	オンラインボタン	印刷できる状態（オンライン）とオフラインを切り替えます。
⑩	キャンセルボタン	印刷をキャンセルしたいときや機能設定メニューから抜けたいときに押します。
⑪	ヘルプボタン	表示部の左下に「詳しくはヘルプをご覧ください」と表示しているときに押すと、エラーの解除方法を表示します。

操作方法

メニューマップ印刷を行いたいときや、トレイに関する設定を変更したいときは、操作パネルのメニューボタンを押し、機能設定画面を表示させ、項目を選択して行います。
機能設定の一覧は、付録の操作パネルのメニュー一覧（184ページ）をご覧ください。
また、操作パネルから行えることは、4章プリンタの主な機能について（43ページ）をご覧ください。

△または▽ボタンを押すと、下のような機能設定メニューを表示します。

🔒が付いている項目を、表示・変更するには、パスワードの入力が必要です。

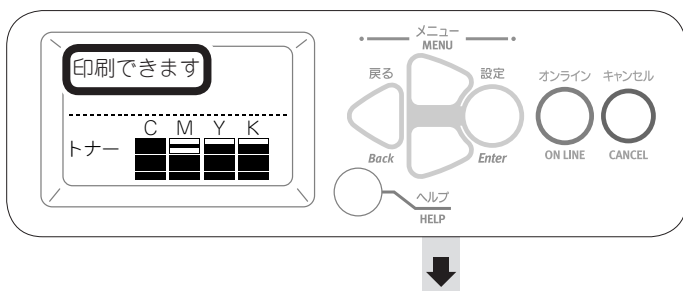
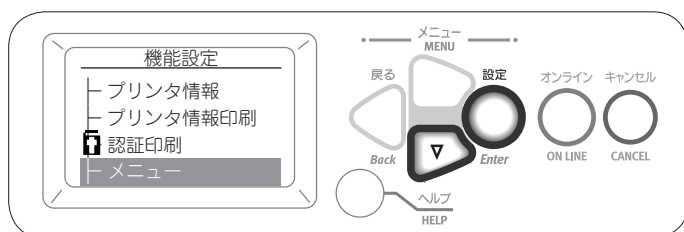
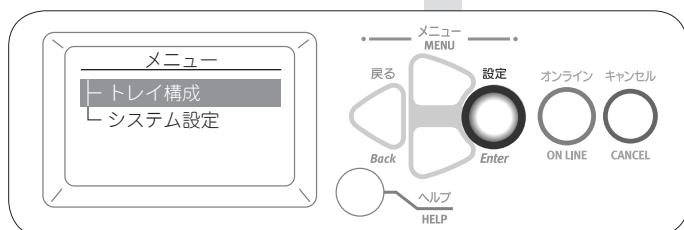
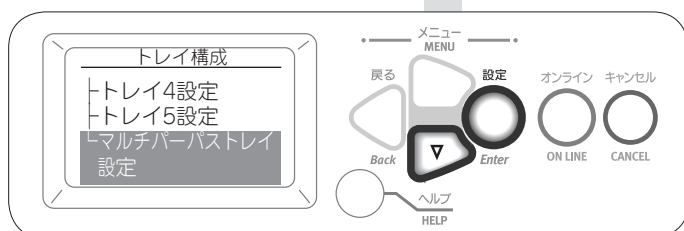
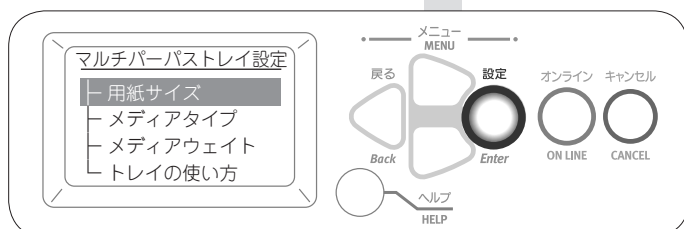
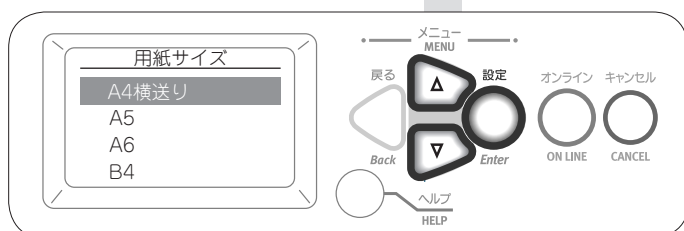
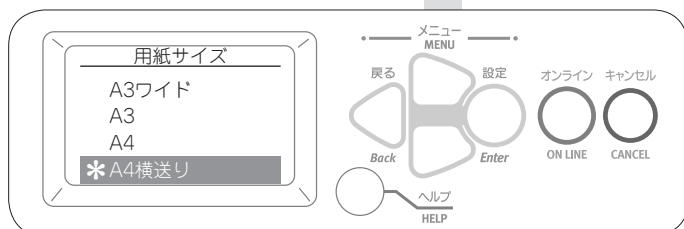
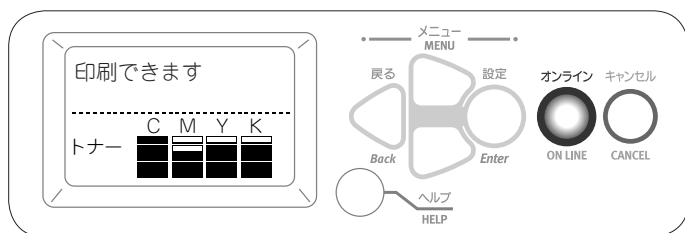
スクロールバーがある場合は、表示部に表示されていない項目があります。△または▽ボタンを押して表示させてください。

選択中の項目は、表示の色が反転します。
△または▽ボタンを押して、項目を選択してください。

項目を選択し、○設定ボタンを押すと、さらに詳細な項目を表示します。
設定値を表示している場合は、○設定ボタンを押すと、選択中の値に決定します。（値の左に＊が付きます。）

メモ　メニューの項目については、「操作パネルのメニュー一覧」（184ページ）をご覧ください。

ここでは、マルチパーパストレイの用紙サイズをA4横送りに設定する場合を例に説明します。

手順（❶から❽まであります。）

❶ 操作パネルに［印刷できます］と表示されていることを確認します。

❷ ボタンを数回押して［メニュー］を選択し、 設定ボタンを押します。

❸［トレイ構成］が選択されているので、 設定ボタンを押します。

❹ ボタンを数回押して［マルチパーパストレイ設定］を選択し、 設定ボタンを押します。

❺［用紙サイズ］が選択されているので、 設定ボタンを押します。

❻ 、 ボタンで設定する用紙サイズを選択し、 設定ボタンを押します。ここでは、［A4横送り］を選択した場合を例にしています。

❼ 設定したサイズの左側に＊が付いていることを確認します。

❽ オンラインボタンを押し、[印刷できます]を表示します。

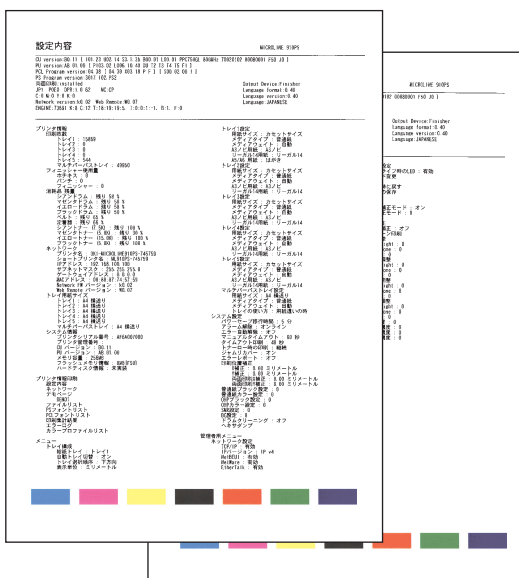
これで完了です。

4 プリンタの主な機能について

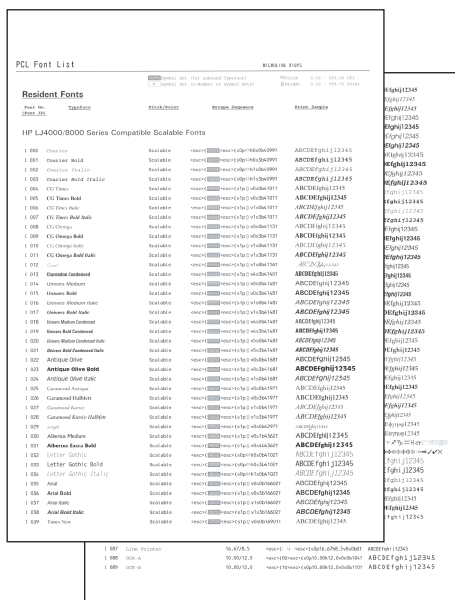
印刷して確認できること

操作パネルを使って、次の情報を印刷することができます。

- 現在プリンタのメニューで設定されている値や消耗品の使用状況（メニューマップ印刷）（41ページ）
- プリンタに標準で搭載されているフォントの一覧（フォントリスト印刷）（42ページ）

メニューマップ印刷のサンプル

フォントリスト印刷のサンプル

PSフォントリスト

PCLフォントリスト

プリンタの設定を印刷する（メニューマップ印刷）

プリンタのメニューに設定されている値や消耗品の使用状況、印刷した枚数などを確認したい場合に印刷してください。

手順（❶から❺まであります。）

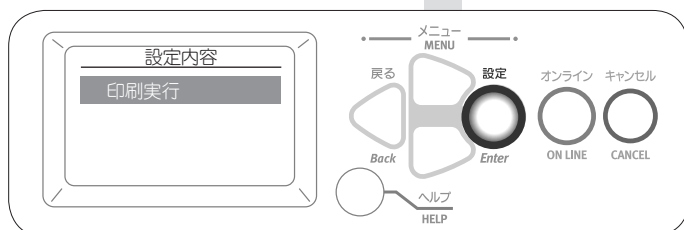
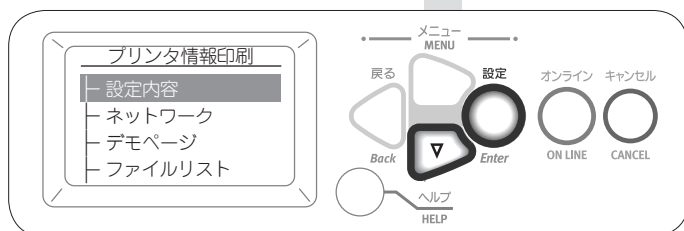
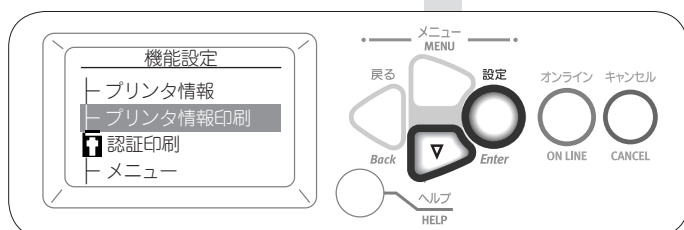
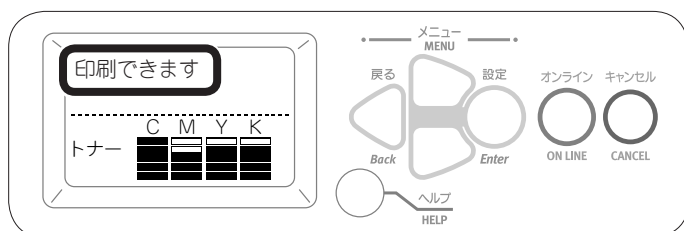
❶ トレイ1にA4用紙をセットします。

❷ 表示部に［印刷できます］と表示していることを確認します。

❸ ▽ボタンを数回押して［プリンタ情報印刷］を選択し、設定ボタンを押します。

❹ ▽ボタンを押して［設定内容］を選択し、設定ボタンを押します。

❺ 設定ボタンを押します。

メニューマップ印刷が開始されます。

プリンタ搭載フォントを印刷する（フォントリスト印刷）

プリンタに搭載しているフォントを確認したい時に印刷します。
また、フォントが正しく印刷されない場合などに印刷し、プリンタに異常がないかを確認します。

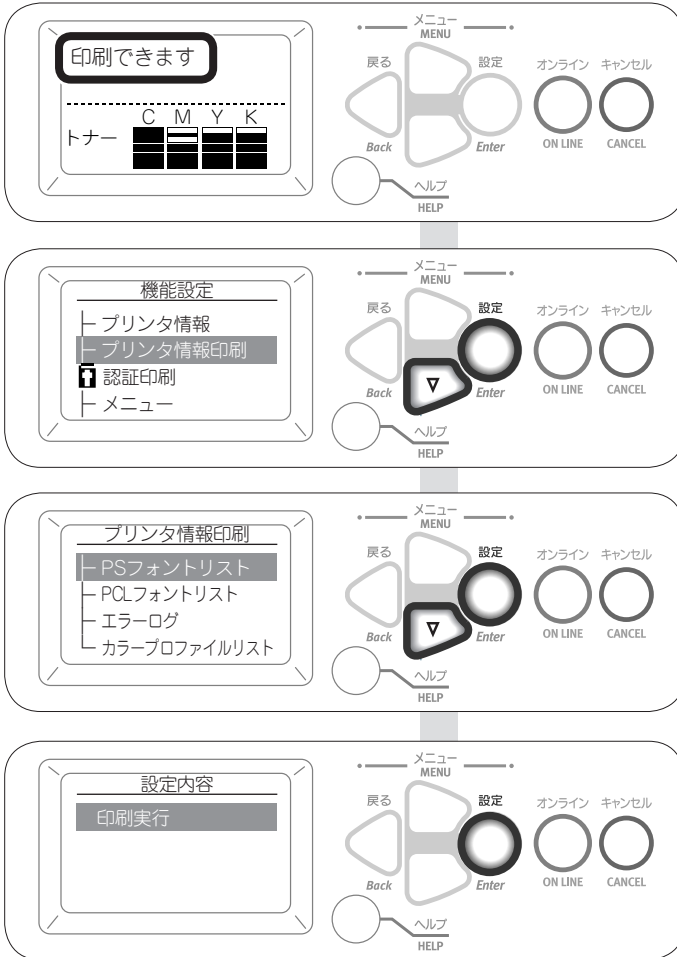
メモ　プリンタの内蔵ハードディスクにダウンロードした市販のフォントは印刷されません。

手順

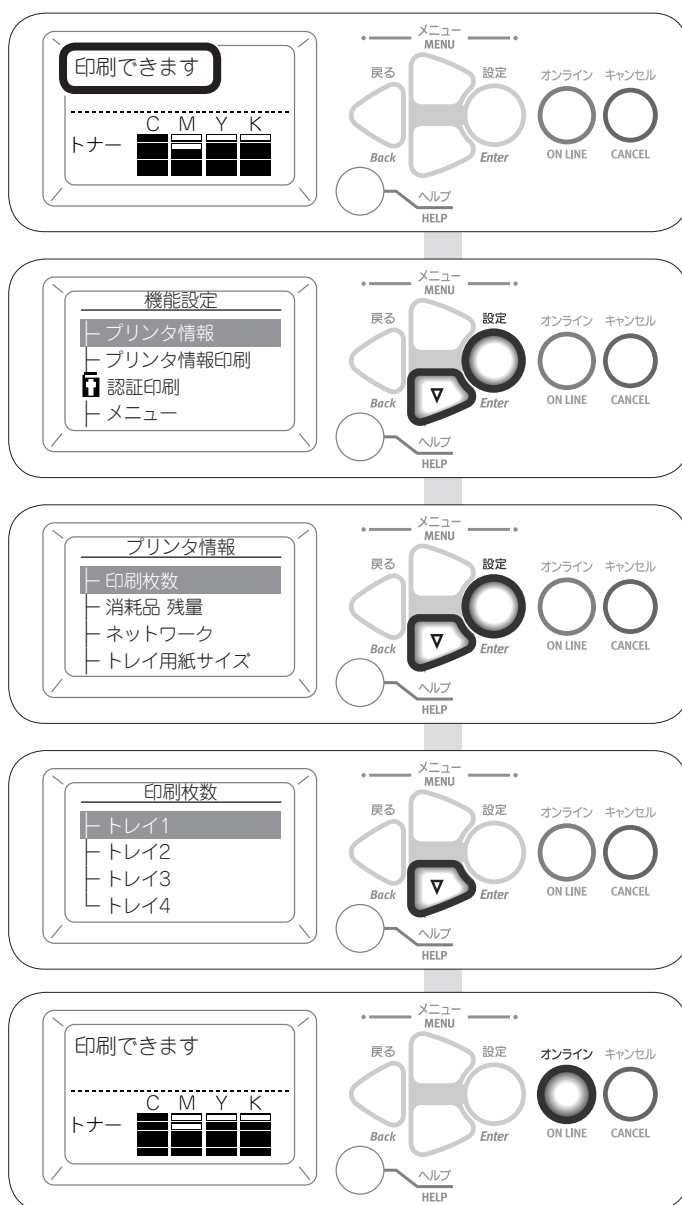
❶ トレイ1にA4用紙をセットします。

❷ 表示部に［印刷できます］と表示していることを確認します。

❺ ◯設定ボタンを押します。

フォントリスト印刷が開始されます。

操作パネルで確認できること

印刷した枚数を確認する

次の印刷枚数を確認できます。
トレイ1：　トレイ1から給紙した用紙の枚数を表示します。
トレイ2〜5（オプション）：各トレイから給紙した用紙の枚数を表示します。
マルチパーパストレイ：　マルチパーパストレイから給紙した用紙の枚数を表示します。

手順（❶から❺まであります。）

❶ 表示部に［印刷できます］と表示していることを確認します。

❷ ▽ボタンを押して［プリンタ情報］を選択し、○設定ボタンを押します。

❸ ▽ボタンを押して［印刷枚数］を選択し、○設定ボタンを押します。

❹ ▽ボタンを数回押すと、［トレイ1］（トレイ1から給紙した用紙の枚数）、［トレイ2］などを表示します。

❺ 確認が終わったら、○オンラインボタンを押し、［印刷できます］を表示します。

消耗品の寿命を確認する

トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジ、ベルトユニット、定着器ユニットの寿命を確認できます。

手順（❶から❺まであります。）

❶ 表示部に［印刷できます］と表示していることを確認します。

❷ ▽ボタンを押して［プリンタ情報］を選択し、◯ 設定ボタンを押します。

❸ ▽ボタンを押して［消耗品残量］を選択し、◯ 設定ボタンを押します。

❹ ▽ボタンを数回押し、それぞれの消耗品（イメージドラム、ベルト、定着器、トナー）の寿命を確認します。

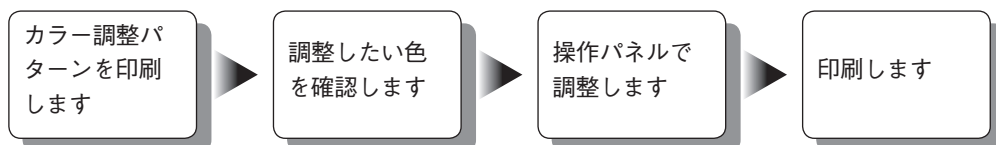
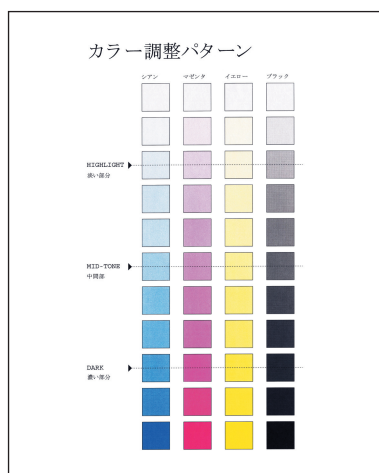
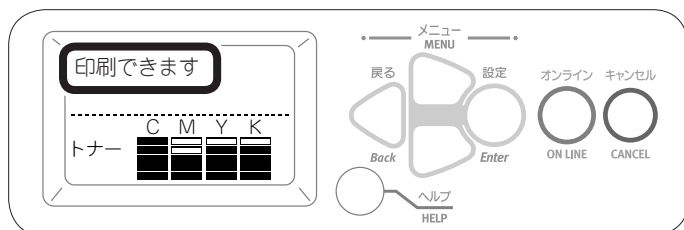
❺ 確認が終わったら、◯ オンラインボタンを押し、［印刷できます］を表示します。

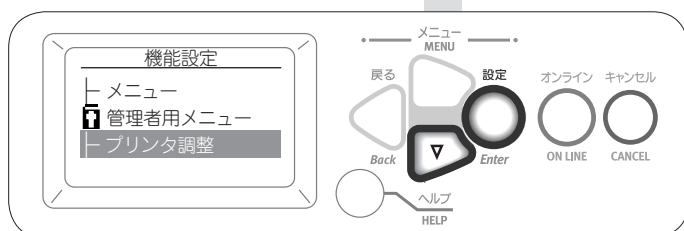
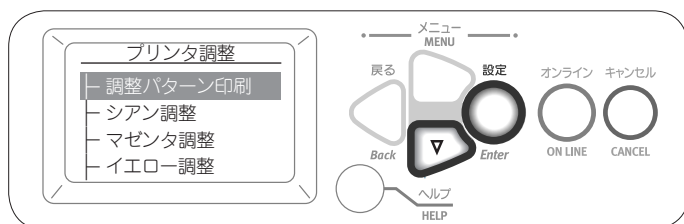
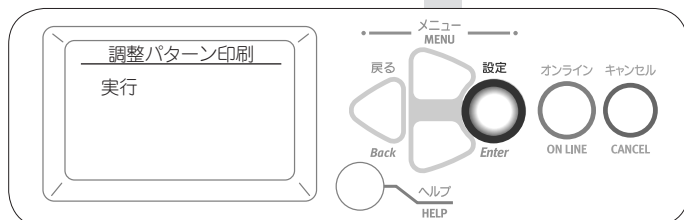
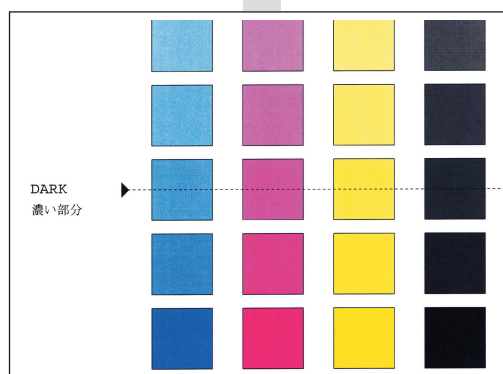
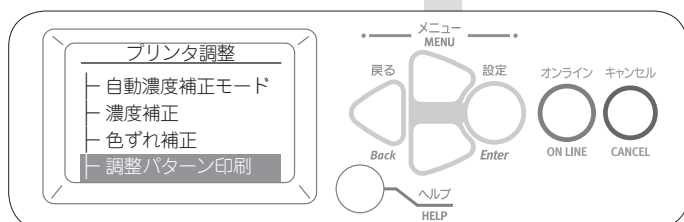
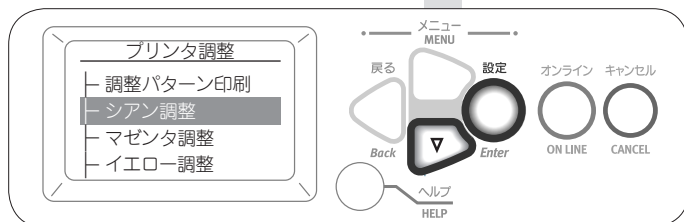
消耗品残量画面のトナーの右側の数値は、取り付けているトナーカートリッジの種類によって変わります。
（5.0K）の時、製品購入時、または標準トナーカートリッジを取り付けています。
（15.0K）の時、大容量トナーカートリッジを取り付けています。

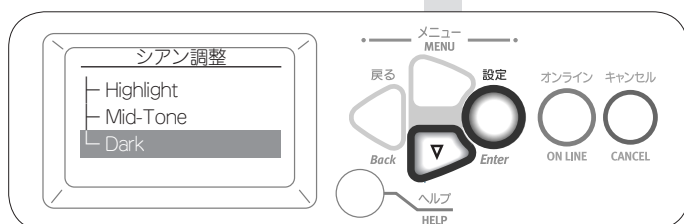
カラーを調整する

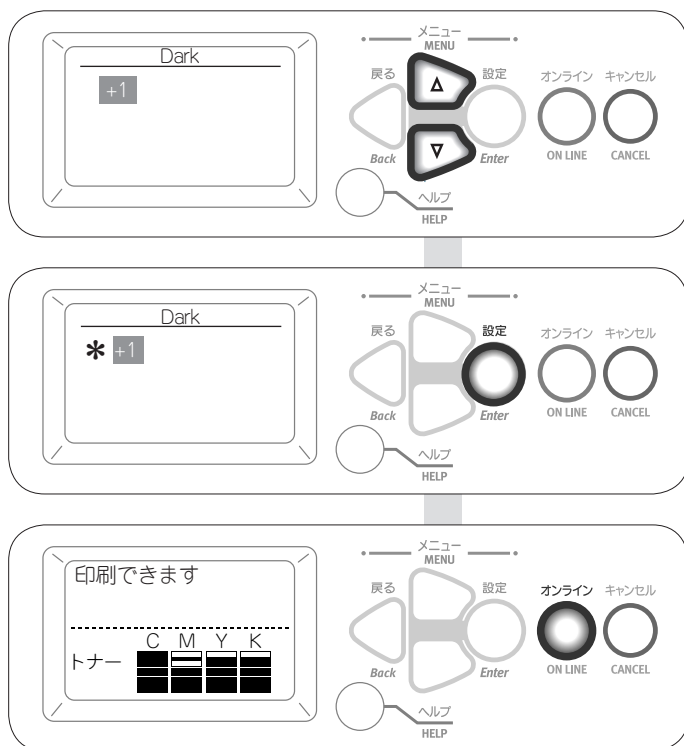
色味を強くする、弱くする

プリンタの色味を好みに合わせて調整できます。
調整は、各色の淡い（Highlight）・濃い（Dark）・中間（Mid-tone）の3か所の部分を濃くしたり、薄くすることで指定します。
カラー調整は､ユーティリティでも行うことができます。詳しくは別冊「応用編」の「カラーを調整する」をご覧ください。

カラー調整の流れ

カラー調整パターン

ここでは、シアンの濃い部分（Dark）を調整する場合を例にしています。

手順（❶から⓬まであります。）

❶ 表示部に［印刷できます］と表示していることを確認します。

❷ ▽ボタンを数回押して［プリンタ調整］を選択し、◯設定ボタンを押します。

❸ ▽ボタンを数回押して［調整パターン印刷］を選択します。

❹ ○設定ボタンを押し、カラー調整パターンを印刷します。

印刷結果を見て、調整したい色を確認します。

❻ パターン印刷後は左のような表示になります。

❼ ▽ ボタンを押して［シアン調整］を選択し、○設定ボタンを押します。

シアン以外を調整したい場合は、調整したい色を選択します。

❽ ▽ ボタンを数回押して［Dark］を選択し、○設定ボタンを押します。

淡い部分を調整したい場合は［Highlight］を、中間部分を調整したい場合は［Mid-Tone］を選択します。

❾ ボタンまたは ボタンを押し、設定してある値より大きい数値にします。

設定できる値の範囲は-3から+3です。プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整します。

❿ 設定ボタンを押し、値を決定します。

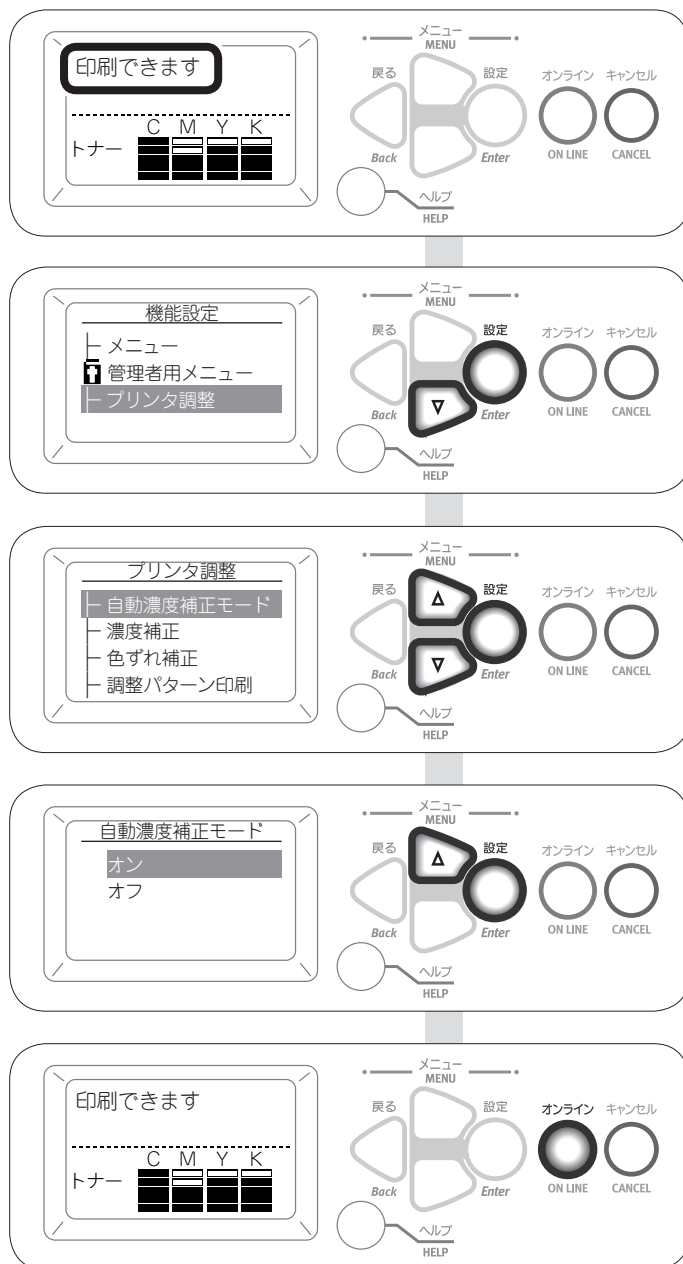
決定すると、数値の左側に＊を表示します。

⓫ オンラインボタンを押し、［印刷できます］を表示します。

⓬ 印刷したいファイルを開き、印刷します。

好みの色にならない場合は、手順❶～⓬を繰り返してください。

自動で濃度と階調の補正を行う

自動で濃度と階調の補正を行うように設定しておくことができます。工場出荷時の設定ではオン（自動で行う）になっています。

手順（❶から❺まであります。）

❶ 表示部に［印刷できます］と表示していることを確認します。

❷ ▽ボタンを数回押して［プリンタ調整］を選択し、◯設定ボタンを押します。

❸ ▽ボタンまたは△ボタンを押して［自動濃度補正モード］を選択し、◯設定ボタンを押します。

❹ △ボタンを押して［オン］を選択し、◯設定ボタンを押します。

❺ ◯オンラインボタンを押し、［印刷できます］を表示します。

これで完了です。

トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジ、廃棄トナーボックスの交換メッセージが表示されていると、自動濃度補正が行われない場合があります。交換メッセージが表示されたら、新しいものと交換してください。

濃度の補正をする

工場出荷時の設定では、自動で濃度と階調の補正を行うようになっていますが（48ページ参照）、印刷結果の色の濃度が気になる方は、次の手順で濃度の補正を行ってください。

手順（❶から❹まであります。）

❶ 表示部に［印刷できます］と表示していることを確認します。

❷ ▽ボタンを押して［プリンタ調整］を選択し、○設定ボタンを押します。

❸ ▽ボタンを押して［濃度補正］を選択し、○設定ボタンを押します。

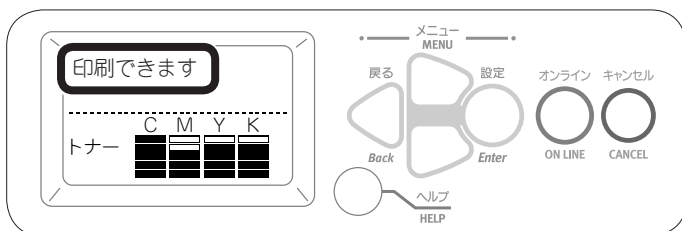
❹ ○設定ボタンを押します。

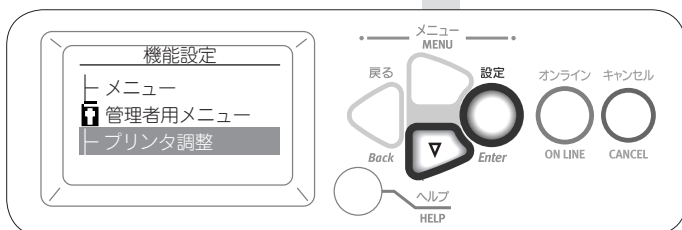
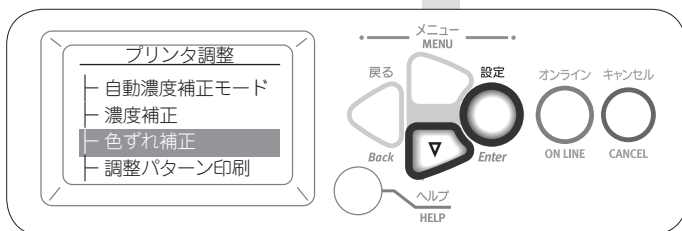
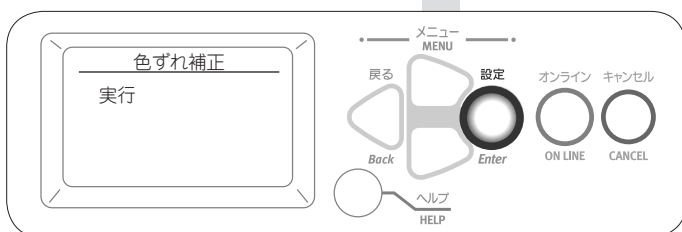
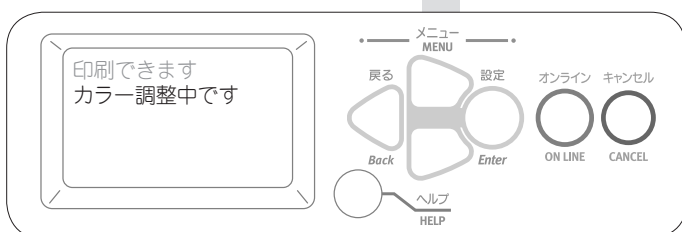
濃度の補正が行われ、［濃度補正中です］のメッセージを表示します。

補正が終わると、メッセージは消えます。

廃棄トナーボックスの交換メッセージが表示されると濃度の補正が行われません。
交換メッセージが表示されたら、新しいものと交換してください。

色ずれの補正をする

印刷結果の色ずれが気になる方は、色ずれの補正を行ってください。

手順（❶から❹まであります。）

❶ 表示部に［印刷できます］と表示していることを確認します。

❷ ▽ ボタンを押して［プリンタ調整］を選択し、◯ 設定ボタンを押します。

❸ ▽ ボタンを押し、［色ずれ補正］を選択し、◯ 設定ボタンを押します。

❹ ◯ 設定ボタンを押します。

色ずれの補正が行われ、［カラー調整中です］のメッセージを表示します。

色ずれの補正が終わると、メッセージは消えます。

廃棄トナーボックスの交換メッセージが表示されると色ずれの補正が行われません。
交換メッセージが表示されたら新しいものと交換してください。

ネットワークについて

IPアドレスを設定する

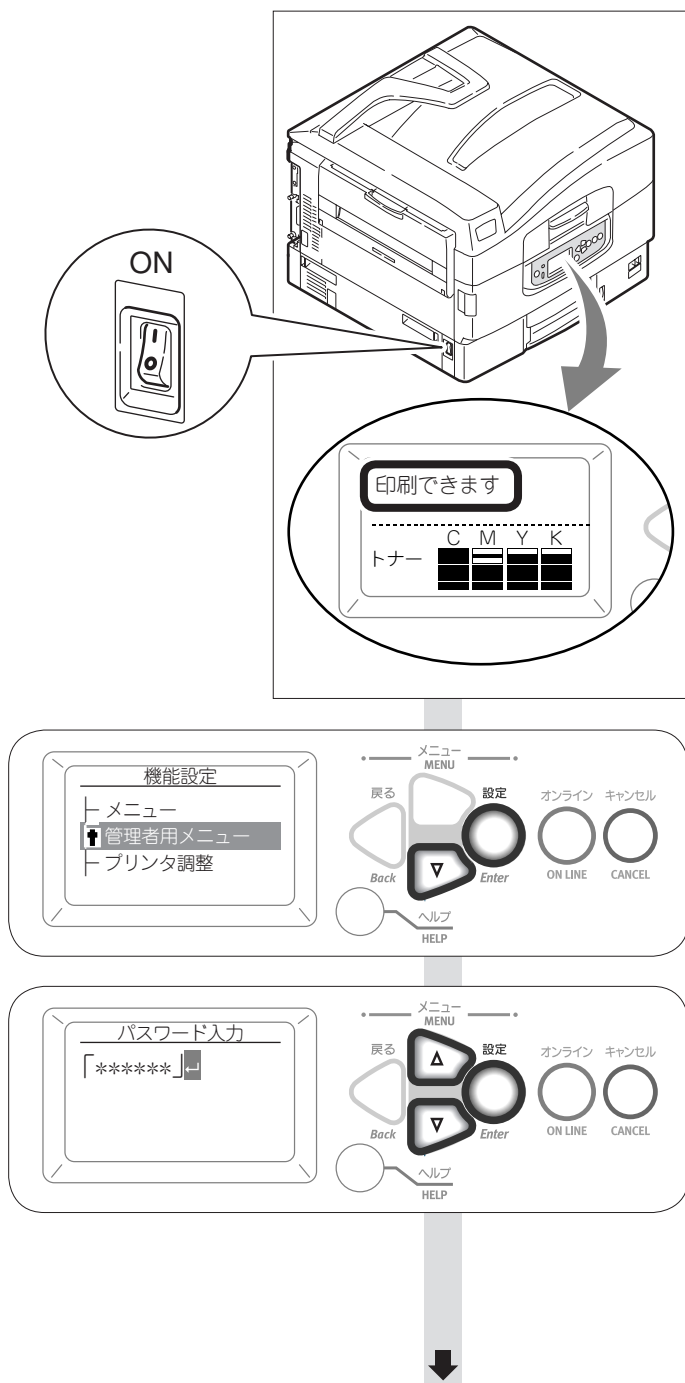
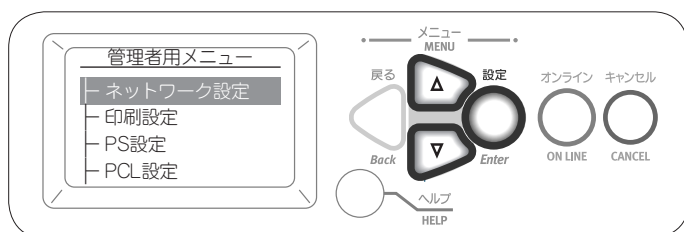
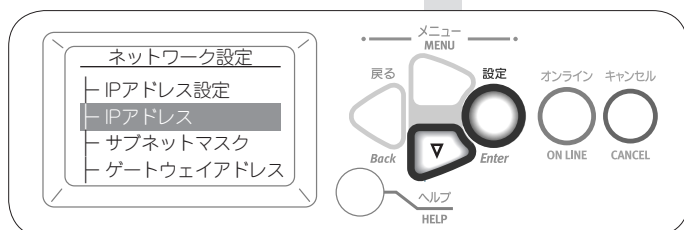
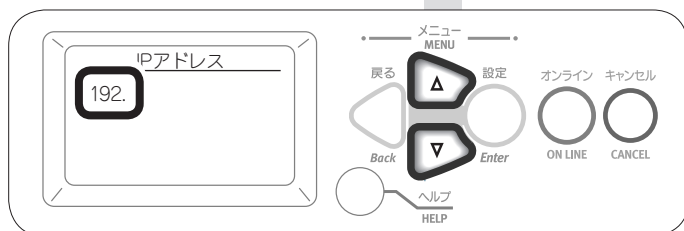
プリンタをネットワークに接続して使用する場合、IPアドレスを設定する必要があります。ただし、ネットワーク上にDHCP/BOOTPサーバなどが存在し、自動的にIPアドレスが設定される環境では、この操作は必要ありません。

手順（❶から⓭まであります。）

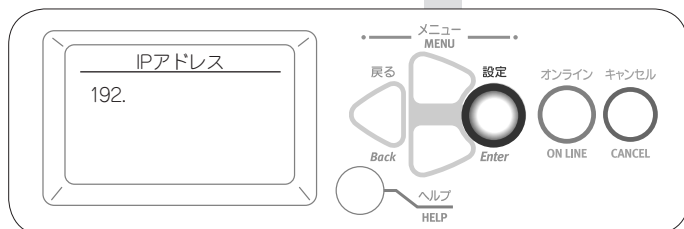
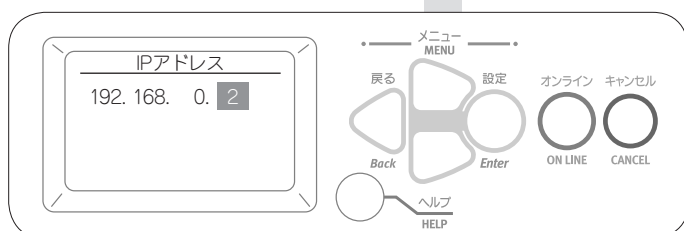
❶ 電源スイッチのオン（I）を押します。

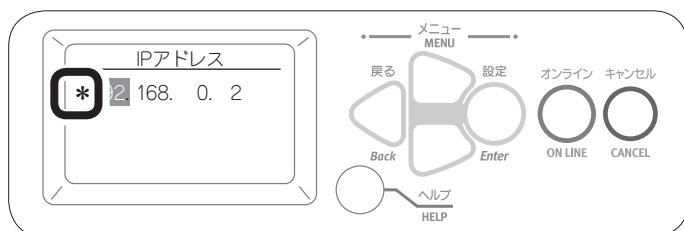
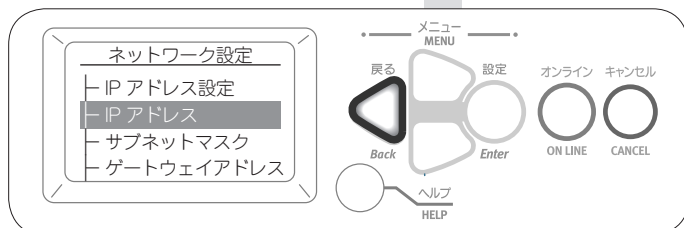
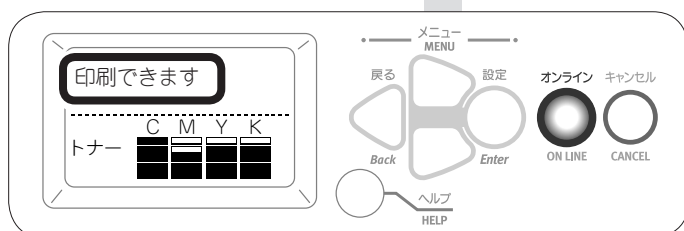
❷ 操作パネルに［印刷できます］と表示したことを確認します。

❸ ▽ ボタンを数回押し、［管理者用メニュー］を選択し、◯ 設定ボタンを押します。

❹ パスワード入力画面になるので、△ ボタンまたは ▽ ボタンで1桁目の英数字を選択し、◯ 設定ボタンを押します。次の桁に移るので、同様の手順で入力します。
パスワードの初期値は「aaaaaa」です。
最後に ◯ 設定ボタンを押します。

❺ ボタンまたは ボタンを押して[ネットワーク設定]を選択し、設定ボタンを押します。

❻ ボタンを数回押して［IPアドレス］を選択し、設定ボタンを押します。

❼ ボタンまたは ボタンを押し、IPアドレスの1桁目を設定します。

ここでは、192.168.0.2に設定する場合を例にします。

ボタンを2秒以上押すと、早送りします。

❽ 設定ボタンを押します。

❾ ❼～❽を繰り返し、全ての桁を設定します。

❿ 4桁目を設定すると設定した値の左側に＊がつきます。

⓫ 戻るボタンを押します。

⓬ ［IPアドレス］と同様に、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」を設定します。

⓭ オンラインボタンを押します。

プリンタに設定値が保存され、ネットワーク機能が再起動します。

［印刷できます］と表示されたら完了です。

ネットワーク機能を初期化する

注

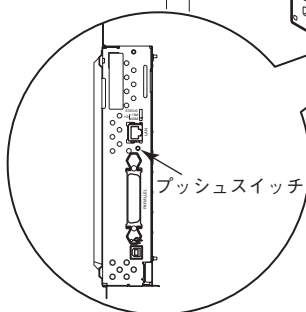
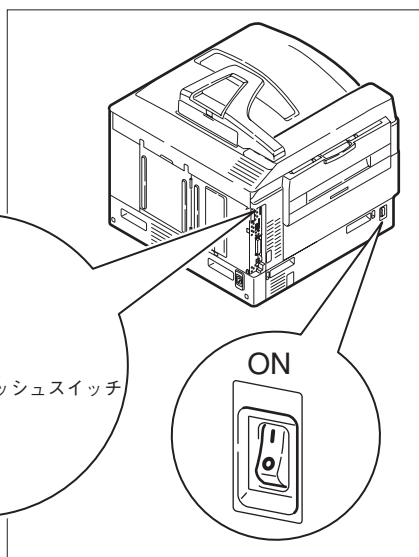
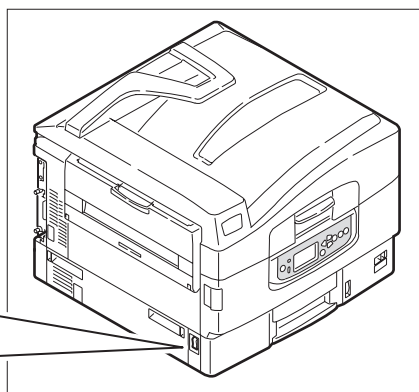
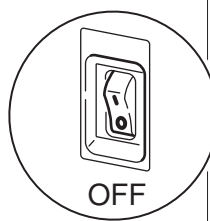
初期化すると全てのネットワーク設定項目が初期値になります。

手順（1から2まであります。）

1 電源をOFFにします。

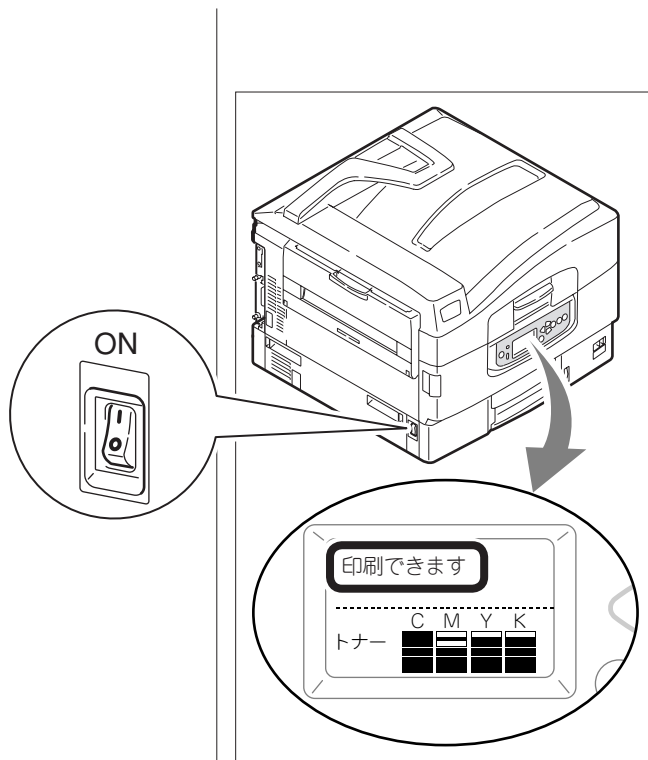
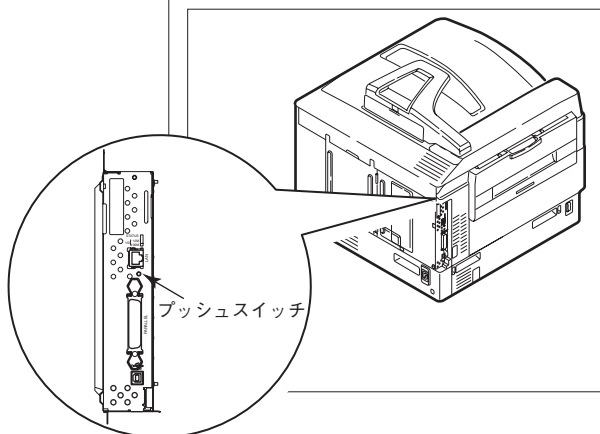
電源の切り方は「電源を切る」（19ページ）をご覧ください。

2 プッシュスイッチを押したまま、プリンタの電源をONにします。操作パネル上に［しばらくお待ちください/ネットワーク初期化中です］と表示されたら、プッシュスイッチから指を離します。

ネットワークの設定値が初期化されます。

ネットワークの設定情報を印刷する

プッシュスイッチを押して Network Infomation を印刷する

手順（1 から 2 まであります。）

1 プリンタの電源を ON にし、操作パネルに［印刷できます］と表示していることを確認します。

2 プッシュスイッチを 3 秒間以上押し続けてから、離します。

操作パネルからNetwork Informationを印刷する

手順（❶から❹まであります。）

❶ 表示部に［印刷できます］と表示していることを確認します。

❷ ▽ ボタンを数回押して［プリンタ情報印刷］を選択し、◯ 設定ボタンを押します。

❸ ▽ ボタンを押して数回［ネットワーク］を選択し、◯ 設定ボタンを押します。

❹［印刷実行］が選択されていることを確認し、◯ 設定ボタンを押します。

これで完了です。

ネットワーク設定情報のサンプル

Network Information（全2枚）

Network Information

Printer Information

Printer Name	OKI-MICROLINE910PS-849C9B
Printer Serial Number	
Printer Asset Number	

General Information

Network Model	OkiLAN 8450g		
Firmware Version	01.01	File Version (WE/WJ/DF/LD/LO)	W1.01 / W1.01 / 01.01 / 01.01 / 01.01
		DLM Version (PNL/WEB/NIF/NSP)	01.01 / 01.01 / 01.01 / 01.01
MAC Address	00:80:87:84:9C:9B		
HUB Link Status	LINK FAIL		
Network Status	Unicast Packets Received	Unsendable Packets	
	Packets Transmitted	Bad Packets Received	
	Total Packets Received		
IEEE802.1X Status	Disable		
Protocol ON/OFF			
TCP/IP	ENABLE	NetWare	ENABLE
NetBEUI	ENABLE	EtherTalk	ENABLE

TCP/IP Configuration

IP Address Set	MANUAL		
IP Address	192.168.0.2		
Subnet Mask	255.255.255.0		
Gateway Address	192.168.0.1		
WINS Server (Primary)	0.0.0.0		
WINS Server (Secondary)	0.0.0.0		
WINS Registration Status	The WINS server is not found.		
DNS Server (Primary)	0.0.0.0		
DNS Server (Secondary)	0.0.0.0		
Dynamic DNS	DISABLE		
DDNS Host Name	ML910PS-849C9B		
DDNS Domain Name			
DDNS Registration Status			
Auto Discovery			
Windows	DISABLE		
Macintosh	ENABLE		
Printer Name(Printer is identified by this name.)	OKI-MICROLINE910PS-849C9B		
WindowsRally			
WSD Print	ENABLE	LLTD	ENABLE
Number of subscriber	0		

NetWare Configuration

NetWare Mode	Queue Server Mode(Print Server + Bindery/NDS + IPX)
Frame Type	AUTO
Network No.	00000000
P-Server Mode	
Print Server Name	OKI-MICROLINE910PS-849C9B-PS
Job Polling Rate	4 Sec
Bindery Mode	ENABLE
NDS Mode	
Tree Name	
Context Name	
R-Printer Mode	
Printer Name	OKI-MICROLINE910PS-849C9B-PR
Job Timeout	10 Sec

EtherTalk Configuration

EtherTalk Printer Name	MICROLINE 910PS
Type Name	LaserWriter
Zone Name	
Address	
Node	

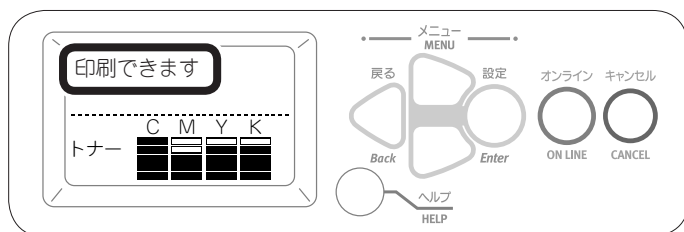
000000000000

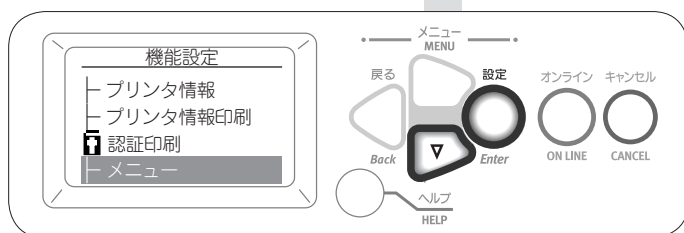
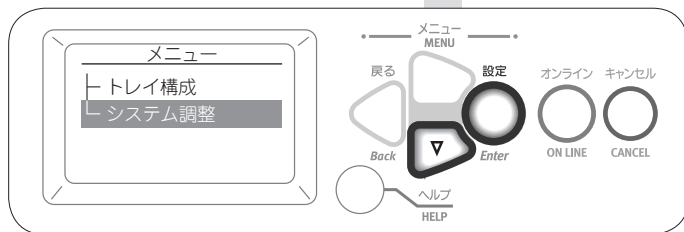
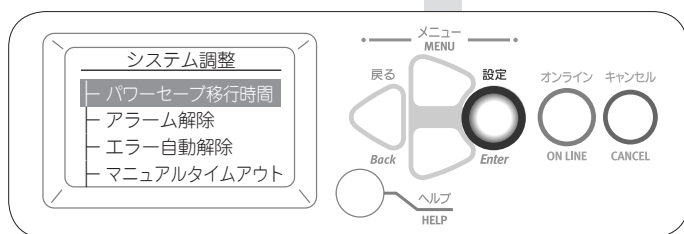
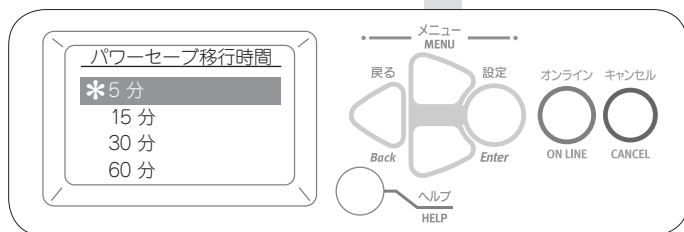
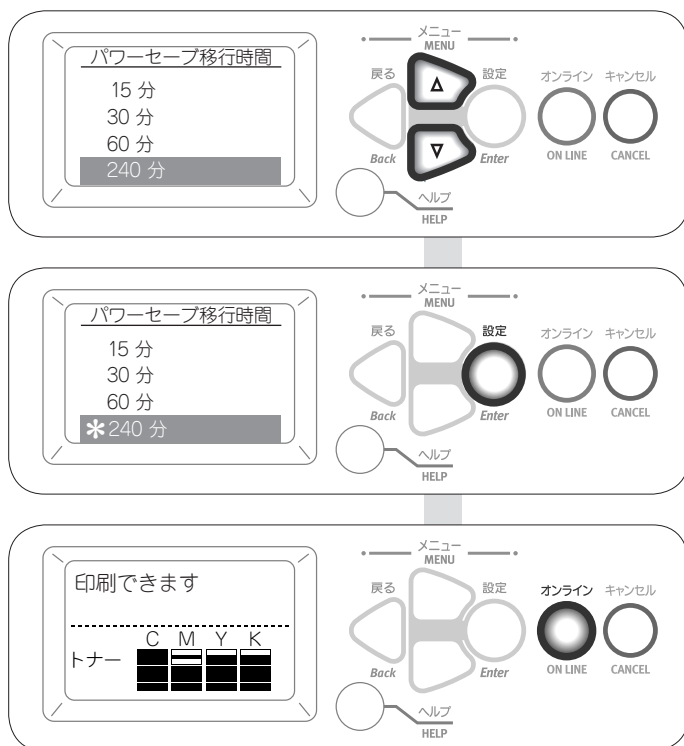
Language	EN-US
Authentication	NONE
Daylight Saving Settings	
Daylight Saving	DISABLE
SNMP	ENABLE
SNTP	DISABLE
Certificate Type	
The term of validity	
Email Domain Filtering	DISABLE

Maintenance

LAN Scale Setting	NORMAL

省電力モードに設定する

プリンタが一定時間、印刷やデータの受信を行わない場合、省電力モードになるように設定できます。
省電力モードに入るまでの時間は、5分、15分、30分、60分、240分です。
工場出荷時の設定では、5分になっています。

手順（❶から❽まであります。）

❶ 表示部に［印刷できます］と表示していることを確認します。

❷ ▽ ボタンを数回押して［メニュー］を選択し、◯ 設定ボタンを押します。

❸ ▽ ボタンを押して［システム調整］を選択し、◯ 設定ボタンを押します。

❹ ［パワーセーブ移行時間］が選択されているので、◯ 設定ボタンを押します。

❺ 現在設定されている値の左側に✽が付いています。

❻ △ボタンまたは ▽ ボタンを数回押し、時間を選択します。

ここでは、240分に設定する場合を例にします。

❼ 設定ボタンを押し、決定します。

設定した値の左側に＊が付きます。

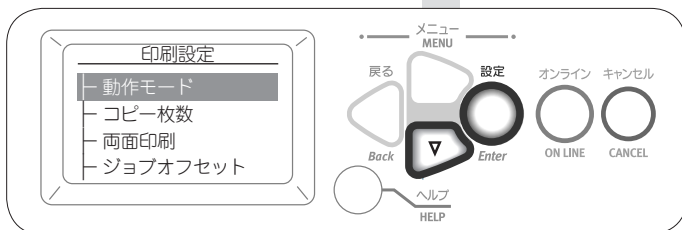
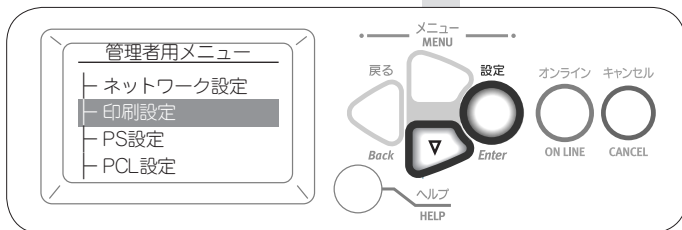
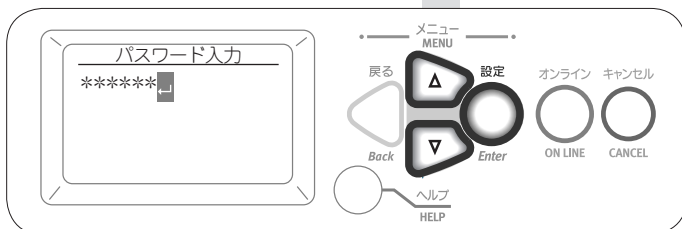
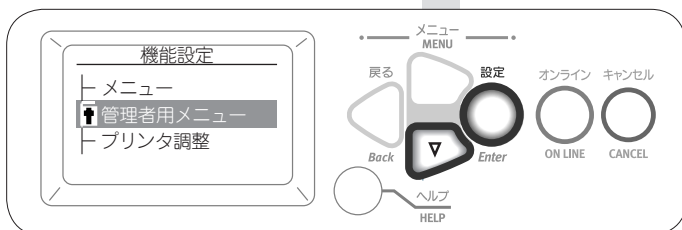
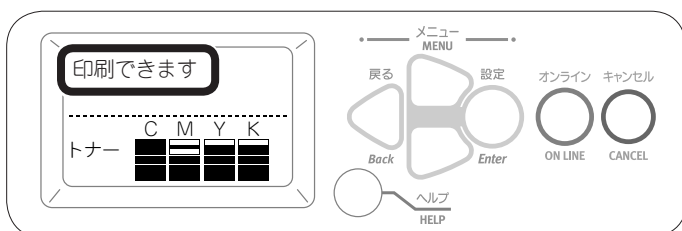
❽ オンラインボタンを押し、［印刷できます］を表示します。

これで完了です。

高度な操作

フォントを追加するには（動作モードを変更する）

プリンタにフォントを追加する場合は、動作モードを［PostScript］に、タイムアウト印刷を［90秒］に設定します。その後、コンピュータからフォントをダウンロードしてください。
工場出荷時の設定では、［自動］になっていますので、通常の印刷を行う場合はそのまま使用してください。

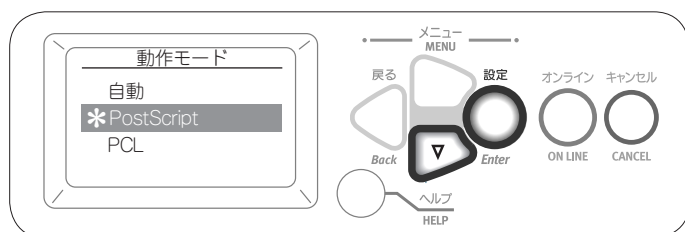
市販のフォントのダウンロード対応状況や互換性については、事前にフォントメーカにご確認ください。

手順（❶から⓭まであります。）

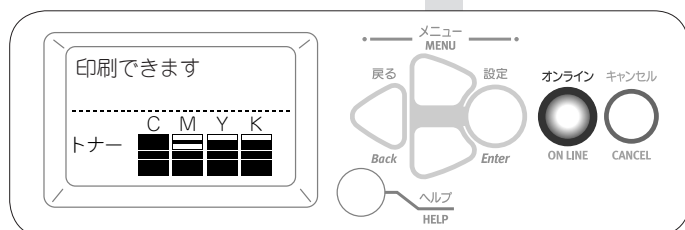
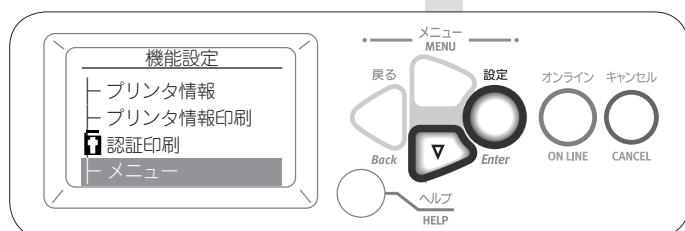
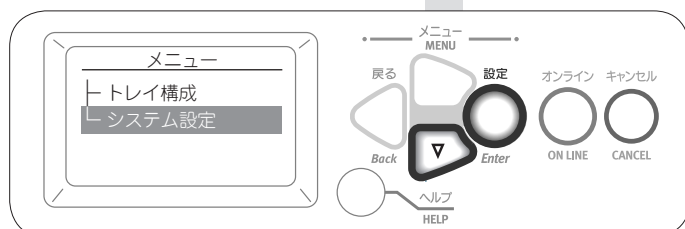
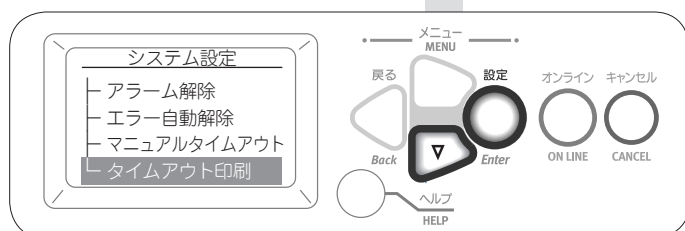
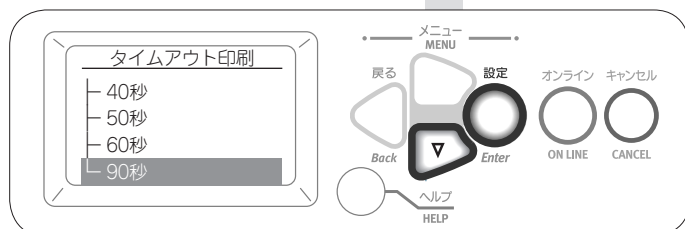
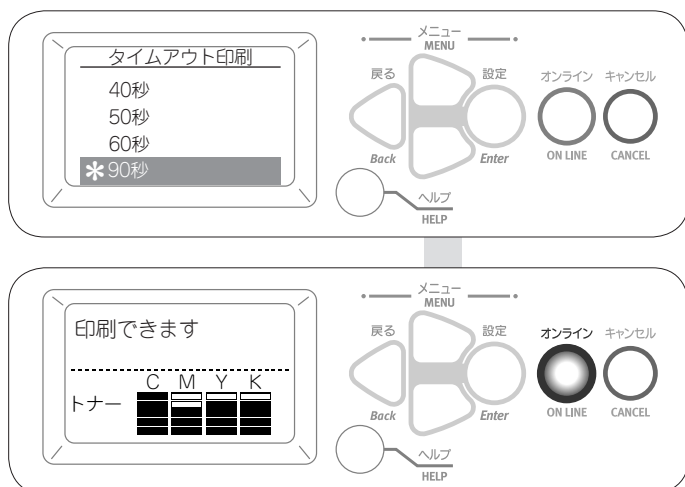
❶ 表示部に［印刷できます］と表示していることを確認します。

❷ ▽ボタンを数回押して［管理者用メニュー］を選択し、◯設定ボタンを押します。

❸ パスワード入力画面になるので、△ボタンまたは▽ボタンで1桁目の英数字を選択し、◯設定ボタンを押します。次の桁に移るので、同様の手順で入力します。
パスワードの初期値は「aaaaaa」です。
最後に◯設定ボタンを押します。

❹ ▽ボタンを数回押して［印刷設定］を選択し、◯設定ボタンを押します。

❺ ▽ボタンを数回押して［動作モード］を選択し、◯設定ボタンを押します。

❻ ボタンを数回押して［PostScript］を選択し、設定ボタンを押します。

［PostScript］の左側に✻が付きます。

❼ オンラインボタンを押し、［印刷できます］を表示します。

❽ ボタンを数回押して［メニュー］を選択し、設定ボタンを押します。

❾ ボタンを押して［システム設定］を選択し、設定ボタンを押します。

❿ ボタンを数回押して［タイムアウト印刷］を選択し、設定ボタンを押します。

⓫ ボタンを数回押して［90秒］を選択し、設定ボタンを押します。

⓬［90秒］の左側に✻が付いていることを確認します。

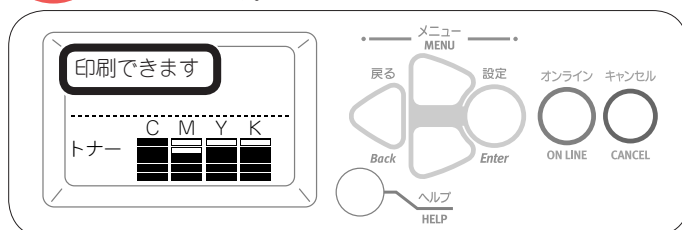
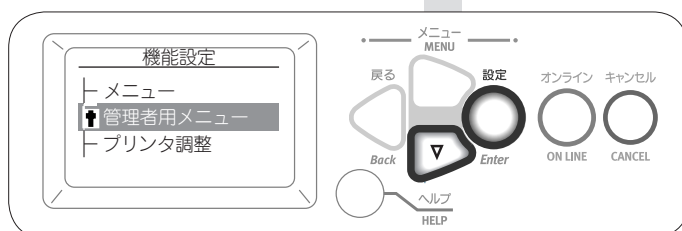
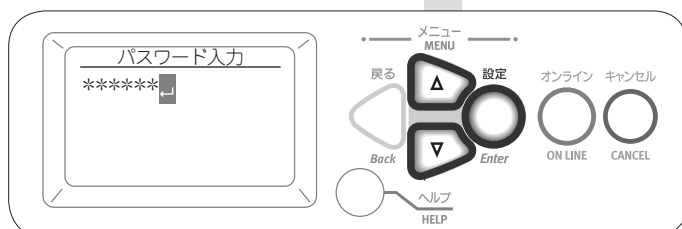
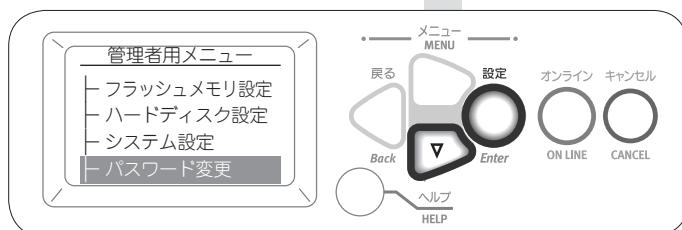
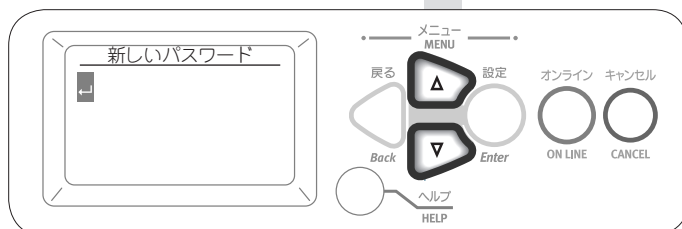
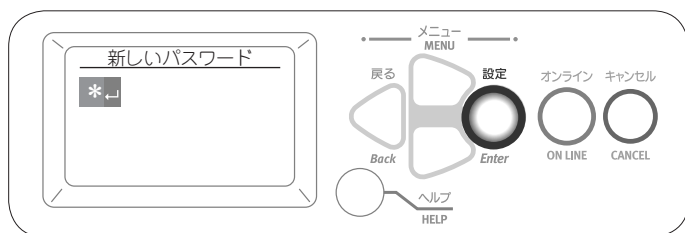
⓭ オンラインボタンを押し、［印刷できます］を表示します。

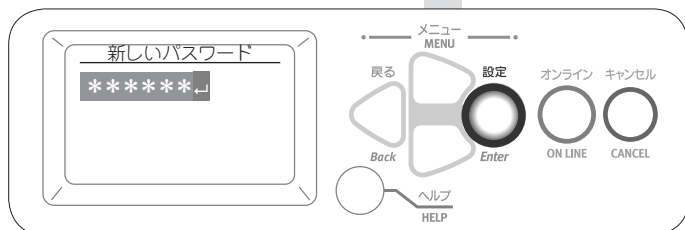
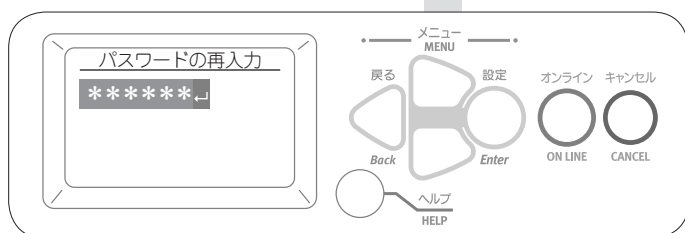
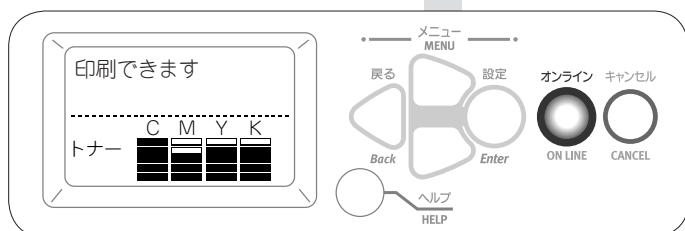
これで完了です。

パスワードを変更する

メニューで マークが付いている項目は、管理者以外が変更できないように、パスワードによって保護されています。工場出荷時の設定では管理者用メニューとBoot Menuのパスワードは､｢aaaaaa｣ になっています。

注 変更したパスワード設定は忘れないようにしてください。パスワードを忘れると、マークが付いている項目を表示、変更することができなくなります。

手順（❶から❾まであります。）

❶ 表示部に［印刷できます］と表示されていることを確認します。

❷ ボタンを数回押して［管理者用メニュー］を選択し、設定ボタンを押します。

❸ パスワード入力画面になるので、変更前のパスワードを入力します。
ボタンまたは ボタンを押して1桁目の英数字を選択し、設定ボタンを押します。次の桁に移るので、同様の手順で入力します。
最後に 設定ボタンを押します。

❹ 管理者用メニュー画面になるので、ボタンを数回押して［パスワード変更］を選択し、設定ボタンを押します。

❺ , ボタンで新しいパスワードの1桁目を選択します。

❻ 設定ボタンを押します。

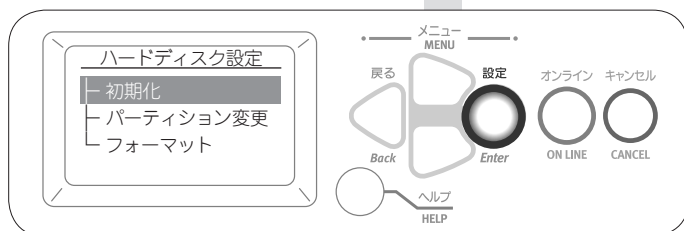
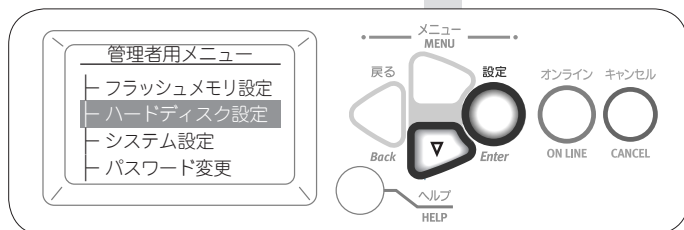
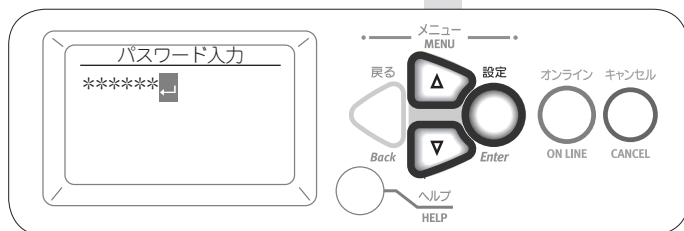
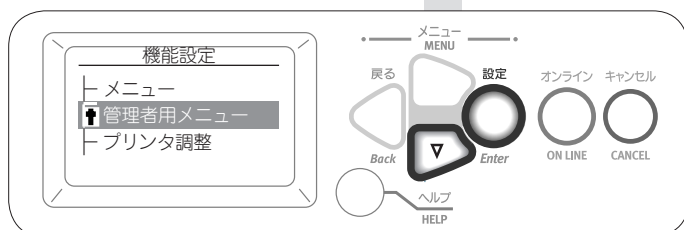
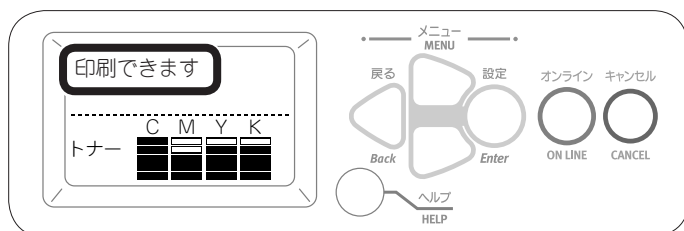
1桁目の数字が*に変わり、次の桁に移ります。

❼ ❺〜❻同様の手順で、全ての桁について数字を選択し、設定ボタンを押します。

❽ 確認のため❺〜❼と同様の手順で、新しいパスワードをもう一度入力します。

❾ オンラインボタンを押し、［印刷できます］を表示します。

これでパスワードの変更は完了です。

内蔵ハードディスク（オプション）を初期化する

内蔵ハードディスクを工場出荷時の状態にします。

初期化すると以下の内容が消去されます。十分検討の上、操作してください。

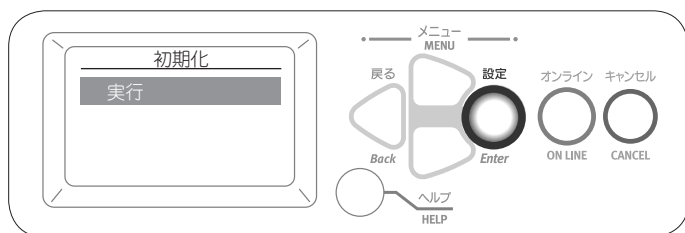
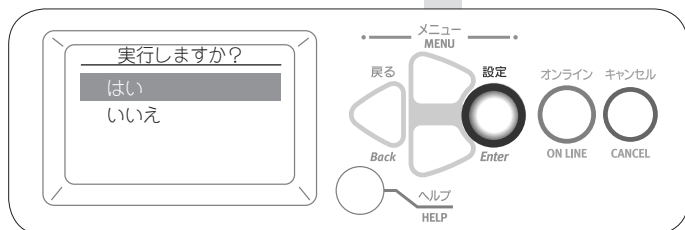
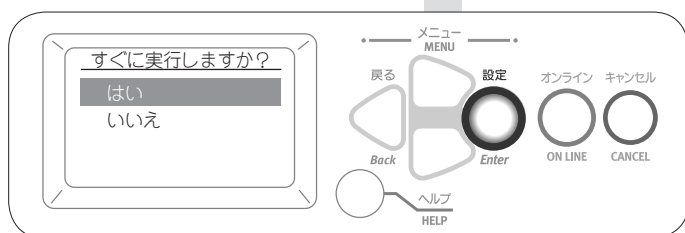
- 追加したフォント
- 「認証印刷」で登録したジョブ
- 登録したフォーム

手順（❶から❾まであります。）

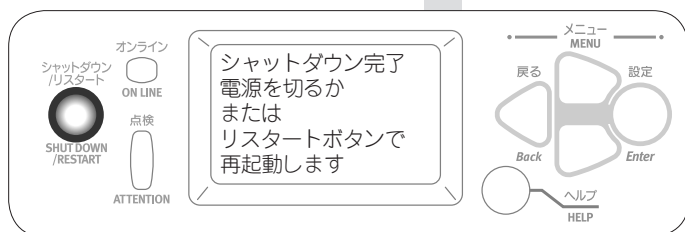
❶ 表示部に［印刷できます］と表示していることを確認します。

❷ ▽ボタンを数回押して［管理者用メニュー］を選択し、○設定ボタンを押します。

❸ パスワード入力画面になるので、△ボタンまたは▽ボタンで1桁目の英数字を選択し、○設定ボタンを押します。次の桁に移るので、同様の手順で入力します。
パスワードの初期値は「aaaaaa」です。
最後に○設定ボタンを押します。

❹ ▽ボタンを数回押して［ハードディスク設定］を選択し、○設定ボタンを押します。

❺［初期化］が選択されているので、○設定ボタンを押します。

❻［実行］が選択されているので、◯設定ボタンを押します。

❼［はい］が選択されているので、◯設定ボタンを押します。
［いいえ］を選択すると、❺の画面に戻り、内蔵ハードディスクの初期化は行いません。

❽［はい］が選択されているので、◯設定ボタンを押します。
内蔵ハードディスクの初期化がはじまります。

［いいえ］を選択すると、❺の画面に戻り、プリンタを再起動した時に内蔵ハードディスクの初期化を実行します。

❾◯シャットダウン/リスタートボタンを押して再起動します。

内蔵ハードディスク（オプション）の空き容量を確保する

内蔵ハードディスクは、工場出荷時に「PCL」、「共通」、「PS」の3つのパーティションに分かれています。それぞれのパーティションの容量を変更したり、プリンタに保存した不要なジョブを削除することができます。
プリンタの操作パネルで内蔵ハードディスクの各パーティションの空き容量を確保するには、次の2つの方法があります。

- 不要なジョブを削除する
- パーティションのサイズを変更する

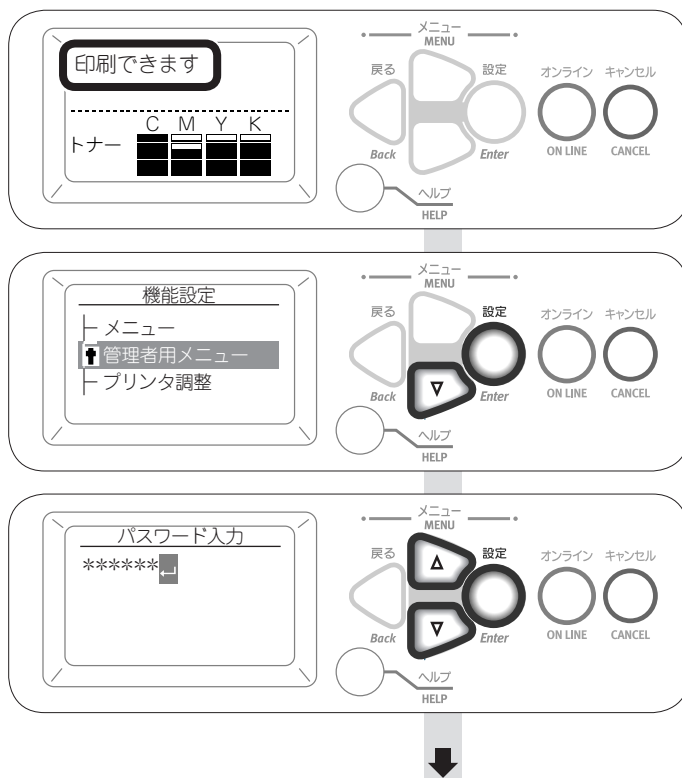
パーティションのサイズを変更すると以下の内容も消去されます。十分検討の上、操作してください。

- 追加したフォント
- 「認証印刷」、「プリンタに保存」で登録したジョブ
- 登録したフォーム

不要なジョブを削除する

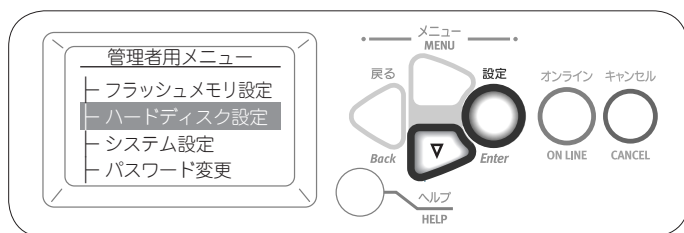
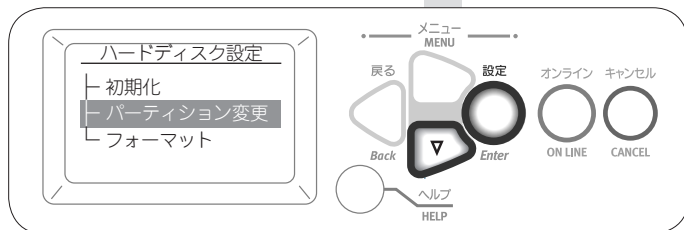
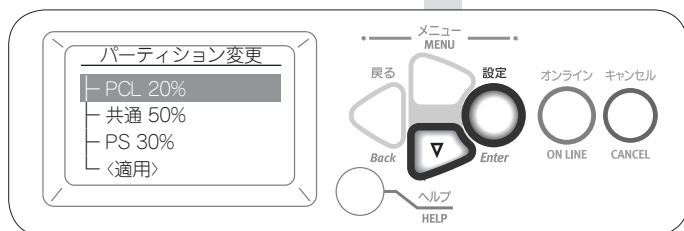
「認証印刷」または「プリンタに保存」指定をした印刷ジョブが、ハードディスクの「共通」パーティションに残ったままになっていると、ハードディスクの容量を圧迫します。これらのジョブを削除することによって、空き容量を確保することができます。「PCL」および「PS」パーティションの空き容量は変わりません。「パスワードを入力してから印刷（認証印刷）」、「ジョブを保存して繰り返し印刷する」（別冊「応用編」）をご覧ください。

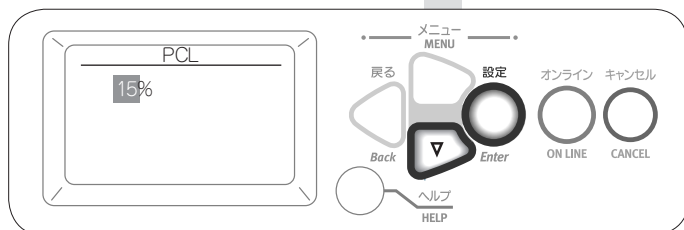
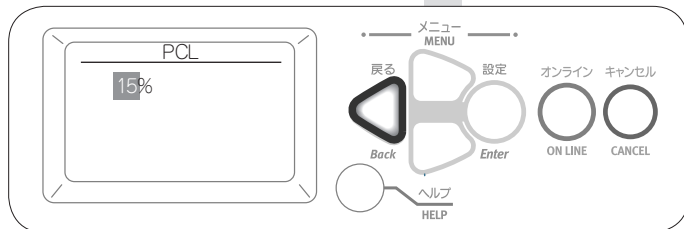
パーティションサイズを変更する

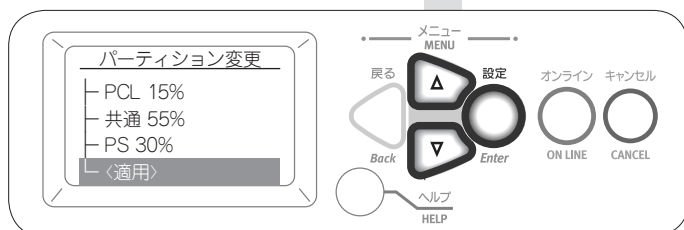
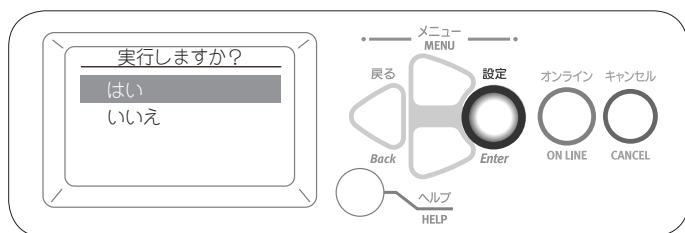
使用していないパーティションのサイズを小さくすることにより、目的のパーティションの空き容量を確保することができます。

手順（❶から⓬まであります。）

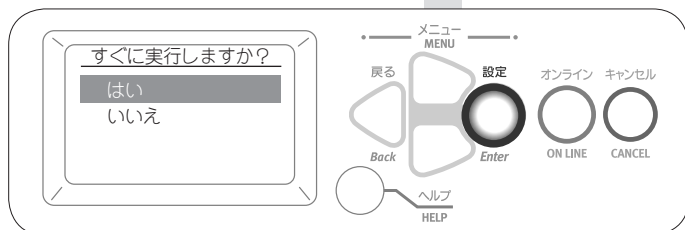
❶ 表示部に［印刷できます］と表示していることを確認します。

❷ ▽ボタンを数回押して［管理者用メニュー］を選択し、設定ボタンを押します。

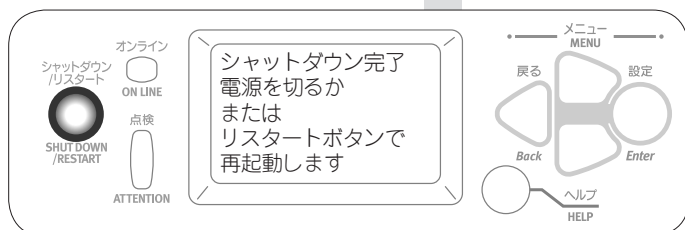
❸ パスワード入力画面になるので、△ボタンまたは▽ボタンで1桁目の英数字を選択し 設定ボタンを押します。次の桁に移るので、同様の手順で入力します。
パスワードの初期値は「aaaaaa」です。
最後に 設定ボタンを押します。

❹ ▽ボタンを数回押して［ハードディスク設定］を選択し、◯設定ボタンを押します。

❺ ▽ボタンを数回押して［パーティション変更］を選択し、◯設定ボタンを押します。

❻ ▽ボタンを数回押して［PCL 20%］を選択し、◯設定ボタンを押します。

ここでは、PCLパーティションのサイズ（割合）を20%から15%に減らし、共通パーティションのサイズを50%から55%に増やす場合を例にしています。

❼ ▽ボタンを数回押して設定したいサイズ（この場合は15%）を選択し、◯設定ボタンを押します。

❽ ◁戻るボタンを押します。

PCLパーティションのサイズが15%になり、共通パーティションのサイズが55%になっていることを確認します。

❾ △ボタンまたは▽ボタンで［〈適用〉］を選択し、◯設定ボタンを押します。

❿ ［はい］が選択されているので、◯設定ボタンを押します。

［いいえ］を選択すると、❽の画面に戻ります。この場合、パーティションのサイズは変更されません。

⓫ ［はい］が選択されているので、◯設定ボタンを押します。

シャットダウンが始まります。

［いいえ］を選択した場合には、❽の画面に戻ります。内蔵ハードディスクのパーティションサイズの変更は、次回のプリンタ起動時に行われます。

⓬ シャットダウンが完了すると、左図のメッセージが表示されます。
◯シャットダウン/リスタートボタンを押して再起動します。

特別な操作（Boot Menu）

通常の使用では設定する必要のない特別な項目はBoot Menuに入っています。Boot Menuの項目の詳細は、付録の「操作パネルのメニュー一覧表」（184ページ）をご覧ください。
Boot Menuのパスワードは、管理者用メニューのパスワードと同じです。

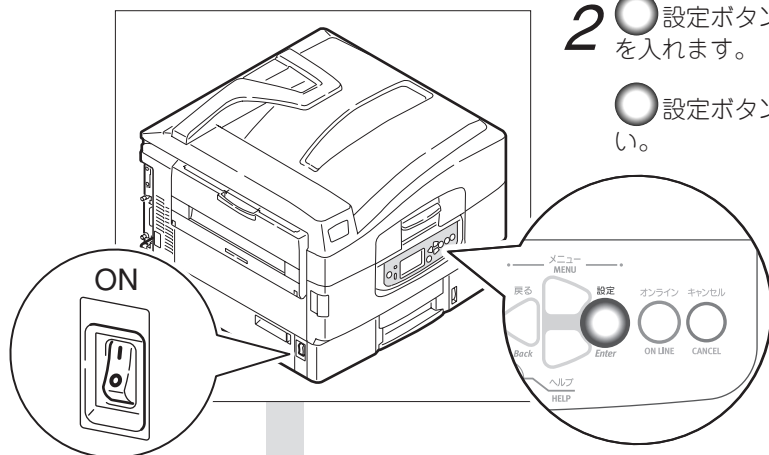
Boot Menuを表示するには

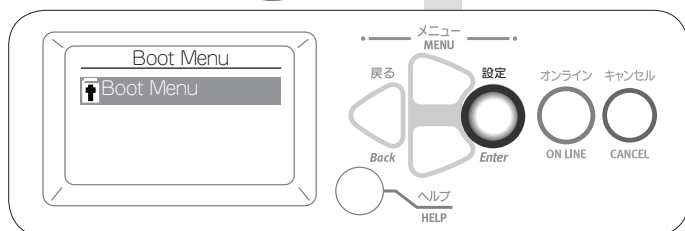
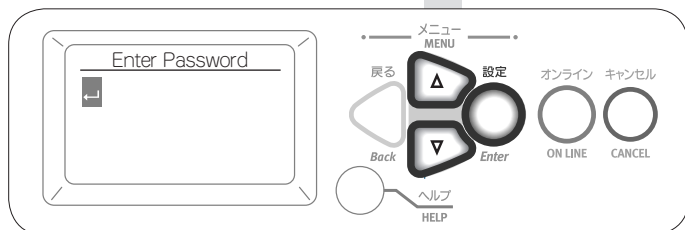
手順（1から5まであります。）

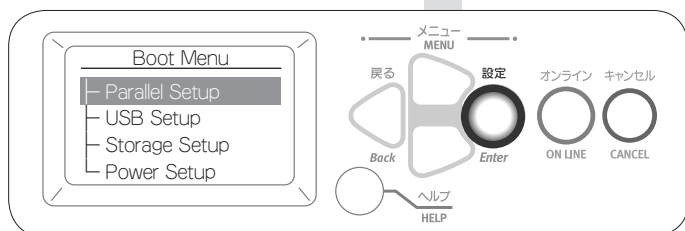
1 プリンタの電源がOFFになっていることを確認します。

・電源の切り方は19ページをご覧ください。

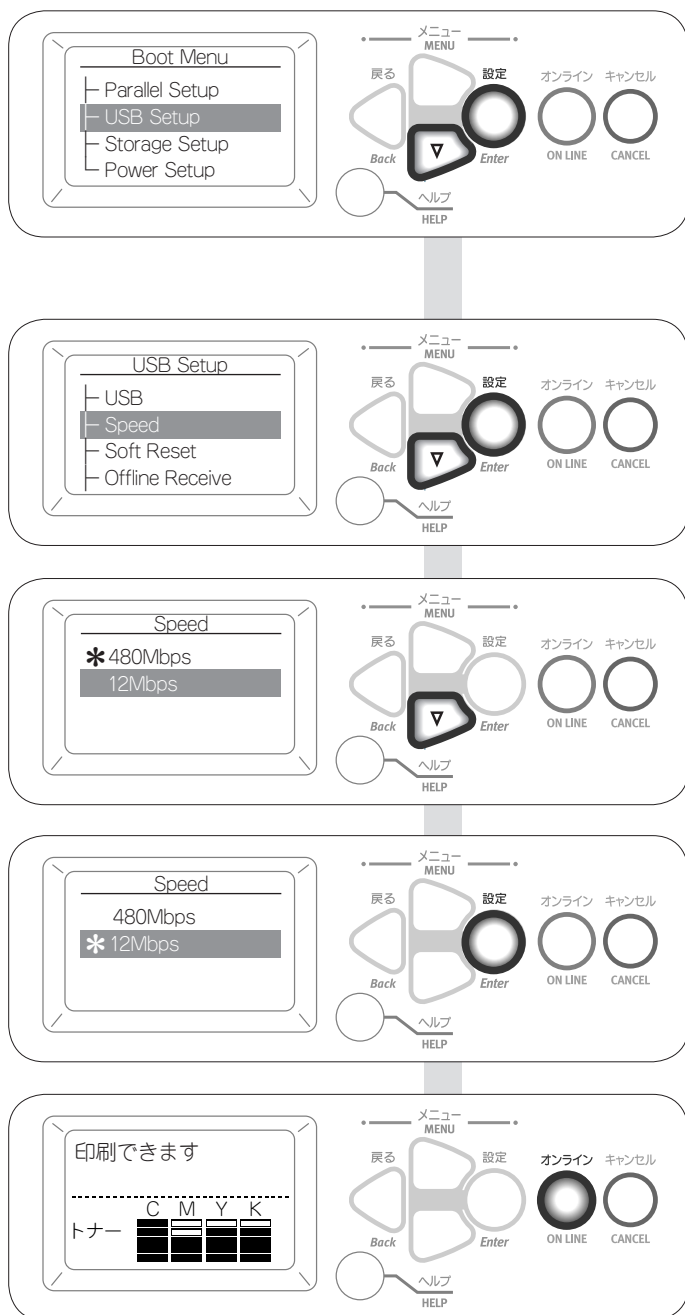
2 設定ボタンを押しながら、電源を入れます。

設定ボタンは離さないでください。

3 操作パネルに［Boot Menu］と表示したら、設定ボタンから指を離します。

これで、［Boot Menu］と表示されたら設定ボタンを押します。

4 パスワード入力画面になるので、パスワードを入力します。
▲ボタンまたは▼ボタンを押して1桁目の英数字を選択し、設定ボタンを押します。次の桁に移るので、同様の手順で入力します。
最後に設定ボタンを押します。

5 パスワードが一致すると、Boot Menuが表示されます。

4 プリンタの主な機能について

USBインタフェースの転送モードを変更する

プリンタとコンピュータをUSBケーブルで接続している場合に、印刷できない、期待通りの印刷結果が得られない時に変更すると、正常に印刷できることがあります。
工場出荷時の設定では、[480Mbps]（USB High Speed）になっていますが、[12Mbps]（USB Full Speed）に変更できます。

手順（❶から❺まであります。）

❶ [Boot Menu] を表示させせます。
[Boot Menu] を表示させるには、70ページをご覧ください。
▽ボタンを押して [USB Setup] を選択し、◯設定ボタンを押します。

❷ ▽ボタンを押して [Speed] を選択し、◯設定ボタンを押します。

❸ ▽ボタンを数回押し、設定したいスピードを表示します。

ここでは [12Mbps] に変更する場合を例にしています。

❹ ◯設定ボタンを押し、決定します。

決定したスピードの左側に✱が付きます。

❺ ◯オンラインボタンを押し、[印刷できます] を表示します。

これで完了です。

特別な操作（Print Statistics）

Print Statistics の項目の詳細は、付録の「操作パネルのメニュー一覧表」（184 ページ）をご覧ください。

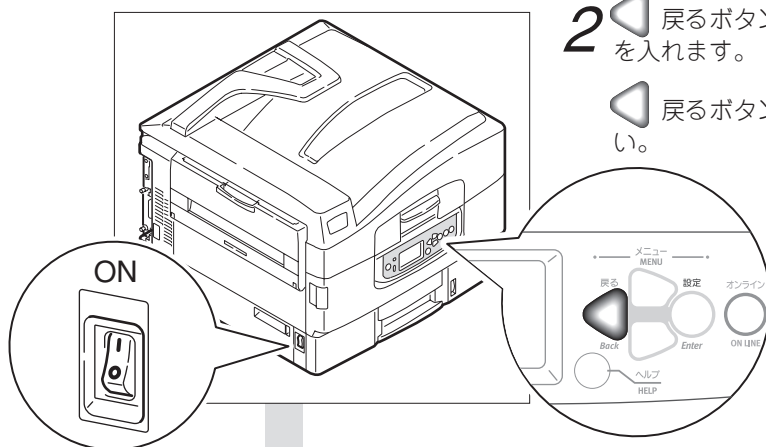
Print Statistics を表示するには

手順（1 から 5 まであります。）

1 プリンタの電源が OFF になっていることを確認します。

- 電源の切り方は 19 ページをご覧ください。

2 戻るボタンを押しながら、電源を入れます。

戻るボタンは離さないでください。

3 操作パネルに［Print Statistics］と表示したら、戻るボタンから指を離します。

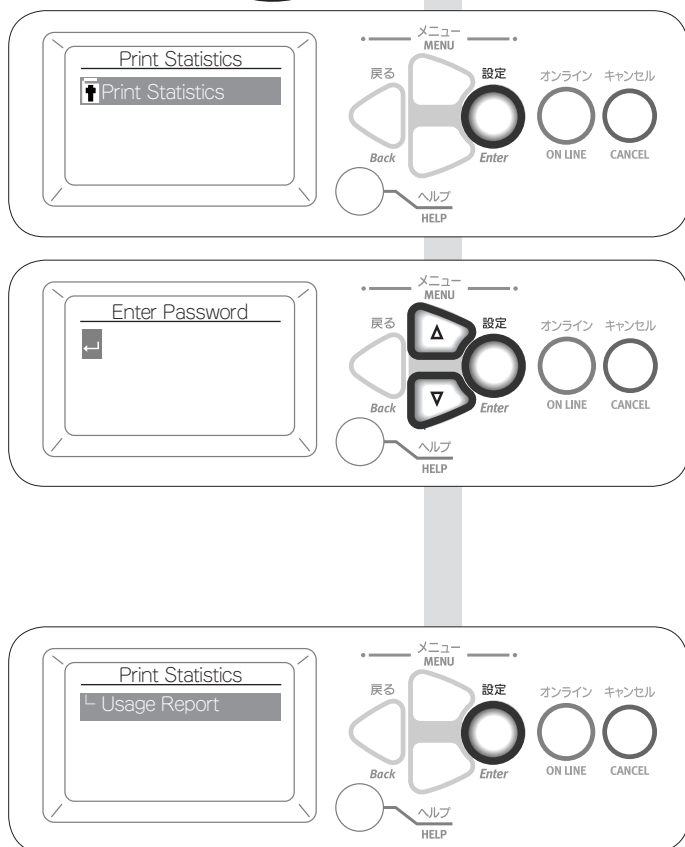
これで、［Print Statistics］と表示されたら設定ボタンを押します。

4 パスワード入力画面になるので、パスワードを入力します。

▲ボタンまたは▼ボタンを押して 1 桁目の英数字を選択し、設定ボタンを押します。次の桁に移るので、同様の手順で入力します。

最後に設定ボタンを押します。

工場出荷時の設定ではパスワードは「0000」になっています。

5 パスワードが一致すると、Print Statistics が表示されます。

5 消耗品の交換

交換の時期が近づいたら

消耗品の交換の時期が近づくと、下の表のようなメッセージを表示しますので、新しいものを準備します。メッセージが「～を交換してください」(～の中には消耗品の種類が入ります）に変わったら、新しいものと交換します。

消耗品の種類	操作パネルのメッセージ		交換の時期が近づいてから、交換の時期になるまでの間に印刷できる枚数	交換方法
	交換の時期が近づくと ➡	交換の時期になると		
トナーカートリッジ	CCCC(*1)トナーが少なくなっています(*2) ➡	トナーカートリッジを交換してください(*3)	印刷密度が5%のA4サイズの文書を横送りで片面印刷した場合、約1,050枚	75ページ
イメージドラムカートリッジ	CCCC(*1)イメージドラムの寿命が近づいています ➡	イメージドラムを交換してください（*4）	A4サイズの文書を1度に3枚ずつ横送りで片面印刷した場合、約3,000枚	78ページ
定着器ユニット	定着器の寿命が近づいています ➡	定着器を交換してください	A4サイズの文書を横送りで片面印刷した場合、約10,000枚	86ページ
ベルトユニット	ベルトの寿命が近づいています ➡	ベルトを交換してください	A4サイズの文書を1度に3枚ずつ横送りで片面印刷した場合、約10,000枚	89ページ
廃棄トナーボックス	廃棄トナーボックスの寿命が近づいています ➡	廃棄トナーボックスを交換してください（*5）	印刷密度が5%のA4サイズの文書を横送りで片面印刷した場合、約3,000枚	93ページ
給紙ローラー	操作パネルにメッセージは表示しません。詳しくは交換方法をご覧ください。			95ページ

交換の時期になりましたら、印刷品位が低下したり、故障の原因となりますので早めに交換してください。プリンタの性能を引き出すためには、純正消耗品をご使用ください。それ以外の消耗品での動作や性能は保証できません。トナーカートリッジの純正消耗品には「OKI」のロゴが入っております。

*1　CCCC はトナーの色（シアン / マゼンタ / イエロー / ブラック）を表します。
*2　「トナーが少なくなっています」を表示中は、イメージドラム内のトナーで印刷しています。トナーカートリッジは空なので、新しいトナーカートリッジへ交換できます。このメッセージと同時に印刷を中止し、早めにトナーを交換したい場合は、操作パネルで［トナー不足印刷継続］の設定を［中止］にしてください。（174 ページ）
*3　トナーの交換時期になると印刷動作を一時停止します。その後、トップカバーを開閉することにより、A4 サイズ 5%密度で約 100 枚（約 20 枚を 5 回）印刷できますが、それ以降の印刷動作ができなくなります。
*4　イメージドラムの交換時期になると印刷動作を一時停止します。その後、トップカバーを開閉することにより、A4 サイズ 5%密度で約 2,000 枚印刷できますが、それ以降の印刷動作ができなくなります。
*5　廃トナーボックスの交換時期になると印刷動作を一時停止します。その後、トップカバーを開閉することにより、A4 各色 5%密度、一度に 3 枚ずつの片面印刷で約 200 枚印刷できますが、それ以降の印刷動作ができなくなります。

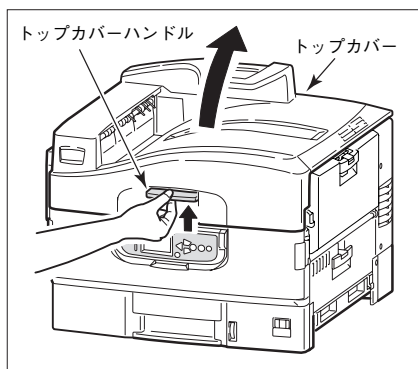
メモ
- 消耗品の交換の目安は、付録の「消耗品の寿命について」をご覧ください。
- 消耗品はお近くの販売店でお求めください。

トナーカートリッジの交換

操作パネルに、[トナーカートリッジを交換してください]と表示されたら、次の手順に従ってトナーカートリッジを交換してください。

準備するもの：新しいトナーカートリッジ、使用済みのトナーカートリッジを入れる袋

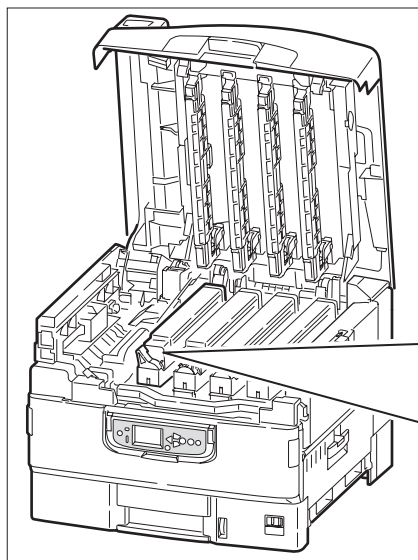
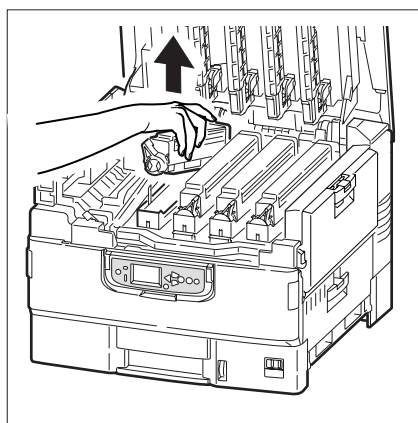
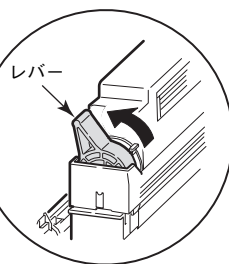
注

トップカバーを完全に開いた状態で作業しないと、プリンタが故障するおそれがあります。

手順（1から10まであります。）

ここではシアンのトナーカートリッジの交換を例にしています。

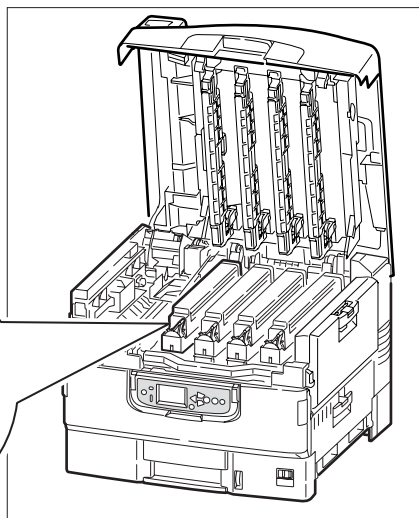
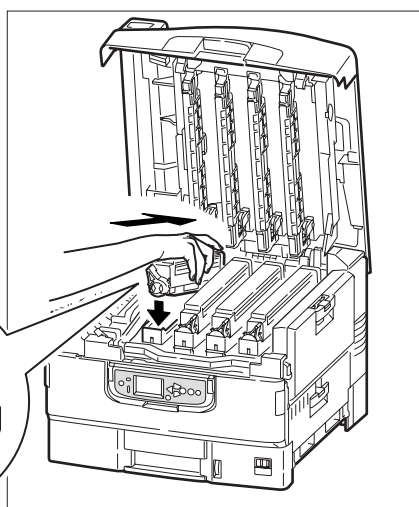
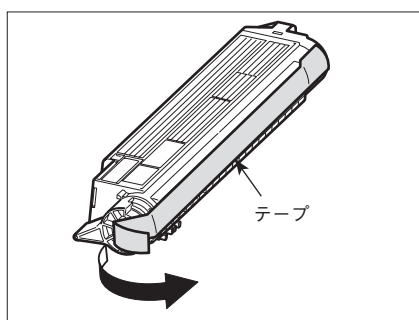
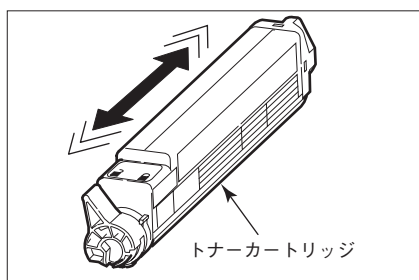
1 プリンタ本体のトップカバーハンドルを握り、トップカバーを開けます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

2 交換するトナーカートリッジの色を確認し、レバー（青色）を矢印の方向に止まるまで回します。

3 トナーカートリッジをゆっくり持ち上げて、取り出します。

⚠警告	使用済みトナーカートリッジは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

取り出したトナーカートリッジは準備しておいた袋に入れ、トナーが飛び散らないように封をします。

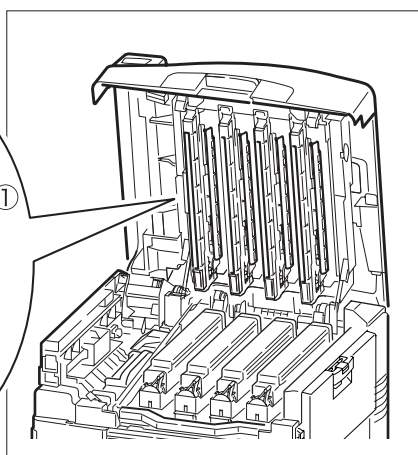
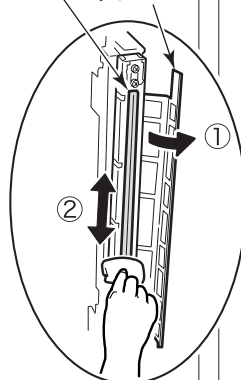
レバー（青色）は回さないでください。トナーがこぼれます。

4 新しいトナーカートリッジの色を確認し、包装袋から取り出します。

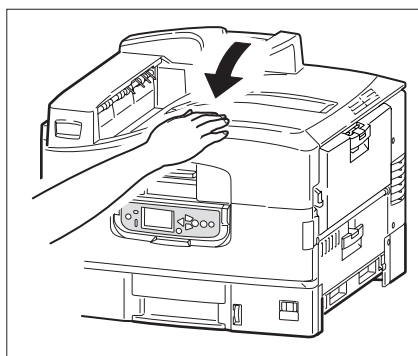
5 トナーカートリッジを矢印の方向に数回振ります。

6 トナーカートリッジを平らな場所に置き、テープをはがします。

7 テープをはがした面を下にして持ちます。

イメージドラムのポストにトナーカートリッジの穴を合わせ、イメージドラムの上に静かに下ろします。

8 トナーカートリッジを上から押さえながら、レバー（青色）を矢印の方向へ止まるまで回し、ロックします。

9 LEDヘッドカバーを開き、柔らかいティッシュペーパーでLEDヘッド（4ヶ所）を軽く拭きます。

LEDヘッドカバーは、トップカバーと同時に閉じますので、開いたままでも問題ありません。

10 プリンタのトップカバーを閉じます。

トップカバーは途中から重くなります。強く押して閉じてください。

これでトナーカートリッジの交換は完了です。

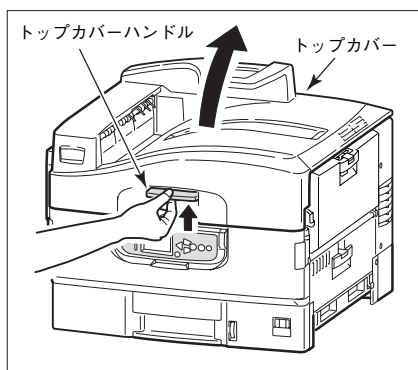
メモ　使用済みのトナーカートリッジの回収を行っています。（180ページ）
やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

イメージドラムカートリッジの交換

操作パネルに、[イメージドラムを交換してください]と表示されたら、次の手順でイメージドラムカートリッジを交換してください。同時に、同じ色の[トナーカートリッジを交換してください]と表示している場合は、トナーカートリッジも交換してください。[トナーカートリッジを交換してください]と表示していない場合は、今までお使いのトナーカートリッジを取り付けることもできます。(82ページ)

- 商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
- イメージドラムカートリッジは、直射日光や強い光(約1500ルクス以上)に当てないでください。室内の照明の下でも5分間以上は放置しないでください。印刷品位が低下する恐れがあります。

イメージドラムカートリッジとトナーカートリッジを同時に交換する場合

準備するもの: 新しいイメージドラムカートリッジ
新しいトナーカートリッジ
使用済みのイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジを入れる袋
柔らかいティッシュペーパー

手順(1から13まであります。)

ここではシアンのイメージドラムとトナーカートリッジの交換を例にしています。

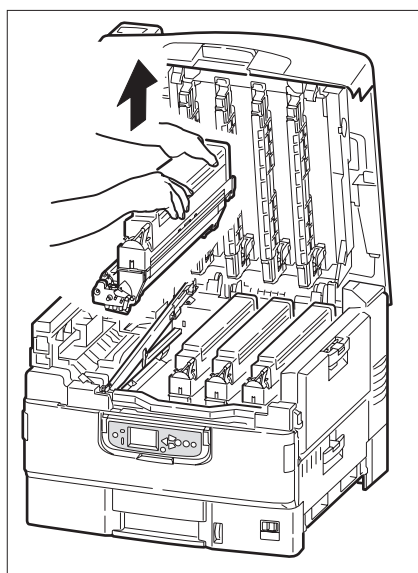
注

トップカバーを完全に開いた状態で作業しないと、プリンタが故障するおそれがあります。

1 プリンタ本体のトップカバーハンドルを握り、トップカバーを開けます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。

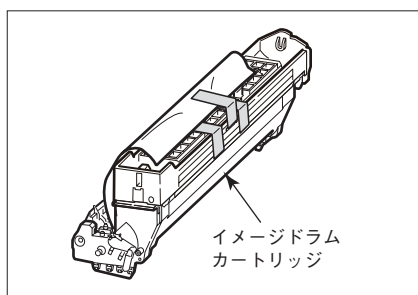
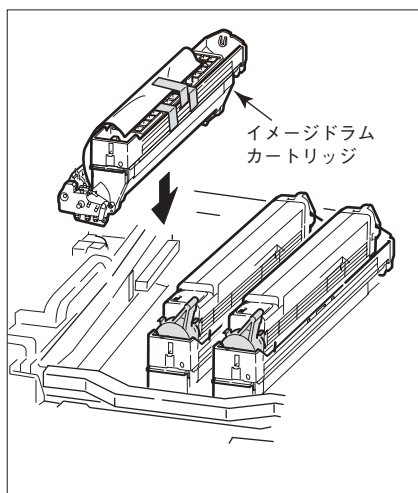
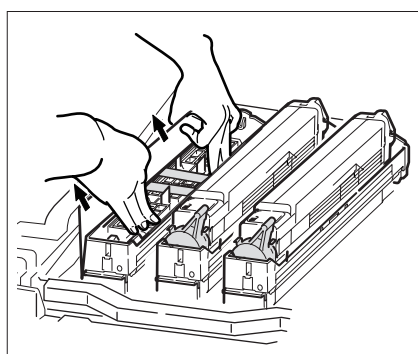
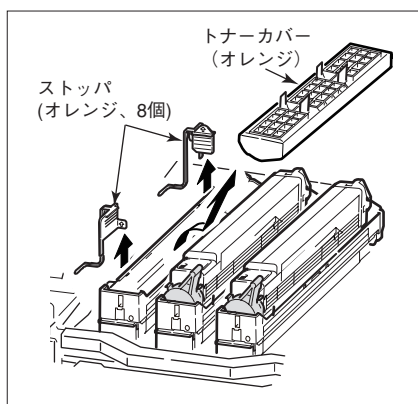
定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

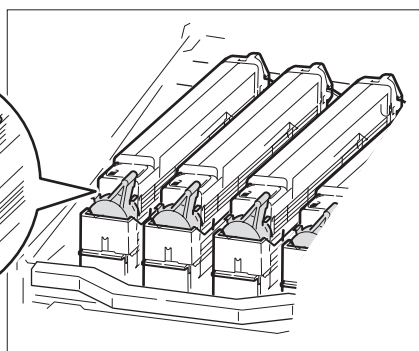
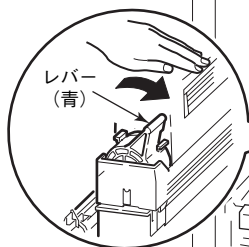
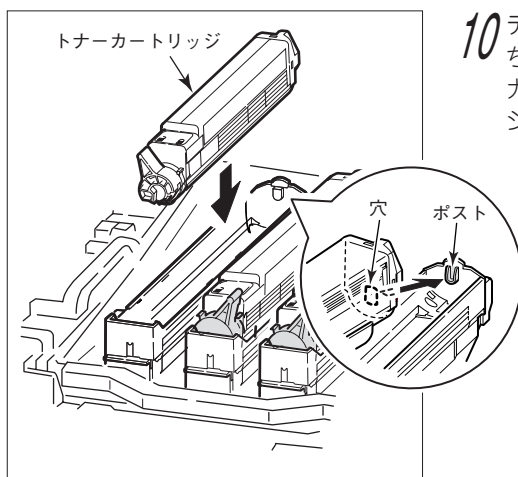
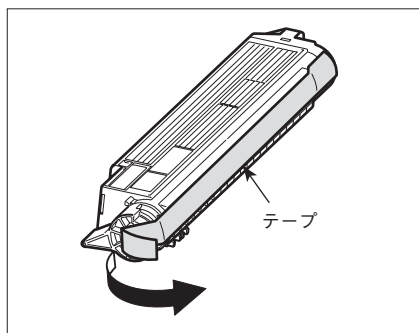
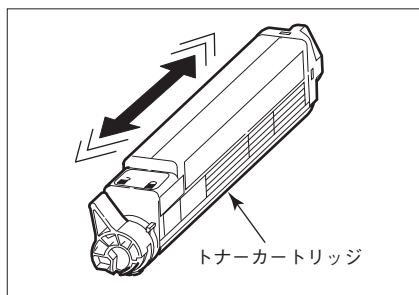
- LEDヘッドに当たらないように注意してください。
- イメージドラムカートリッジを取り出す時、トナーカートリッジのレバー(青)は動かさないでください。

2 交換するイメージドラムカートリッジの色を確認し、上に持ち上げながら取り出します。

トナーカートリッジも一緒に取り出されます。

⚠警告	使用済みイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

取り出したイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジは、準備しておいた袋に入れ、トナーが飛び散らないように封をします。

イメージドラムカートリッジの緑色の感光体部分に手を触れたり、固い物にぶつけないよう、取り扱いに十分ご注意ください。

3 新しいイメージドラムカートリッジを包装袋から出します。

4 そのままプリンタにセットします。

5 親指と人差し指で保護シートの両端をつまみ、残りの指でイメージドラムカートリッジを抑えながら、保護シートを矢印の方向に引き抜きます。

6 ストッパ、トナーカバー、シリカゲルを外します。

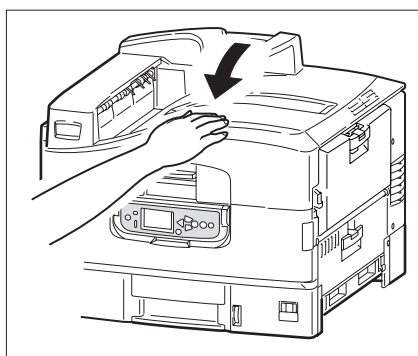
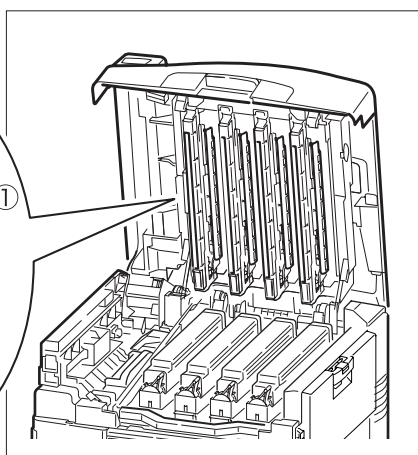
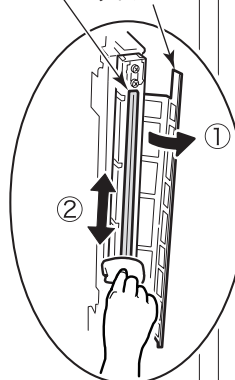
レバー（青色）は回さないでください。トナーがこぼれます。

7 新しいトナーカートリッジの色を確認し、包装袋から取り出します。

8 トナーカートリッジを左右に数回振ります。

9 トナーカートリッジを平らな場所に置き、テープをはがします。

10 テープをはがした面を下にして持ち、イメージドラムのポストにトナーカートリッジの穴を合わせ、イメージドラムの上に静かに下ろします。

11 トナーカートリッジを上から押さえ、レバー（青）を矢印の方向へ止まるまで回し、ロックします。

（イメージドラムにトナーカートリッジを取り付けます。）

12 LEDヘッドカバーを開き、柔らかいティッシュペーパーでLEDヘッド（4ヶ所）を軽く拭きます。

LEDヘッドカバーは、トップカバーと同時に閉じますので、開いたままでも問題ありません。

13 トップカバーを閉じます。

トップカバーは途中から重くなります。強く押して閉じてください。

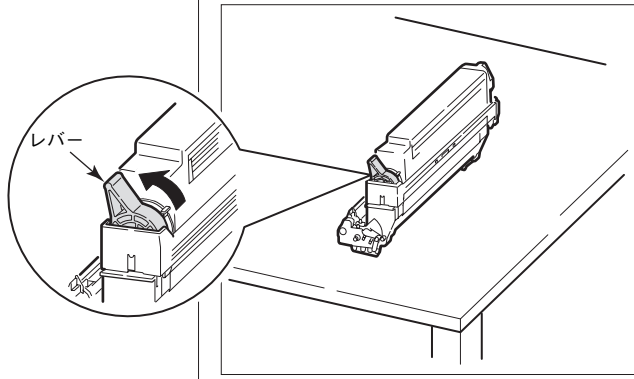
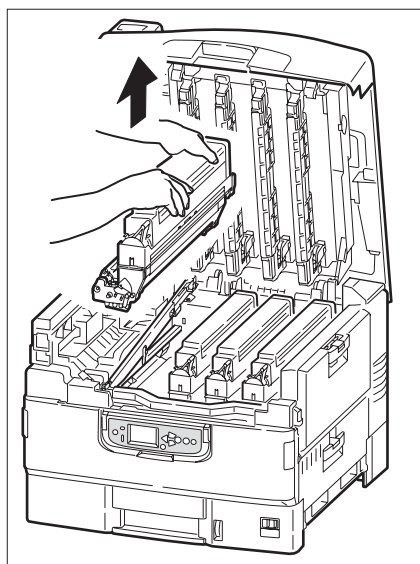
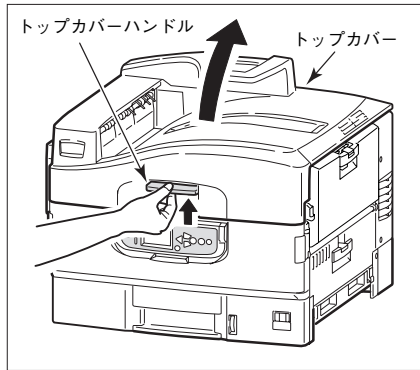
これでイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジの交換は完了です。

メモ　使用済みのイメージドラムカートリッジ、トナーカートリッジの回収を行っています。（184ページ）
やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

イメージドラムカートリッジのみ交換する場合

トナーカートリッジは今までお使いのものを取り付けます。

新しいイメージドラムカートリッジ内にはトナーが入っていないため、セットしたトナーカートリッジからトナーが充填されます。残量の少ないトナーカートリッジをセットした場合、すぐに「トナーが少なくなっています」のメッセージが表示される場合があります。

準備するもの： 新しいイメージドラムカートリッジ
使用済みのイメージドラムカートリッジを入れる袋
柔らかいティッシュペーパー

手順（1から12まであります。）

ここではシアンのイメージドラムの交換を例にしています。

1 プリンタ本体のトップカバーハンドルを握り、トップカバーを開けます。

トップカバーを完全に開いた状態で作業しないと、プリンタが故障するおそれがあります。

⚠注意 やけどのおそれがあります。

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

2 交換するイメージドラムカートリッジの色を確認し、上に持ち上げながら取り出します。

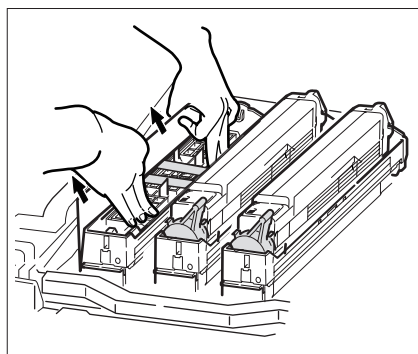
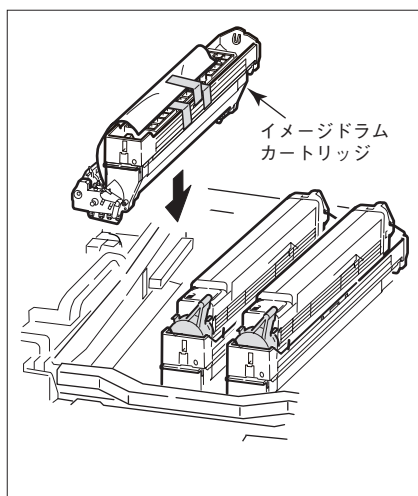
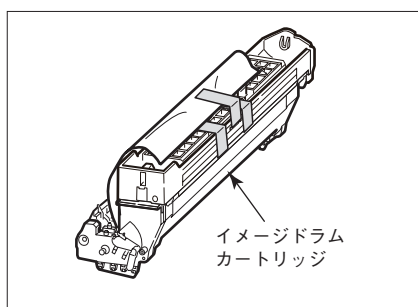
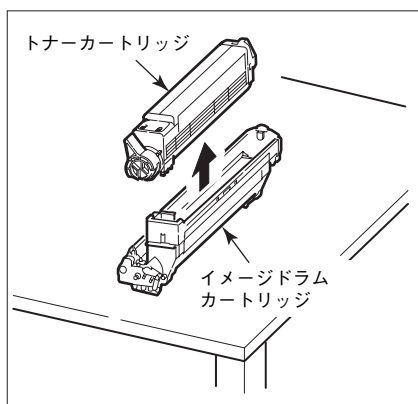
トナーカートリッジも一緒に取り出されます。

注

- LEDヘッドに当たらないように注意してください。
- イメージドラムカートリッジを取り出す時、トナーカートリッジのレバー（青）は動かさないでください。

3 トナーカートリッジのレバー（青）を矢印の方向へ止まるまで回し、ロックを解除します。

5

消耗品の交換

4 トナーカートリッジを静かに持ち上げ、平らな場所に置きます。

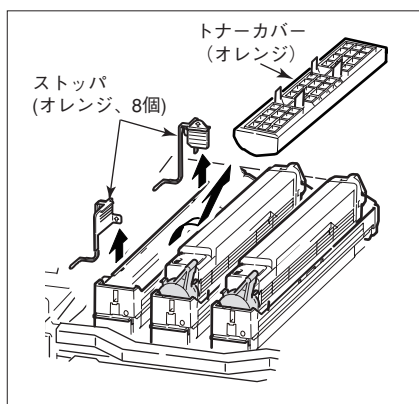
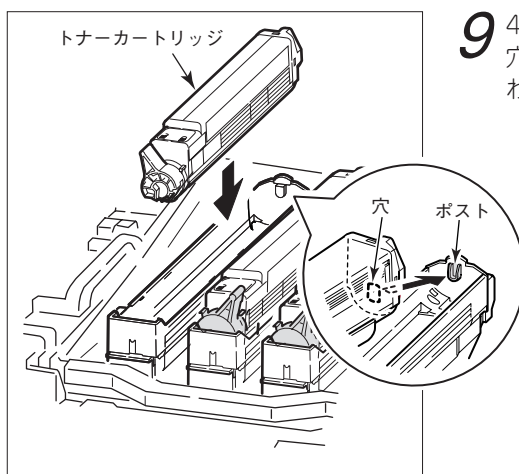
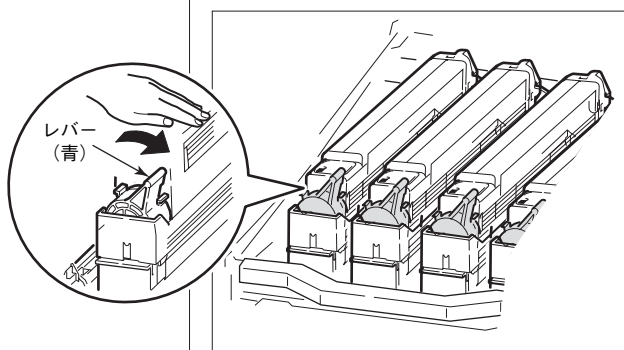
イメージドラムカートリッジは、準備しておいた袋に入れ、トナーが飛び散らないように封をします。

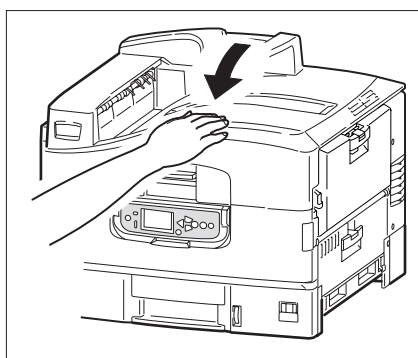
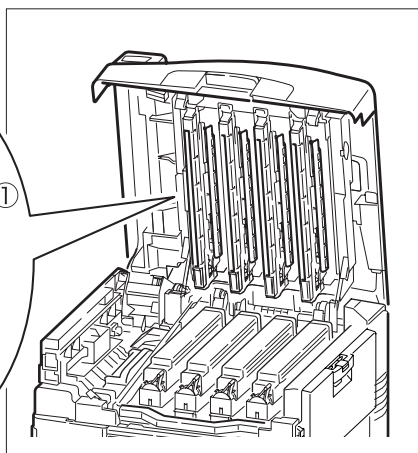
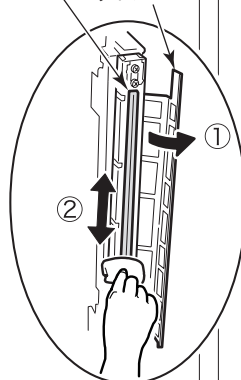
⚠警告	使用済みイメージドラムカートリッジは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

イメージドラムカートリッジの緑色の感光体部分に手を触れたり、固い物にぶつけないよう、取り扱いに十分ご注意ください。

5 新しいイメージドラムカートリッジを包装袋から取り出します。

6 そのままプリンタにセットします。

7 親指と人差し指で保護シートの両端をつまみ、残りの指でイメージドラムカートリッジを抑えながら、保護シートを矢印の方向に引き抜きます。

8 ストッパ、シリカゲル、トナーカバーを外します。

9 4で取り出したトナーカートリッジの穴を、イメージドラムのポストに合わせ、静かに下ろします。

10 トナーカートリッジを上から押さえ、レバー（青）を矢印の方向へ止まるまで回し、ロックします。

（イメージドラムにトナーカートリッジを取り付けます。）

11 LEDヘッドカバーを開き、柔らかいティッシュペーパーでLEDヘッド（4ヶ所）を軽く拭きます。

LEDヘッドカバーは、トップカバーと同時に閉じますので、開いたままでも問題ありません。

12 トップカバーを閉じます。

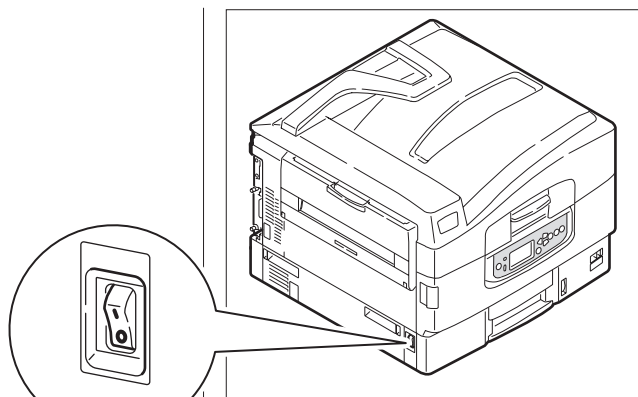
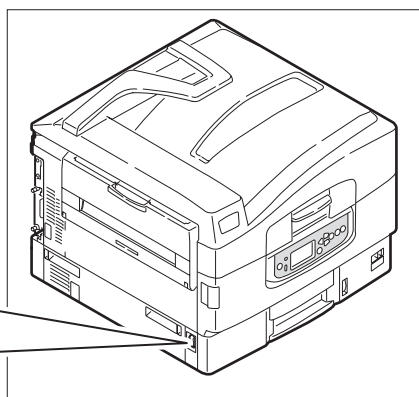
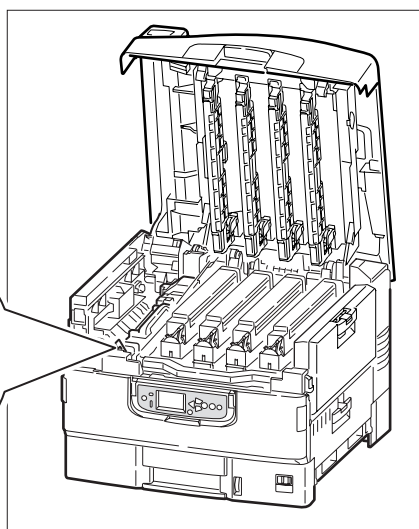
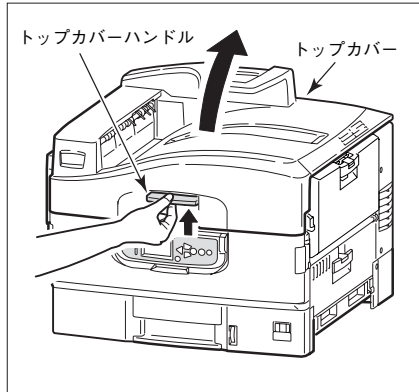
トップカバーは途中から重くなります。強く押して閉じてください。

これでイメージドラムカートリッジの交換は完了です。

使用済みのイメージドラムカートリッジの回収を行っています。（180ページ）
やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

定着器ユニットの交換

操作パネルに、[定着器を交換してください] と表示されたら、次の手順で定着器ユニットを交換してください。

準備するもの：新しい定着器ユニット、使用済みの定着器ユニットを入れる袋

手順（1から9まであります。）

1 プリンタの電源を切ります。

電源の切り方は19ページをご覧ください。

2 プリンタ本体のトップカバーハンドルを握り、トップカバーを開けます。

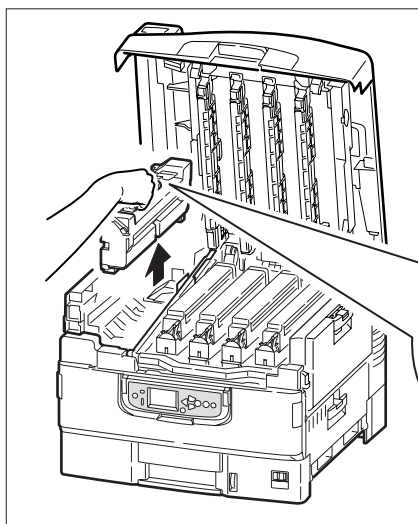
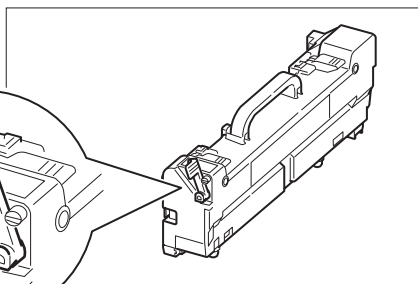
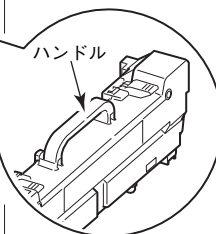
注

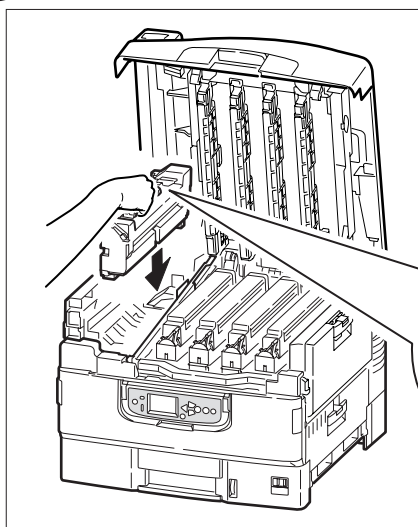
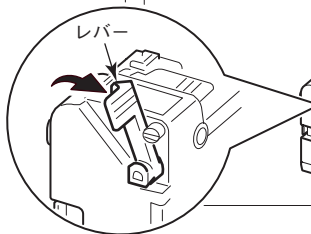
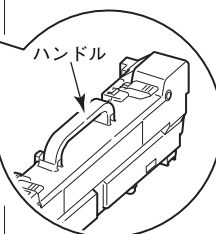
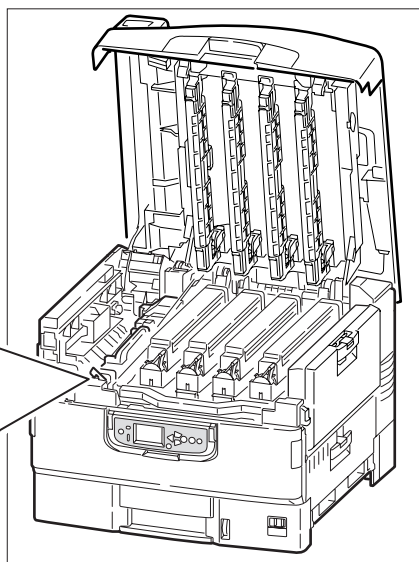
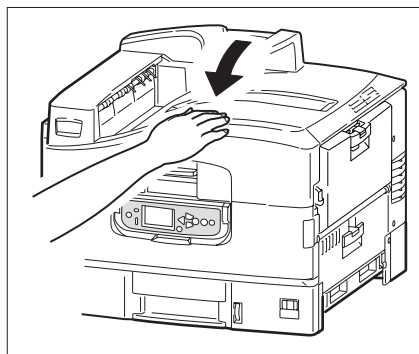
トップカバーを完全に開いた状態で作業しないと、プリンタが故障するおそれがあります。

3 定着器ユニットのロックレバーを矢印の方向に起こし、ロックを解除します。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっています。熱いときは無理をせず、冷めるまで待ってから作業を行ってください。

LEDヘッドに当たらないように注意してください。

4 定着器ユニットのハンドルを持ち、上に持ち上げて、定着器を取り出します。
取り出した定着器は、温度が下がるまで放置し、準備しておいた袋に入れ、封をします。

5 新しい定着器ユニットを包装袋から取り出し、平らな場所に置きます。

6 定着器ユニットのロックレバーを矢印の方向に起こします。

7 定着器ユニットのハンドルを持ち、プリンタ本体の中に静かに垂直に入れます。

8 定着器ユニットのロックレバーを矢印の方向に倒し、ロックします。

9 プリンタのトップカバーを閉じます。

トップカバーは途中から重くなります。強く押して閉じてください。

これで定着器ユニットの交換は完了です。

メモ 使用済みの定着器ユニットの回収を行っています。(180ページ)
やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

ベルトユニットの交換

操作パネルに、[ベルトを交換してください] と表示されたら、次の手順でベルトユニットを交換してください。

準備するもの： 新しいベルトユニット、使用済みのベルトユニットを入れる袋
黒い紙のようなもの（取り出したイメージドラムにかけておきます）

手順（1から11まであります。）

1 プリンタの電源を切ります。

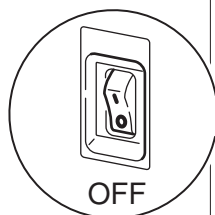
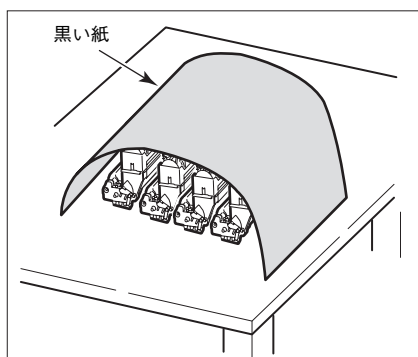
電源の切り方は19ページをご覧ください。

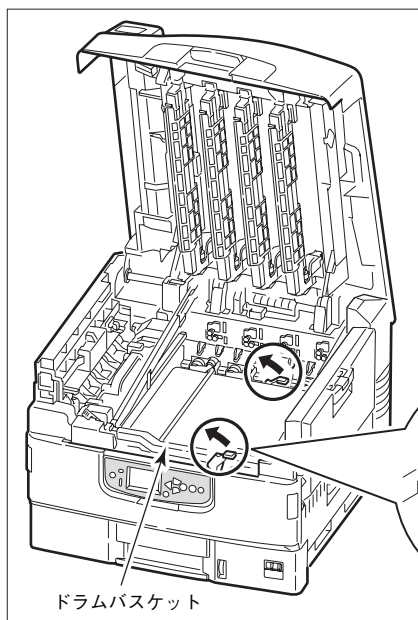
2 プリンタ本体のトップカバーハンドルを握り、トップカバーを開けます。

トップカバーを完全に開いた状態で作業しないと、プリンタが故障するおそれがあります。

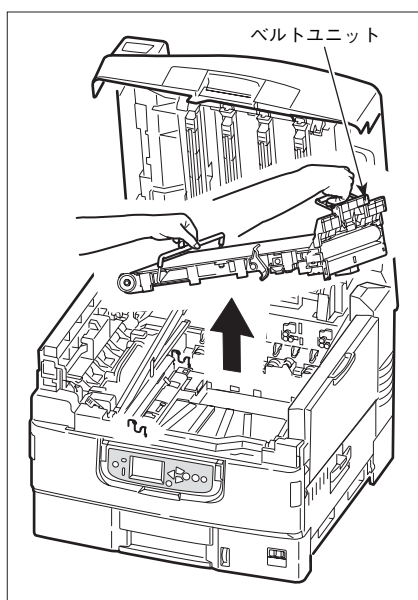
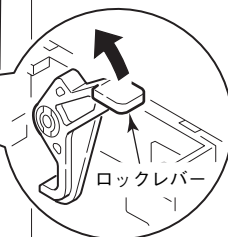
⚠注意	やけどのおそれがあります。	

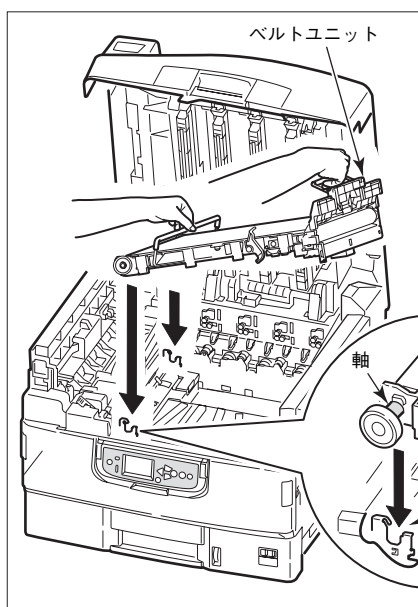
定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

3 イメージドラム4個を取り出し、平らな場所に置きます。

- ドラムバスケットは持ち上げないでください。
- イメージドラムカートリッジを取り出す時、トナーカートリッジのレバー（青）は動かさないでください。

4 取り出したイメージドラムに光が当たらないように、上に黒い紙などをかけておきます。

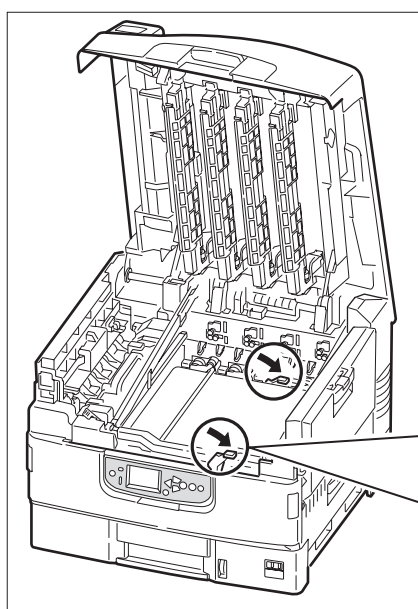
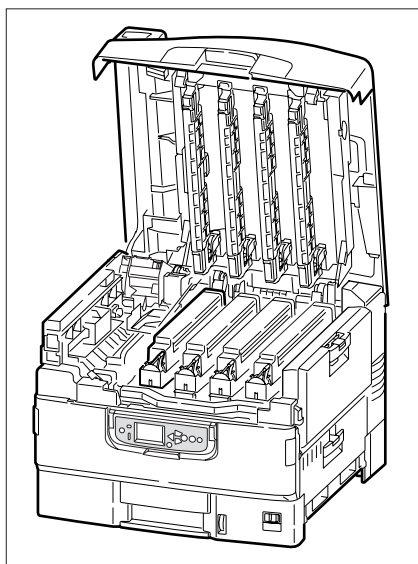
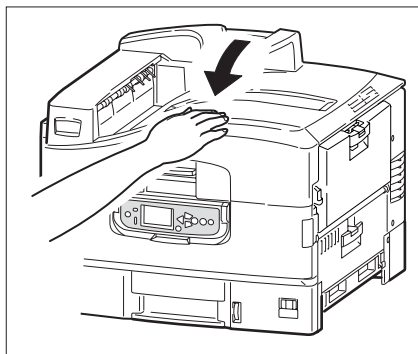
ドラムバスケットは持ち上げないでください。

5 ベルトユニットのロックレバー（青）（2 ヶ所）を矢印の方向に起こします。

注

LEDヘッドに当たらないように注意してください。

6 ベルトユニットのハンドルを両手で持ち、右側を先に持ち上げ、静かに取り出します。

取り出したベルトユニットは、準備しておいた袋に入れ、封をします。

7 新しいベルトユニットを包装袋から取り出します。

8 ベルトユニットのハンドルを両手で持ちます。

ベルトの左側からプリンタ本体の中に静かに入れ、ベルトユニットの軸をプリンタ本体の溝（手前と奥の2ヶ所）に合わせて置きます。

9 ロックレバー（2ヶ所）を矢印の方向に倒し、ベルトを固定します。

10 イメージドラム（4個）を元の位置に戻します。

11 トップカバーを閉じます。

トップカバーは途中から重くなります。強く押して閉じてください。

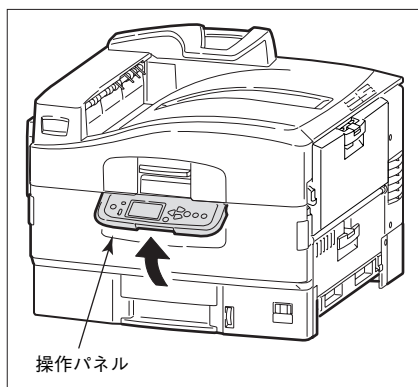
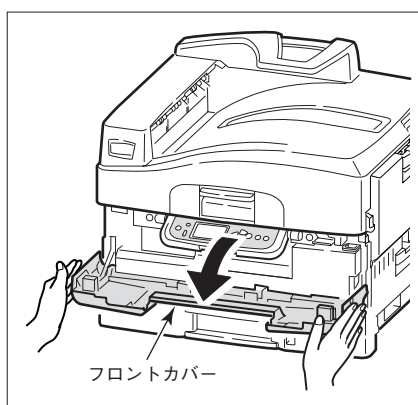
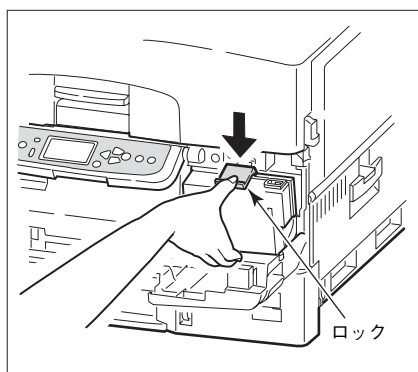
これでベルトユニットの交換は完了です。

使用済みのベルトユニットの回収を行っています。（180ページ）
やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

廃棄トナーボックスの交換

操作パネルに、[廃棄トナーボックスを交換してください］と表示されたら、次の手順に従って廃棄トナーボックスを交換してください。

準備するもの：新しい廃棄トナーボックス、使用済みの廃棄トナーボックスを入れる袋

手順（1から7まであります。）

1 操作パネルを水平付近まで起こします。

2 フロントカバーの両端を持ち、手前に倒しながら開けます。

3 廃棄トナーボックスのロック（青色）を押し、手前に引きます。

廃棄トナーボックスは再利用できません。

4 廃棄トナーボックスを取り出します。

取り出した廃棄トナーボックスは、準備しておいた袋に入れ、トナーが飛び散らないように封をします。

5 取り出した廃棄トナーボックスの右側のキャップを外し、背面の回収口にふたをします。

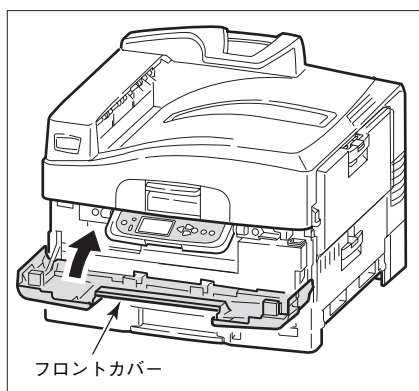
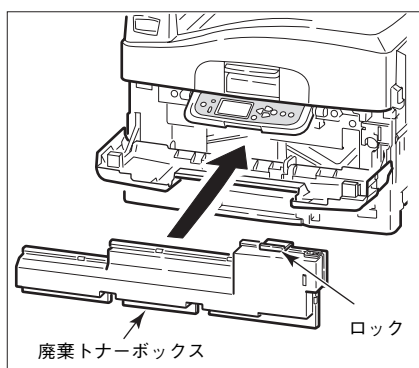
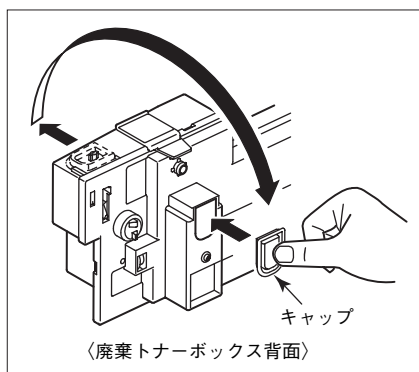
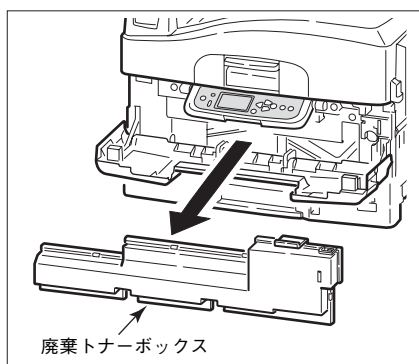
⚠警告	使用済み廃棄トナーボックスは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

6 新しい廃棄トナーボックスを包装袋から取り出します。

廃棄トナーボックスの下側を先に入れ、セットします。

しっかり取り付けられたことを確認します。

7 フロントカバーを閉じます。

これで廃棄トナーボックスの交換は完了です。

使用済みの廃棄トナーボックスの回収を行っています。(180ページ)
やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

給紙ローラーの交換

各トレイごとに給紙ローラーが3個ついています。
トレイ1～5（トレイ2～5はオプション）では、3個の給紙ローラーを交換します。マルチパーパストレイでは、2個の給紙ローラーを交換します。各トレイあたり120,000枚の印刷を目安に交換してください。

トレイ1～5とマルチパーパストレイの給紙ローラーは、形状が異なります。

トレイ1～5の給紙ローラーを交換するとき

マルチパーパストレイの給紙ローラーの交換は97ページをご覧ください。

準備するもの：新しい給紙ローラー　3個

3つとも形状が異なりますので、よく注意して取り付けてください。

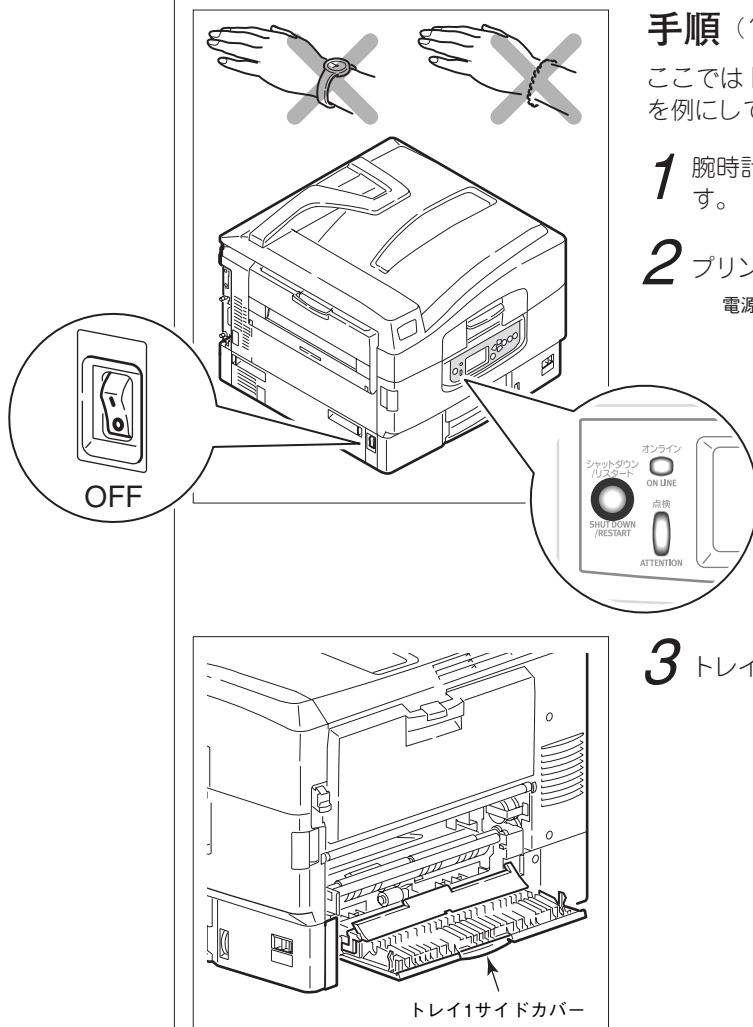
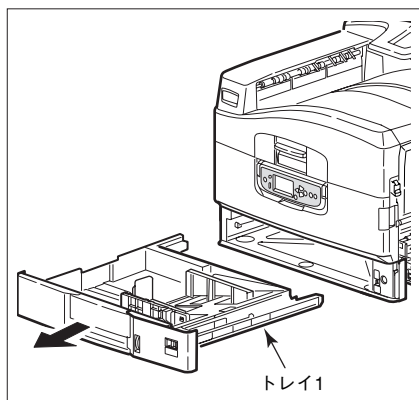
手順（1から9まであります。）

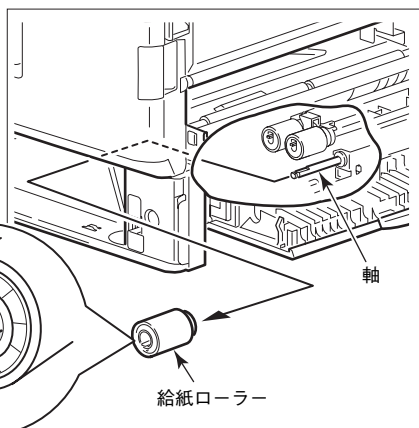
ここではトレイ1の給紙ローラーの交換を例にしています。

1 腕時計やブレスレットなどを外します。

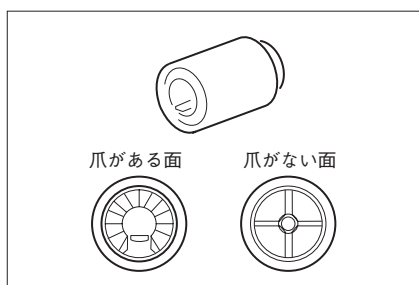
2 プリンタの電源を切ります。

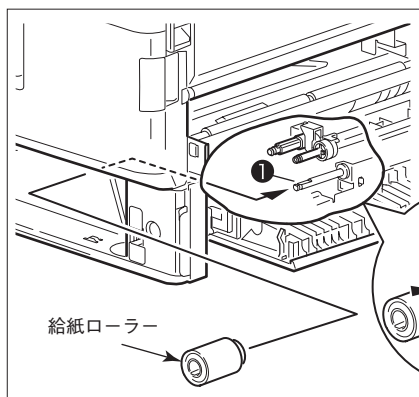
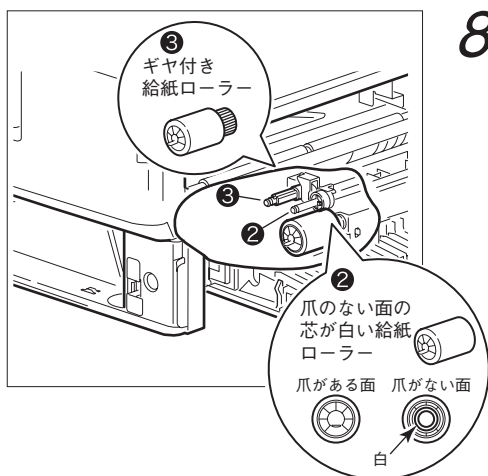
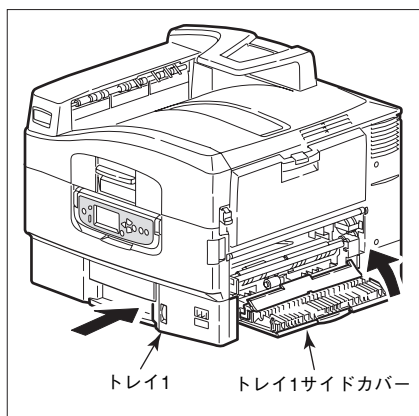
電源の切り方は19ページをご覧ください。

3 トレイ1サイドカバーを開けます。

4 トレイ1を完全に引き抜きます。

トレイ1を停止する位置まで引き出し、持ち上げながら引き抜きます。

5 トレイを引き抜いたところから手を入れ、給紙ローラの爪を外側に広げながら、軸から外します。

全て（3個）の給紙ローラーを外します。

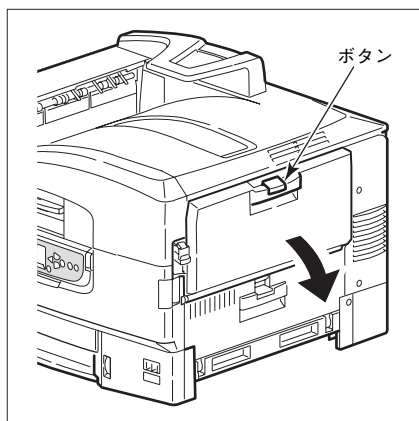
取り出しにくい時は、トレイ1サイドカバー側から外してください。

6 最初に取り付ける給紙ローラーを確認します。

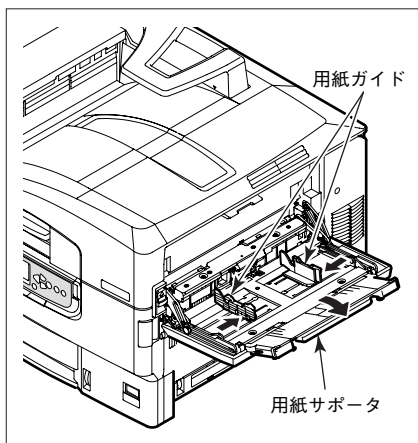
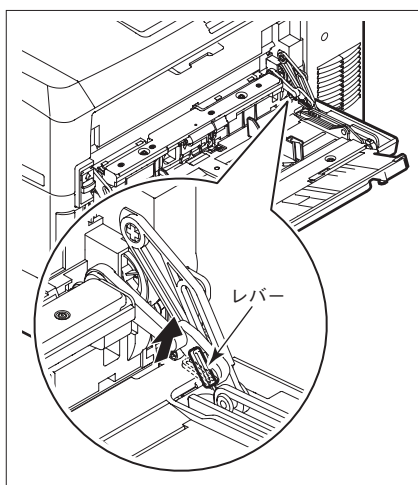
給紙ローラーの形をよく確認してください。

7 5で確認したローラーを❶の軸に差し、回しながら奥までしっかりセットします。

8 同様に❷、❸の軸に給紙ローラーをセットします。

9 トレイ1サイドカバーを閉じます。

トレイ1をプリンタに戻します。

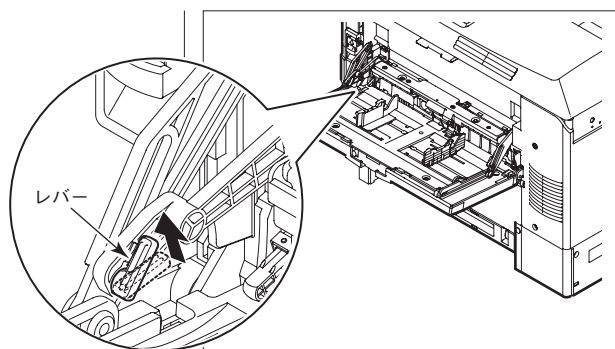
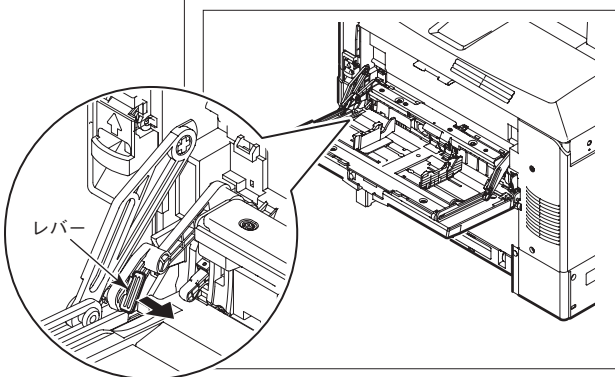
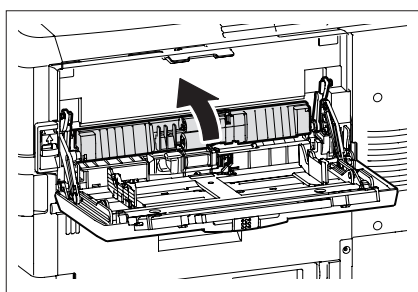
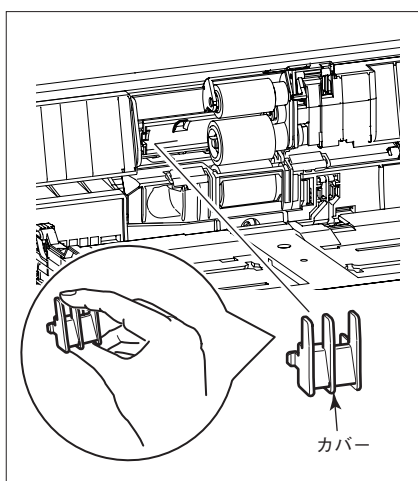
これで給紙ローラーの交換は完了です。

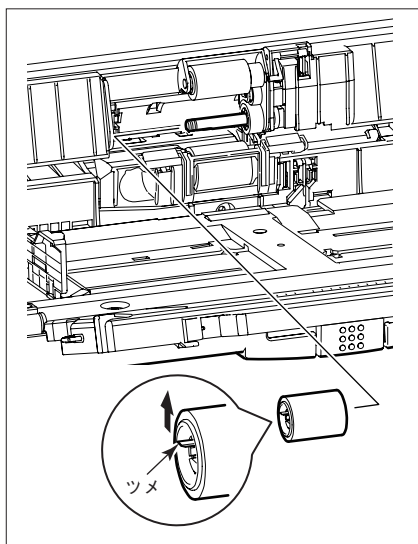
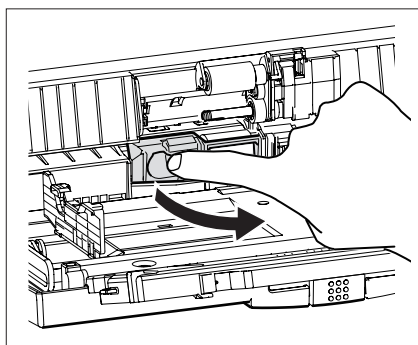
マルチパーパストレイの給紙ローラーを交換するとき

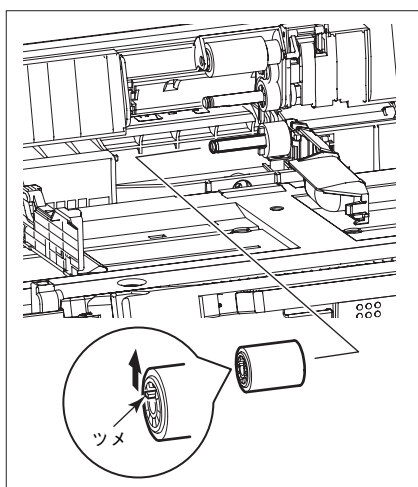
準備するもの：新しい給紙ローラー　2個

手順（1から22まであります。）

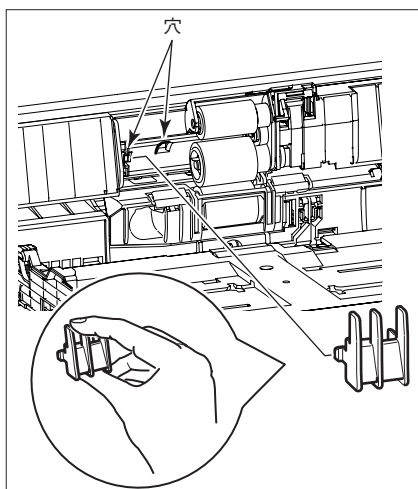
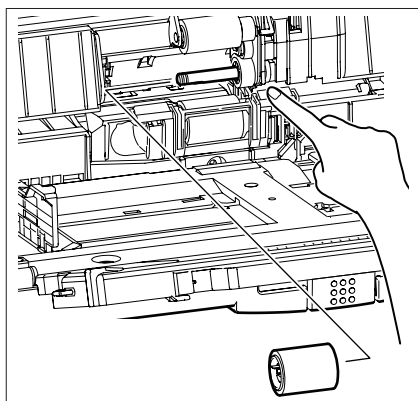
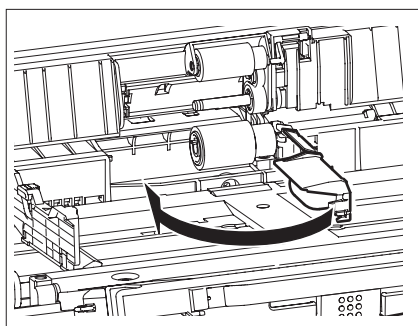
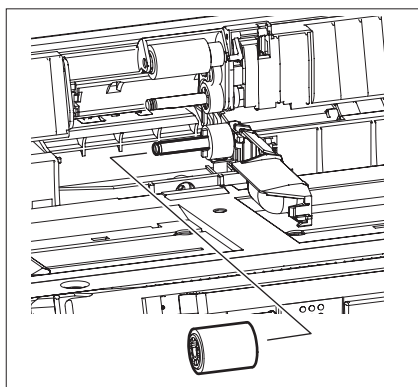
1 プリンタの右側面のボタンを押し、マルチパーパストレイを開けます。

2 用紙サポータを開け、用紙ガイドを少し中央にずらします。

3 マルチパーパストレイの右側について、マルチパーパストレイとプリンタ本体をつないでいる部分のレバーを図の位置に移動します。

4 右手でマルチパーパストレイを少し持ち上げ、左手でレバーを内側に押し、外します。

5 3と同様に、マルチパーパストレイの左側について、マルチパーパストレイとプリンタ本体をつないでいる部分のレバーを図の位置に移動します。

6 左手でマルチパーパストレイを持ち上げ、右手でレバーを内側に押し、外します。

7 外した部分をプリンタ本体側に移動します。カバーが上がり、給紙ローラーが見えます。

上のローラーは交換しません。

8 図のようにカバーをつまみ、右から外します。

9 下のローラーのツメを外側に広げながら、左にスライドさせ外します。

10 外したローラーの下にある穴に指を入れ、図の矢印の方向にカバーを開けます。

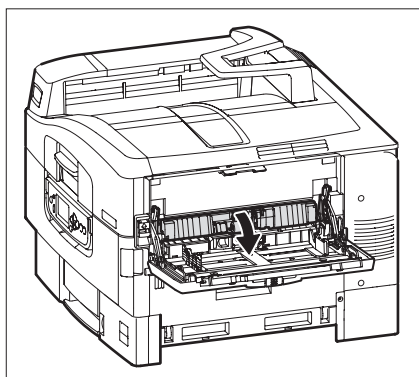
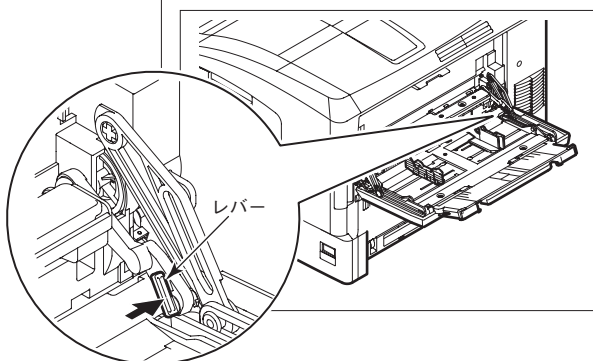
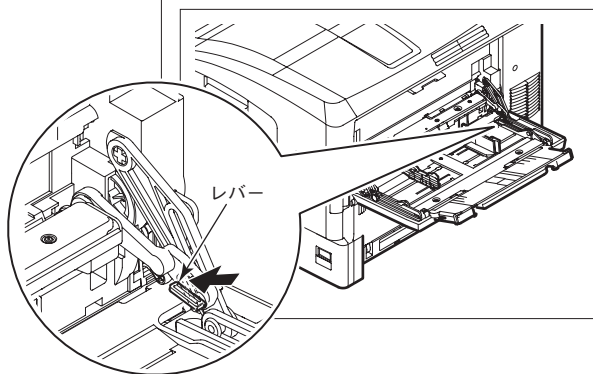
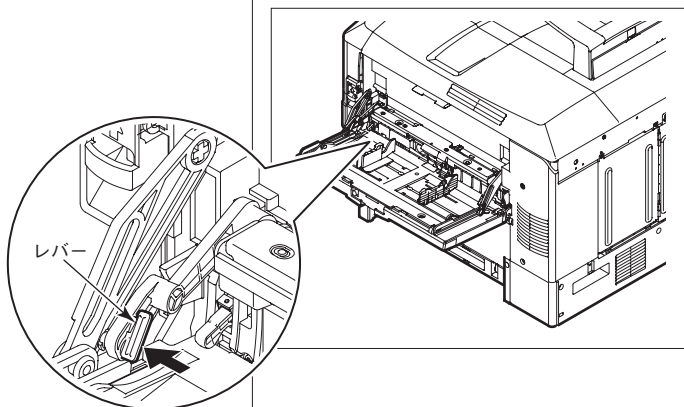
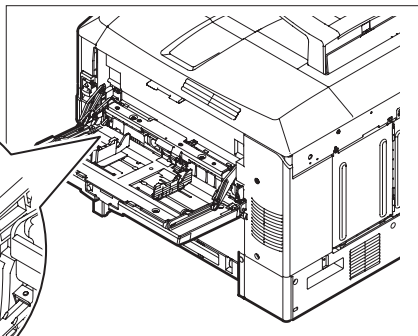
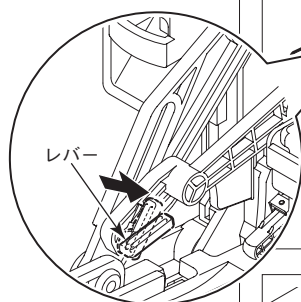
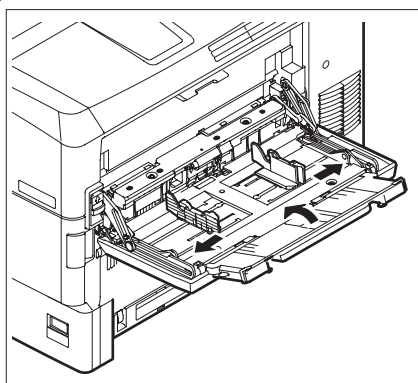
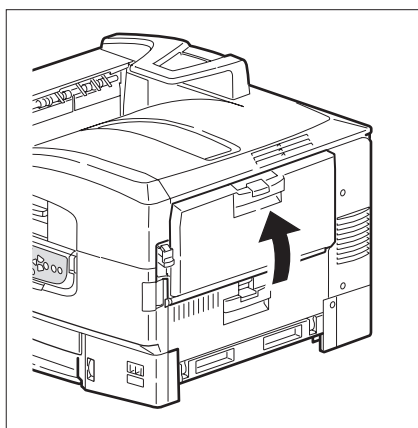
給紙ローラーが見えます。

11 給紙ローラーのツメを外側に広げながら、左へスライドさせ外します。

取り付ける前に、給紙ローラーの形状を確認してください。

12 新しい給紙ローラーを取り付けます。カチッと音がするまで、しっかりと挿し込みます。給紙ローラーが外れないことを確認します。

13 カバーを閉めます。

14 図のように金属部分を指で軽く押しながら、新しい給紙ローラーを取り付けます。カチッと音がするまでしっかりと挿し込みます。

給紙ローラーが外れないことを確認します。

15 カバーを図のように持ち、最初に左の突起を穴に入れ、右の突起を軽く押しながら穴に入れます。

16 プリンタ本体とマルチパーパストレイをつないでいる部分を両手で持ち、カバーを下ろします。

17 マルチパーパストレイの右端を少し持ち上げ、レバーの突起を図のようにはめ込みます。

18 レバーを図の位置に移動します。

19 マルチパーパストレイの左端を少し持ち上げ、レバーの突起を図のようにはめ込みます。

20 レバーを図の位置に移動します。

21 用紙ガイドを両側に広げ、用紙サポータを畳みます。

22 マルチパーパストレイを閉じます。

これで完了です。

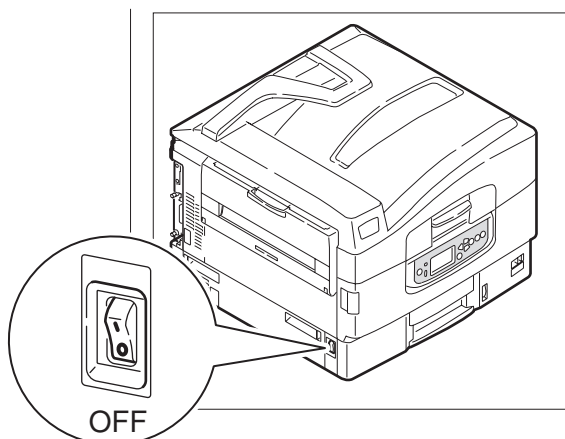
6 清掃／快適にお使いいただくために

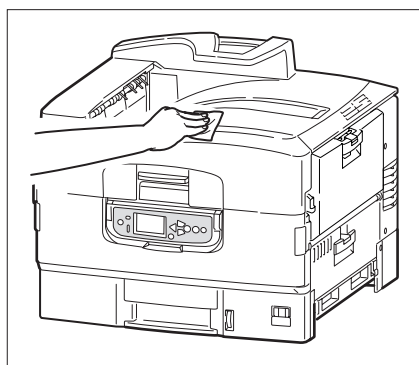
プリンタ表面の清掃

準備するもの：水または中性洗剤、やわらかい乾いた布2枚

手順（1から3まであります。）

1 プリンタの電源を切ります。

電源の切り方は19ページをご覧ください。

2 1枚の布に水または中性洗剤を含ませ、かたく絞ります。

プリンタの表面を拭きます。

3 もう1枚の乾いた布で拭き取ります。

LEDヘッドの清掃

印刷結果にかすれや白いすじが入ったり、文字がにじむ場合に行ってください。

準備するもの：柔らかいティッシュペーパー

トップカバーを完全に開いた状態で作業しないと、プリンタが故障するおそれがあります。

手順（1から3まであります。）

1 トップカバーハンドルを握り、トップカバーを開けます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

2 LEDヘッドカバーを開け、柔らかいティッシュペーパーでLEDヘッドのレンズ面（4ヶ所）を軽く拭きます。

LEDヘッドカバーはトップカバーと同時に閉じますので、開いたままでも問題ありません。

注

メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LEDヘッドを傷めますので使用しないでください。

3 トップカバーを閉じます。

トップカバーは途中から重くなります。強く押して閉じてください。

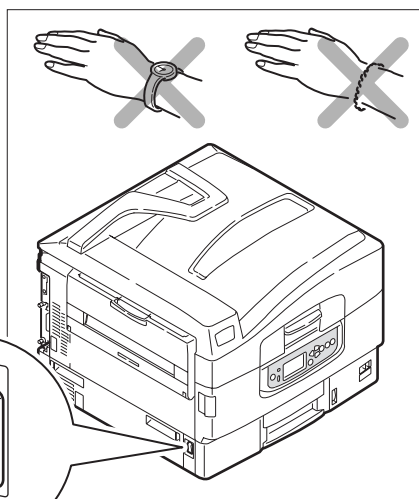
これで完了です。

給紙ローラーの清掃

紙づまりがよく起こる場合に行ってください。給紙ローラーは各トレイ毎に3個付いています。トレイ1～5（トレイ2～5はオプション）とマルチパーパストレイでは清掃方法が異なります。

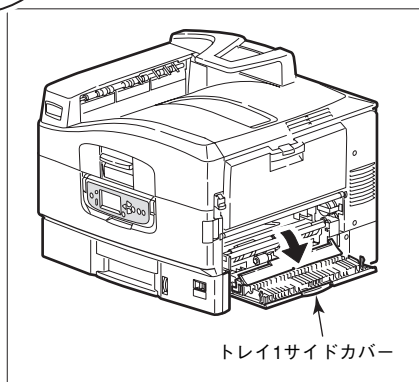
準備するもの：水でしめらせたやわらかい布

トレイ1～5の場合

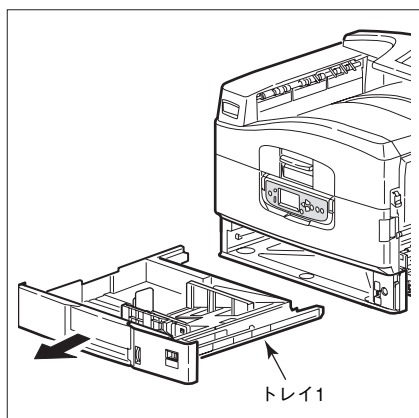
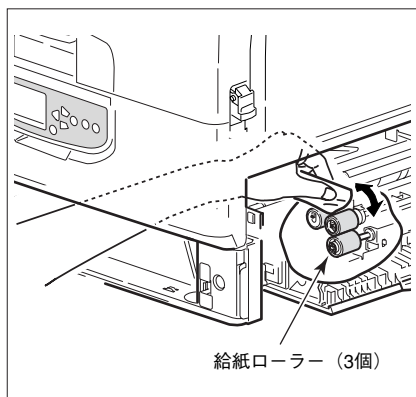
ここではトレイ1の給紙ローラーの清掃を例にしています。トレイ2～5（オプション）も同様の手順で行います。

手順（1から7まであります。）

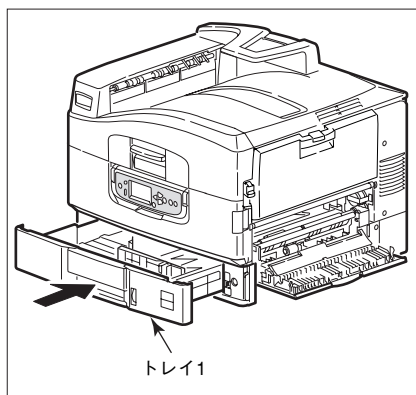
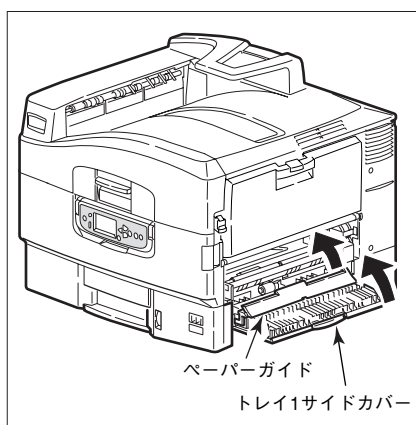
1 腕時計やブレスレットなどを外します。

2 プリンタの電源を切ります。

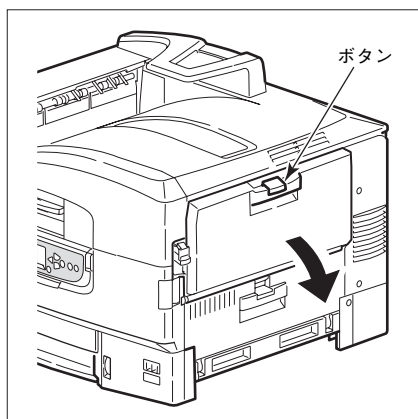
電源の切り方は19ページをご覧ください。

3 トレイ1サイドカバーを開けます。

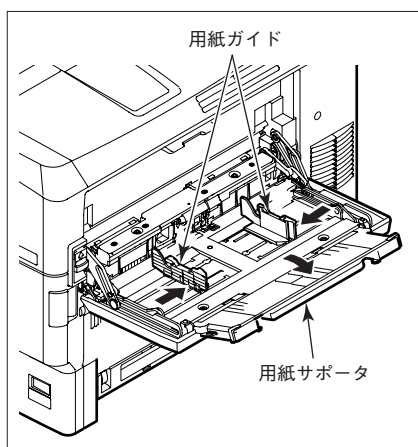
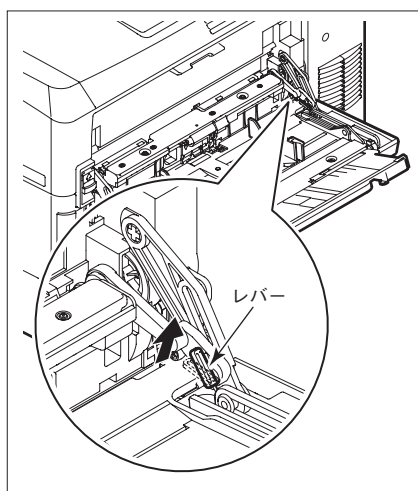
4 トレイ1を完全に引き抜きます。

トレイを停止する位置まで引き出し、持ち上げながら引き抜きます。

5 トレイ1を引き抜いたところから手を入れ、水でしめらせた柔らかい布で給紙ローラー（3ヶ所）の汚れを拭き取ります。

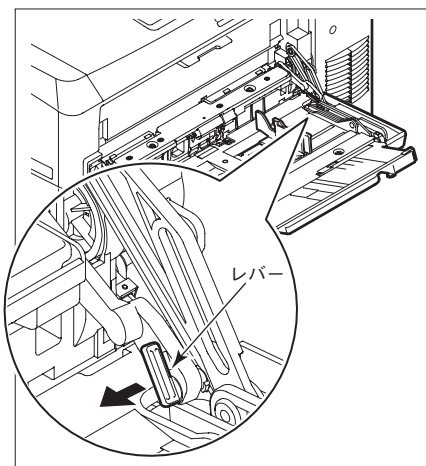
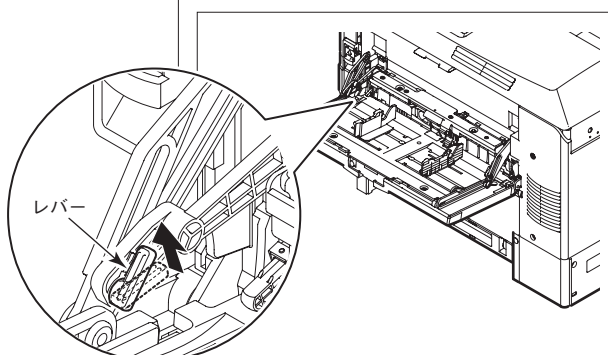
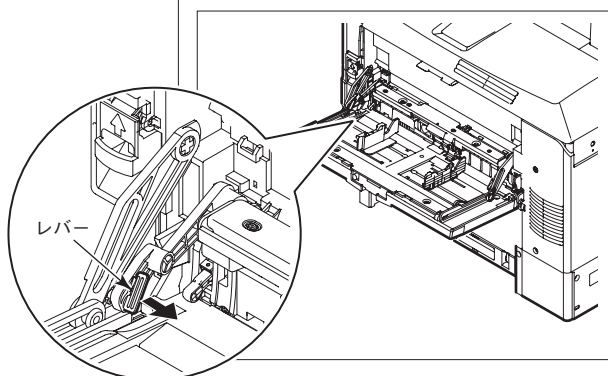
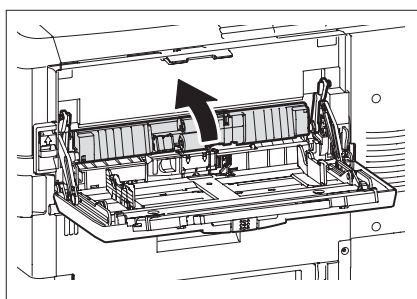
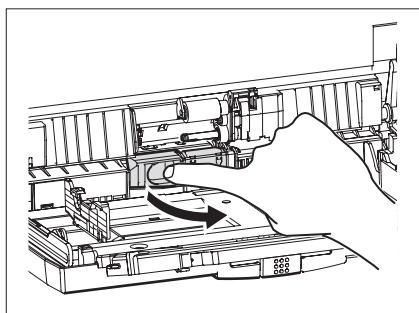
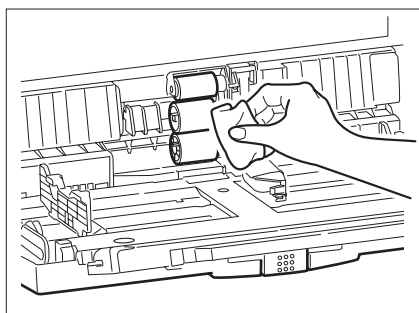
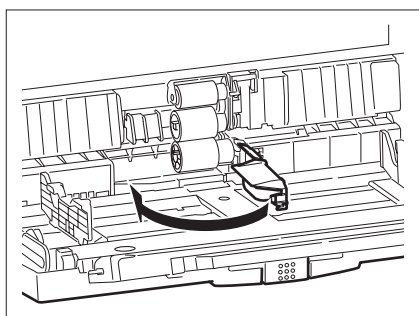
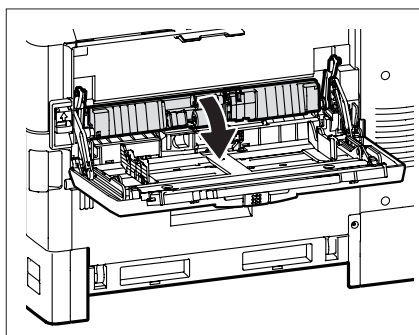
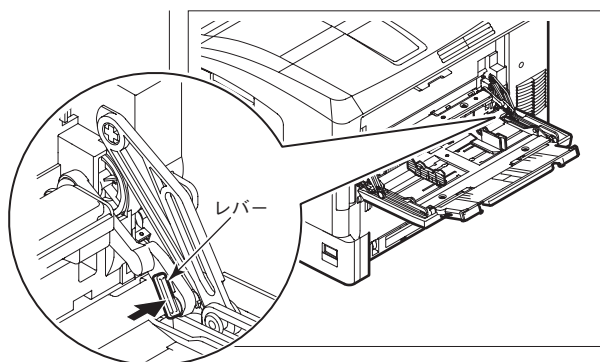
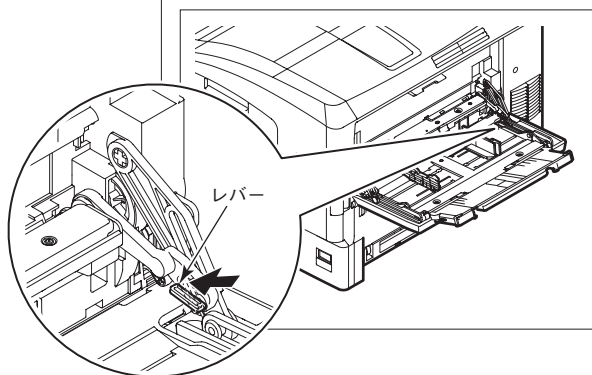
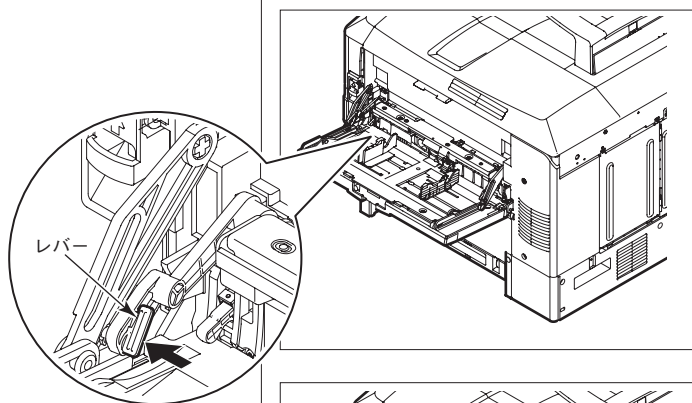
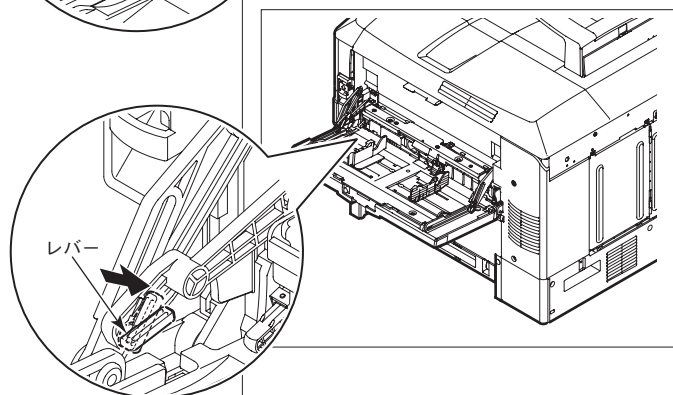
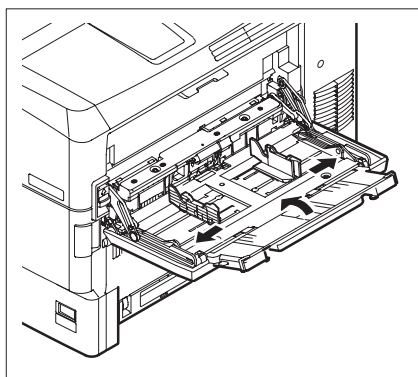
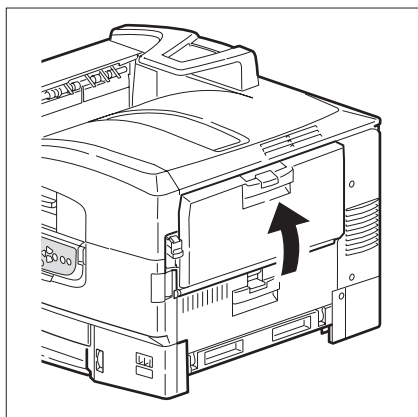
拭きにくい場合は、トレイ1サイドカバー側から行ってください。

6 トレイ1を元に戻します。

7 トレイ1サイドカバーを閉じます。

これで給紙ローラーの清掃は完了です。

マルチパーパストレイの場合

手順（1から17まであります。）

1 プリンタの右側面のボタンを押し、マルチパーパストレイを開けます。

2 用紙サポータを開け、用紙ガイドを少し中央にずらします。

3 マルチパーパストレイの右側について、マルチパーパストレイとプリンタ本体をつないでいる部分のレバーを図の位置に移動します。

4 右手でマルチパーパストレイを少し持ち上げ、左手でレバーを内側に押し、外します。

5 3と同様に、マルチパーパストレイの左側について、マルチパーパストレイとプリンタ本体をつないでいる部分のレバーを図の位置に移動します。

6 左手でマルチパーパストレイを持ち上げ、右手でレバーを内側に押し、外します。

7 外した部分をプリンタ本体側に移動します。カバーが上がり、給紙ローラーが見えます。

8 ローラーの下にある穴に指を入れ、矢印の方向にカバーを開けます。

9 水でしめらせた柔らかい布で給紙ローラー（3ヶ所）の汚れを拭き取ります。

10 カバーを閉めます。

11 プリンタ本体とマルチパーパストレイをつないでいる部分を両手で持ち、カバーを下ろします。

12 マルチパーパストレイの右端を少し持ち上げ、レバーの突起を図のようにはめ込みます。

13 レバーを図の位置に移動します。

14 マルチパーパストレイの左端を少し持ち上げ、レバーの突起を図のようにはめ込みます。

15 レバーを図の位置に移動します。

16 用紙ガイドを両側に広げ、用紙サポータを畳みます。

17 マルチパーパストレイを閉じます。

これで完了です。

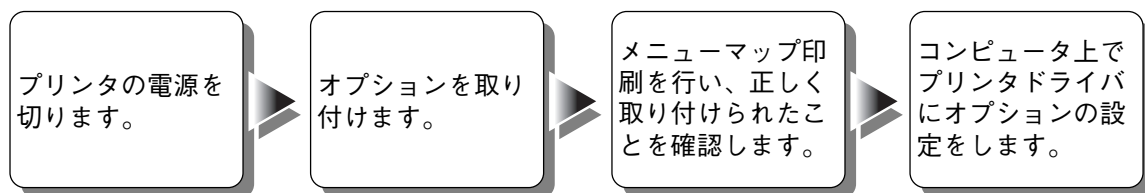
7 オプションについて

オプションの種類

プリンタをさらに快適にお使いいただくために、以下のオプションを用意しています。
オプションの種類と用途は以下の通りです。

オプションの種類	説　明	取り付け方
増設メモリ	プリンタのメモリ不足エラーが出る時に追加すると、エラーが軽減されます。 両面印刷や製本印刷、長尺印刷、階調印刷をする場合には、追加することを推奨します。 「丁合印刷エラー」が出る時に取り付けると、エラーが軽減されます。	117ページ
内蔵ハードディスク	認証印刷やバッファ印刷、印刷データの保存をしたい時に取り付けます。 市販のダウンロードフォントを追加する時にも取り付けます。 「丁合印刷エラー」が出る時に取り付けると、エラーが軽減されます。	120ページ
両面印刷ユニット	用紙の両面に印刷したい時や小冊子を作りたい時（製本印刷）に取り付けます。	123ページ
オプショントレイ 大容量トレイ	プリンタにセットできる用紙を増やしたい時に取り付けます。	127ページ
長尺サポータ	長尺紙の給紙をサポートします。	長尺サポータに添付の説明書をご覧ください。
フィニッシャーユニット※	印刷結果にホチキス止めをしたい時やパンチしたい時に取り付けます。 注：フィニッシャーユニットを使用するためには、インバータユニット、セカンドトレイユニット、大容量トレイユニットが必要です。	お客様ご自身では取り付けはできません。 沖データの指定業者が行います。
カード認証キット（F5、F6）	ICカードを用いて認証印刷をしたい時に取り付けます。 注：・USBホストインタフェースカードが必要です。 ・ICカード、ICカードリーダは添付されていませんので、別途ご用意ください。	カード認証キット（F5、F6）に添付のユーザーズマニュアルをご覧ください。
USBホストインタフェースカード	ICカード認証印刷をしたい時に取り付けます。	USBホストインタフェースカードに添付のユーザーズマニュアルをご覧ください。
データプロテクションキットA2	ハードディスクに保存されるデータを暗号化し、特定の暗号鍵がないと読み出せないように保護するシステムです。	データプロテクションキットA2に添付のユーザーズマニュアルをご覧ください。
プリントジョブアカウンティングソフトウェア	ユーザー毎に、印刷した枚数を集計したり、使用状況を管理したい時にインストールします。	プリントジョブアカウンティングに添付のユーザーズマニュアルをご覧ください。

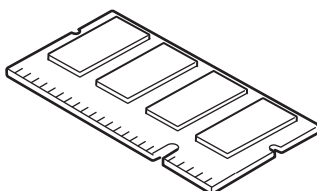
取り付け手順の流れ

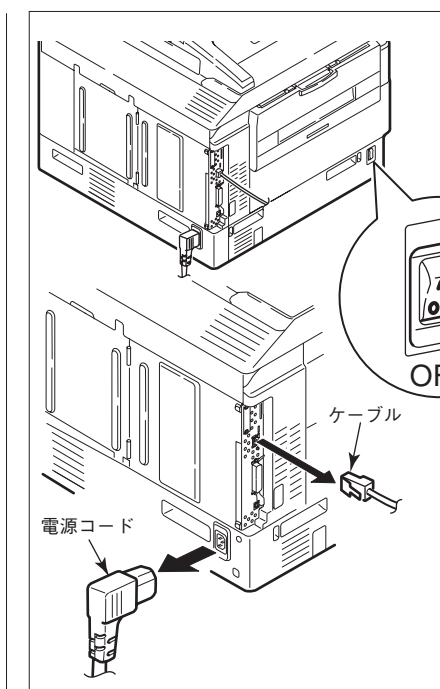
プリンタの電源を切ります。

オプションを取り付けます。

メモ　オプションを使用して印刷する前に、コンピュータ上のプリンタドライバにオプションの設定がしてあることを確認してください。

増設メモリ

プリンタ本体には512MBのメモリが搭載されていますが、さらにメモリ容量を増やしたいときに取り付けます。増設の際は、空きスロットにメモリを挿入してください。増設メモリの種類は、256MB、512MBの2種です。

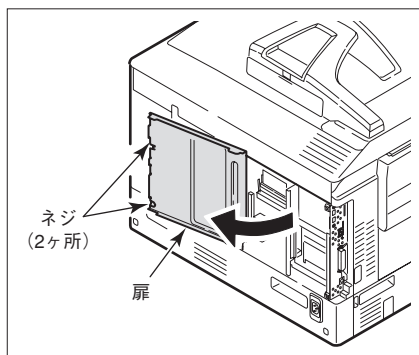
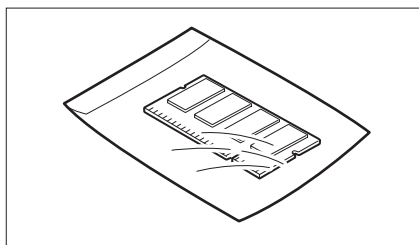
- 長尺紙に印刷するときは、256MB以上の増設メモリの追加を推奨します。
- ［メモリオーバーフロー］、［丁合印刷エラーです］と表示されるときに追加すると、エラーが軽減されます。
- PSプリンタドライバを使って印刷したときに発生するLimitcheckエラーやVMエラーは、プリンタのメモリ不足が考えられます。増設メモリを追加すると、エラー頻度が軽減することがあります。
- 必ず沖データ純正品を使用してください。沖データ純正品以外を使用した場合、動作の保証はできません。
- 増設メモリを追加しても、印刷速度は変化しません。

型名	メモリ量（総メモリ量）
MEM256E	256MB（768MB）
MEM512C	512MB（1,024MB）

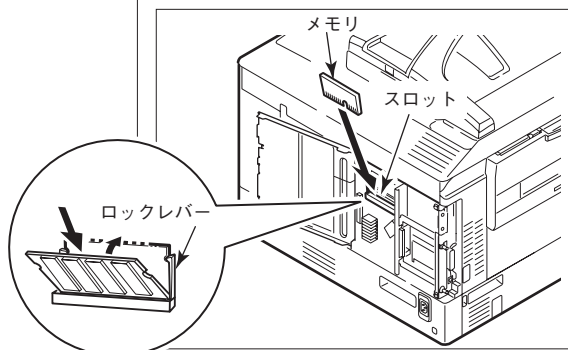
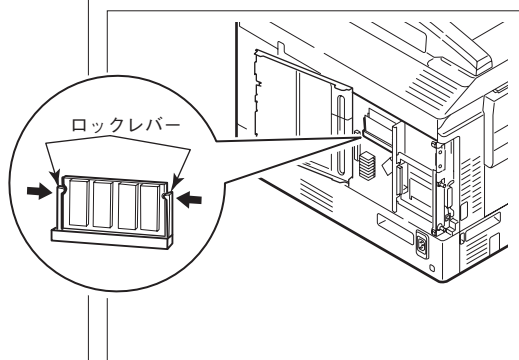
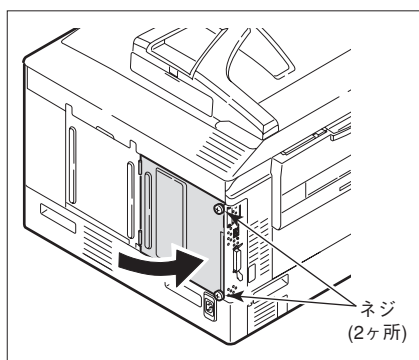
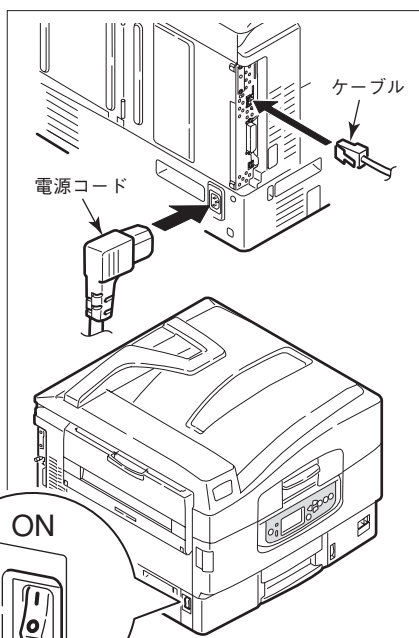
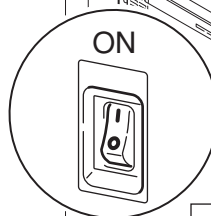
取り付け方

電源をONのまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。

手順（1から11まであります。）

1 プリンタの電源を切ります。

電源の切り方は19ページをご覧ください。

2 電源コード、プリンタケーブルを外します。

3 上下のネジ（2ヶ所）をゆるめ、プリンタ背面の扉を開けます。

4 メモリを袋から取り出す前に、袋をプリンタ本体の金属部に接触させて静電気を除去します。

5 メモリを袋から取り出します。

6 メモリをスロットにカチッと音がするまでしっかり差し込みます。

7 左右のロックレバー（2ヶ所）が、固定されていることを確認します。

8 扉を閉め､上下のネジ(2ヶ所)をしっかり締めます。

9 電源コードとプリンタケーブルを接続し、電源を入れます。

10 メニューマップを印刷し、正しく取り付けられたことを確認します。

メニューマップの印刷方法は41ページをご覧ください。

メニューマップに正しく表示されない場合は、取り付け直します。

11 コンピュータのプリンタドライバで増設メモリの設定をします。

132ページをご覧ください。

これで取り付けは完了です。

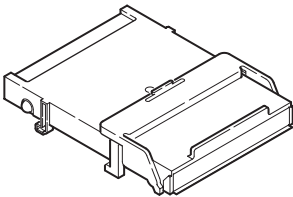
メモ

取り外しは、取り付けと逆の手順で行います。

内蔵ハードディスク

次のような場合にプリンタに取り付けてください。

- 認証印刷、バッファ印刷、印刷データの保存をしたい時
- AdobeType1フォントを追加したい時
- 「丁合印刷エラーです」が表示される時
- プリントジョブアカウンティング（オプション）を使いたい時

市販のフォントのダウンロード対応状況や互換性については、事前にフォントメーカーにご確認ください。

型名：HDD-C3D(40GB)

メモ

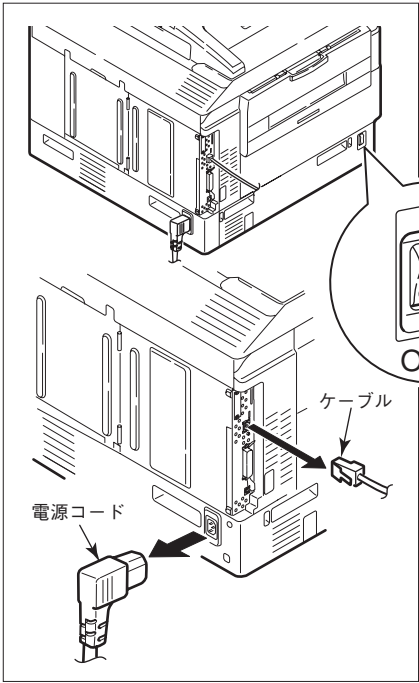
ハードディスクは、「PCL」、「共通」、「PS」の3つのパーティションに分割されており、出荷時またはハードディスク初期化時には各パーティションのサイズは下記のように割り当てられます。

パーティション名	サイズ
PCL	20%（8GB）
共通	50%（20GB）
PS	30%（12GB）

7

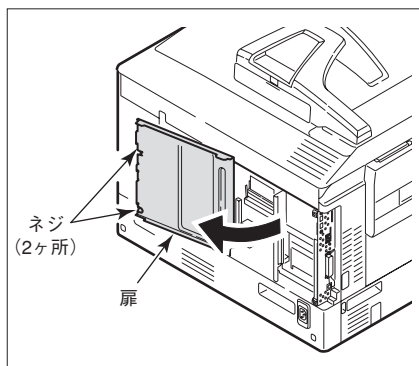
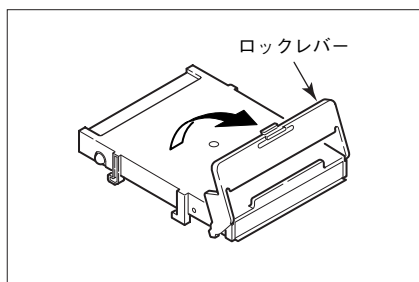
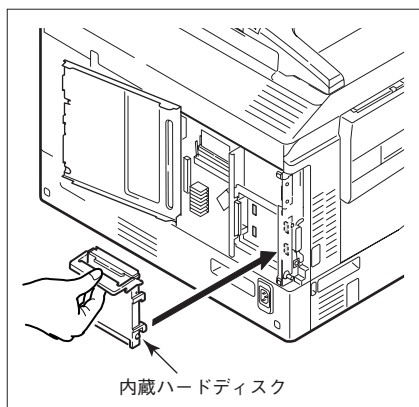
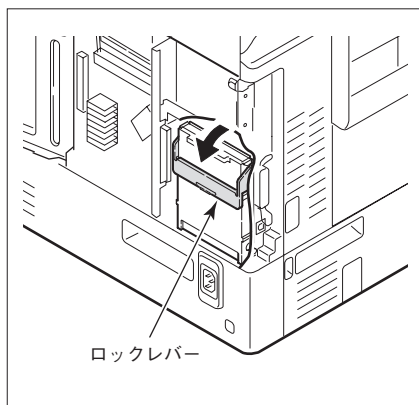
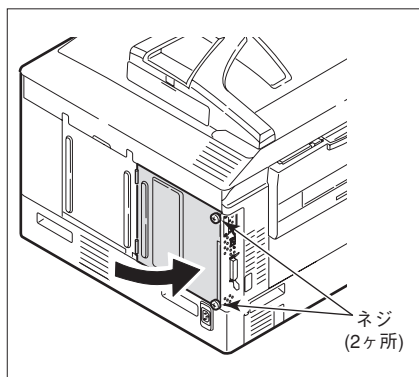
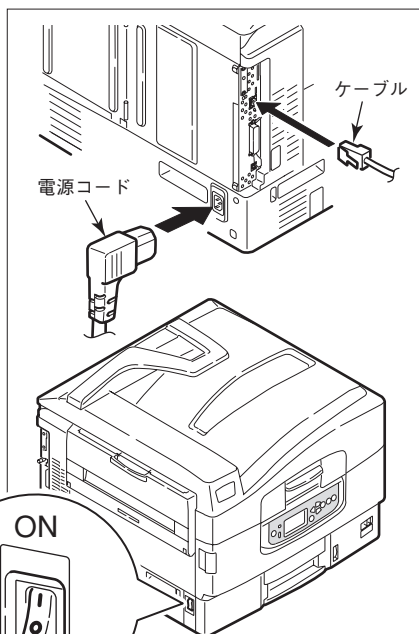
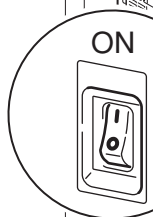
オプションについて

取り付け方

電源をONのまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。

手順（1から10まであります。）

1 プリンタの電源を切ります。

電源の切り方は19ページをご覧ください。

2 電源コード、プリンタケーブルを外します。

3 上下のネジ（2ヶ所）をゆるめ、プリンタ背面の扉を開けます。

4 内蔵ハードディスクのロックレバーを引き起こして持ちます。

5「HDD」の表示のラインに合わせて内蔵ハードディスクをセットし、ロックレバーの突起部を丸穴に入れます。

6 ロックレバーをカチッと音がするまで倒します。

7 扉を閉め､上下のネジ(2ヶ所)をしっかり締めます。

8 電源コードとプリンタケーブルを接続し、電源を入れます。

9 メニューマップを印刷し、正しく取り付けられたことを確認します。

メニューマップの印刷方法は41ページをご覧ください。

メニューマップに正しく表示されない場合は、取り付け直します。

10 コンピュータのプリンタドライバで内蔵ハードディスクの設定をします。

129ページをご覧ください。

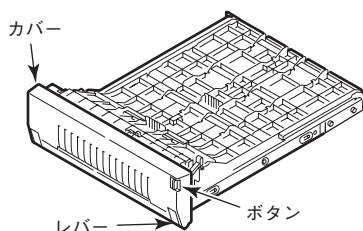
これで取り付けは完了です。

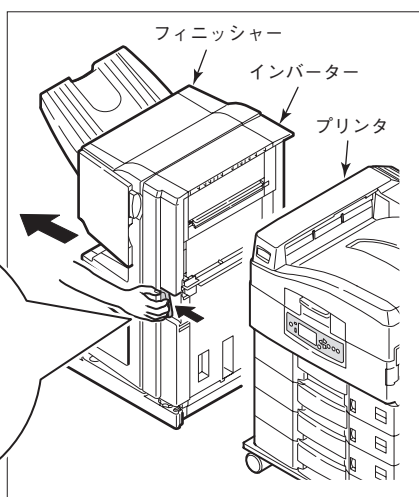
メモ

取り外しは、取り付けと逆の手順で行います。

両面印刷ユニット

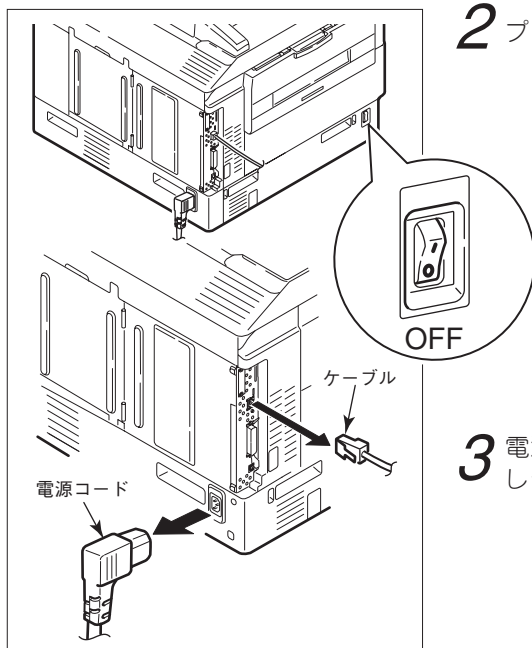
用紙の両面に印刷したいときに取り付けます。

メモ　両面印刷する場合は、片面印刷時よりもメモリを多く使用します。印刷速度が低下したり、メモリ不足エラーが発生する場合は、［印刷品位］を「きれい」または「ふつう」に設定して印刷するか、オプションの「増設メモリ」の追加を推奨します。

型名：MLDXU-C3B

取り付け方

手順（1 から 11 まであります。）

1 プリンタにフィニッシャーユニットを接続している場合は､インバーターのレバーを握り、インバーターをプリンタから引き離してください。

2 プリンタの電源を切ります。

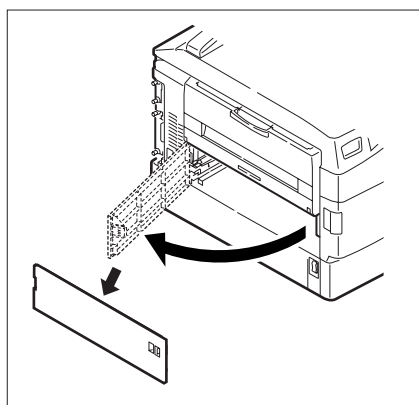
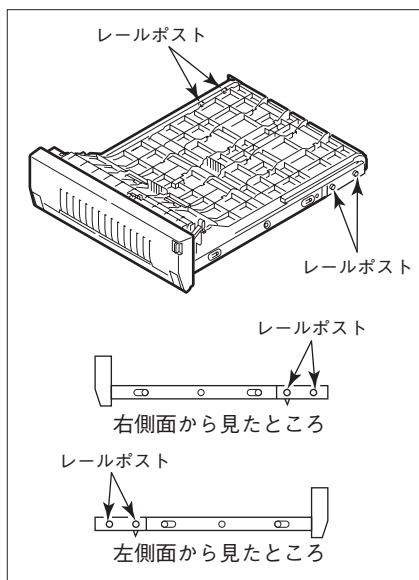
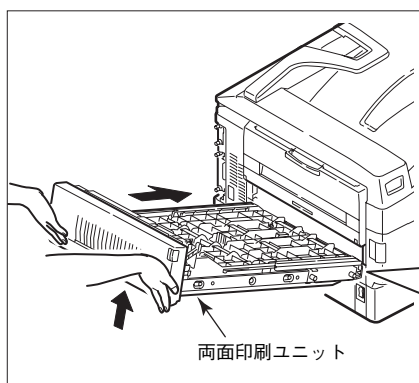
電源の切り方は 19 ページをご覧ください。

3 電源コード、プリンタケーブルを外します。

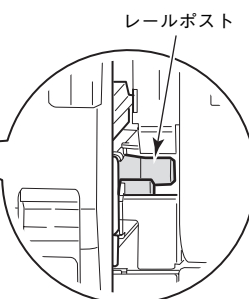
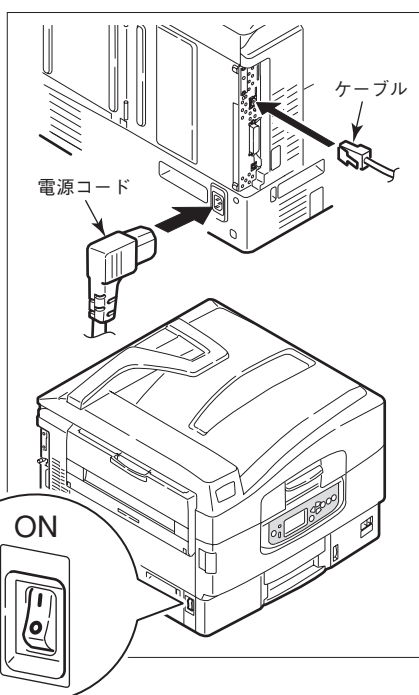
7

オプションについて

4 プリンタの左側面のカバーのツマミをつまみます。

メモ

取り外したカバーは、両面印刷ユニットを外す時まで保管してください。

5 カバーを図の矢印の方向に開き、外します。

6 両面印刷ユニットの両側面のレールポストが図の位置でロックされていることを確認します。

7 プリンタの左側面から、両面印刷ユニットを差し込みます。

奥までしっかり差し込みます。

両面印刷ユニット側から
レールポストを見たところ

8 電源コードとプリンタケーブルを接続し、電源を入れます。

9 フィニッシャーユニットを接続している場合は、元の位置に戻します。

10 メニューマップを印刷し、正しく取り付けられたことを確認します。

設定内容

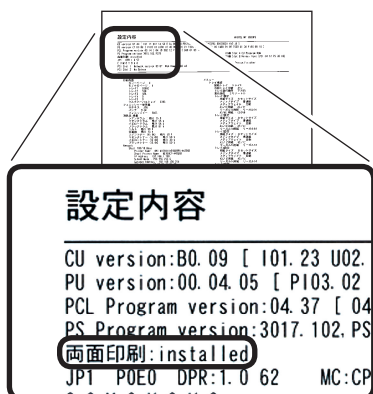
CU version:B0.09 [101.23 U02.
PU version:00.04.05 [P103.02
PCL Program version:04.37 [04
PS Program version:3017.102,PS
両面印刷:installed
JP1 POE0 DPR:1.0 62 MC:CP

メニューマップの印刷方法は41ページをご覧ください。

メニューマップに正しく表示されない場合は、取り付け直します。

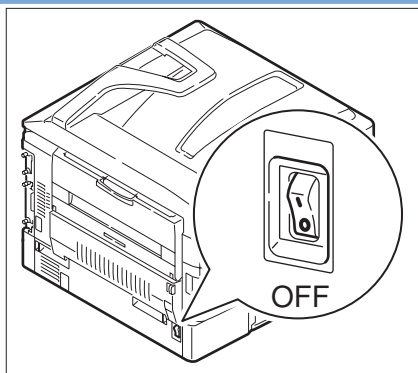
11 コンピュータのプリンタアイコンに両面印刷ユニットの設定をします。

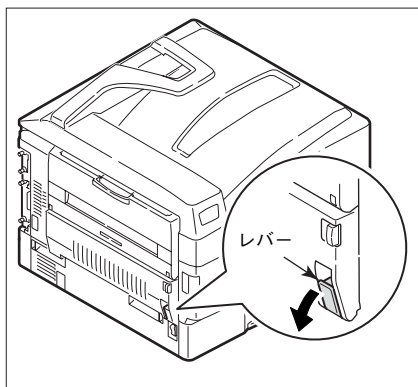
129ページをご覧ください。

これで取り付けは完了です。

両面印刷ユニットの外し方

手順（1 から 3 まであります。）

1 プリンタの電源を切ります。

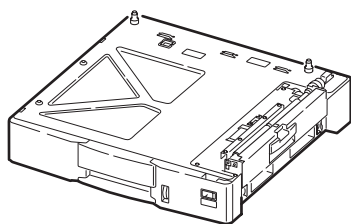
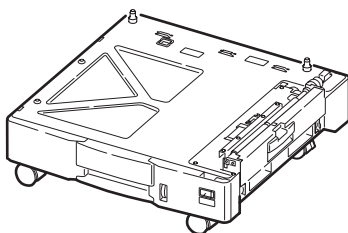
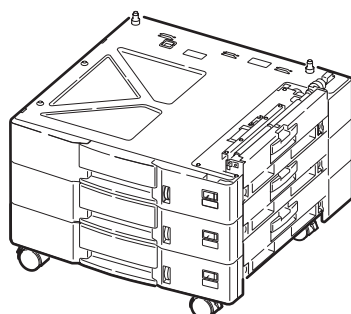
電源の切り方は 19 ページをご覧ください。

2 両面印刷ユニットの右側のレバーを手前に倒します。

両面印刷ユニットを外した後は、保管しておいたカバーを取り付けてください。

3 レバーを開きながら、止まるまで引き出します。上に持ち上げながらさらに引き出して外します。

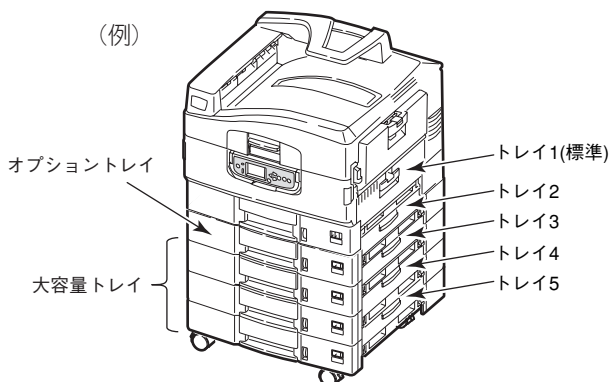
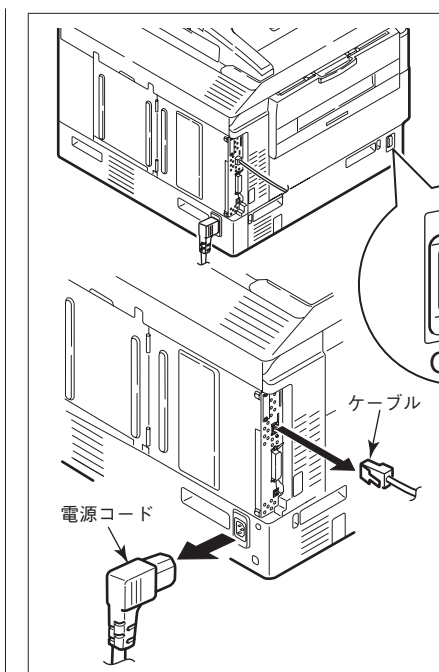
これで取り外しは完了です。

オプショントレイ、大容量トレイ

プリンタにセットできる用紙の枚数や種類を増やしたいときに取り付けます。
オプショントレイには、1段のオプショントレイと3段が1つになった大容量トレイがあります。オプショントレイは最大で4段（標準トレイを含めて5段）まで取り付けることができます。

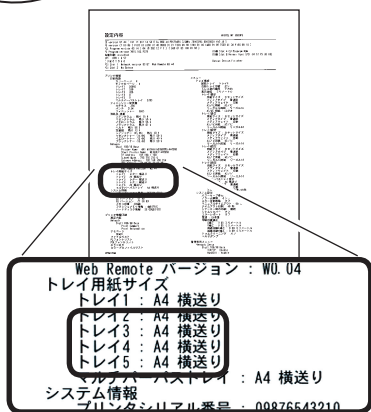
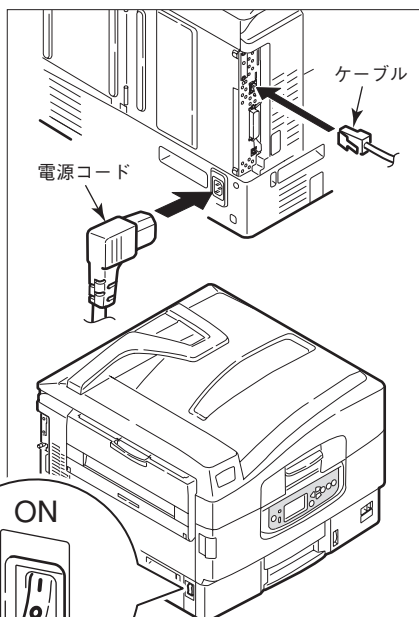
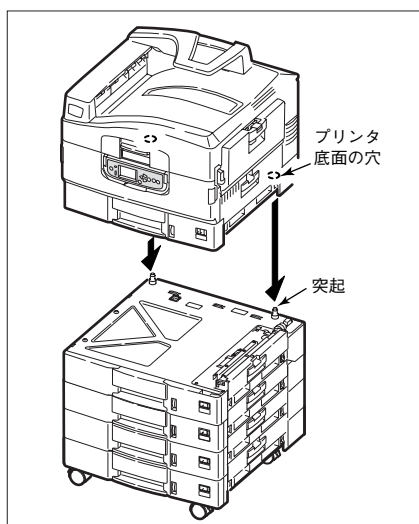
大容量トレイは1台で3段と数えます。

セカンド/サードユニット
型名：MLTRY-C3B1

キャスター付セカンド/サードユニット
型名：MLTRY-C3B2

大容量トレイ
型名：MLTRY-C3B3

取り付けたオプショントレイは上から順にトレイ2、トレイ3、トレイ4、トレイ5と呼びます。

（例）

取り付け方

手順（1から5まであります。）

1 プリンタの電源を切り、ケーブル類を外します。

電源の切り方は19ページをご覧ください。

プリンタは約77kgあります。3人以上で持ち上げてください。

2 トレイ2の突起とプリンタ底面の穴を合わせて重ねます。

3 電源コードとプリンタケーブルを接続し、電源を入れます。

4 メニューマップを印刷し、正しく取り付けられたことを確認します。

メニューマップの印刷方法は41ページをご覧ください。

メニューマップに正しく表示されない場合は、取り付け直します。

5 コンピュータのプリンタドライバでオプショントレイの設定をします。

129ページをご覧ください。

これで取り付けは完了です。

メモ

取り外しは、取り付けと逆の手順で行います。

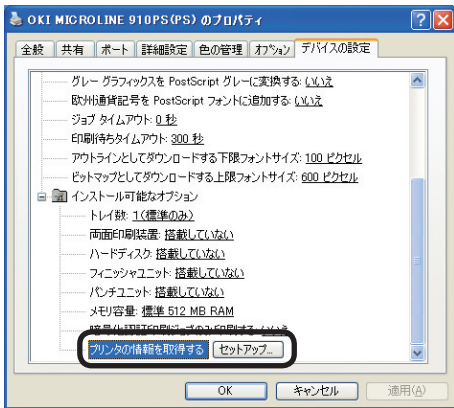
プリンタドライバにオプションの設定をする

プリンタにオプションを取り付けたら、コンピュータ上でプリンタドライバにオプションを取り付けたことを設定します。

プリンタとコンピュータをネットワーク接続している方

以下の手順で行います。［プリンタの情報を取得する］が表示されない場合は、Network Extensionをインストールしてから、作業を行ってください。

Network Extensionをインストールしても、動作環境に一致しない場合は設定できません。

Windows PSプリンタドライバをお使いの方

（WindowsXPの画面）

❶ Windows Vista/Server 2008では[スタート]-[コントロールパネル]を選択し､[プリンタ]をクリックします。
Windows XPでは[スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]-[プリンタとFAX]を選択します。
Windows Server 2003では[スタート]-[プリンタとFAX]を選択します。
Windows 2000では[スタート]-[設定]-[プリンタ]を選択します。

❷ ［OKI MICROLINE 910PS(PS)］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［デバイスの設定］タブをクリックします。

❹ ［プリンタの情報を取得する］をクリックし、［セットアップ］をクリックします。

❺ ［OK］をクリックします。

Windows PCL プリンタドライバをお使いの方

❶ Windows Vista/Server 2008 では[スタート]-[コントロールパネル]を選択し､[プリンタ]をクリックします。
Windows XP では[スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]-[プリンタとFAX]を選択します。
Windows Server 2003 では[スタート]- [プリンタとFAX]を選択します。
Windows 2000 では[スタート]-[設定]- [プリンタ]を選択します。

❷ ［OKI MICROLINE 910PS(PCL)］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［デバイスオプション］タブをクリックします。

❹ ［プリンタの情報を取得する］をクリックします。

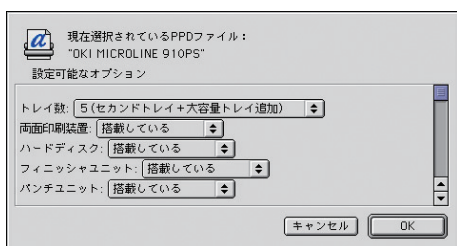
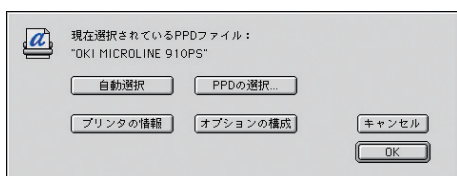
❺ ［OK］をクリックします。

Macintoshプリンタドライバをお使いの方

MacOSではプリンタドライバを追加する前にオプションが追加されている場合には自動的にデバイス情報が取得されますが、プリンタドライバの追加後にオプションを追加した場合には、以下手順にてオプションを設定してください。

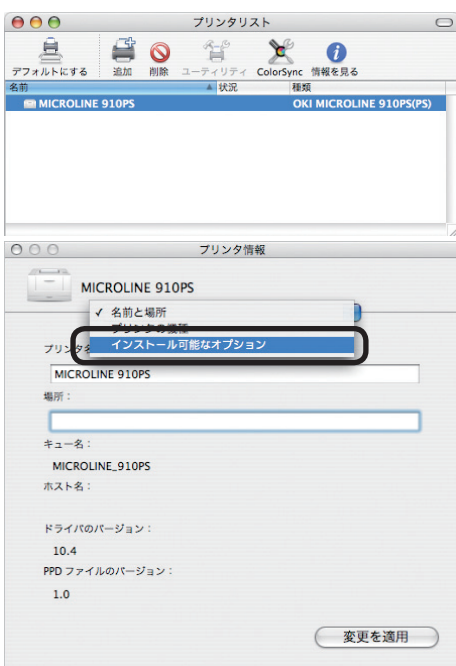
❶ アップルメニューで［セレクタ］を選択します。

❷ ［AdobePS］ドライバを選択し、プリンタアイコンを選択して［再設定］をクリックします。

❸ ［自動選択］をクリックします。

メモ ［オプションの構成］をクリックし、［設定可能なオプション］で追加したオプションを手動で設定することもできます。

❹ ［OK］をクリックし、［セレクタ］を閉じます。

Mac OS X 10.5以外のプリンタドライバをお使いの方

Mac OS Xではプリンタドライバを追加する前にオプションが追加されていますが、「IPプリント」や「Rendezvous」で接続した場合は自動的にデバイス情報が取得されません。
「AppleTalk」で接続した場合にもプリンタドライバを追加後にオプションを追加した場合には自動的にデバイス情報が取得されません。
これらの場合、以下手順にてオプションを設定してください。

❶ ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリンタ設定ユーティリティ］をダブルクリックします。

❷ プリンタを選択し、［情報を見る］をクリックし［プリンタ情報］を開きます。

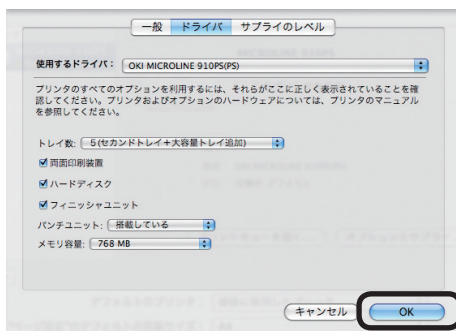
❸ ［インストール可能なオプション］を選択します。

❹ 追加したオプションを設定し、［変更を適用］をクリックします。

❺ ［プリンタ情報］を閉じます。

Mac OS X 10.5プリンタドライバをお使いの方

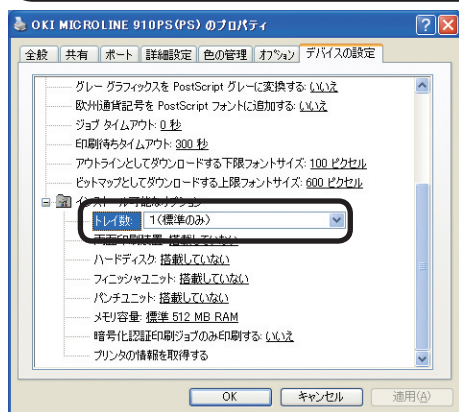
❶ ［アップルメニュー］-［システム環境設定］を選択し、［プリンタとファクス］をクリックします。

❷ ［MICROLINE 910PS］を選択し、［オプションとサプライ...］をクリックします。

❸ ［ドライバ］タブを選択し、追加したオプションを設定します。

❹ ［OK］をクリックします。

プリンタとコンピュータをUSBまたはパラレル接続している方

以下の手順で行います。

Windows PSプリンタドライバをお使いの方

(WindowsXPの画面)

❶ Windows Vista/Server 2008 では[スタート]-[コントロールパネル]を選択し、[プリンタ]をクリックします。
Windows XP では[スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]-[プリンタとFAX]を選択します。
Windows Server 2003 では[スタート]-[プリンタとFAX]を選択します。
Windows 2000 では[スタート]-[設定]- [プリンタ]を選択します。

❷ [OKI MICROLINE 910PS(PS)] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] を選択します。

❸ [デバイスの設定] タブをクリックします。

❹ [インストール可能なオプション] で追加したオプションを選択し、[搭載している](トレイの場合は該当する値)に変更します。

❺ [OK] をクリックします。

Windows PCLプリンタドライバをお使いの方

❶ Windows Vista/Server 2008 では[スタート]-[コントロールパネル]を選択し、[プリンタ]をクリックします。
Windows XP では[スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]-[プリンタとFAX]を選択します。
Windows Server 2003 では[スタート]-[プリンタとFAX]を選択します。
Windows 2000 では[スタート]-[設定]-[プリンタ]を選択します。

❷ [OKI MICROLINE 910PS(PCL)] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] を選択します。

❸ [デバイスオプション] タブをクリックします。

❹ [利用可能な装置] で追加したオプションをチェックします。トレイの場合は、マルチパーパストレイを除いた全トレイ数を入力します。

❺ [OK] をクリックします。

Macintosh プリンタドライバをお使いの方

MacOSではプリンタドライバを追加する前にオプションが追加されている場合には自動的にデバイス情報が取得されますが、プリンタドライバの追加後にオプションを追加した場合には、以下手順にてオプションを設定してください。

❶ デスクトップ上のプリンタアイコンを選択し、［プリンタ］メニューで［設定の変更］を選択します。

❷ ［自動設定］をクリックし、［OK］をクリックします。

メモ ［変更内容］メニューで追加したオプションを選択し、直下のメニューでその状態を選択することでオプションを手動で設定することができます。

Mac OS X プリンタドライバをお使いの方

Mac OS Xではプリンタドライバを追加する前にオプションが追加されていても、「IPプリント」や「Rendezvous」で接続した場合は自動的にデバイス情報が取得されません。
「AppleTalk」で接続した場合にもプリンタドライバを追加後にオプションを追加した場合には自動的にデバイス情報が取得されません。
デバイス情報を取得する手順は、130ページをご覧ください。

プリントジョブアカウンティングの使用について

オプションのプリントジョブアカウンティングが必要です。

メモ

プリンタがプリントジョブアカウンティングに追加されている場合は、メニューマップ印刷で「JobAccounting = ON」と印刷されます。

工場出荷時に登録可能なユーザID数、および保存可能ログ数

工場出荷時に登録可能なユーザIDの数と保存可能なログの数は以下のとおりです。ログの内容によっては、少なくなる場合があります。

ハードディスク	登録可能ユーザID数	保存可能ログ数
無	5000ID	約200ログ
有	5000ID	約5000ログ

ハードディスクおよびフラッシュメモリに最低限必要な空き容量

プリントジョブアカウンティングを使用するためには、ハードディスクの「共通」パーティション（ハードディスクを搭載しているときのみ）およびフラッシュメモリの「MIX」パーティションの空き容量が以下の条件を満たす必要があります。この条件のとき、ユーザIDの登録可能数とログの保存可能数は以下のとおりです。

ハードディスク *1			フラッシュメモリ *2		登録可能ユーザID数	保存可能ログ数
有無	「共通」パーティション		「PS」パーティション	「MIX」パーティション		
	サイズ	空き容量	サイズ	空き容量		
無	−	−	30%以下	1100KB以上	5000ID *3	約50ログ *3
有	10%以上	3MB以上	30%以下	400KB以上	5000ID	約150ログ

*1 ハードディスクは「PCL」､「共通」､「PS」の3つのパーティションに分割されており､出荷時またはハードディスク初期化時には各パーティションのサイズは下記のように割り当てられます。

PCL =20%
共通 =50%
PS =30%

*2 フラッシュメモリは「PS」､「MIX」の2つのパーティションに分割されており､出荷時またはフラッシュメモリ初期化時には各パーティションのサイズは下記のように割り当てられます。

PS =30%
MIX =70%

*3 ハードディスクを搭載していない場合は、ユーザIDとログは保存領域が同じため、両方の最大値まで保存できるわけではありません。

最大登録可能なユーザID数、および最大保存可能ログ数と必要なメモリ条件

最大登録可能なユーザIDの数および最大保存可能なログの数とそのときに必要なハードディスクおよびフラッシュメモリのサイズは以下のとおりです。

ハードディスク			フラッシュメモリ		登録可能ユーザID数	保存可能ログ数
有無	「共通」パーティション		「PS」パーティション	「MIX」パーティション		
	サイズ	空き容量	サイズ	空き容量		
無	−	−	30%以下	4MB以上	5000ID	約200ログ
有	10%以上	80MB以上	30%以下	400KB以上	5000ID	約5000ログ

プリントジョブアカウンティングで「ログを格納するのに十分な領域がありません。」とエラーが表示された場合は,ハードディスクの「共通」パーティションおよびフラッシュメモリの「MIX」パーティションの空き容量を確保します。ハードディスクの空き容量を確保する方法は､「内蔵ハードディスク（オプション）の空き容量を確保する」（67ページ）をご覧ください。フラッシュメモリの空き容量を確保するには、以下の手順で行います。「OKIストレージデバイスマネージャ」は､ソフトウェアCD-ROMには入っていません。沖データホームページ（http://www.okidata.co.jp/）よりダウンロードしてください。

❶ ［スタート］－［プログラム］－［沖データ］－［OKIストレージデバイスマネージャ］－［OKIストレージデバイスマネージャ］を選択します。

❷ ［プリンタの検索］画面で、プリンタを接続しているポートを選択し、［開始］をクリックします。

❸ ［閉じる］をクリックします。

❹ 下のウィンドウでプリンタを選択し､［プリンタ］メニューから［管理者機能］を選択します。

❺ ［パスワード］にパスワードを入力して、［記憶装置の初期化］をクリックします。

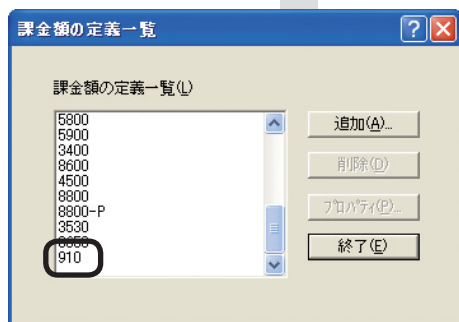
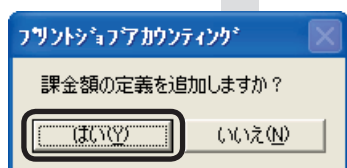
❻ ［FLASH0 - MIX］を選択し､［Postscriptボリュームサイズ］の値を小さくし､［フラッシュ全体の初期化］をクリックします。

❼ 確認のメッセージが表示されますので、［はい］をクリックします。

❽ プリンタをシャットダウンするかどうかのメッセージが表示されますので、［はい］をクリックします。

❾ プリンタの再起動後、フラッシュメモリの空き容量を確認します。

課金額の定義の追加

プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアのバージョンによっては、このプリンタ用の課金額の定義が追加されていない場合があります。課金額の定義が追加されているかどうかは、以下の❻～❽の手順で確認できます。
課金額の定義を追加するには、プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアがインストールされているコンピュータで以下を行ってください。課金額の設定方法は「プリントジョブアカウンティングユーザーズマニュアル」をご覧ください。

❶ プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアが起動していたら終了します。

❷ 沖データホームページよりファイルをダウンロードし、解凍します。

❸ CPADD.EXEファイルをダブルクリックします。

❹ 確認画面で［はい］をクリックします。

❺ 完了画面で［はい］をクリックします。

❻ プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアを起動します。

❼ ［プリンタ］メニューから［課金額の定義］を選択します。

❽ 課金額の定義一覧に「910」が追加されていることを確認します。

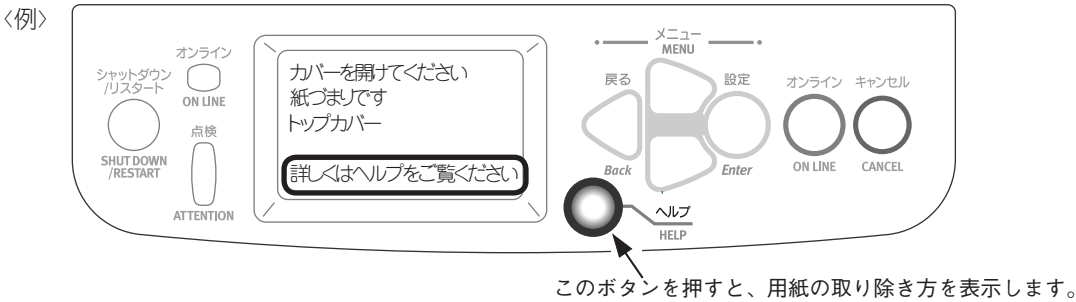
8 困ったときには

紙づまり

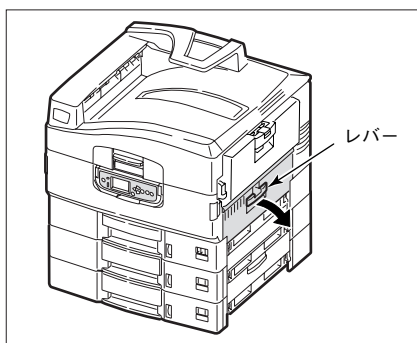
用紙を取り除くには

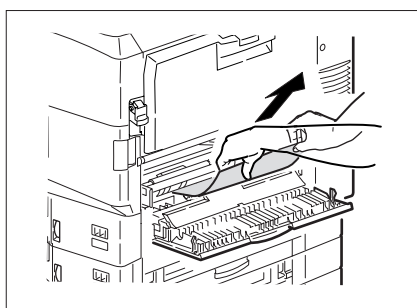
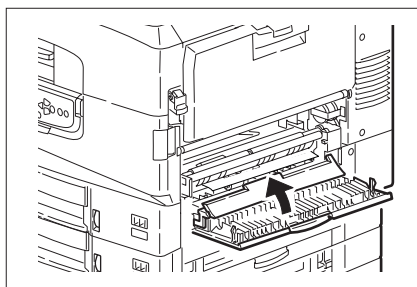
プリンタ内部に紙づまりが起こったときや用紙が残っているときは、操作パネルに「紙づまりです」「用紙が残っています」と表示します。
ヘルプボタンを押すと、用紙の取り除き方を表示するので、【処置】に従ってプリンタ内部の用紙を取り除いてください。
また、下の表の参照ページにも用紙の取り除き方が載っています。

〈例〉

このボタンを押すと、用紙の取り除き方を表示します。

表示されるメッセージ	参照ページ
カバーを開けてください 紙づまりです トレイn　サイドカバー（nは1～5を表します）	139ページ
カバーを開けてください 用紙が残っています トレイn　サイドカバー（nは1～5を表します）	
カバーを開けてください 紙づまりです サイドカバー	140ページ
カバーを開けてください 用紙が残っています サイドカバー	
カバーを開けてください 紙づまりです トップカバー	141ページ
カバーを開けてください 紙づまりです 排出部サイドカバー	
カバーを開けてください 用紙が残っています トップカバー	
両面印刷ユニットを確認してください 紙づまりです	145ページ
両面印刷ユニットを確認してください 用紙が残っています	
フィニッシャーを確認してください 紙づまりです	148ページ
フィニッシャーを確認してください 用紙が残っています	
インバーターを確認してください 紙づまりです	155ページ
インバーターを確認してください 用紙が残っています	

「カバーを開けてください／紙づまりです／トレイｎ サイドカバー」または「カバーを開けてください／用紙が残っています／トレイｎ サイドカバー」と表示している時

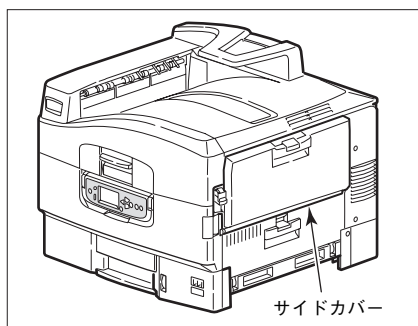
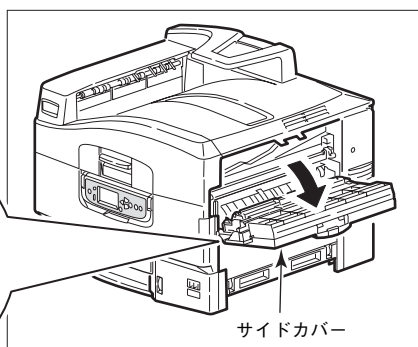
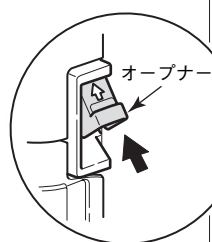
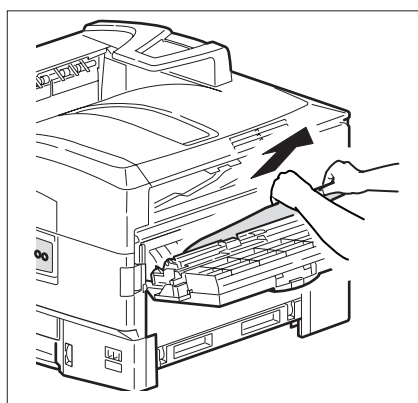
ｎは1〜5のいずれかの数字を表します。
ここでは、「トレイ1サイドカバー」の場合を例にしています。
トレイ2〜5（オプション）の場合も同様の手順で用紙を取り除いてください。

手順（1から3まであります。）

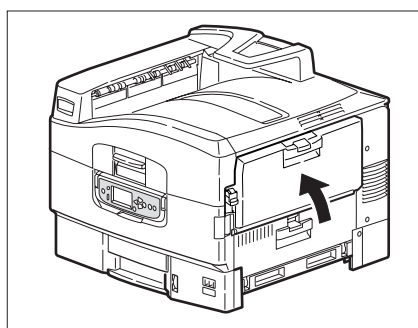
1 トレイ1サイドカバーのレバーを握り、外側に開きます。

2 つまっている用紙をそっと取り除きます。

3 トレイ1サイドカバーを閉じます。

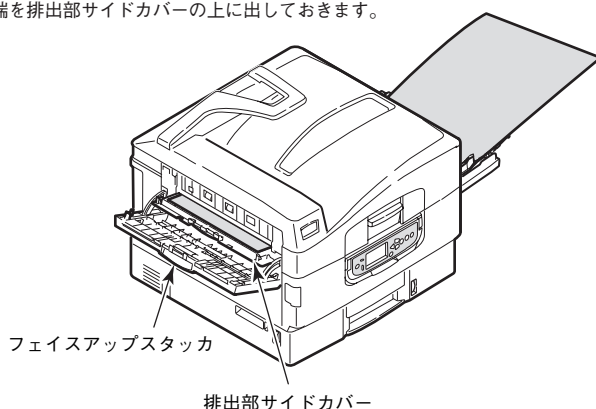
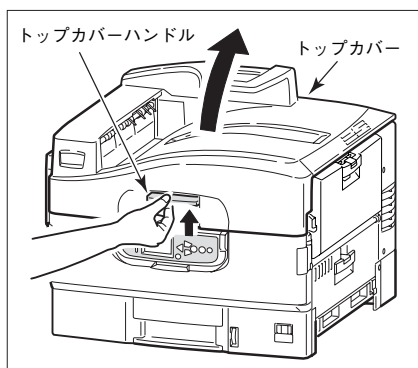
これで完了です。

「カバーを開けてください／紙づまりです／サイドカバー」または「カバーを開けてください／用紙が残っています／サイドカバー」と表示している時

手順（1から4まであります。）

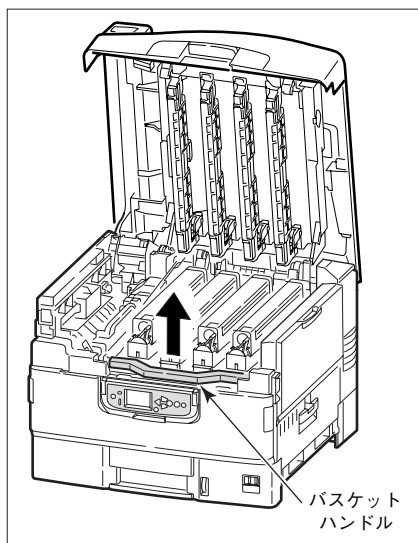
1 マルチパーパストレイが開いている場合は閉じます。

2 オープナーを引き、サイドカバーを外側に開きます。

3 つまっている用紙をそっと取り除きます。

4 サイドカバーを閉じます。

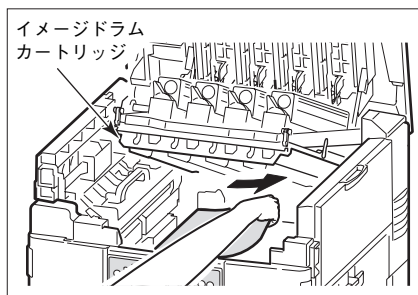
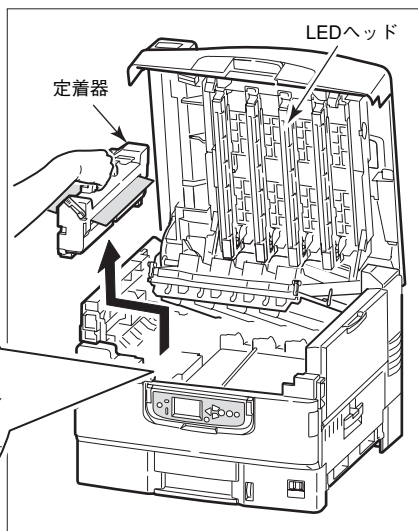
これで完了です。

「カバーを開けてください／紙づまりです／トップカバー」または「カバーを開けてください／用紙が残っています／トップカバー」または「カバーを開けてください／紙づまりです／排出部サイドカバー」と表示している時

注 長尺紙に印刷している場合は、最初にフェイスアップスタッカを開きます。次に排出部サイドカバーを開けて用紙が見える時は、先端を排出部サイドカバーの上に出しておきます。

注 トップカバーを完全に開いた状態で作業しないと、プリンタが故障するおそれがあります。

手順（1から11まであります。）

1 トップカバーハンドルを握り、トップカバーを開けます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

2 バスケットハンドルを握り、トナーバスケットを上に持ち上げます。

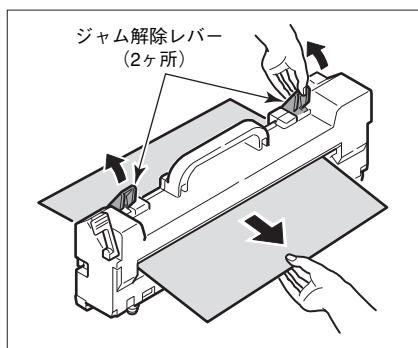
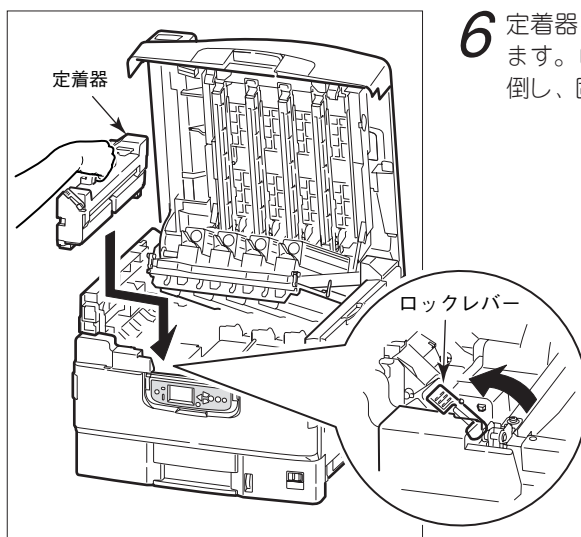
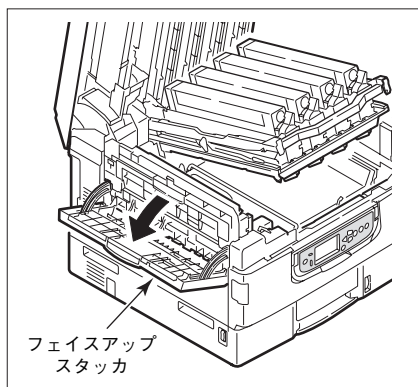
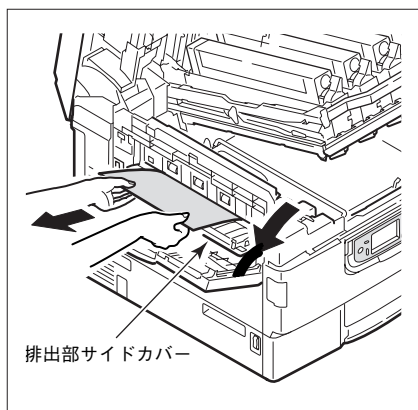
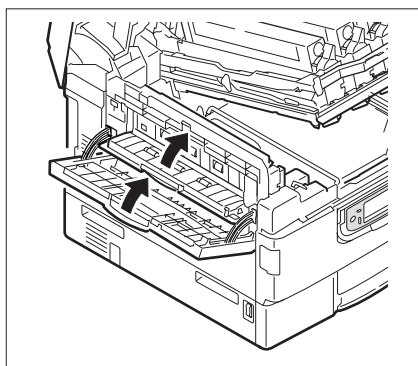
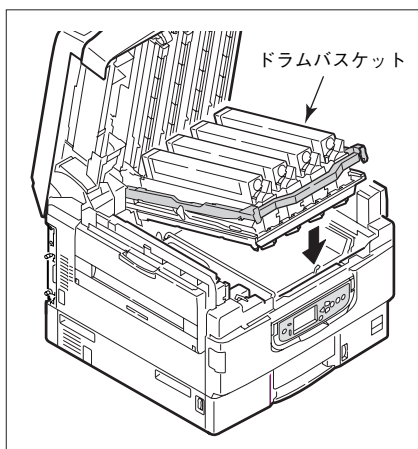
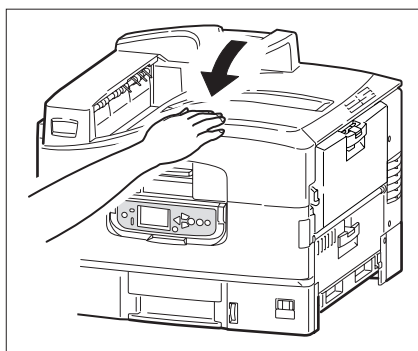
イメージドラムカートリッジに触れないように注意してください。

3 ベルト上にある用紙をそっと取り除きます。

LEDヘッドに当たらないように注意してください。

4 定着器に用紙が挟まっている場合は、ロックレバーを矢印の方向に起こし、ロックを解除します。定着器のハンドルを持ち、取り出し、平らな場所に置きます。

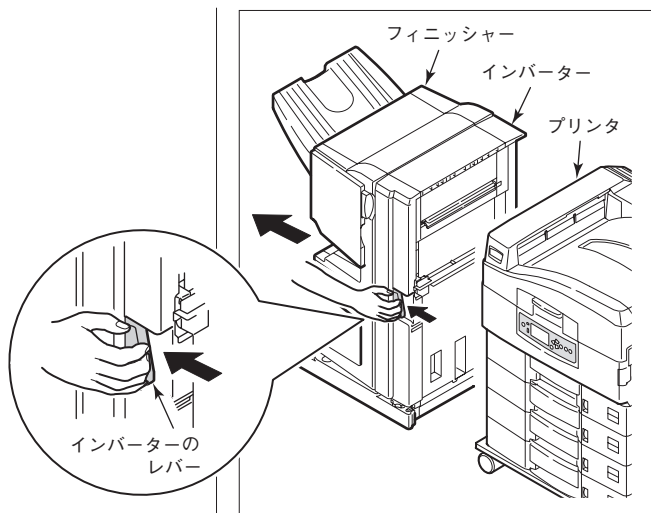
⚠注意	やけどのおそれがあります。	

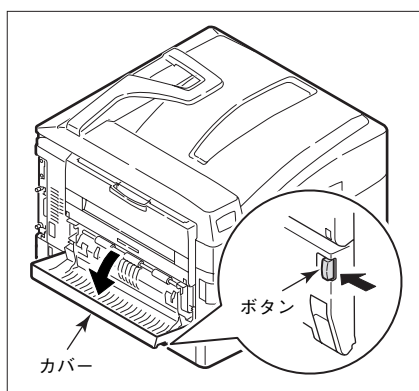
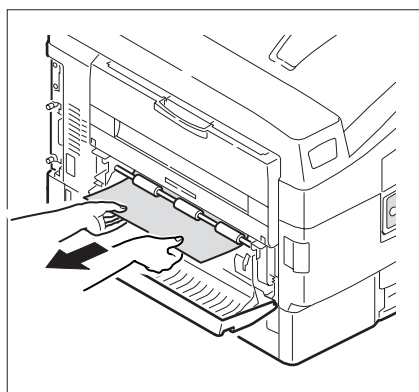
定着器ユニットは高温になっています。熱いときは無理をせず、少し冷めるまで待ってから用紙を取ってください。

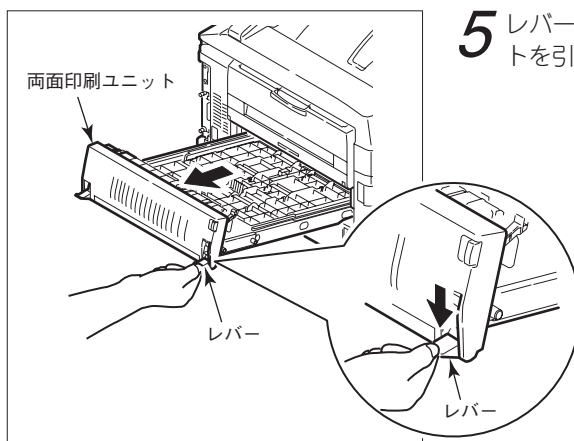
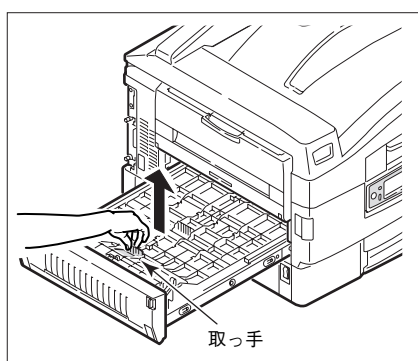
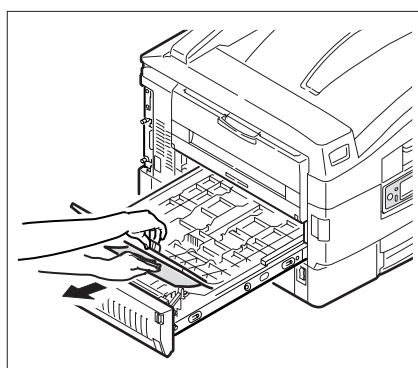
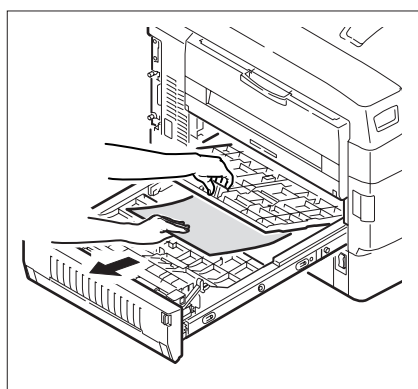
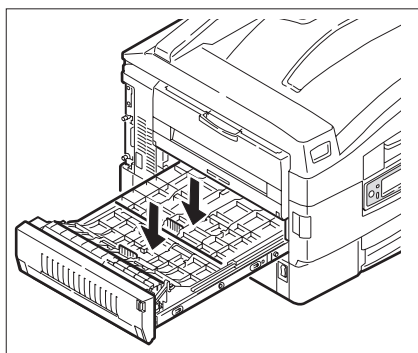
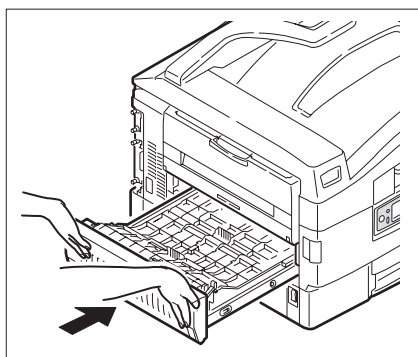
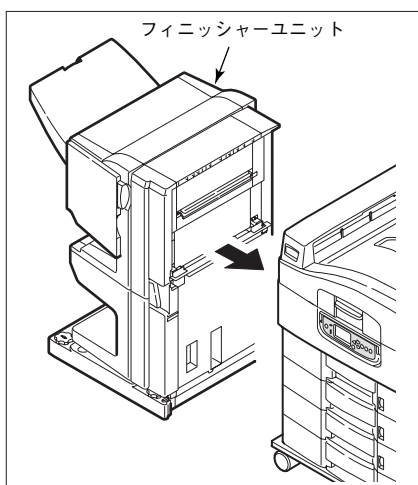
5 ジャム解除レバー（2ヶ所）を引き上げ、用紙をそっと取り除きます。

LEDヘッドに当たらないように注意してください。

6 定着器をプリンタの中に静かに戻します。ロックレバーを矢印の方向に倒し、固定します。

7 排出部付近に用紙がつまっている場合は、フェイスアップスタッカを開けます。

8 排出部サイドカバーを開け、つまっている用紙をそっと取り除きます。

9 排出部サイドカバーを閉じ、フェイスアップスタッカを閉じます。

10 ドラムバスケットを元の位置に戻し、固定されたことを確認します。

11 トップカバーを閉じます。

トップカバーは途中から重くなります。強く押して閉じてください。

これで完了です。

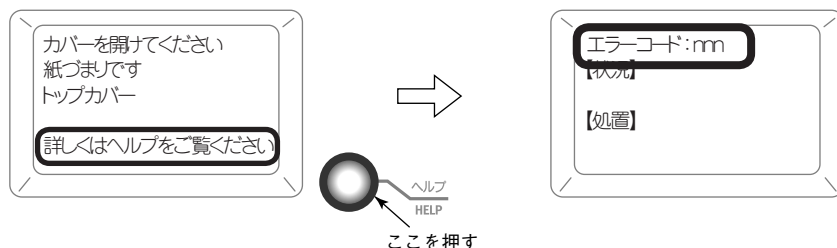
「両面印刷ユニットを確認してください／紙づまりです」または「両面印刷ユニットを確認してください／用紙が残っています」と表示している時

手順（1から11まであります。）

1 プリンタにフィニッシャーユニットを接続している場合は､インバーターのレバーを握り、インバーターをプリンタから引き離してください。

2 両面印刷ユニットのボタンを押しながらカバーを外側へ開きます。

3 用紙がある場合は、そっと取り除きます。

4 カバーを元の位置に戻します。

5 レバーを開きながら､両面印刷ユニットを引き出します。

6 手前のカバーの取っ手を持ち、持ち上げます。

7 つまっている用紙がある場合は、取り除きます。

8 同様に奥のカバーの下も確認します。

9 カバー（2枚）を元の位置に戻します。

10 両面印刷ユニットをプリンタに戻します。

11 フィニッシャーユニットを接続している場合は、元の位置に戻します。

これで完了です。

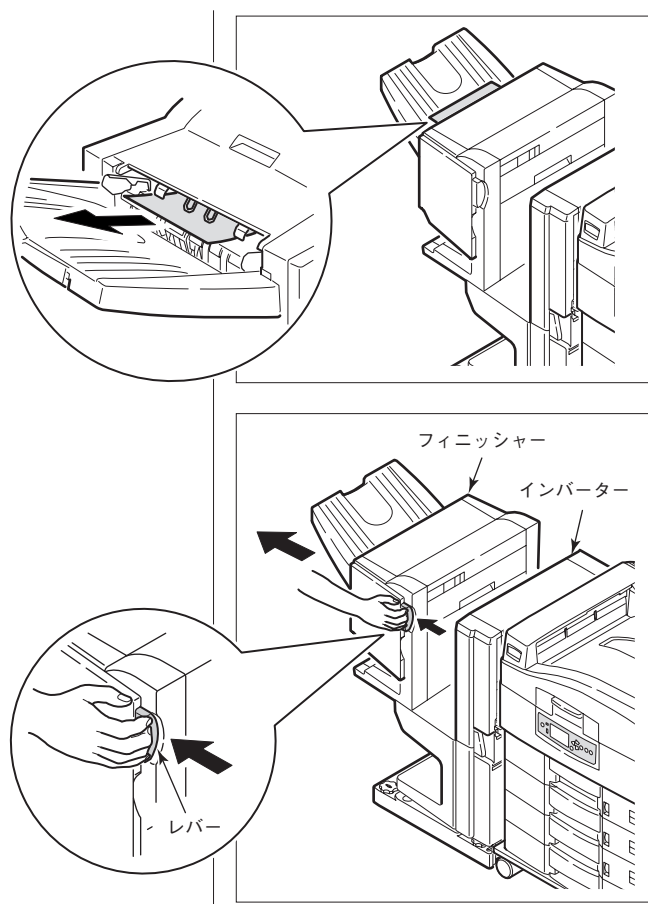
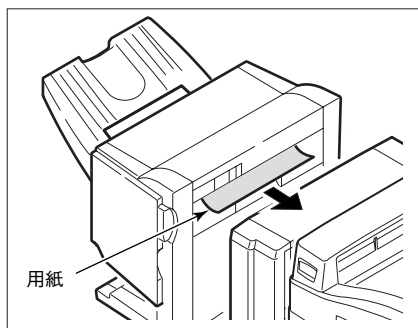
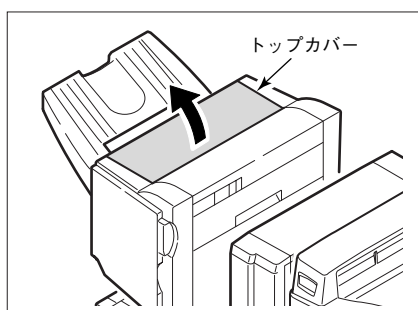
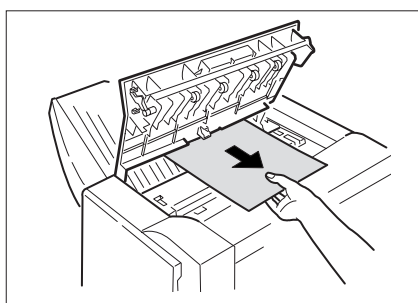
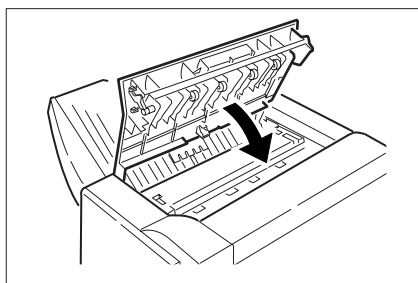
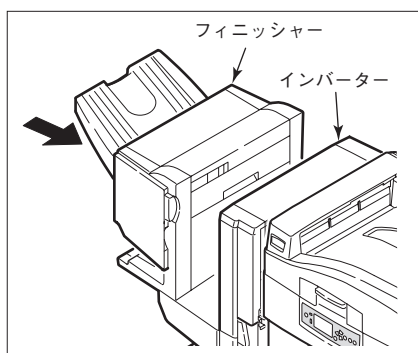
「フィニッシャーを確認してください／紙づまりです」または「フィニッシャーを確認してください／用紙が残っています」と表示している時

最初に操作パネルの ◯ ヘルプボタンを押してエラーコードを確認し、下表の参照ページをご覧ください。

エラーコード	参照ページ
591、592、593、599、643、645	148ページ
594、597、598、644、646	150ページ
590	153ページ

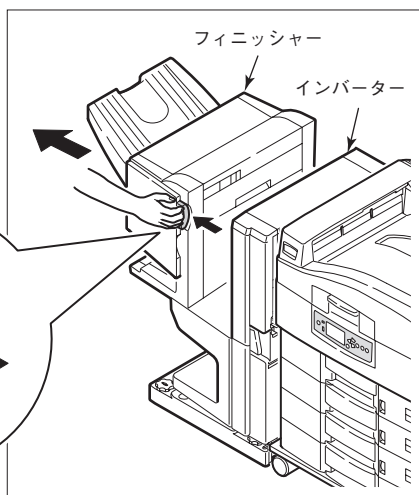
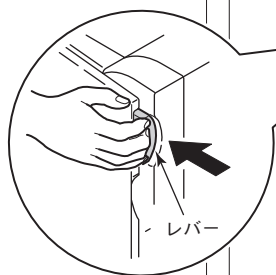
エラーコードが591、592、593、599、643、645のとき

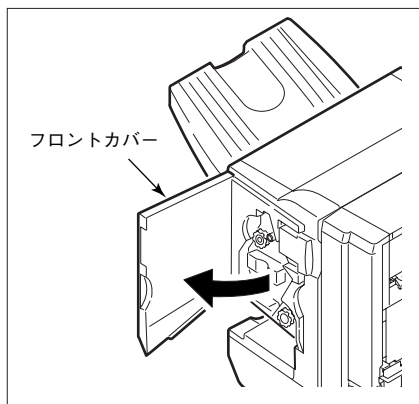
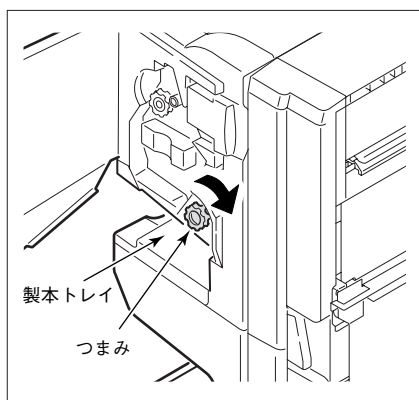
手順（1から7まであります。）

1 フィニッシャーユニットの排出部付近に用紙がある時には、取り除きます。

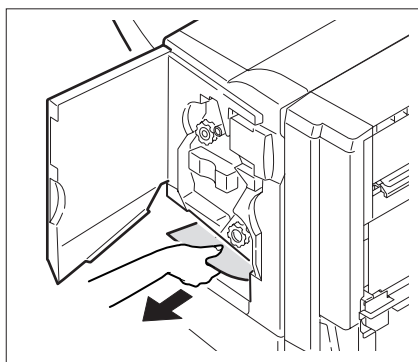
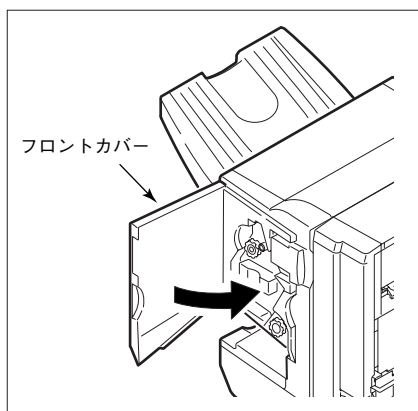
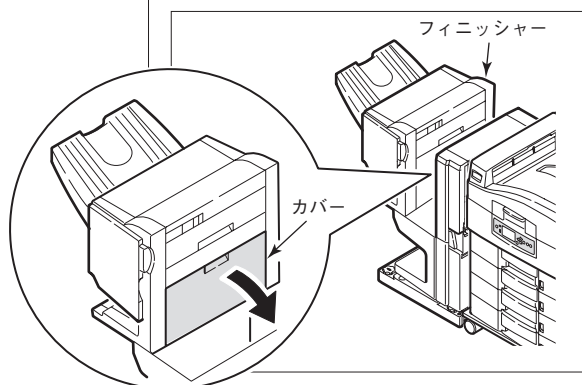
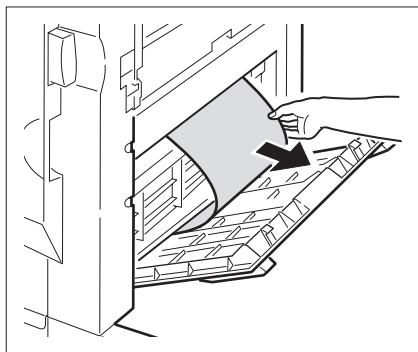
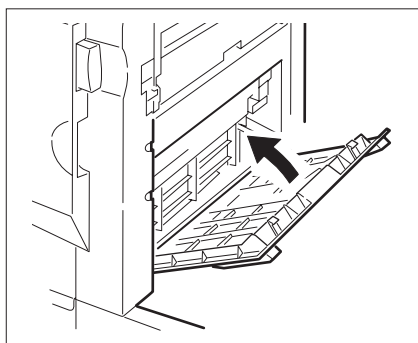
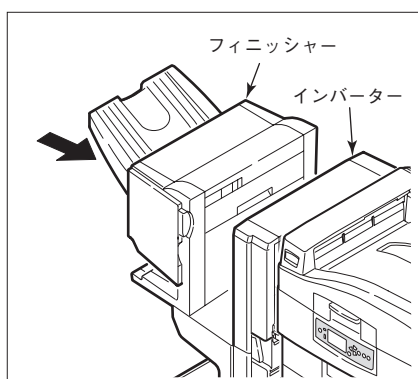
2 フィニッシャーのレバーを押しながら、フィニッシャーをインバーターから引き離します。

3 フィニッシャーの入口付近に見えている用紙を取り除きます。

4 フィニッシャーのトップカバーを開けます。

5 つまっている用紙をそっと取り除きます。

6 フィニッシャーのトップカバーを閉じます。

7 フィニッシャーを元の位置に戻し、インバーターと接続します。

これで完了です。

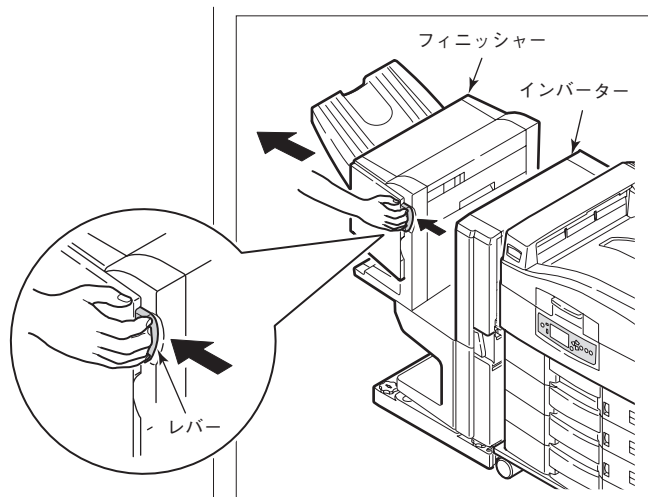
エラーコードが594、597、598、644、646のとき

手順（1から9まであります。）

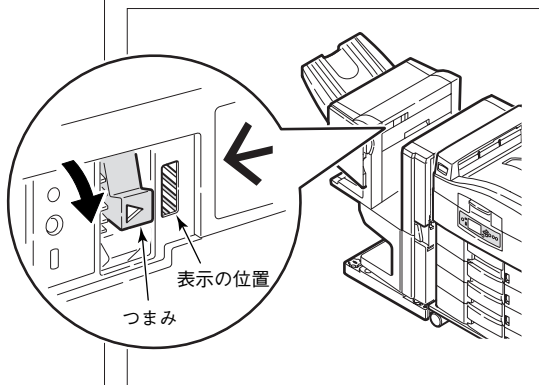
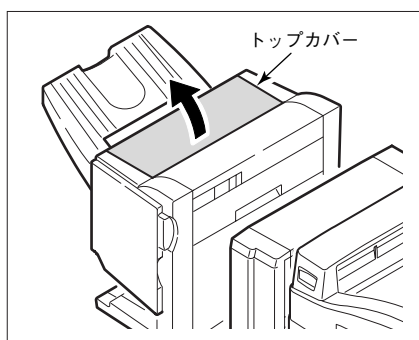
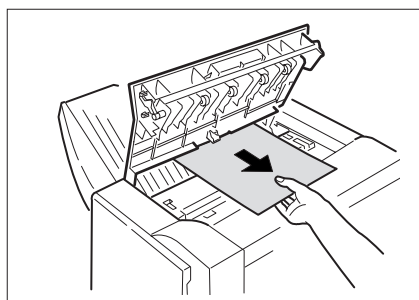
1 フィニッシャーのレバーを押しながら、フィニッシャーをインバーターから引き離します。

2 フィニッシャーのフロントカバーを開けます。

3 下のつまみを右に回し、つまっている用紙を製本トレイに排出します。

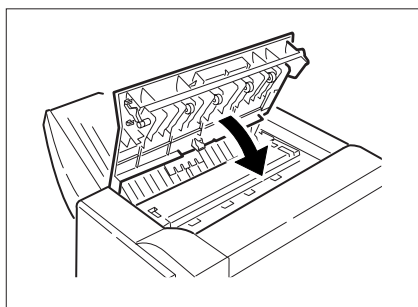
用紙を完全に排出するまで、つまみを回し続けます。

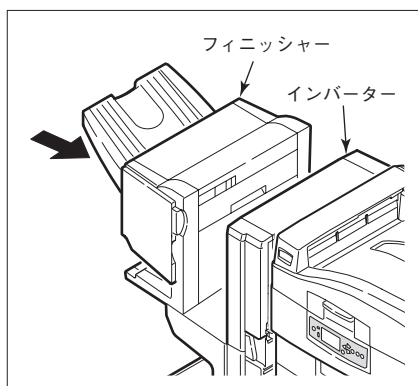
4 排出された用紙を取り除きます。

5 フィニッシャーのフロントカバーを閉じます。

6 フィニッシャーの右側面のカバーを開けます。

7 つまっている用紙がある場合は、そっと取り除きます。

8 カバーを閉じます。

9 フィニッシャーを元の位置に戻し、インバーターと接続します。

これで完了です。

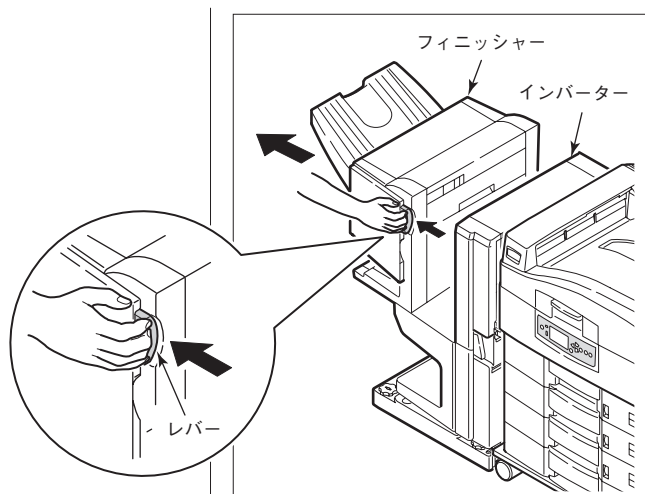
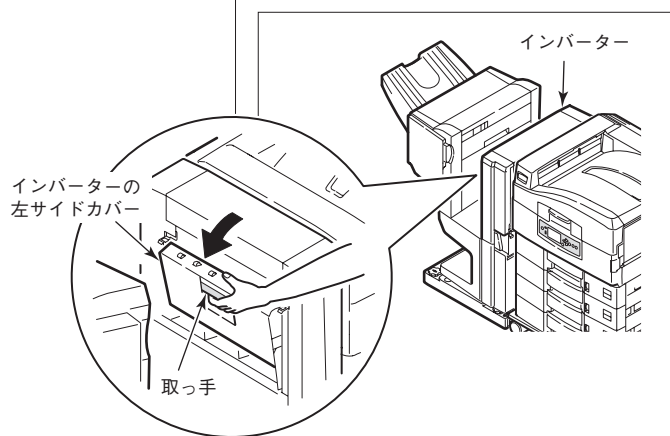
エラーコードが590のとき

手順（1から6まであります。）

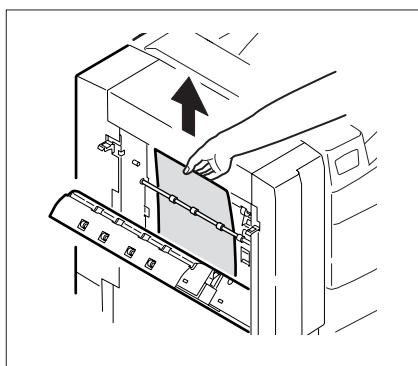
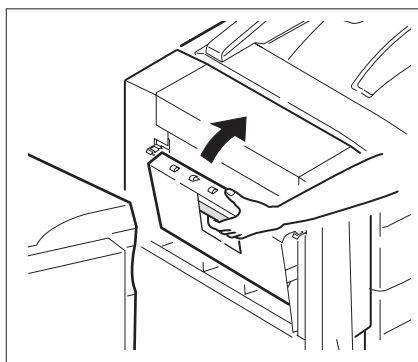
1 フィニッシャーのレバーを押しながら、フィニッシャーをインバーターから引き離します。

2 パンチユニットが接続されている場合は、フィニッシャーの右側面のつまみを回し、▷を表示の位置に合わせます。

3 フィニッシャーのトップカバーを開けます。

4 つまっている用紙をそっと取り除きます。

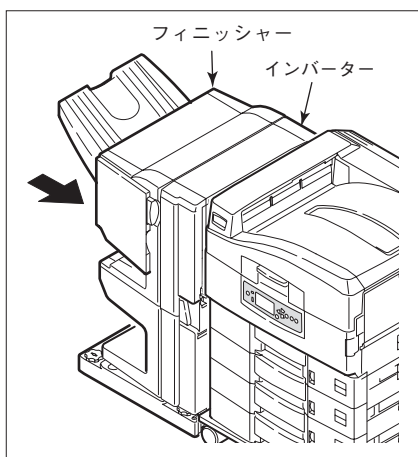
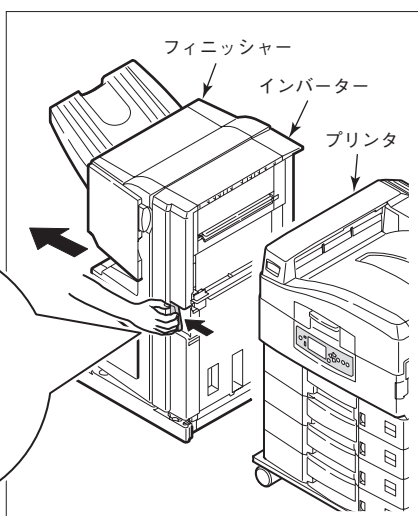
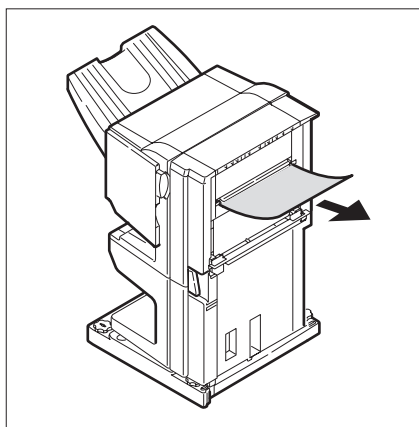
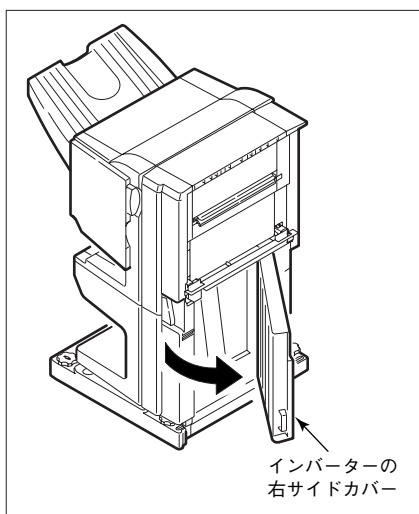
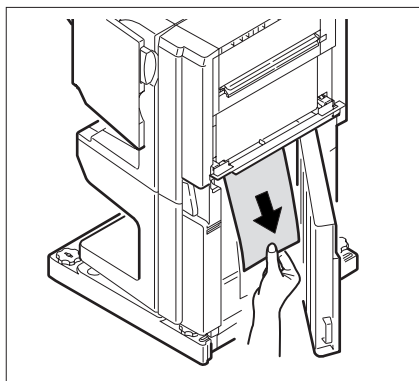
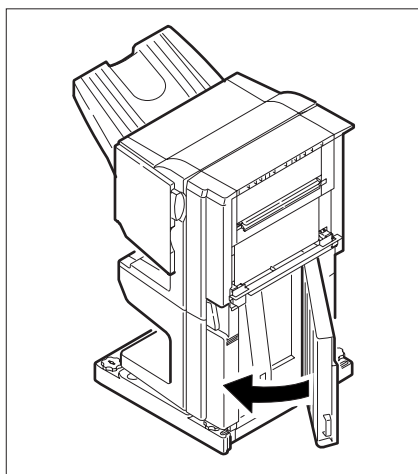
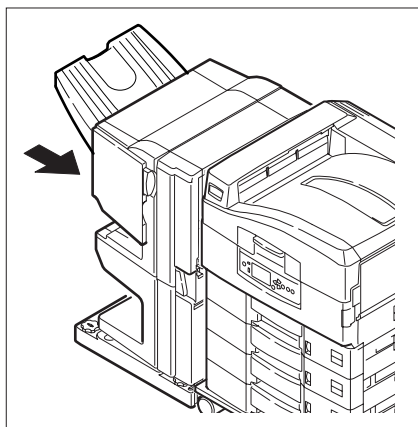
5 フィニッシャーのトップカバーを閉じます。

6 フィニッシャーを元の位置に戻し、インバーターと接続します。

これで完了です。

「インバーターを確認してください／紙づまりです」または「インバーターを確認してください／用紙が残っています」と表示している時

手順（1から11まであります。）

1 フィニッシャーのレバーを押しながら、フィニッシャーをインバーターから引き離します。

2 インバーターの左サイドカバーの取っ手を持ち、開けます。

3 つまっている用紙があるときは、そっと取り除きます。

8

困ったときには

4 インバーターの左サイドカバーを閉じます。

5 フィニッシャーを元の位置に戻し、インバーターに接続します。

6 インバーターのレバーを握りながら、インバーターをプリンタから引き離します。

7 つまっている用紙があるときは取り除きます。

8 インバーターの右サイドカバーを開けます。

9 つまっている用紙があるときは取り除きます。

10 右サイドカバーを閉めます。

11 インバーターを元の位置に戻し、プリンタに接続します。

これで完了です。

紙づまりがよく起こるとき

紙づまりがよく起こる場合、次のような原因が考えられます。

考えられる原因	処　置
プリンタが傾いています。	安定した平らな場所に設置してください。
用紙が薄すぎるか厚すぎます。	プリンタに適した用紙を使用してください。（23ページ）
用紙が湿気を含んでいたり、静電気を帯びています。	適切な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。（応用編）
用紙に折り目やシワや反りがあります。	プリンタに適した用紙を使用してください。 反りがある場合は修正してください。（23ページ）
用紙がそろっていません。	用紙の上下左右をそろえてからセットしてください。
トレイ、マルチパーパストレイに用紙が入ったまま追加しています。	先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙がまっすぐにセットされていません。	トレイの用紙ストッパと用紙ガイドを用紙に合わせてください。マルチパーパストレイの手差しガイドを用紙に合わせてください。
はがきや封筒のセット方向が間違っています。	正しくセットしてください。（応用編）
給紙ローラーが汚れています。	水で湿らせた柔らかい布等で拭き取ってください。（108ページ）
給紙ローラーが摩耗しています。	給紙ローラーを交換してください。（95ページ）
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	プリンタのメニュー設定で［メディアウエイト］［メディアタイプ］を適切な値にしてください。（187、188、189、190、191ページ） コンピュータ上のプリンタドライバで設定した場合は、ドライバの設定が有効になります。

操作パネルにメッセージが出ているとき

メッセージ一覧表から、操作パネルに表示中のメッセージを探し、処置を行ってください。メッセージは数字、アルファベット、50音の順に並んでいます。表中の「CCCC」はトナーの色（シアン／マゼンタ／イエロー／ブラック）を表します。

操作パネルのメッセージ

操作パネルの表示	意　味	処　置	参照ページ
126:プリンタが結露しています	プリンタが結露しています。	電源を切り、しばらくお待ちください。	－
209:ダウンロードエラー	ダウンロードエラーです。	プリンタを再起動してください。	19ページ
Communication Error	通信エラーが発生しました。	お客様相談センターへ連絡してください。	176ページ
EEPROM Reset	EEPROMをリセットしています。	しばらくお待ちください。	－
Initializing	プリンタを初期化中です。	しばらくお待ちください。	－
NON OEM CCCCトナー	純正のCCCCトナーカートリッジが装着されていません。	純正のCCCCトナーカートリッジではありませんが、作動します。	－
PSメモリオーバーフローです	PSドライバを使って印刷している時にメモリが不足しました。	メモリを増設するか印刷データを簡単なものにしてください、	－
PU Flash Error	通信エラーが発生しました。	お客様相談センターへ連絡してください。	176ページ
RAM Check nnn%	RAMをチェックしています。	しばらくお待ちください。	－
Restarting	プリンタを再起動しています。	しばらくお待ちください。	－
USB I/F エラー	USBインタフェースでエラーが発生しました。	オンラインボタンを押して、エラーを解除してください。	35ページ
USB Hubは利用できません	プリンタが対応していないUSBハブが接続されていることをしめす。	USB Hubを取り外してください。	－
対応していないUSB機器が接続されました	プリンタが対応していないUSB機器が接続されていることをしめす。	USB 機器を取り外してください。	－
イメージドラムをセットし直してください CCCC	表示しているイメージドラムカートリッジが正しくセットされていません。	表示しているイメージドラムカートリッジをセットし直してください。	78ページ
CCCCトナーカートリッジがありません	CCCCトナーカートリッジがプリンタに装着されていないか、あるいは認識されないCCCCトナーカートリッジが装着されています。	純正のCCCCトナーカートリッジをセットしてください。	75ページ
CCCCトナーカートリッジが認識できません	認識されないCCCCトナーカートリッジが装着されています。	純正のCCCCトナーカートリッジをセットしてください。	75ページ
CCCCトナーがありません	CCCCトナーがありません。あるいは純正のCCCCトナーが使用されていません。	新しい純正のCCCCトナーカートリッジと交換してください。	75ページ
CCCCトナーが少なくなっています	CCCCトナーがまもなく終わります。	新しいCCCCトナーカートリッジを準備してください。 「トナーが少なくなっています」を表示中は、イメージドラム内のトナーで印刷しています。トナーカートリッジは空なので、新しいトナーカートリッジへ交換できます。	178ページ

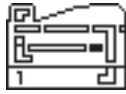
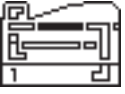
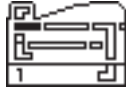
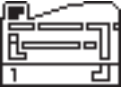
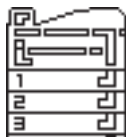
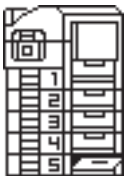
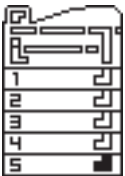
操作パネルの表示	意　味	処　置	参照ページ
CCCCトナーセンサーに異常が発生しています	CCCCトナーセンサーに異常が発生しています。	いったんCCCCトナーカートリッジを取り外し、取り付け直してください。 エラーが消えない場合は、お客様相談センターに連絡してください。	75、176ページ
CCCCイメージドラムの寿命が近づいています	CCCCイメージドラムの寿命が近づいています。	新しいCCCCイメージドラムカートリッジを準備してください。交換する必要はありません。	178ページ
CCCCイメージドラムを交換してください	CCCCイメージドラムカートリッジが寿命になったので、新しいものと交換してください。	新しいCCCCイメージドラムカートリッジと交換してください。	78ページ
イメージドラムを交換してください ドラム寿命です CCCC	表示のドラムカートリッジが寿命になったので、新しいものと交換してください。	表示のイメージドラムカートリッジを新しいものと交換してください。	78ページ
イメージドラム寿命です CCCC	表示のドラムカートリッジが寿命になりました。	表示のイメージドラムカートリッジを新しいものと交換してください。	78ページ
印刷できます	プリンタが印刷できる状態になっています。	―	―
インバーターが接続されていません	フィニッシャーユニットのインバータ部がプリンタに接続されていません。	フィニッシャーユニットのインバーター部をプリンタに接続してください。	―
インバーターをセットしてください	フィニッシャーのインバーター部がプリンタに接続されていません。	フィニッシャーのインバーター部をプリンタに接続してください。	―
インバーターを確認してください 紙づまりです	フィニッシャーのインバーター付近で紙づまりが発生しました。	インバーターをプリンタ本体から離し、つまった用紙を取り除いてください。	155ページ
インバーターを確認してください 用紙が残っています	フィニッシャーのインバーター付近に用紙が残っています。	インバーターをプリンタ本体から離し、残っている用紙を取り除いてください。	155ページ
エラーログを印刷しています	エラーログを印刷しています。	しばらくお待ちください。	―
オフラインです	プリンタがオフラインになっています。データの受信はできません。	データを受信するには、オンラインボタンを押して「印刷できます」と表示させてください。	―
カバーを開けてください 紙づまりです カバー名	表示しているカバー付近に用紙が残っています。	表示しているカバーを開けて、残っている用紙を取り除いてください。	139、140ページ
カバーを開けてください 用紙が残っています カバー名	表示しているカバー付近で紙づまりが発生しました。	表示しているカバーを開けて、つまっている用紙を取り除いてください。	139、140ページ
カバーを開けてください 紙づまりです トップカバー	プリンタ内部で紙づまりが発生しました。	トップカバーを開けて、つまった用紙を取り除いてください。	141ページ
カバーを閉めてください カバー名	表示のカバーが開いています。 カバーを閉じてください。	表示のカバーを閉じてください。	10ページ
紙づまりです	紙づまりが起こりました。	ヘルプボタンを押し、処置に従ってつまった用紙を取り除いてください。	138ページ
カラー調整中です	カラー調整を行っています。	しばらくお待ちください。	―

操作パネルの表示	意　味	処　置	参照ページ
コピー印刷 kkk/lll	l 部のうち k 部を印刷中です。	しばらくお待ちください。	−
再起動しています <n>	プリンタを再起動しています。	しばらくお待ちください。	−
サービスセンターへ連絡してください nnn：エラー PC:nnnnnnnn LR:nnnnnnnn FR:nnnnnnnn	エラーが発生したのでお客様相談センターへ連絡してください。	表示しているエラー番号（nnn）をお客様相談センターへ連絡してください。	176ページ
シャットダウン完了 電源を切るか または リスタートボタンで 再起動します	電源スイッチを切るか、操作パネルのシャットダウン/リスタートボタンを押してプリンタを再起動してください。	電源スイッチを切るか、操作パネルのシャットダウン/リスタートボタンを押してプリンタを再起動してください。	19ページ
シャットダウン中です	プリンタをシャットダウンしています。	しばらくお待ちください。	−
重送エラー トレイ名	用紙が重なって給紙されました。	ヘルプボタンを押し、処置に従ってください。	35ページ
ジョブオフセットエラーです	ジョブオフセット機能にエラーが発生したため、ジョブオフセット印刷ができません。	ジョブオフセット機能は使えませんが、印刷はできます。しばらく印刷してもエラーが消えない場合は、お客様相談センターに連絡してください。	176ページ
省電力モード中です	プリンタが省電力モードになっています。	印刷を開始すると、省電力モードは解除されます。	58ページ
処理中です	プリンタがデータを処理しています。	しばらくお待ちください。	−
スタッカを開けてください フェイスアップスタッカ	フェイスアップスタッカが閉じていて、用紙を排出できません。	フェイスアップスタッカを開けてください。	31ページ
Checking Sectors nnn%	ハードディスクのセクタをチェックしています	しばらくお待ちください。	−
他社プリンタ用のトナーカートリッジが入っています CCCC	他社プリンタ用トナーカートリッジが装着されているか、あるいは正しいトナーカートリッジが装着されていません。	正しいCCCCトナーカートリッジをセットしてください。	75ページ
丁合印刷 iii/jjj	丁合印刷をしています。 j 部のうち i 部を印刷中です。	−	−
丁合印刷エラーです	丁合印刷中にメモリが不足し、印刷できませんでした。	プリンタに増設メモリを取り付けるか、指定する部数を減らしてください。	−
定着温度調整中です.	定着温度を調整しています。	しばらくお待ちください。	−
定着器の寿命が近づいています	定着器の寿命が近づいています。	新しい定着器ユニットを準備してください。交換する必要はありません。	178ページ
定着器をセットし直してください	定着器が正しくセットされていないので、セットし直してください。	定着器をセットし直してください。	86ページ
定着器を交換してください	定着器ユニットが寿命になったので、新しいものと交換してください。	新しい定着器と交換してください。	86ページ

操作パネルの表示	意　味	処　置	参照ページ
定着器寿命です	定着器が寿命になったので新しいものと交換してください。	定着器を新しいものにしてください。	86ページ
データがあります	印刷されていないデータがあります。	データを確認してください。	−
データを確認してください	プログラムデータを受信中にエラーが発生しました。	データを確認してください。	−
データを確認してください プログラムデータ書き込みエラー	プログラムデータを書き込みにエラーが発生しました。	データを確認してください。	−
データを確認してください プログラムデータ受信エラー <nnn>	プログラムデータを受信中にエラーが発生しました。	データを確認してください。	−
データを削除しています	データを削除しています。	しばらくお待ちください。	−
データを受信しています	データを受信しています。	しばらくお待ちください。	−
デモページを印刷しています	デモページを印刷しています。	しばらくお待ちください。	−
トナーカートリッジは純正品ではありません CCCC	認識されないCCCCトナーカートリッジが装着されています。	純正のCCCCトナーカートリッジをセットしてください。	75ページ
トナーカートリッジを確認してください ロックレバーの位置が正しくありません CCCC	トナーカートリッジがロックされていません。	トナーカートリッジのレバーを確認してください。	75ページ
トナーカートリッジを交換してください CCCC	表示のトナーがありません。あるいは純正の表示トナーが使用されていません。	純正の表示トナーカートリッジをセットしてください。	75ページ
ドラムバスケットをセットし直してください 廃棄トナー搬送エラー	廃棄トナー搬送中にエラーが発生しました。	トップカバーを開け、ドラムバスケットをセットし直してください。	11ページ
トレイ n に用紙を入れすぎです	トレイ n にセットした用紙が多すぎます。	トレイ n の用紙を減らしてください。	209ページ
トレイ n の用紙をかえてください サイズ メディアタイプ 詳しくはヘルプをご覧ください	トレイに入っている用紙と指定した用紙が違います。	表示しているトレイに表示している用紙をセットし、オンラインボタンを押してください。	−
トレイ n 用紙セットエラーです	トレイ n から用紙を給紙できませんでした。	トレイ n に正しく用紙をセットしてください。	27ページ
トレイ n から印刷しています	トレイ n にセットされている用紙に印刷しています。	−	−
トレイ n に用紙がありません	トレイ n の用紙がなくなりました。	トレイ n に用紙をセットしてください。	27ページ

操作パネルの表示	意　味	処　置	参照ページ
トレイ n の用紙がまもなく終わります	トレイ n にセットされている用紙が少なくなっています。	トレイ n にセットする用紙を準備してください。	—
トレイをセットし直してください トレイ名	表示しているトレイから用紙を給紙できなかったので、トレイをセットし直してください。	トレイをセットし直してください。	27ページ
トレイを入れてください トレイ名	表示のトレイが正しく装着されていません。トレイを入れなおしてください。	表示のトレイをセットし直してください。	27ページ
ネットワークエラー	ネットワークエラーが発生しました。	プリンタを再起動してください。	19ページ
ネットワーク設定を印刷しています	ネットワーク設定を印刷しています。	しばらくお待ちください。	—
ネットワーク初期化中です	ネットワークの設定を初期化しています。	しばらくお待ちください。	—
ネットワーク設定を保存中です	ネットワーク設定を保存中です	しばらくお待ちください。	—
濃度補正中です	プリンタが濃度補正を行っています。	しばらくお待ちください。	—
廃棄トナーボックスの寿命が近づいています	廃棄トナーボックスの寿命が近づいています。	新しい廃棄トナーボックスを準備してください。交換する必要はありません。	178ページ
廃棄トナーボックスをセットし直してください	廃棄トナーボックスが正しくセットされていないので、セットし直してください。	廃棄トナーボックスをセットし直して下さい。	93ページ
廃棄トナーボックスを交換してください	廃棄トナーボックスがいっぱいになったので、新しいものと交換してください。	新しい廃棄トナーボックスと交換してください。	93ページ
パラレル I/F エラー	パラレル I/Fエラーが発生しました。	オンラインボタンを押してください。	35ページ
パンチダストボックスを確認してください	パンチダストボックスが一杯になっているか、セットされていません。	パンチダストボックスを空にするか、正しくセットし直してください。	—
ファイルアクセス中です	内蔵ハードディスクのファイルにアクセスしています。	しばらくお待ちください。	—
ファイルシステム アクセスエラー <nnn>	内蔵ハードディスクのファイルにアクセス中にエラーが発生しました。	通常の印刷は行えます。エラーが消えない場合は、お客様相談センターに連絡してください。	176ページ
ファイルシステムがいっぱいです	ハードディスク（オプション）またはフラッシュメモリの空き容量がなくなりました。	通常の印刷は行えます。	—
ファイルシステムへの書き込みは禁止されています	ハードディスク（オプション）またはフラッシュメモリに不正な書き込みをしています。	通常の印刷は行えます。	—
Checking File System	ファイルシステムをチェックしています。	しばらくお待ちください。	—
ファイルリストを印刷しています	ファイルリストを印刷しています。	しばらくお待ちください。	—

操作パネルの表示	意　味	処　置	参照ページ
フィニッシャーをセットしてください	フィニッシャーがインバーターから離れています。フィニッシャーをインバーターに接続してください。	フィニッシャーをインバーターに接続してください。	―
フィニッシャーを確認してください 針づまりです	フィニッシャーのホチキスユニットで針づまりが発生しました。つまった針を取り除いてください。	つまった針を取り除いてください。	―
フィニッシャーを確認してください 紙づまりです	フィニッシャー部付近で紙つまりが発生しました。	フィニッシャーとインバーターを離し、つまった用紙を取り除いてください。	148ページ
フィニッシャーを確認してください 用紙が残っています	フィニッシャー部付近に用紙が残っています。	フィニッシャーとインバーターを離し、残っている用紙を取り除いてください。	148ページ
フォントリストを印刷しています	フォントリストを印刷しています。	しばらくお待ちください。	42ページ
復旧のためにはオンラインボタンを押してください	復旧のためにはオンラインボタンを押してください。	オンラインボタンを押してください。	―
プリンタを再起動してください	プリンタを再起動してください。	プリンタの電源を入れ直してください。	19ページ
プリンタを再起動してください nnn:エラー	エラーが発生したのでプリンタを再起動してください。	プリンタの電源を入れ直してください。	19ページ
Program Update Mode	プログラムアップデートモードになっています。(印刷はできません。)	―	―
プログラムデータの受信が完了しました	プログラムデータの受信が完了しました。	しばらくお待ちください。	―
プログラムデータの書き込みが完了しました	プログラムデータの書き込みが完了しました	プリンタを再起動してください	―
プログラムデータ受信エラー <nnn>	プログラムデータを受信中にエラーが発生しました。	データを確認してください。	―
プログラムデータ受信中です	プログラムデータを受信しています。	しばらくお待ちください。	―
プログラムデータ書き込みエラー <nnn>	プログラムデータを書き込み中にエラーが発生しました。	データを確認してください。	―
プログラムデータ書き込み中です	プログラムデータを書き込んでいます。	しばらくお待ちください	―
ベルトの寿命が近づいています	ベルトユニットの寿命が近づいています。	新しいベルトユニットを準備してください。交換する必要はありません。	178ページ
ベルトをセットし直してください	ベルトユニットが正しくセットされていないので、セットし直してください。	ベルトをセットし直してください。	89ページ
ベルトを交換してください	ベルトユニットが寿命になったので、新しいものと交換してください。	新しいベルトユニットと交換してください。	89ページ

操作パネルの表示	意　味	処　置	参照ページ
ベルトを交換してください ベルト寿命です	ベルトユニットが寿命になったので新しいものと交換してくださ い。	新しいベルトユニットと交換してください。	89ページ
ベルト寿命です	ベルトユニットが寿命になったので新しいものと交換してくださ い。	新しいベルトユニットと交換してください。	89ページ
ポストスクリプトエラーです	PSドライバを使って印刷している時にエラーが発生しました。	印刷データを見直してください。	応用編
ホチキスの針がありません	フィニッシャーユニットのホチキスの針がなくなりました。	フィニッシャーユニットにホチキスの針をセットしてください。	−
ホチキスの針がないためホチキスができませんでした	ホチキスの針がないためホチキスができませんでした	ホチキスの針をセットしてください。オンラインボタンを押してエラー表示を解除してください。	−
マルチパーパストレイの用紙をかえてください 用紙サイズ メディアタイプ オンラインボタンを押してください 詳しくはHELPをご覧ください	マルチパーパストレイの用紙が指定した用紙と違っています。	ヘルプボタンを押し、処置に従ってください。	35ページ
メモリオーバーフロー	メモリが足りません。	オンラインボタンを押してください。 メモリを増やすか印刷データを簡単なものにしてください。	35、117ページ
設定内容を印刷しています	メニューに設定されている値を印刷しています。	しばらくお待ちください。	41ページ
詳しくはヘルプをご覧ください	ヘルプボタンを押すと、エラーの解除方法を表示します。	ヘルプボタンを押し、処置に従ってください。	35ページ
無効なデータを受信しました	無効なデータを受信しました。	オンラインボタンを押してください。	35ページ
余分な用紙を取り除いてください トレイ名	表示のトレイにセットしてある用紙が多すぎるので、減らしてください。	表示のトレイにセットする用紙を減らしてください。	207ページ
余分な用紙を取り除いてください マルチパーパストレイ	マルチパーパストレイにセットしてある用紙が多すぎるので、減らしてください。	マルチパーパストレイにセットする用紙を減らしてください。	207ページ
用紙が厚いためホチキス／パンチができませんでした	用紙が厚いためホチキス／パンチができませんでした。	オンラインボタンを押してエラー表示を解除してください。	35ページ
用紙が厚いため両面印刷ができませんでした	用紙が厚いため両面印刷ができませんでした。	オンラインボタンを押してエラー表示を解除してください。	35ページ
用紙が多いためホチキスができませんでした	用紙が多いためホチキスができませんでした。	オンラインボタンを押してエラー表示を解除してください。	35ページ
用紙が残っています カバー名	表示しているカバー付近に用紙が残っています。	表示しているカバーを開けて、用紙を取り除いてください。	140ページ

操作パネルの表示	意　味	処　置	参照ページ
用紙サイズエラー トレイ名	表示のトレイから、誤ったサイズの用紙が給紙されました。トップカバーを開閉してエラーを解除してください。	ヘルプボタンを押し、処置に従ってください。	35ページ
用紙をセットし直してください マルチパーパストレイ	マルチパーパストレイから用紙が給紙できませんでした。用紙をセットし直してください。	マルチパーパストレイの用紙をセットし直してください。	28ページ
用紙を確認してください	用紙が適当ではありません。	ヘルプボタンを押し、処置に従ってください。	35ページ
用紙を取り除いてください スタッカ名	表示のスタッカに印刷済みの用紙がたまっているので、取り除いてください。	表示のスタッカから印刷済みの用紙を取り除いてください。	31ページ
用紙を取り除いてください スタッカ名	フィニッシャーの表示のスタッカに印刷済みの用紙がたまっているので、取り除いてください。	フィニッシャーの表示のスタッカから印刷済みの用紙を取り除いてください。	―
用紙を入れてください トレイ名 用紙サイズ	表示しているトレイの用紙がなくなりました。	表示しているトレイに用紙を入れてください。	27ページ
用紙を入れてください マルチパーパストレイ 用紙サイズ	マルチパーパストレイの用紙がなくなりましたので、表示している用紙をセットしてください。	マルチパーパストレイに用紙を入れてください。	28ページ
用紙を入れてください マルチパーパストレイ 用紙サイズ オンラインボタンを押してください	マルチパーパストレイから手差し印刷を行います。	マルチパーパストレイに用紙をセットし、オンラインボタンを押して印刷を開始してください。	28、35ページ
用紙厚エラー トレイ名	表示のトレイで厚さの異なる用紙を検出しました。	ヘルプボタンを押し、処置に従ってください。	35ページ
用紙厚センサーに異常が発生しています	用紙厚センサーに異常が発生しています。	しばらく印刷してもエラーが消えない時は、プリンタのメニューのメディアウェイトの設定を「自動」以外に設定するか、お客様相談センターへ連絡してください。	176ページ
用紙厚センサーの測定値が規定外です	規定外の厚さの用紙が検出されました。	しばらく印刷してもエラーが消えない時は、プリンタのメニューのメディアウェイトの設定を「自動」以外に設定するか、お客様相談センターへ連絡してください。	176ページ
用紙厚検知中です	プリンタが用紙厚を調べています。	しばらくお待ちください。	―
ログバッファがいっぱいのためデータを削除しました	ログバッファがいっぱいのためデータを削除しました。	ハードディスク（オプション）の不要なデータを削除し、容量を空けてください。オンラインボタンを押し、エラー表示を解除してください。	65ページ

操作パネルの表示	意　味	処　置	参照ページ
ロックレバーの位置が正しくありません CCCC	表示のトナーカートリッジのロックレバーの位置が正しくありません。	表示のトナーカートリッジのロックレバーを正しい位置にセットしてください。	75ページ
両面印刷ユニットを確認してください 紙づまりです	両面印刷ユニット付近で紙づまりが発生しました。	両面印刷ユニットのカバーを開け、つまった用紙を取り除いてください。	145ページ
両面印刷ユニットを確認してください 用紙が残っています	両面印刷ユニット付近に用紙が残っています。	両面印刷ユニットのカバーを開け、残っている用紙を取り除いてください。	145ページ
両面印刷ユニットを入れてください	両面印刷ユニットがセットされていません。	両面印刷ユニットを正しくセットしてください。	123ページ

操作パネルに表示されるイラストについて

プリンタに問題が起こった時、操作パネルにメッセージと一緒にプリンタのイラストが表示されることがあります。イラストの意味は下の表を参考にしてください。

プリンタを正面から見たところ	トップカバーを開けたところ	プリンタを左から見たところ	プリンタを右から見たところ
シアントナーカートリッジを示します。	マゼンタトナーカートリッジを示します。	イエロートナーカートリッジを示します。	ブラックトナーカートリッジを示します。
シアンのイメージドラムを示します。	マゼンタのイメージドラムを示します。	イエローのイメージドラムを示します。	ブラックのイメージドラムを示します。
定着器ユニットを示します。	定着器ユニットを示します。	ベルトユニットを示します。	プリンタ内部の用紙経路を示します。
廃棄トナーボックスを示します。	廃棄トナーボックスを示します。		

両面印刷ユニットを示します。	両面印刷ユニット付近で紙づまり、または用紙が残っています。	両面印刷ユニット付近で紙づまり、または用紙が残っています。	両面印刷ユニット付近で紙づまりが発生しています。
サイドカバーを開けたところ	サイドカバー付近で紙づまり、または用紙が残っています。	トップカバー付近で紙づまり、または用紙が残っています。	トップカバー付近で紙づまり、または用紙が残っています。
トップカバー付近で紙づまりが発生しています。	排出部サイドカバーを開けたところ	排出部サイドカバー付近で紙づまりが発生しています。	
トレイ1サイドカバーを開けたところ	トレイ1サイドカバー付近で紙づまり、または用紙が残っています。	トレイ2サイドカバーを開けたところ	トレイ2サイドカバー付近で紙づまり、または用紙が残っています。
トレイ3サイドカバーを開けたところ	トレイ3サイドカバー付近で紙づまり、または用紙が残っています。	トレイ4サイドカバーを開けたところ	トレイ4サイドカバー付近で紙づまり、または用紙が残っています。
トレイ5サイドカバーを開けたところ	トレイ5サイドカバー付近で紙づまり、または用紙が残っています。		

ホチキスカートリッジを示します。	ホチキスカートリッジを示します	パンチユニットを示します。	パンチユニットを示します。
フィニッシャーユニットを示します。	インバーターを示します。	フィニッシャー部を示します。	フィニッシャー部の拡大表示しています。
インバーター付近で紙づまり、または用紙が残っています。	インバーター付近で紙づまり、または用紙が残っています。	インバーター付近で紙づまりが発生しています。	インバーター付近で紙づまりが発生しています。
フィニッシャー付近で紙づまりが発生しています。	フィニッシャー付近で紙づまりが発生しています。	フィニッシャー付近で紙づまり、または用紙が残っています。	フィニッシャー付近で紙づまり、または用紙が残っています。
フィニッシャー付近で紙づまり、または用紙が残っています。	フィニッシャー付近で紙づまりが発生しています。	フィニッシャー付近で紙づまり、または用紙が残っています。	製本スタッカ付近に用紙が残っています。

その他

印刷をキャンセルしたい

- プリンタの操作パネルのキャンセルボタンを押してください。
- Windowsの例ではコンピュータの［スタート］-［設定］-［プリンタ］フォルダを開きます。プリンタアイコンをダブルクリックします。キャンセルしたいジョブを選択し､[ドキュメント]-[キャンセル]を選択します。

異常音がする

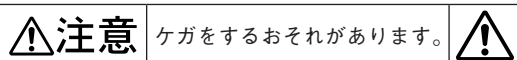
考えられる原因	処　置
プリンタが傾いています。	安定した平らな場所に設置してください。
プリンタ内部に用紙くずや異物があります。	プリンタ内部を点検し、取り除いてください。
トップカバーが開いています。	トップカバーをしっかり閉じてください。
ウォーミングアップ動作をしています。	プリンタの故障ではありません。そのままお使いください。

プリンタの中にトナーをこぼしてしまった

トナーカートリッジやイメージドラムカートリッジを交換している時に、誤ってプリンタ内部にトナーを落としてしまった時は、柔らかいティッシュペーパーで拭き取ってください。

プリンタを廃棄したい

お買い上げいただいたプリンタの廃棄の際、事業所でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に委託してください。一般家庭でお使いの場合は、お客様がお住まいの地方自治体の条例に従って廃棄してください。なお、詳しくは各自治体にお問い合わせください。

⚠注意	ケガをするおそれがあります。	

このプリンタは重量が約77kgありますので、3人以上で持ち上げてください。

プリンタを輸送するとき

プリンタは精密機器ですので、梱包方法によっては輸送中に破損することがあります。次の手順で輸送してください。

手順（1から6まであります。）

1 プリンタの電源をOFFにし、次の部品を取り外します。

- 電源コード、アース線
- プリンタケーブル
- 用紙カセットに入っている用紙

電源の切り方は19ページをご覧ください。

トップカバーを完全に開いた状態で作業しないと、プリンタが故障するおそれがあります。

2 プリンタ本体のトップカバーハンドルを握り、トップカバーを開け、イメージドラムカートリッジ（4個）を取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

注

プリンタにイメージドラムカートリッジを同梱して輸送します。トナーがこぼれないようにビニールテープで密封してください。

3 イメージドラムカートリッジとトナーカートリッジの接合部分をビニールテープで止めます。

4 プリンタにイメージドラムカートリッジを戻します。

5 トップカバーを閉じます。

トップカバーは途中から重くなります。強く押して閉じてください。

6 緩衝材でプリンタを保護し、梱包箱に入れます。

プリンタ購入時に付いていた梱包箱と緩衝材を使用してください。

メモ

プリンタを輸送後、再度設置するときには、イメージドラムカートリッジとトナーカートリッジを止めたテープをはがしてください。

9 ユーザーサポート

お客様相談センターのご案内

プリンタの操作方法がわからない、故障かもしれない、修理をして欲しい、商品について聞きたいなど、プリンタに関するお問い合わせをお受けします。次ページの「お問い合わせチェックシート」に記入してからお電話ください。なお、内容確認のため、録音をさせていただいております。

お客様相談センター　**0120-654-632**

（携帯電話からは 0570-055-654）

ご注意：ナビダイヤルの通話料は、お客様のご負担となります。

受付時間　9 : 00 ～ 20 : 00 月曜日～金曜日
9 : 00 ～ 17 : 00 土曜日
(ただし 祝日、年末年始等を除く)

※ 月曜日～金曜日の17:30～20:00及び土曜日のお問い合わせで、訪問修理が必要な場合は、翌営業日に改めてご連絡をさしあげます。

※ 上記以外にも弊社都合によりお休みをいただくことがあります。

◆プリンタのサポートサービスは、(株)沖電気カスタマアドテック（OCA）とそのグループ会社が担当しております。

（個人情報の取り扱いについて）

当社はお客様の個人情報を厳正に管理し、以下の場合を除き、第三者への開示や、提供はしないものとします。

a) 当社が指定する業務提携会社に対して、お客様の氏名・住所・電話番号など保守サービス等の業務を委託するために必要な限度でお客様情報を提供すること。

b) お客様情報を統計的に集計・分析し、個人を識別、特定できない形態に加工した統計データを作成させていただき、製品開発、サービス向上の判断材料として利用すること。

c) 予め登録時に同意頂いたお客様に対して、当社または当社の提携会社より、サービス提供, アンケートその他の告知等のため電子メールや郵便物の郵送、または営業担当者からコンタクトを取らせて頂くこと。

d) 裁判所の発行する令状、捜査事項照会書その他法令に基づいてお客様情報を開示すること。

— お問い合わせに回答できない場合について —

1. UNIX環境でのお問い合わせ
2. アプリケーションの使い方
3. 問題解決に必要な情報が不足している場合
4. お客様固有のシステム環境のアドバイスやコンサルティング
5 プリンタの非公開仕様に関するお問い合わせ

お問い合わせチェックシート

具体的な症状

プリンタ環境

機種名：＿＿＿＿＿＿＿＿　製造番号：＿＿＿＿＿＿＿　購入月：＿＿＿年＿＿月

追加オプション：　なし　・　あり（　　　　　　　）

コンピュータ環境

☐ Windows　バージョン：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

☐ Mac OS　バージョン：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

接続方法

☐ USB　☐ネットワーク（有線）　☐ネットワーク（無線）　☐ TCP/IP

☐ IPX/SPX　☐ EtherTalk　☐ NetBEUI　☐ Bonjour（Rendezvous）　☐パラレル

☐その他（　　　　）

プリンタドライバ

プリンタドライバ名：＿＿＿＿＿＿＿＿　バージョン：＿＿＿＿＿＿

アプリケーションソフト

アプリケーションソフト名：＿＿＿＿＿＿＿　バージョン：＿＿＿＿＿＿

使用フォント名：＿＿＿＿＿＿＿

エラー表示（正確に）

コンピュータの画面に表示される内容　：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

プリンタの操作パネルに表示される内容：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

その他

他のアプリケーションからの印刷：☐正常　☐印刷できない

他のコンピュータからの印刷　：☐正常　☐印刷できない

消耗品、オプション、用紙のご案内

消耗品、オプションは、お近くの販売店でお求めください。

品　名		型　名	内　容
標準トナーカートリッジ	ブラック	TNR-C3HK1	トナーカートリッジ
	イエロー	TNR-C3HY1	
	マゼンタ	TNR-C3HM1	
	シアン	TNR-C3HC1	
大容量トナーカートリッジ	ブラック	TNR-C3HK2	トナーカートリッジ
	イエロー	TNR-C3HY2	
	マゼンタ	TNR-C3HM2	
	シアン	TNR-C3HC2	
イメージドラムカートリッジ	ブラック	ID-C3HK	イメージドラムカートリッジ
	イエロー	ID-C3HY	
	マゼンタ	ID-C3HM	
	シアン	ID-C3HC	
定着器ユニット		MLFUS-C3D	定着器ユニット
ベルトユニット		MLBLT-C3B	ベルトユニット
廃トナーボックス		MLWTB-C3A	廃棄トナーボックス
給紙ローラセット（トレイ1～5用）		MLRS-C3B	トレイ1～5用給紙ローラー
給紙ローラセット（マルチパーパストレイ用）		MLRS-C3C	マルチパーパストレイ用給紙ローラー
ML256MB増設メモリ		MEM256E	増設メモリ（256MB）
ML512MB増設メモリ		MEM512C	増設メモリ（512MB）
内蔵ハードディスク		HDD-C3D	内蔵ハードディスク（40GB）
セカンド/サードトレイユニット		MLTRY-C3B1	セカンド/サードトレイユニット
キャスタ付きセカンド/サードトレイユニット		MLTRY-C3B2	キャスタ付きセカンド/サードトレイユニット
大容量トレイユニット		MLTRY-C3B3	大容量トレイユニット
両面印刷ユニット		MLDXU-C3B	両面印刷ユニット
長尺サポータ		MLSPT-C3B	長尺紙用給紙サポータ
プリントジョブアカウンティング		MLSFT-PJA01	プリントジョブアカウンティングソフトウェア
フィニッシャーユニット		MLFNS-C3A	フィニッシャーユニット
フィニッシャー用パンチユニット		MLFPU-C3A	フィニッシャー用パンチユニット
フィニッシャー用ステイプルカートリッジ		MLSTC-C3A	フィニッシャー用ホチキスカートリッジ
インバータユニット		MLINV-C3A	インバータユニット
USBホストインターフェースカード		IFC-UH1	ICカード認証用USBインターフェースカード
カード認証キットF5		JCK-F5	ICカード認証用内蔵ハードディスクキット
カード認証キットF6		JCK-F6	ICカード認証用内蔵ハードディスクキット（グループ印刷機能対応）
データプロテクションキットタイプ A2		DPK-A2	暗号化セキュリティキット
エクセレント　ホワイト	A4	PPR-CA4NA	OKIカラーページプリンタ用紙
	A4(厚口)	PPR-CA4DA	
	A4長尺	PPR-CT4DA	
	A3	PPR-CA3NA	
	A3(厚口)	PPR-CA3DA	
	A3ノビ	PPR-CW3NA	
	A3ノビ(厚口)	PPR-CW3DA	
	A3ノビ長尺	PPR-CT3DA	
エクセレント　グロス	A4	PPR-SA4DBR	OKIカラーページプリンタ用光沢紙
	A3	PPR-SA3DBR	
	A3ノビ	PPR-SW3DBR	
MLカラー OHPシート		MLOHP01	専用OHPシート

使用済み製品の回収のご案内

沖データでは、資源循環型社会の実現に向けて環境保全と再資源化に積極的に取り組むため、使用済みの沖データ製 MICROLINEプリンタ、C seriesプリンタ、コピーボードかわら版の自主回収・リサイクルを実施いたします。下記内容にて回収させていただきますので、弊社の環境保全活動にご協力いただきますようお願い申し上げます。

自主回収・リサイクル対象製品

沖データ製の下記製品で事業系(企業から出された)使用済み製品で沖データ製品とのリプレース（買い替え）時、不要になった製品を対象とさせて頂きます。

■ MICROLINE ドットインパクトプリンタ
■ MICROLINE モノクロプリンタ(DPP804を含む)
■ MICROLINE カラープリンタ
■ MICROLINE インクジェットプリンタ
■ コピーボードかわら版
■ C seriesプリンタ

一般家庭のお客様の使用済み製品を廃棄される場合には、従来通り各地方自治体の窓口にご相談下さい。

回収・再資源化の料金について

回収・再資源化の料金はお客様の負担とさせて頂きます。
料金は個別見積もりになります。

回収方法

ウェブページまたはFAXからのいずれかの方法でご依頼をいただき、料金等の手続を完了しますと当社指定の運送会社（沖ロジスティクス）または宅配業者がお客様のところまで回収にお伺いいたします。

お申し込み手順

- お客様または販売店様にて製品回収依頼内容を記載して「沖データ回収センタ」にウェブ送信もしくはFAXをしていただきます。
- 回収センタで料金を見積もり、お客様に見積書をFAX致します。
- お客様からのご承認印を確認後、手続き書類等をご郵送します。
- 手続完了後、回収の手配を致します。

使用済み消耗品の回収のご案内

沖データでは環境保全と再資源化を目的として、使用済みのMICROLINEプリンタの消耗品とメンテナンスユニットの無料回収を行っています。
下の用紙をコピーし、必要事項を記入してFAX、もしくは、弊社のホームページ（http://www.okidata.co.jp/）よりご連絡いただければ、お客様のところまで指定の宅配業者が回収におうかがいいたします。

（お願い）
- 包装箱やビニール袋は捨てずに保管し、ご使用済みの消耗品およびメンテナンスユニットの回収時に利用してください。
- カートリッジ1本でも回収にうかがいますが、地球環境への負荷をできるだけ低減させるためまとめ回収にご協力ください。
- できましたら、回収品の数が多い場合、不要になったダンボール箱などにまとめて頂くようお願いいたします。

皆様のご協力をお願いします。

受付 No.　：
* 弊社にて記入いたしますので、お客様の記入は不要です。

FAX 0120-107995

沖データ回収センタ　宛

西暦　　　年　　月　　日

お客様名（会社名）：
ご担当者名　：
ご住所　：
お電話番号　：
回収ご希望日　：　　　年　　月　　日

【お断り：受付時間以降にFAXされた場合、回収日がずれる場合があります。】

回収依頼品

イメージドラムカートリッジ	：	個
トナーカートリッジ	：	個
廃棄トナーボックス	：	個
ベルトユニット	：	個
定着器ユニット	：	個
インクリボンカートリッジ	：	個
その他マイクロライン消耗品	：	個

【*不要となったダンボール箱などにまとめて入れてください。】
まとめた箱の荷姿で合計　：　個口

ご不明な点は下記へご連絡ください。
沖データ回収センタ
TEL 024-594-2185
フリーダイヤル 0120-640-991（携帯電話からもご利用いただけます）
受付時間：月〜金曜日（祝日、弊社休日を除く）
9：00〜12：00、13：00〜17：00

保証について

- 本製品には「保証書」が入っています。
- 「保証書」は、お買い上げの販売店が所定事項を記入してお渡しします。記入内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 保証期間中に万一故障が生じたときは、「保証書」に記載されている当社保証規定に基づき無償で修理します。無償保証期間は「保証書」に記載されています。
- 「保証書」に所定事項が記入されていない場合や紛失した場合は、保証期間中であっても、保証が無効となる場合があります。
- 純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保証期間中あるいは保守期間中であっても有償になります。(純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください)
- 保証期間経過後は、修理によって本プリンタの性能が維持できる場合、お客様のご要望により有償にて修理します。詳しくは、お客様相談センターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接・間接の損害については、当社はその責任を負わないものとします。

補修用部品の保有年数について

本プリンタの補修用部品の保有年数は、製造終了後 5 年間とさせていただきます。
詳しくは、沖データホームページをご覧ください。

付　　録

操作パネルのメニュー一覧

操作パネルに表示されるメニューの一覧表です。メニューの設定方法は、「3章 操作パネル」の「操作方法」（36ページ）をご覧ください。

機能設定メニュー

分類	項　目		設定値	機　能
プリンタ情報	印刷枚数	トレイ1	xxxxxx	トレイ1から給紙した用紙の枚数を表示します。
		トレイ2*	xxxxxx	各トレイから給紙した用紙の枚数を表示します。 *: オプションのセカンドトレイ、サードトレイまたは大容量トレイユニット装着時に表示されます。
		トレイ3*	xxxxxx	
		トレイ4*	xxxxxx	
		トレイ5*	xxxxxx	
		マルチパーパストレイ	xxxxxx	マルチパーパストレイから給紙した用紙の枚数を表示します。
	フィニッシャー使用量 *1	ホチキス	xxxxxx	ホチキスした回数
		パンチ	xxxxxx	パンチした回数
		フィニッシャー	xxxxxx	フィニッシャーに排出した枚数
	消耗品 残量	シアンドラム	残り xxx%	シアンドラムの残寿命を%表示します。
		マゼンタドラム	残り xxx%	マゼンタドラムの残寿命を%表示します。
		イエロードラム	残り xxx%	イエロードラムの残寿命を%表示します。
		ブラックドラム	残り xxx%	ブラックドラムの残寿命を%表示します。
		ベルト	残り xxx%	ベルトユニットの残寿命を%表示します。
		定着器	残り xxx%	定着器ユニットの残寿命を%表示します。
		シアントナー（15.0K）*	残り xxx%	トナーの残量を%表示します。 *: 取り付けているトナーカートリッジの種類によって変わります。 （5.0K）: 製品購入時、または標準トナーカートリッジ （15.0K）: 大容量トナーカートリッジ
		マゼンタトナー（15.0K）*	残り xxx%	
		イエロートナー（15.0K）*	残り xxx%	
		ブラックトナー（15.0K）*	残り xxx%	
	ネットワーク	プリンタ名*	******************** ***********	"Printer Name"（DNSやNetwork PnPで使用するPrinter Name）を表示します。 *: [機能設定]-[管理者用メニュー]-[ネットワーク設定]-[TCP/IP] が [有効] のときに表示されます。
		ショートプリンタ名*	****************	"Short Printer Name"（NetBEUI Computer Nameで使用されるPrinter Name）を表示します。 *: [機能設定]-[管理者用メニュー]-[ネットワーク設定]の [TCP/IP] および [NetBEUI] のどちらかが [有効] のときに表示されます。
		IPアドレス*	xxx.xxx.xxx.xxx	IPアドレスを表示します。 IPアドレス設定が自動でIPアドレスが自動取得できなかった場合、「192.168.100.100」が表示されます。 *: [機能設定]-[管理者用メニュー]-[ネットワーク設定]-[TCP/IP] が [有効] のときに表示されます。

*1　オプションのフィニッシャー装着時に表示されます。

分類	項　目		設定値	機　能
プリンタ情報	ネットワーク	サブネットマスク*	xxx.xxx.xxx.xxx	サブネットマスクを表示します。 IPアドレス設定が自動でIPアドレスが自動取得できなかった場合、「255.255.255.0」が表示されます。 *: [機能設定]-[管理者用メニュー]-[ネットワーク設定]-[TCP/IP]が[有効]のときに表示されます。
		ゲートウェイアドレス*	xxx.xxx.xxx.xxx	ゲートウェイ（デフォルトルータ）アドレスを表示します。 IPアドレス設定が自動でIPアドレスが自動取得できなかった場合、「192.168.100.254」が表示されます。 *: [機能設定]-[管理者用メニュー]-[ネットワーク設定]-[TCP/IP]が[有効]のときに表示されます。
		MACアドレス	xx:xx:xx:xx:xx:xx	MACアドレス（イーサネットアドレス）を表示します。
		Network FW バージョン	xx.xx	ネットワークファームウェアのバージョンを表示します。
		Web Remote バージョン	xx.xx	WebPageのバージョンを表示します。
	トレイ用紙サイズ	トレイ1	A4 横送り （例）	トレイ1の用紙サイズを表示します。
		トレイ2* トレイ3* トレイ4* トレイ5*	A4 横送り （例）	各トレイの用紙サイズを表示します。 *: オプションのトレイユニット装着時に表示されます。
		マルチパーパストレイ	A4 横送り （例）	マルチパーパストレイの用紙サイズを表示します。
	システム情報	プリンタシリアル番号	xxxxxxxxxxxxxxxxxx xxxxxxxx	プリンタのシリアル番号を表示します。
		プリンタ管理番号	xxxxxxxx	プリンタ管理番号を表示します。 プリンタ管理番号とはユーザがプリンタ管理用に割り当てることのできる8文字の英数字です。
		ロット番号	xxxxxxxxxxxxxxxxxx xxxxxxxx	ロットナンバを示す。 リージョンNoとして外部に表示する番号。
		CU バージョン	xx.xx	CU(Control Unit)ファームウェアの版数を表示します。
		PU バージョン	xx.xx.xx	PU(Print Unit)ファームウェアの版数を表示します。
		メモリ容量	xx MB	RAMのサイズを表示します。
		フラッシュメモリ情報	xx MB [Fxx]	フラッシュメモリのサイズを表示します。
		ハードディスク情報	xx.xx GB [Fxx]	ハードディスクのサイズを表示します。 *: オプションの内蔵ハードディスク装着時に表示されます。

分類	項　目		設定値	機　能
プリンタ情報印刷	設定内容		印刷実行	メニュー設定値などの情報を印刷します。（メニューマップ印刷）
	ネットワーク		印刷実行	ネットワークに関する概要情報を印刷します。
	デモページ　DEMO1		印刷実行	デモ印刷を行います。
	ファイルリスト		印刷実行	ファイルリストを印刷します。
	PSフォントリスト		印刷実行	PSのフォントリストを印刷します。
	PCLフォントリスト		印刷実行	PCLエミュレーションのフォントリストを印刷します。
	印刷集計結果*		印刷実行	印刷集計結果を印刷します。 *: ［印刷集計］-［集計機能］が［有効］　のときに表示されます。
	エラーログ		印刷実行	エラーログを印刷します。
	カラープロファイルリスト		印刷実行	カラープロファイルリストを印刷します。
認証印刷	暗号ジョブ	パスワード入力	******	暗号化認証印刷を行うためのパスワードを入力する。
		暗号ジョブ	ジョブがありません 印刷実行 削除	HDDに格納された暗号化認証印刷ジョブを印刷します。 パスワード入力後はパスワードに該当するジョブが見つかるまで「ジョブ検索中」を表示します. ジョブ検索中はキャンセルキーを長押下することで検索を中止できます。 印刷可能なファイルがない場合「ジョブがありません」が表示されます。 印刷可能なファイルがある場合下記のメッセージを表示します。 暗号ジョブ 印刷実行 削除
	保存ジョブ	パスワード入力	****	認証印刷を行うためのパスワードを入力する。
		保存ジョブ	ジョブがありません 印刷実行 削除	HDDに格納された認証印刷ジョブを印刷します。 印刷可能なファイルがない場合「ジョブがありません」を表示します。 印刷可能なファイルがある場合下記のメッセージを表示します。 保存ジョブ印刷 印刷実行 削除
メニュー	トレイ構成	給紙トレイ	トレイ1 トレイ2* トレイ3* トレイ4* トレイ5* マルチパーパストレイ	給紙トレイを指定します。 *: オプションのトレイユニット装着時に表示されます。
		自動トレイ切替	オン オフ	自動トレイ切り替え機能を設定します。
		トレイ選択順序	下方向 上方向 給紙トレイ	自動トレイ選択／自動トレイ切り換え時の、選択順序を指定します。
		表示単位	インチ ミリメートル	カスタム用紙サイズの単位を指定します。

付録

分類	項　目			設定値	機　能
メニュー	トレイ構成	トレイ1設定	用紙サイズ	カセットサイズ カスタム	トレイ1の用紙を設定します。
			用紙幅*	100 ミリメートル ～ 210 ミリメートル ～ 328 ミリメートル	トレイ1のカスタム用紙の用紙幅を設定します。 幅とは用紙走行方向に対して垂直方向です。 *: [機能設定]-[メニュー]-[トレイ構成]-[トレイ1設定]-[用紙サイズ] が [カスタム] のときに表示されます。
			用紙長*	148 ミリメートル 297 ミリメートル ～ ～ 457 ミリメートル	トレイ1のカスタム用紙の用紙長さを設定します。 長さとは用紙走行方向です。 *: [機能設定]-[メニュー]-[トレイ構成]-[トレイ1設定]-[用紙サイズ] が [カスタム] のときに表示されます。
			メディアタイプ	普通紙 レターヘッド OHP ボンド紙 再生紙 厚紙 粗い紙 光沢紙	トレイ 1 の用紙種別を設定します。
			メディアウェイト	自動 薄い紙 普通紙 やや厚い紙 厚い紙 より厚い紙 ごく厚い紙1 ごく厚い紙2	トレイ1の用紙厚を設定します。
			A3ノビ用紙	A3ノビ A3ワイド タブロイドエクストラ	トレイ1でA3 ワイド(320mm×450mm)またはタブロイドエクストラ(12X18インチ)の用紙を使用するときに設定します。
			リーガル14用紙	リーガル14 リーガル13.5	トレイ1でリーガル13.5インチの用紙を使用するときに設定します。
			A5/A6 用紙	A5/A6 はがき	トレイ1でA5またはA6用紙を使用するときに設定します。
		トレイ2設定* *: オプションのトレイ装着時に表示されます。	用紙サイズ	カセットサイズ カスタム	トレイ2の用紙を設定します。
			用紙幅*	100 ミリメートル ～ 210 ミリメートル ～ 328 ミリメートル	トレイ2のカスタム用紙の用紙幅を設定します。 幅とは用紙走行方向に対して垂直方向です。 *: [機能設定]-[メニュー]-[トレイ構成]-[トレイ2設定]-[用紙サイズ] が [カスタム] のときに表示されます。
			用紙長*	148 ミリメートル ～ 297 ミリメートル ～ 457 ミリメートル	トレイ2のカスタム用紙の用紙長さを設定します。 長さとは用紙走行方向です。 *: [機能設定]-[メニュー]-[トレイ構成]-[トレイ2設定]-[用紙サイズ] が [カスタム] のときに表示されます。

分類	項　目			設定値	機　能
メニュー	トレイ構成	トレイ2設定* *: オプションのトレイ装着時に表示されます。	メディアタイプ	普通紙 レターヘッド ボンド紙 再生紙 厚紙 粗い紙 光沢紙	トレイ2の用紙種別を設定します。 ［光沢紙］は設定しないでください。トレイ2からは給紙できません。
			メディアウェイト	自動 薄い紙 普通紙 やや厚い紙 厚い紙 より厚い紙 ごく厚い紙1 ごく厚い紙2	トレイ2の用紙厚を設定します。
			A3ノビ用紙	A3ノビ A3ワイド タブロイドエクストラ	トレイ2でA3 ワイド(320mm×450mm)またはタブロイドエクストラ(12X18インチ)の用紙を使用するときに設定します。
			リーガル14用紙	リーガル14 リーガル13.5	トレイ2でリーガル13.5インチの用紙を使用するときに設定します。
		トレイ3設定* *: オプションのトレイ装着時に表示されます。	用紙サイズ	カセットサイズ カスタム	トレイ3の用紙を設定します。
			用紙幅*	100 ミリメートル 〜 210 ミリメートル 〜 328 ミリメートル	トレイ3のカスタム用紙の用紙幅を設定します。幅とは用紙走行方向に対して垂直方向です。 *: ［機能設定］-［メニュー］-［トレイ構成］-［トレイ3設定］-［用紙サイズ］が［カスタム］のときに表示されます。
			用紙長*	148 ミリメートル 〜 297 ミリメートル 〜 457 ミリメートル	トレイ3のカスタム用紙の用紙長さを設定します。 長さとは用紙走行方向です。 *: ［機能設定］-［メニュー］-［トレイ構成］-［トレイ3設定］-［用紙サイズ］が［カスタム］のときに表示されます。
			メディアタイプ	普通紙 レターヘッド ボンド紙 再生紙 厚紙 粗い紙 光沢紙	トレイ3の用紙種別を設定します。 ［光沢紙］は設定しないでください。トレイ3からは給紙できません。
			メディアウェイト	自動 薄い紙 普通紙 やや厚い紙 厚い紙 より厚い紙 ごく厚い紙1 ごく厚い紙2	トレイ3の用紙厚を設定します。
			A3ノビ用紙	A3ノビ A3ワイド タブロイドエクストラ	トレイ3でA3 ワイド(320mm×450mm)またはタブロイドエクストラ(12X18インチ)の用紙を使用するときに設定します。
			リーガル14用紙	リーガル14 リーガル13.5	トレイ3でリーガル13.5インチの用紙を使用するときに設定します。

付録

分類	項　目			設定値	機　能
メニュー	トレイ構成	トレイ4設定* *: オプションのトレイ装着時に表示されます。	用紙サイズ*	カセットサイズ カスタム	トレイ4の用紙を設定します。
			用紙幅*	100 ミリメートル ～ 210 ミリメートル ～ 328 ミリメートル	トレイ4のカスタム用紙の用紙幅を設定します。 幅とは用紙走行方向に対して垂直方向です。 *: [機能設定]-[メニュー]-[トレイ構成]-[トレイ4設定]-[用紙サイズ] が [カスタム] のときに表示されます。
			用紙長*	148 ミリメートル ～ 297 ミリメートル ～ 457 ミリメートル	トレイ4のカスタム用紙の用紙長さを設定します。 長さとは用紙走行方向です。 *: [機能設定]-[メニュー]-[トレイ構成]-[トレイ4設定]-[用紙サイズ] が [カスタム] のときに表示されます。
			メディアタイプ	普通紙 レターヘッド ボンド紙 再生紙 厚紙 粗い紙 光沢紙	トレイ4の用紙種別を設定します。 [光沢紙] は設定しないでください。トレイ4からは給紙できません。
			メディアウェイト	自動 薄い紙 普通紙 やや厚い紙 厚い紙 より厚い紙 ごく厚い紙1 ごく厚い紙2	トレイ4の用紙厚を設定します。
			A3ノビ用紙	A3ノビ A3ワイド タブロイドエクストラ	トレイ4でA3 ワイド(320mm×450mm)またはタブロイドエクストラ(12X18インチ)の用紙を使用するときに設定します。
			リーガル14用紙	リーガル14 リーガル13.5	トレイ4でリーガル13.5インチの用紙を使用するときに設定します。
		トレイ5設定* *: オプションのトレイ装着時に表示されます。	用紙サイズ	カセットサイズ カスタム	トレイ5の用紙を設定します。
			用紙幅*	100 ミリメートル ～ 210 ミリメートル ～ 328 ミリメートル	トレイ5のカスタム用紙の用紙幅を設定します。 幅とは用紙走行方向に対して垂直方向です。 *: [機能設定]-[メニュー]-[トレイ構成]-[トレイ5設定]-[用紙サイズ] が [カスタム] のときに表示されます。
			用紙長*	148 ミリメートル ～ 297 ミリメートル ～ 457 ミリメートル	トレイ5のカスタム用紙の用紙長さを設定します。 長さとは用紙走行方向です。 *: [機能設定]-[メニュー]-[トレイ構成]-[トレイ5設定]-[用紙サイズ] が [カスタム] のときに表示されます。
			メディアタイプ	普通紙 レターヘッド ボンド紙 再生紙 厚紙 粗い紙 光沢紙	トレイ5の用紙種別を設定します。 [光沢紙] は設定しないでください。トレイ5からは給紙できません。

付録

分類	項　目			設定値	機　能
メニュー	トレイ構成	トレイ5設定* *: オプションのトレイ装着時に表示されます。	メディアウェイト	自動 薄い紙 普通紙 やや厚い紙 厚い紙 より厚い紙 ごく厚い紙1 ごく厚い紙2	トレイ5の用紙厚を設定します。
			A3ノビ用紙	A3ノビ A3ワイド タブロイドエクストラ	トレイ5でA3 ワイド(320mm×450mm)またはタブロイドエクストラ(12X18インチ)の用紙を使用するときに設定します。
			リーガル14用紙	リーガル14 リーガル13.5	トレイ5でリーガル13.5インチの用紙を使用するときに設定します。
		マルチパーパストレイ設定	用紙サイズ	A3ノビ A3ワイド A3 A4 縦送り A4 横送り A5 A6 B4 B5 縦送り B5 横送り リーガル14 リーガル13.5 リーガル13 タブロイドエクストラ タブロイド レター 縦送り レター 横送り エグゼクティブ カスタム Com-9 Envelope Com-10 Envelope Monarch Envelope DL Envelope はがき 往復はがき C5 C4 封筒 長形3号 封筒 長形4号 封筒 洋形4号 封筒 角形2号 封筒 角形3号 封筒 角形8号 封筒 洋形0号 インデックスカード	マルチパーパストレイの用紙サイズを設定します。
			用紙幅*	76 ミリメートル 〜 210 ミリメートル 〜 328 ミリメートル	マルチパーパストレイのカスタム用紙の用紙幅を設定します。 幅とは用紙走行方向に対して垂直方向です。 *: [機能設定]-[メニュー]-[トレイ構成]-[マルチパーパストレイ設定]-[用紙サイズ] が [カスタム] のときに表示されます。

分類	項　目			設定値	機　能
メニュー	トレイ構成	マルチパーパストレイ設定	用紙長*	90 ミリメートル ～ 297 ミリメートル ～ 1200 ミリメートル	マルチパーパストレイのカスタム用紙の用紙長さを設定します。 長さとは用紙走行方向です。 *: [機能設定]-[メニュー]-[トレイ構成]-[マルチパーパストレイ設定]-[用紙サイズ] が [カスタム] のときに表示されます。
			メディアタイプ	普通紙 レターヘッド OHP ラベル紙 ボンド紙 再生紙 厚紙 粗い紙 光沢紙 封筒	マルチパーパストレイの用紙種別を設定します。
			メディアウェイト	自動 薄い紙 普通紙 やや厚い紙 厚い紙 より厚い紙 ごく厚い紙1 ごく厚い紙2 ごく厚い紙3 ごく厚い紙4	マルチパーパストレイの用紙厚を設定します。
			トレイの使い方	トレイとして 用紙違いの時 使用しない	マルチパーパストレイの使い方を設定します。 トレイとして：(トレイ選択／切替え) 通常のトレイとして使用します。 用紙違いの時： 用紙違い（トレイの用紙サイズ／メディアタイプが印刷データと不一致）が発生した場合、指定トレイではなく、マルチパーパストレイに用紙要求を出します。 使用しない： 自動トレイ選択／自動トレイ切り換えの両方でマルチパーパストレイを使用不可とします。ただし、[機能設定]-[メニュー]-[トレイ構成]-[給紙トレイ] で [マルチパーパストレイ] が指定されている場合は、「使用しない」が選択されていても、動作は「トレイとして」が選択されているのと同様になります（マルチパーパストレイを自動トレイに使用)。
	システム設定	パワーセーブ移行時間		5 分 15 分 30 分 60 分 240 分	パワーセーブモードに移行するまでの時間を設定します。
		アラーム解除		オンライン ジョブ	クリア可能なワーニングの表示消去タイミングを設定します。
		エラー自動解除		オン オフ	メモリオーバーフロー、トレイリクエスト発生時、自動的にプリンタを復旧させるか否かを設定します。
		マニュアルタイムアウト		オフ 30 秒 60 秒	マニュアルフィード時の用紙供給を待つ時間を設定します。 この指定時間内に用紙がセットされない場合は、ジョブをキャンセルします。

付録

分類	項　目		設定値	機　能
メニュー	システム設定	タイムアウト印刷	オフ 5 秒 10 秒 20 秒 30 秒 40 秒 50 秒 60 秒 90 秒 120 秒 150 秒 180 秒 210 秒 240 秒 270 秒 300 秒	データを受信しなくなってから強制印刷を行うまでの時間を設定します。 PSの場合、印刷は実行せずジョブキャンセルされます。
		トナーロー時の印刷	継続 中止	トナーロー検出時のプリンタ動作を設定します。 [継続]時はオンラインのままで印刷継続可能です。 [中止]時はオフラインになります。
		ジャムリカバー	オン オフ	ジャム時にリカバリ印刷を行うかを設定します。 [オフ]時は発生したページを含むジョブをキャンセルします。
		エラーレポート	オン オフ	内部エラー発生時にエラーレポートを印刷するか設定します。PS, PCLXLに対してだけ有効。
		印刷位置補正 X 補正	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル ～ +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル ～ -0.25 ミリメートル	印刷イメージ全体の位置を用紙の走行方向に垂直な方向（即ち横方向）に補正します（0.25mm間隔）。
		Y 補正	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル ～ +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル ～ -0.25 ミリメートル	印刷イメージ全体の位置を用紙の印刷走行方向（即ち縦方向）に補正します（0.25mm間隔）。
		両面印刷 X 補正*	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル ～ +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル ～ -0.25 ミリメートル	両面印刷時の裏面印刷時に印刷イメージ全体の位置を用紙の走行方向に垂直な方向（即ち横方向）に補正します（0.25mm間隔）。 *: オプションの両面印刷ユニット装着時に表示されます。
		両面印刷 Y 補正*	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル ～ +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル ～ -0.25 ミリメートル	両面印刷時の裏面印刷時に印刷イメージ全体の位置を用紙の印刷走行方向（即ち縦方向）に補正します（0.25mm間隔）。 PSではマイナス方向は無効。 *: オプションの両面印刷ユニット装着時に表示されます。

付録

分類	項　目		設定値	機　能
メニュー	システム設定	普通紙ブラック設定	0 +1 +2 -2 -1	普通紙使用時のブラックの見た目の弱さやわずかにシミ・スジといったものが目立ってきた場合に微調整を行う機能です。わずかなシミ·スジ、および濃度の高い部分が薄く印刷される場合には値を下げます。
		普通紙カラー設定	0 +1 +2 -2 -1	普通紙使用時のカラーの見た目の弱さやわずかにシミ・スジといったものが目立ってきた場合に微調整を行う機能です。わずかなシミ・スジ、および濃度の高い部分が薄く印刷される場合には値を下げます。
		OHPブラック設定	0 +1 +2 -2 -1	OHP使用時のブラックの見た目の弱さやわずかにシミ・スジといったものが目立ってきた場合に微調整を行う機能です。わずかなシミ・スジ、および濃度の高い部分が薄く印刷される場合には値を下げます。
		OHPカラー設定	0 +1 +2 -2 -1	OHP使用時のカラーの見た目の弱さやわずかにシミ・スジといったものが目立ってきた場合に微調整を行う機能です。わずかなシミ・スジ、および濃度の高い部分が薄く印刷される場合には値を下げます。
		SMR 設定	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	白地の部分が薄く汚れる場合にマニュアルで調整を行なう機能です。汚れを目立たなくさせるには値を下げます。(汚れ印刷マニュアル調整機能) [機能設定]-[プリンタ調整]-[自動濃度補正モード] が [オフ] または [機能設定]-[プリンタ調整]-[自動 BG 補正モード] が [オフ] のときに設定値が有効。
		BG 設定	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	白地の部分が薄く汚れる場合にマニュアルで調整を行なう機能です。汚れを目立たなくさせるには値を下げます。(カブリ印刷マニュアル調整機能) [機能設定]-[プリンタ調整]-[自動濃度補正モード] が [オフ] または [機能設定]-[プリンタ調整]-[自動 BG 補正モード] が [オフ] のときに設定値が有効。
		ドラムクリーニング	オン オフ	横白筋を軽減するため印刷前にドラム空まわしを行なうかどうかを設定します。
		ヘキサダンプ	実行	受信したデータを16進数の形式で印刷出力します。
管理者用メニュー	パスワード入力		xxxxxx	管理者用メニューに入るためのパスワードを入力します。パスワードは英数字で、初期値は"aaaaaa"です。
	ネットワーク設定	TCP/IP	有効 無効	TCP/IPプロトコルの有効/無効を設定します。
		IPバージョン	IP v4 IP v4+v6 IP v6	IPのバージョンを設定します。
		NetBEUI	有効 無効	NetBEUIプロトコルの有効/無効を設定します。
		NetWare	有効 無効	NetWareプロトコルの有効/無効を設定します。
		EtherTalk	有効 無効	EtherTalkプロトコルの有効/無効を設定します。

付録

分類	項　目		設定値	機　能
管理者用メニュー	ネットワーク設定	フレームタイプ*	自動 802.2 802.3 Ethernet II SNAP	NetWareで使用するフレームタイプを設定します。 *: [機能設定]-[管理者用メニュー]-[ネットワーク設定]-[NetWare] が[有効] のときに表示されます。
		IPアドレス設定*	自動 手動	IPアドレスの設定方法を設定します。 *: [機能設定]-[管理者用メニュー]-[ネットワーク設定]-[TCP/IP] が [有効] のときに表示されます。
		IPアドレス*	xxx.xxx.xxx.xxx	IPアドレスを設定します。 IPアドレス設定が自動でIPアドレスが自動取得できなかった場合、「192.168.100.100」が表示されます。 *: [機能設定]-[管理者用メニュー]-[ネットワーク設定]-[TCP/IP] が[有効] のときに表示されます。
		サブネットマスク*	xxx.xxx.xxx.xxx	サブネットマスクを設定します。IPアドレス設定が自動でIPアドレスが自動取得できなかった場合、「255.255.255.0」が表示されます。 *: [機能設定]-[管理者用メニュー]-[ネットワーク設定]-[TCP/IP] が [有効] のときに表示されます。
		ゲートウェイアドレス*	xxx.xxx.xxx.xxx	ゲートウェイ（デフォルトルータ）アドレスを設定します。IPアドレス設定が自動でIPアドレスが自動取得できなかった場合、「192.168.100.254」が表示されます。 0.0.0.0はルータ無しを意味します。 *: [機能設定]-[管理者用メニュー]-[ネットワーク設定]-[TCP/IP] が[有効] のときに表示されます。
		Web*	有効 無効	Webの有効/無効を設定します。 *: [機能設定]-[管理者用メニュー]-[ネットワーク設定]-[TCP/IP] が[有効] のときに表示されます。
		Telnet*	有効 無効	Telnetの有効/無効を設定します。 *: [機能設定]-[管理者用メニュー]-[ネットワーク設定]-[TCP/IP] が[有効] のときに表示されます。
		FTP*	有効 無効	FTPの有効/無効を設定します。 *: [機能設定]-[管理者用メニュー]-[ネットワーク設定]-[TCP/IP] が[有効] のときに表示されます。
		SNMP*	有効 無効	SNMPの有効/無効を設定します。 *: [機能設定]-[管理者用メニュー]-[ネットワーク設定] の [TCP/IP] および[NetWare] のどちらかが [有効] のときに表示されます。
		ネットワークの規模	普通 小規模	[Normal] の時は、スパニングツリー機能を持つハブに接続した場合でも効率良く動作します。但し、コンピュータが2,3台の小さなLANに接続すると、プリンタの起動時間が長くなります。 [Small] の時は、コンピュータが2,3台の小さなLANから大型のLANまで対応しますが、スパニングツリー機能を持つHUBに接続した場合に効率良く動作出来ない場合があります。

付録

分類	項　目			設定値	機　能
管理者用メニュー	ネットワーク設定	ハブとの接続		自動 1000Base-T Full 100Base-TX Full 100Base-TX Half 10Base-T Full 10Base-T Half	ハブとのリンク方法を設定します。
		工場出荷時設定		実行	
	印刷設定	動作モード		自動 PostScript PCL	プリンタ言語を選択します。
		コピー枚数		1 ～ 999	コピー枚数を設定します。 ローカル印刷には、デモデータを除き、本設定は効きません。
		両面印刷*		オン オフ	両面印刷を指定します。 *: オプションの両面印刷ユニット装着時に表示されます。
		綴じ方*		長辺綴じ 短辺じ	両面印刷の綴じ方を指定します。 *: オプションの両面印刷ユニットが装着され、[機能設定]-[管理者用メニュー]-[印刷設定]-[両面印刷]が[オン]のときに表示されます。
		ジョブオフセット		オン オフ	ジョブオフセットを有効にするか指定します。
		出力先		フェイスダウン フェイスアップ (フィニッシャー *)	排出先を指定します。 *: オプションのフィニッシャー装着時は [フェイスアップ] の代わりに [フィニッシャー] が表示されます。
		フィニッシャー設定* *: オプションのフィニッシャー装着時に表示されます。	ホチキス	オフ オン	フィニッシャーでホチキスを実行するかを指定します。
			ホチキス位置*	奥側 手前側 中央	ホチキスを実行する位置を指定します。 *: [機能設定]-[管理者用メニュー]-[印刷設定]-[フィニッシャー設定]-[ホチキス]が[オン]のときに表示されます。
			パンチ	オフ オン	フィニッシャーでパンチを実行するかを指定します。
			パンチ穴	2 3	パンチ穴の個数を指定します。 *: 2穴、3穴可変パンチユニット実装で、[機器設定]-[管理者用メニュー]-[印刷設定]-[フィニッシャー設定]-[パンチ]が[オン]のときに表示されます。
			中綴じ	オフ オン	フィニッシャーで背折・中綴じを実行するかを指定します。
			インバーター	オフ オン	フィニッシャーから出力する際に用紙の表裏を反転させるか否かを指定します。
		用紙チェック		有効 無効	印刷データの用紙サイズとトレイの用紙サイズの不整合をチェックするか否かを設定します。定型サイズの用紙のみがチェック対象です。
		解像度		600dpi 600x1200dpi 600dpi multi-level	解像度を設定します。
		トナーセーブモード		オン オフ	トナーセーブのオン/オフを設定します。

分類	項　目		設定値	機　能
管理者用メニュー	印刷設定	モノクロ印刷速度	自動 カラー印刷速度 普通印刷速度	モノクロページの印刷速度を設定します。[自動]の場合、最適な印刷速度で印刷を行います。[カラー印刷速度] の場合、常にカラーの印刷速度で印刷します。[普通印刷速度] の場合、常にモノクロ用印刷速度で印刷します。
		印刷方向	縦 横	印刷方向を設定します。 PSには無効です。
		1ページ行数	5 行 ⟆ 64 行 ⟆ 128 行	1ページに印字可能な行数を設定します。 PSには無効です。左記の初期値は、A4での値です。実際にはトレイにセットされている用紙サイズに連動して値が変わります。
		編集サイズ	カセットサイズ レター 縦送り レター 横送り エグゼクティブ リーガル14 リーガル13.5 リーガル13 タブロイドエクストラ タブロイド A3ノビ A3ワイド A3 A4 縦送り A4 横送り A5 A6 B4 B5 縦送り B5 横送り カスタム Com-9 Envelope Com-10 Envelope Monarch Envelope DL Envelope はがき 往復はがき C5 C4 封筒 長形3号 封筒 長形4号 封筒 洋形4号 封筒 角形2号 封筒 角形3号 封筒 角形8号 封筒 洋形0号 インデックスカード	ホストから用紙編集サイズ指定コマンドによるサイズ指定がなかった場合に描画する領域のサイズを設定します。 PSには無効です。
		トラッピング	オフ 狭い 広い	トラッピングを設定します。
		用紙幅	76 ミリメートル ⟆ 210 ミリメートル ⟆ 328 ミリメートル	カスタム用紙の用紙幅の初期値を設定します。 幅とは用紙走行方向に対して垂直方向です。
		用紙長	90 ミリメートル ⟆ 297 ミリメートル ⟆ 1200 ミリメートル	カスタム用紙の用紙長さの初期値を設定します。長さとは用紙走行方向です。

分類	項　目			設定値	機　能
管理者用メニュー	PS設定	Networkプロトコル		ASCII RAW	ネットワークからのデータのPS通信プロトコルのモードを指定します。(RAWモード時、Ctrl-Tは無効になります)
		パラレルプロトコル		ASCII RAW	パラレルからのデータのPS通信プロトコルのモードを指定します。(RAWモード時、Ctrl-Tは無効になります)
		USBプロトコル		ASCII RAW	USBからのデータのPS通信プロトコルのモードを指定します。(RAWモード時、Ctrl-Tは無効になります)
	PCL設定	使用フォント		内蔵フォント 内蔵フォント2 ダウンロードフォント	PCLデフォルトフォントのロケーションを指定します ダウンロードフォントはRAMにソフトフォントがパーマネント指定でダウンロードされている場合に表示します。
		フォントNo.		I0 C0 S1	PCLフォント番号を設定します。
		フォントピッチ		0.44 CPI ～ 10.00 CPI ～ 99.99 CPI	PCLデフォルトフォントの幅を設定します。 「フォント No.」で選択されたフォントが固定スペーシングのスケーラブルフォントである場合のみ表示する。
		フォントサイズ		4.00 ポイント ～ 12.00 ポイント ～ 999.75 ポイント	PCLデフォルトフォントの高さを設定します。 〔フォントNo.〕で選択されたフォントが比例スペーシングのスケーラブルフォントである場合のみ表示します。
		シンボルセット		PC-8 PC-8 Dan/Nor PC-8 Grk PC-8 TK PC-775 PC-850 PC-851 Grk PC-852 PC-855 PC-857 TK PC-858 PC-862 Heb PC-864 L/A PC-866 PC-866 Ukr PC-869 PC-1004 Pi Font Plska Mazvia PS Math PS Text Roman-8 Roman-9 Roman Ext Serbo Croat1 Serbo Croat2 Spanish Ukrainian VN Int'l VN Math VN US Win 3.0 Win 3.1 Arb Win 3.1 L/G Win 3.1 Blt Win 3.1 Cyr Win 3.1 Grk Win 3.1 Heb Win 3.1 L1	PCLのシンボルセットを設定します。

付録

分類	項　目		設定値	機　能
管理者用メニュー	PCL設定	シンボルセット	Win 3.1 L2 Win 3.1 L5 Wingdings Dingbats MS Symbol OCR-A OCR-B OKI-OCRB HP ZIP USPSFIM USPSSTP USPSZIP Arabic-8 Bulgarian CWI Hung DeskTop German Greek-437 Greek-437 Cy Greek-737 Greek-8 Greek-928 Hebrew NC Hebrew OC Hebrew-7 Hebrew-8 IBM-437 IBM-850 IBM-860 IBM-863 IBM-865 ISO Dutch ISO L1 ISO L2 ISO L4 ISO L5 ISO L6 ISO L9 ISO Swedish1 ISO Swedish2 ISO Swedish3 ISO-2 IRV ISO-4 UK ISO-6 ASC ISO-10 S/F ISO-11 Swe ISO-14 JASC ISO-15 Ita ISO-16 Por ISO-17 Spa ISO-21 Ger ISO-25 Fre ISO-57 Chi ISO-60 Nor ISO-61 Nor ISO-69 Fre ISO-84 Por ISO-85 Spa ISO-Cyr ISO-Grk ISO-Hebrew Kamenicky Legal Math-8 MC Text MS Publish PC Ext D/N PC Ext US PC Set1 PC Set2 D/N PC Set2 US WIN3.1J	PCLのシンボルセットを設定します。

付録

分類	項　目			設定値	機　能
管理者用メニュー	PCL設定	A4印字幅		78 桁 80 桁	PCLでA4用紙の自動改行する桁数設定します。但し、10CPIのキャラクタで、自動復帰改行モードOFFの場合の数値です。
		白紙ページ除外		オン オフ	PCLでFFコマンド(0CH)を受信時に、印刷するデータが無いページ(白紙)を印刷しないようにすることができます。 [オフ]で印刷します。
		CR動作		CRのみ CR+LF	PCLでCRコード受信時の動作を設定します。 CRは復帰です。 CR+LFは復帰改行です。
		LF動作		LFのみ LF+CR	PCLでLFコード受信時の動作を設定します。 LFは改行です。 LF+CRは改行復帰です。
		印刷領域		ノーマル 1/5 インチ 1/6 インチ	用紙の印刷不可能領域を設定します。
		イメージ黒選択		単色黒 混合黒	イメージデータの黒をCMYK混色で印刷するかブラックトナーのみで印刷するかを設定します。 PSには無効です。
		ペン幅補正		オン オフ	細い線を見えるように補正します。 PSには無効です。
		トレイ　ID#	トレイ2*	1 ⟆ 5 ⟆ 59	PCL5の給紙先指定コマンド(ESC&l#H)において、トレイ2指定の番号を設定します。 *: オプションのトレイユニット装着時のみ表示されます。
			トレイ3*	1 ⟆ 20 ⟆ 59	PCL5の給紙先指定コマンド(ESC&l#H)において、トレイ3指定の番号を設定します。 *: オプションのトレイユニット装着時のみ表示されます。
			トレイ4*	1 ⟆ 21 ⟆ 59	PCL5の給紙先指定コマンド(ESC&l#H)において、トレイ4指定の番号を設定します。 *: オプションのトレイユニット装着時のみ表示されます。
			トレイ5*	1 ⟆ 22 ⟆ 59	PCL5の給紙先指定コマンド(ESC&l#H)において、トレイ5指定の番号を設定します。 *: オプションのトレイユニット装着時のみ表示されます。
			マルチパーパストレイ	1 ⟆ 4 ⟆ 59	PCL5の給紙先指定コマンド(ESC&l#H)において、マルチパーパストレイ指定の番号を設定します。

分類	項 目			設定値	機 能
管理者用メニュー	カラー設定	インクシミュレーション		オフ SWOP Euroscale Japan	プリンタで標準印刷色をシミュレートします。本機能はPS言語ジョブに対してのみ有効です。
		UCR		少ない 普通 多い	カラー印刷するときの墨版(黒)の量を選択できます。墨版の量を多くすると他の3色のトナー量の節約にもなります。
		CMY 100% 濃度		有効 無効	CMY 100%階調値に対する100%出力を有効とするかどうかを選択します。
		CMYK変換		オン オフ	［オフ］の場合、PostScript印刷でCMYKデータの変換処理を簡易に行い、処理時間を短くできます。
	メモリ設定	受信バッファサイズ		自動 0.5 MB 1 MB 2 MB 4 MB 8 MB 16 MB 32 MB*	受信バッファサイズを設定します。 *: メモリ容量により表示されない設定値があります。
		リソースセーブエリア		自動 オフ 0.5 MB 1 MB 2 MB 4 MB 8 MB 16 MB 32 MB*	フォントキャッシュエリアのサイズを設定します。 *: メモリ容量により表示されない設定値があります。
	フラッシュメモリ設定*3	初期化		実行	フラッシュメモリを初期化します。
		PSフラッシュサイズ		xx% ［x.x MB］	フラッシュメモリ内のPS用領域の割合を変更します。
	ハードディスク設定*4	初期化		実行	HDDを工場出荷状態に初期化します。
		パーティション変更	PCL xx%	xx %	パーティションのサイズを設定します。
			共通 xx%	xx %	
			PS xx%	xx %	
			＜適用＞		
		フォーマット		PCL 共通 PS	指定パーティションのフォーマットを行います。
	システム設定	ニアライフ時のLED		有効 無効	トナー、ドラム、定着器、ベルトのニアライフワーニング発生時のLED点灯制御の設定を行います。
	パスワード変更	新しいパスワード		xxxxxx	［管理者用メニュー］に入るための新しいパスワードを設定します。6～12桁のパスワードを設定できます。
		パスワードの再入力		xxxxxx	［新しいパスワード］で設定した、［管理者用メニュー］メニューに入るための新しいパスワードを確認入力します。
	設定値	出荷時に戻す		実行	CUのEEPROMをリセットします。ユーザメニュー設定を工場出荷時状態に戻します。
		設定の保存		実行	現在のメニュー設定を保存します。
		設定の呼び出し		実行	保存しているメニュー設定に変更します。

*3 ［Boot Menu］-［Storage Setup］-［Enable Initialization］が［Yes］のときに表示されます。
*4 ［Boot Menu］-［Storage Setup］-［Enable Initialization］が［Yes］で、オプションの内蔵ハードディスク装着時に表示されます。

付録

分類	項　目		設定値	機　能
プリンタ調整	自動濃度補正モード		オン オフ	濃度補正と階調補正を自動で行うかを選択します。 [オン] の場合：自動的に行います。 [オフ] の場合：手動での実行となります。
	自動 BG 補正モード		オフ -1 0 +1 +2	システム調整メニューです。 通常は初期設定値 [0] でご使用ください 。 印刷制御条件を自動で調整する機能です。本設定は上記自動濃度補正モードが [オン] のときに有効になり、[オフ] のときは無効になるとともに、メニューにも表示されません。
	濃度補正		実行	実行を選択すると、濃度補正行います。 アイドル状態で行ってください。
	色ずれ補正		実行	このメニューを選択すると、プリンタは自動色ずれ補正動作を実行します。 アイドル状態で行ってください。
	定着速度補正		オフ +5 +4 +3 +2 +1 0 -1 -2 -3 -4 -5	厚紙印刷時にの定着速度を補正します。 ・オフの場合、自動で補正されます。 ・オフ以外の設定値を選択すると、本メニュー設定値変更時点 での自動補正値を基準として補正が行われます。
	調整パターン印刷		実行	カラー調整のためのパターンを印刷します。
	シアン調整	Highlight	+3 +2 +1 0 -1 -2 -3	シアン階調特性のハイライト部(薄い領域)を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。
		Mid-Tone	+3 +2 +1 0 -1 -2 -3	シアン階調特性の中間部を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。
		Dark	+3 +2 +1 0 -1 -2 -3	シアン階調特性のダーク部(濃い領域)を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。
	マゼンタ調整	Highlight	+3 +2 +1 0 -1 -2 -3	マゼンタ階調特性のハイライト部(薄い領域)を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。
		Mid-Tone	+3 +2 +1 0 -1 -2 -3	マゼンタ階調特性の中間部を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。

付録

分類	項　目		設定値	機　能
プリンタ調整	マゼンタ調整	Dark	+3 +2 +1 0 -1 -2 -3	マゼンタ階調特性のダーク部(濃い領域)を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。
	イエロー調整	Highlight	+3 +2 +1 0 -1 -2 -3	イエロー階調特性のハイライト部(薄い領域)を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。
		Mid-Tone	+3 +2 +1 0 -1 -2 -3	イエロー階調特性の中間部を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。
		Dark	+3 +2 +1 0 -1 -2 -3	イエロー階調特性のダーク部(濃い領域)を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。
	ブラック調整	Highlight	+3 +2 +1 0 -1 -2 -3	ブラック階調特性のハイライト部(薄い領域)を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。
		Mid-Tone	+3 +2 +1 0 -1 -2 -3	ブラック階調特性の中間部を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。
		Dark	+3 +2 +1 0 -1 -2 -3	ブラック階調特性のダーク部(濃い領域)を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。

分類	項　目	設定値	機　能
プリンタ調整	シアン濃度	+3 +2 +1 0 -1 -2 -3	システム調整メニューです。 通常は初期設定値［0］でご使用ください。 シアンのエンジン濃度を調整します。 この濃度調整は、濃度補正を実行した後に反映されます。
	マゼンタ濃度	+3 +2 +1 0 -1 -2 -3	システム調整メニューです。 通常は初期設定値［0］でご使用ください。 マゼンタのエンジン濃度を調整します。 この濃度調整は、濃度補正を実行した後に反映されます。
	イエロー濃度	+3 +2 +1 0 -1 -2 -3	システム調整メニューです。 通常は初期設定値［0］でご使用ください。 イエローのエンジン濃度を調整します。 この濃度調整は、濃度補正を実行した後に反映されます。
	ブラック濃度	+3 +2 +1 0 -1 -2 -3	システム調整メニューです。 通常は初期設定値［0］でご使用ください。 ブラックのエンジン濃度を調整します。 この濃度調整は、濃度補正を実行した後に反映されます。

Boot Menu

Boot Menuの設定方法は［特別な操作（Boot Menu）］（70ページ）をご覧ください。

分類	項　目	設定値	機　能
Parallel Setup	Parallel	Enable Disable	パラレルインタフェースの有効/無効を設定します。
	Bi-Direction	Enable Disable	パラレルインタフェースの双方向の有効/無効を設定します。
	ECP	Enable Disable	ECPモードの有効/無効を設定します。
	Ack Width	Narrow Medium Wide	コンパチ受信時のACK幅を設定します。 NARROW ＝0.5μs MEDIUM ＝1.0μs WIDE ＝3.0μs
	Ack/Busy Timing	Ack in Busy Ack while Busy	コンパチ受信時のBUSY信号とACK信号の出力順序を設定します。
	I-Prime	3 microseconds 50 microseconds Disable	I- PRIME信号の有効時間/無効を設定します。
	Offline Receive	Enable Disable	アラームが発生してもI/F信号を変化させずに、受信可の状態を保つ機能の有効/無効を設定します。
USB Setup	USB	Enable Disable	USBインタフェースの有効/無効を設定します。
	Speed	480Mbps 12Mbps	USBインタフェースの最大転送速度を設定します。
	Soft Reset	Enable Disable	Soft Reset コマンドの有効/無効を設定します。
	Offline Receive	Enable Disable	アラームが発生してもI/F信号を変化させずに、受信可の状態を保つ機能の有効/無効を設定します。
	Serial Number	Enable Disable	USBシリアルナンバーの有効/無効を指定します。
Security Setup	Job Limitation	Off Encrypted Job	ジョブ制限モード制御 指定したジョブ（現状暗号化認識印刷のみ指定可能）以外は受け捨てとなります。
	Reset Cipher Key	Execute	暗号化ハードディスクで使用される暗号鍵を再生成します。本処理を行うと、それまでハードディスクに格納されていたデータはすべて復元不可能になります。
Storage Setup	Check File System	Off HDD	ファイルシステムの実(空き)容量と表示空き容量の不整合の解決と管理データ(FAT情報)の修復を行います。
	Check All Sectors	No Yes	HDDのセクタ情報不良の修復と上記ファイルシステムの不整合の修復を行います。
	Enable HDD	No Yes	HDDが破損して装着時に起動不可の場合に、Noに設定することでHDDの有無に関わらず、HDDを未装着扱いで装置起動します。
	Enable Initialization	No Yes	BlockDevice(HDD,FLASH)の初期化を伴う設定変更をさせないようにします。
Power Setup	Peak Power Control	Normal Low	低ピーク電力制御をする/しないを設定します。
	Power Save	Enable Disable	パワーセーブモードの有効/無効を設定します。
	Moisture Control	On Off	結露制御の有効/無効を設定します。有効を設定すると、1枚目の印刷完了に時間がかかることがあります。
Language Setup	Language Initialize	Execute	FLASH に搭載されているメッセージファイルを初期化します。

Print Statistics

Print Statisticsの設定方法は［特別な操作（Print Statistics）］（72ページ）をご覧ください。

分類	項　目	設定値	機　能
Print Statistics	Usage Report	Enable Disable	Usage Report の有効 / 無効を設定する。
	Group Counter	Enable Disable	Group Counter を印刷するかどうかを設定する。 Usage Report が無効の場合は、このメニューは表示されない。
	Supplies Report	Enable Disable	Supplies Report を印刷するかどうかを設定する。 Usage Report が無効の場合は、このメニューは表示されない。
	Reset Main Counter	Execute	メインカウンタをリセットする。
	Reset Group Counter	Execute	グループカウンタをゼロクリアする。
	Reset Supplies Counter	Execute	消耗品カウンタをゼロクリアする。
	Change Password		パスワードを変更する
	New Password	****	"Print Statistics" メニューに入るための新しいパスワードを設定する。
	Verify Password	****	"New Password" で設定した、"Print Statistics" メニューに入るための 新しいパスワードをユーザに確認入力させる。

仕　様

外形寸法

主な仕様

項目	内容
印刷方式	LED(発光ダイオード)を露光光源とする乾式電子写真記録方式
解像度	600ドット/インチ(LEDヘッド)　600×600dpi/600×1200dpi(印刷解像度)　階調印刷
印刷色	イエロー、マゼンタ、シアン、ブラックの4色
CPU	PowerPC750相当(800MHz)
RAM容量	512MB(最大1GB)
HDD容量	約40GB(オプション)
対応OS	Windows Vista/Server2008/Server2003/XP/2000 日本語版 MacOS 9.1～9.2.2、Mac OS X 10.3～10.5.2日本語版　詳しくは動作環境をご覧ください。
印刷言語	PostScript3、PCL5c
内蔵フォント	PS：日本語2書体、欧文136書体／ PCL5c：日本語4書体、欧文91書体
インタフェース	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T、USB（Hi-Speed USBをサポート）、IEEE std 1284-1994準拠パラレル
印刷速度 [*1]	カラー　：36ページ/分（普通紙55kg、A4コピーモード時）、31ページ/分（普通紙70kg以上）、10ページ/分（OHPフィルム、ラベル紙）、20ページ/分（162kg(189g/m^2)以上の厚紙・郵便はがき）、16ページ/分（ラベル紙）、34ページ/分（両面印刷時：普通紙55kg、A4時） モノクロ：40ページ/分(普通紙55kg、A4コピーモード時)、16ページ/分(OHPフィルム、ラベル紙)、20ページ/分（162kg(189g/m^2)以上の厚紙・郵便はがき）、16ページ/分（ラベル紙）、36ページ/分（普通紙70kg以上）、38ページ/分（両面印刷時：普通紙55kg、A4時）
用紙サイズ [*2]	A3、A3ノビ、A3ワイド、タブロイド、タブロイドエクストラ、A4、A5、A6、B5、レター、リーガル13インチ、リーガル13.5インチ、リーガル14インチ、エグゼクティブ、カスタム、はがき、往復はがき、封筒（13種）
用紙種類 [*2]	普通紙（連量55～258kg）、郵便はがき、封筒、ラベル紙、OHPフィルム
給紙方法 [*2]	トレイによる自動給紙、マルチパーパストレイによる自動給紙と手差給紙 オプショントレイユニット（オプション）、大容量トレイ（オプション）による自動給紙
給紙容量	トレイ　　　　　　：普通紙530枚／連量70kg　総厚55mm以下　はがき200枚／坪量85g/m^2(トレイ1のみ) マルチパーパストレイ：普通紙230枚／連量70kg　総厚23mm以下　はがき100枚、封筒25枚／坪量85g/m^2
排出方法 [*2]	フェイスアップ（表排出）／フェイスダウン（裏排出）
排出容量	フェイスアップ：約200枚／連量70kg　フェイスダウン：約500枚／連量70kg
印刷保証範囲	用紙の端から6.35mm以上（封筒などの特殊な用紙は除く）
印刷精度	書き出し位置精度 ±2mm　用紙の斜行 ±1mm/100mm　画像伸縮 ±1mm/100mm（連量70kgの場合）
ウォーミングアップ時間	電源投入後85秒以内（25℃）
電源	AC100V±10%、50/60Hz±1Hz
消費電力	動作時　　　：最大1500W、平均780W(25℃) 待機時　　　：最大600W、平均200W(25℃) 節電モード時：最大33W
突入電流	80A以下(25℃)
使用環境条件	動作時：10～32℃／ 20～80%RH（最高湿球温度25℃、最高乾球湿球温度差2℃） 停止時：0～43℃／ 10～90%RH（最高湿球温度26.8℃、最高乾球湿球温度差2℃）
印刷品質保証条件	温度10℃時　湿度30～73%RH、温度32℃時　湿度30～54%RH、 湿度30%RH時　温度10～32℃、湿度80%RH時　温度10～27℃、 カラー印刷時　温度17～27℃、湿度50～70%RH
標準使用条件	平均電源ON時間　：600H／月　平均印刷枚数　：16,600枚／月
消耗品・メンテナンスユニット	トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジ、ベルトユニット、定着器ユニット、 廃棄トナーボックス、給紙ローラー
装置寿命	5年または100万枚
総重量 [*3]/本体重量 [*4]	約76.1kg/約66.5kg

*1：用紙のサイズ、種類、厚さ、給紙方法により、印刷速度は変わります。
*2：用紙のサイズ、種類、厚さにより、給紙方法、排出方法に制限があります。
*3：本体および消耗品を含みます。オプション、用紙重量は含みません。
*4：本体のみ、消耗品を含みません。

ネットワークインタフェース仕様

基本仕様

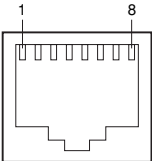
ネットワークプロトコル　TCP/IP関連／NetWare関連／EtherTalk関連／NetBEUI関連

コネクタ

1000BASE-T /100BASE-TX / 10BASE-T（自動切り替え、同時使用不可）

ケーブル

RJ-45コネクタ付き非シールドツイストペアケーブル（カテゴリ5e以上推奨）

コネクタピン配列

インタフェース信号

ピンNo.	信号名	方　向	機　能	ピンNo.	信号名	方　向	機　能
1	TXD+	FROM PRINTER	送信データ+	5	－	－	使用していません。
2	TXD-	FROM PRINTER	送信データ-	6	RXD-	TO PRINTER	受信データ-
3	RXD+	TO PRINTER	受信データ+	7	－	－	使用していません。
4	－	－	使用していません。	8	－	－	使用していません。

USBインタフェース仕様

基本仕様

USB（Hi-Speed USBをサポートしています。）

コネクタ

プリンタ側　Bレセプタクル(メス)　アップストリームポート
UBB-4R-D14T-1(日本圧着端子製造株式会社製)相当品
ケーブル側　Bプラグ(オス)

ケーブル

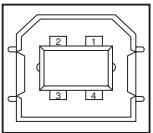
USB2.0仕様のケーブル（シールドされているケーブル線を使用してください。）
長さ2m以下のケーブルを推奨します。

伝送モード

Full-Speed(最大12Mbps＋0.25%)／Hi-Speed(最大480Mbps±0.05%)

電力制御

セルフパワーデバイス

コネクタピン配列

インタフェース信号

	信号名	機　能		信号名	機　能
1	Vbus	電源(+5V)(赤)	4	GND	信号グランド(黒)
2	D-	データ転送用(白)	Shell	Shield	
3	D+	データ転送用(緑)			

付録

用紙の給紙方法と排出方法の関係

◎ ：片面、両面印刷とも使用できます
○ ：片面印刷のみ使用できます
× ：使用できません

種類	厚さ	サイズ	給紙方法			排出方法	
			トレイ1	トレイ2～5*1	マルチパーパストレイ／手差し	フェイスアップ(表排出)	フェイスダウン(裏排出)
普通紙	連量 55～103kg	A3ノビ, A3, A4*2, A5, A6*9 B4, B5*2, レター*2 リーガル(13インチ) リーガル(13.5インチ) リーガル(14インチ) エグゼクティブ A3ワイド(SRA3), タブロイド タブロイドエクストラ	◎	◎	◎	◎	◎
		カスタム*3	◎*7	◎*7	○	○	×
	連量 104～186kg	A3ノビ, A3, A4*2, A5, A6*9 B4, B5*2, レター*2 リーガル(13インチ) リーガル(13.5インチ) リーガル(14インチ) エグゼクティブ A3ワイド(SRA3), タブロイド タブロイドエクストラ	○*8	○*8	○*8	○*8	○*8
		カスタム*3	○*7	○*7	○	○	×
	連量 187～258kg	A3ノビ, A3, A4*2, A5, A6*9 B4, B5*2, レター*2 リーガル(13インチ) リーガル(13.5インチ) リーガル(14インチ) エグゼクティブ A3ワイド(SRA3), タブロイド タブロイドエクストラ	×	×	○	○	×
		カスタム*3	×	×	○	○	×
はがき*4	―	はがき, 往復はがき	○	×	○	○	×
封筒*4	―	長形3号, 長形4号 角形2号, 角形3号 洋形0号, 洋形4号, 角形8号 Com-9, Com-10, DL C5, C4, Monarch	×	×	○	○	×
ラベル紙*5	―	A4, レター	×	×	○	○	×
光沢紙*5*6	―	A4, A3ノビ, A3	◎	×	○	○	×
OHPフィルム*5	―	A4, レター	○	×	○	○	×

*1： トレイ2～5はオプションです。両面印刷はML910PSではオプションです。
*2： 縦送りと横送りができます。
*3： カスタムサイズは幅76.2～328mm、長さ90～1200mmです。
*4： はがき、封筒の用紙サイズを設定すると印刷速度が遅くなります。
*5： ラベル紙、光沢紙、OHPフィルムのメディアタイプを設定すると印刷速度が遅くなります。
*6： メディアタイプの［光沢紙］は、光沢紙など表面に光沢のある印刷媒体に適したモードです。光沢紙は、推奨紙エクセレントグロスをご使用ください。その他の光沢紙はご利用になれません。光沢紙の場合、白地に薄くトナーが付着する場合があります。
*7： トレイ1～5にセットできるカスタムサイズは幅100～328mm、長さ148～457mmです。
*8： A3 ノビ、A3 ワイド、A3、A4、レター、リーガル、タブロイド、タブロイドエクストラの場合は連量 162kg の用紙まで両面印刷可能（ML910PS ではオプションの両面印刷ユニット使用時）
*9： 必ずフェイスアップスタッカを開いてフェイスアップで排出してください。

消耗品の寿命について

トナーカートリッジ

印刷密度*が5%のA4サイズの文書を横送りで片面印刷した場合、標準トナーカートリッジ装着時は約5,000枚印刷すると寿命になります。大容量トナーカートリッジ装着時は約15,000枚印刷すると寿命になります。
開封後1年経過すると印刷品質が低下しますので、新しいトナーカートリッジを準備してください。

イメージドラムカートリッジ

A4サイズの文書を1度に3枚ずつ横送りで片面印刷した場合、約20,000枚印刷すると寿命になります。
1枚ずつ印刷した場合は、約半分の印刷枚数で寿命になります。連続印刷では28,000枚に相当します。
開封後1年経過すると印刷品質が低下しますので、新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。

定着器ユニット

A4サイズの用紙を横送りで片面印刷した場合、約100,000枚印刷すると寿命になります。

ベルトユニット

A4サイズの用紙を1度に3枚ずつ横送りで片面印刷した場合、約100,000枚印刷すると寿命になります。
1枚ずつ印刷した場合は、約半分の印刷枚数で寿命になります。

廃棄トナーボックス

印刷密度*が5%のA4サイズの文書を横送りで片面印刷した場合、約30,000枚印刷すると寿命になります。

給紙ローラー

給紙ローラーは各トレイ毎に付いています。
各トレイ毎に約120,000枚印刷すると寿命になります。

* 印刷密度とは、1ページの印刷可能領域でトナーのついている面積の割合です。

諸注意

紙幣、有価証券などの印刷について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律　　刑法　第148条、第149条、第162条
　　　　　　通貨及証券模造取締法　第1条、第2条　等

電波障害防止について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
なお、オプションのフィニッシャーまたは長尺トレイを使用した場合、この装置はクラスA情報技術装置になり、この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

高調波規制について

この装置は、「高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品」です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

商標について

MICROLINEは株式会社沖データの商標です。
OKIは沖電気工業株式会社の登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
Apple、Macintosh、MacOS、EtherTalk、LaserWriterおよびTrueTypeは、米国および、他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
PostScriptは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。
Scalable FontはMonotype Imaging, Inc.からライセンスされています。
CG OmegaはMonotype Imaging, Inc.の製品です。
CG TimesはThe Monotype CorporationのライセンスをうけたTimes New Romanを基にしたMonotype Imaging, Inc.の製品です。
TaffyはAdobe Tekton Regularに対応するMonotype Imaging, Inc.の製品です。
CandidはAdobe Cartaに対応するMonotype Imaging, Inc.の製品です。
CG、Candid、TaffyはMonotype Imaging, Inc.の各国での登録商標または商標です。
Univers、Helvetica、Palatino、TimesはLinotype-Hell AGあるいはその子会社の各国での登録商標または商標です。
ITC Avant Garde Gothic、ITC Bookman、ITC Zapf DingbatsはInternational Typeface Corporationの各国での登録商標または商標です。
Arial、Times New Roman、Albertus、Gill SansはThe Monotype Corporation plc. の各国での登録商標または商標です。
WingdingsはMicrosoft Corporationの各国での登録商標または商標です。
Monotype Imaging, Inc.からライセンスされたMarigoldはArthur Bakerの各国での登録商標または商標です。
平成明朝体W3、平成角ゴシック体W5は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。許可無く複製することはできません。
この製品には、OpenSSL Toolkitでの使用のためにOpenSSL Projectによって開発されたソフトウェアが含まれます。(http://www.openssl.org)
その他各社名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。

本書について

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。
4. 本書の内容に関して、運用上の影響につきましては3項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

マニュアルの版権について

すべての権利は、株式会社沖データに属しています。無断で複製、転記、翻訳等を行なってはいけません。必ず、株式会社沖データの文書による承諾を得てください。

© 2008 Oki Data Corporation

付録

使用許諾契約

重要。お客様へのお願い

プリンタに付属のCD-ROMに含まれているプログラム（ただし、Adobe Readerは除くものとする）およびドキュメンテーションは株式会社沖データ（以下、沖データという）が提供するものです。
パッケージを開封する前に本ソフトウエア使用許諾契約書を必ずお読みください。
お客様がこのパッケージを開封された場合には、本契約に同意いただいたものとみなします。
もし、本契約の条項を承諾いただけない場合は、未開封のまま速やかにお客様が購入された販売店に返却してください。

1. 使用範囲
   お客様は、本ソフトウェアに対応する沖データプリンタを所有する場合に限り、当該プリンタに直接またはネットワークを通じて接続される複数のコンピュータにプログラムをインストールして、本ソフトウェアを使用することができます。また、お客様は、バックアップの目的として本ソフトウェアを一部複製することができます。

2. 財産権および義務
   (1) 本ソフトウェアおよびその複製物の著作権、版権、所有権は沖データまたは沖データのライセンサーにあります。本ソフトウェアの構成、編成、コードは沖データ及び沖データのライセンサーの業務上の重要な機密事項及び機密情報にあたります。本ソフトウェアは米国及び日本国の著作権法ならびに国際条約及びその使用される国において適用される法律の保護を受けており、書籍その他の著作物と同じに扱われなければなりません。
   (2) 第1条に定めた複製を除いて､本ソフトウェアの一部または全部の複製､貸与､レンタル､リース､譲渡､使用許諾することはできません。
   (3) お客様は本ソフトウェアを、修正、改変、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルしないことに同意します。
   (4) お客様には本契約で認められた権利を除き､本ソフトウェアに関するいかなる権利も付与されません。

3. 期間
   (1) お客様への本ソフトウェアの使用許諾は、本契約が解除されるまで有効です。
   (2) お客様は、本ソフトウェアおよびその複製物を全て破棄および消去することにより、本契約を解除することができます。
   (3) お客様が本契約の条件に違反した場合には、沖データは、お客様に対してライセンス契約の解除を行うことがあります。この様な解除が行われた場合には、お客様は本ソフトウェアおよびその複製物の全てを破棄および消去し、本ソフトウェアの使用を中止するものとします。

4. 保証
   (1) 沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアに関して、以下のことを含む一切の保証をするものではありません。
      ・本ソフトウェアを使用する事によってお客様の要望する性能または結果が得られること。
      ・本ソフトウェアに瑕疵がないこと。
      ・第三者の権利を侵害していないこと。
      ・特定の目的に適合していること。
   (2) 本ソフトウェアは、予告なく改良、変更することがあります。

5. 責任の限定
   沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアによって生じる、いかなる間接的、派生的、結果的、懲罰的、その他特別な損害、損失に対しても、沖データ及び沖データのライセンサーがたとえそのような損害の発生の可能性について知らされていたとしても、また、訴訟方式がどのようなものであろうとも、適用法で認められる限り、お客様に対して一切責任を負わないものとします。また、この使用許諾契約における本ソフトウェアまたは本ソフトウェアに関連して生じた、第三者からなされる一切の請求は、お客様が本ソフトウェアに対して支払った対価を越えないことに同意するものとします。米国の州や司法管轄区域の中には、本使用許諾契約に定める責任の除外および/または限定の一部または全部を許さないところもあるため、上記の責任除外・限定は、お客様に適用がないかもしれません。

6. 準拠法及び輸出管理規制
本契約中のうち、アドビソフトウェアについての使用許諾契約に関しては、契約の成立も含め、米国カリフォルニア州法を準拠法とし、アドビソフトウェアを除く本ソフトウェアについての使用許諾契約に関しては、契約の成立も含め日本法を準拠法とします。本契約は国際物品売買契約に関する国連条約には準拠しないものとし、その適用は明示的に排除されます。
もし、本契約の一部が無効で法的拘束力がないとされた場合には、本契約の他の部分の有効性には影響を与えず、他の部分は有効かつ法的拘束力をもつものとします。
本ソフトウェアは、米国および日本国の輸出管理法、その他の関連法令・規則で禁止されている国へは輸出されないものとし、またかかる法令・規則で禁止されている態様で使用されないものとします。
お客様は、適切な米国 及び日本政府の輸出許可を得ずに本ソフトウェアや本ソフトウェアから作られた製品を輸出、再輸出しないことに同意します。もし、お客様がこの条項に違反された場合、自動的にこの契約は解除されるものとします。

7. 完全な合意
お客様は、本契約を読んでこれを理解したこと、および本契約がお客様に対する本ソフトウェアのライセンスについて沖データとお客様との間の事前の口頭、書面またはその他の通信手段による一切の合意に優先するお客様と沖データとの間の完全かつ唯一の合意であることを確認します。また本契約に基づくお客様の義務は、本契約に基づいてライセンスされる権利の保有者すべてに対する義務を構成するものとします。

8. Notice to U.S. Government End Users（米国政府機関のエンドユーザへの注意）
The Software is "Commercial Items," as that term is defined at 48 C.F.R. Section 2.101, consisting of "commercial computer software" and "commercial computer software documentation," as such terms are used in 48 C.F.R. Section 12.212.
Consistent with 48 C.F.R. Section 12.212 or 48 C.F.R. Section 227.7202-1 through 227.7202-4,all US Government End Users acquired the Software with only those rights set forth herein.
本条項中で使用される"the Software"とは、本契約中で定義される本ソフトウェアを指すものとします。

9. 第三受益者
お客様は、本契約中アドビソフトウェアの使用許諾に関連した条項に関しては、アドビシステムズが本契約に対する第三受益者であるということをここに通知されたものとします。
この規定は、アドビシステムズの利益の為に、明確に規定されるもので、沖データに加えアドビシステムズも、アドビソフトウェアの使用許諾に関連した条項に関しては、権利行使ができるものとします。

※Adobe Reader の使用について
Adobe Readerは沖データがアドビシステム社との契約に基づきお客様に配布するものです。お客様はAdobe Readerに含まれているエンドユーザー使用許諾契約書に同意することにより、アドビシステム社からAdobe Readerの使用を許諾されることになります。

※商標について
Adobe、Adobe ReaderおよびPostScriptは米国およびその他の国におけるAdobe Systems Incorporatedの商標または登録商標です。
その他記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

索　引

索引

[アルファベット]

[ア行]

[カ行]

索引

[サ行]

[タ行]

[ナ行]

[ハ行]

[マ行]

[ヤ行]

[ラ行]

索引

オキカラーページプリンタ
MICROLINE 910PS/910PS-D

ユーザーズマニュアル（プリンタ機能編）

発行日　2013年 3月　第３版
発行者　株式会社 沖データ

44113001EE

株式会社 沖データ

お客様相談センター

0120-654-632

(携帯電話からは 0570-055-654)

ご注意：ナビダイヤルの通話料は、お客様のご負担となります。

受付時間　9:00～20:00 月曜日～金曜日
9:00～17:00 土曜日
（ただし 祝日、年末年始等を除く）

44113001EE Rev3